

周南市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査に関する調査

報告書

令和5年7月

周 南 市

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
7 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」結果の分析について	2
II 調査結果	5
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	5
回答者属性	5
問1 あなたのご家族や生活状況について	6
問2 からだを動かすことについて	13
問3 食べることについて	22
問4 毎日の生活について	29
問5 地域での活動について	38
問6 たすけあいについて	43
問7 健康について	47
問8 認知症について	53
問9 毎日の生活について	56
問10 フレイルについて	59
問11 医療や介護について	60
在宅介護実態調査に関する調査	62
1 基本調査項目（A票）	62
2 主な介護者用の調査項目（B票）	72
3 要介護認定データ	76
4 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討	81
5 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討	109
6 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討	128
7 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討	139
8 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討	149
9 サービス未利用の理由など	156

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第10次老人保健福祉計画」及び「第9期介護保険事業計画」にて、高齢者に関する福祉・介護保険ニーズを的確に把握し、高齢者福祉、老人保健、介護保険等全般にわたる課題・問題点を抽出し分析することにより、地域の実情や特性を生かした計画を作成することを目的に実施しました。

2 調査対象

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：周南市在住の65歳以上を無作為抽出
在宅介護実態調査：市の認定調査員により聞き取り調査

3 調査期間

令和5年5月

4 調査方法

郵送配付・郵送回収方式

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	2000 通	1,425 通	71.3%
在宅介護実態調査	600 通	353 通	58.8%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

7 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」結果の分析について

本報告書は、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することに主眼を置き、「介護予防・フレイル対策、認知症予防」へとつなげていくための、基礎調査として位置づけられています。

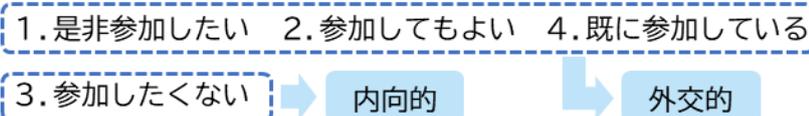
フレイルとは加齢とともに体や心の働き、社会的なつながりなどが弱くなった状態のことを指し、予防に取り組むことでその進行を緩め健康な状態に戻すことも可能であることから、高齢者をタイプ別に分類し、虚弱高齢者を把握する項目とのクロス集計・分析を行います。

なお、高齢者の「タイプ別分類」は、下記に示すように問「週に1回以上は外出していますか」及び問「健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思いますか」の設問より判定しています。

問 週に1回以上は外出していますか。



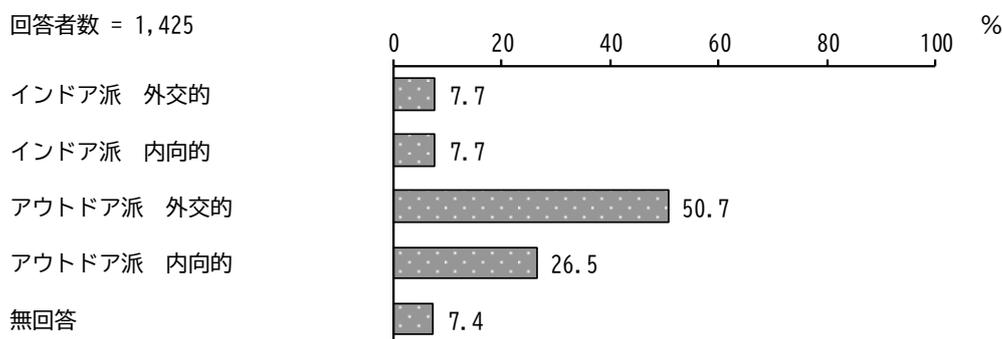
問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。



タイプ別分類	特性	想定される事業の方向性
インドア派 外交的	現在は、自宅の中で楽しむ志向が強いが、潜在的な外交的志向がある	・介護予防事業、サロンへの参加促進 ・ボランティア等への参加促進 など
インドア派 内向的	現在、今後も、自宅の中で楽しむ志向が強い	・介護予防など健康情報の提供 ・生涯学習情報の提供 ・在宅生活を支援するための情報提供 など
アウトドア派 外交的	自宅の外で楽しむ志向が強く、外交的志向もある	・介護予防事業、サロンへの参加促進 ・各種事業の運営者との育成支援 ・ボランティア等への参加促進 など
アウトドア派 内向的	自宅の外で楽しむ志向が強いが、外交的志向はあまりない	・介護予防など健康情報の提供 ・生涯学習情報の提供 ・在宅生活を支援するための情報提供 など

タイプ別

「アウトドア派 外交的」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「アウトドア派 内向的」の割合が 26.5%となっています。



【性・年齢別】

性・年齢別にみると、男性 85～89 歳で「アウトドア派内向的」の割合が、女性 65～69 歳で「アウトドア派外交的」の割合が、男性 75～79 歳で「アウトドア派内向的」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	インドア派 外交的	インドア派 内向的	アウトドア派 外交的	アウトドア派 内向的	無回答
全 体	1425	7.7	7.7	50.7	26.5	7.4
男性 65～69 歳	145	6.2	7.6	54.5	29.0	2.8
男性 70～74 歳	155	4.5	4.5	54.8	31.6	4.5
男性 75～79 歳	132	9.8	7.6	47.0	31.8	3.8
男性 80～84 歳	105	11.4	14.3	44.8	23.8	5.7
男性 85～89 歳	42	4.8	9.5	40.5	35.7	9.5
男性 90 歳以上	1	—	—	—	100.0	—
女性 65～69 歳	168	6.0	5.4	58.3	25.0	5.4
女性 70～74 歳	227	5.3	5.7	54.2	29.1	5.7
女性 75～79 歳	202	8.4	5.0	49.5	26.2	10.9
女性 80～84 歳	147	10.9	10.9	50.3	17.7	10.2
女性 85～89 歳	74	13.5	17.6	32.4	16.2	20.3
女性 90 歳以上	3	33.3	—	—	33.3	33.3

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別にみると、中央3で「アウトドア派内向的」の割合が、中央4で「アウトドア派外交的」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	インドア派 外交的	インドア派 内向的	アウトドア派 外交的	アウトドア派 内向的	無回答
全 体	1425	7.7	7.7	50.7	26.5	7.4
東部	200	8.5	9.5	50.0	24.0	8.0
中央1	191	7.3	10.5	48.7	25.1	8.4
中央2	192	3.1	8.9	49.0	30.2	8.9
中央3	183	2.7	7.1	50.8	34.4	4.9
中央4	198	3.5	5.1	58.6	27.8	5.1
西部	207	13.0	5.8	49.8	23.7	7.7
北部	208	15.4	8.7	44.7	24.0	7.2

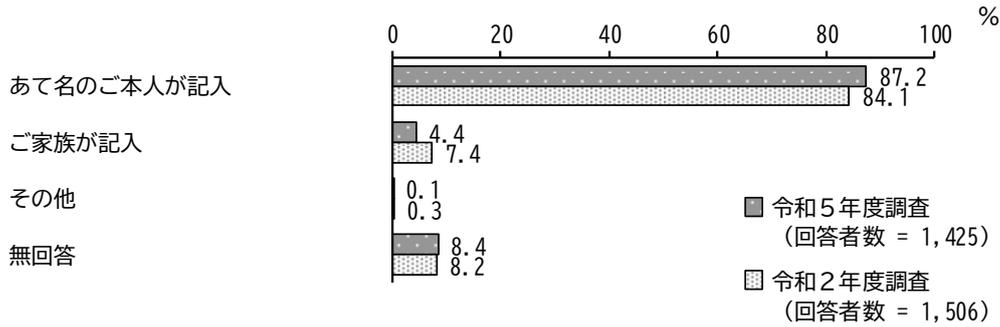
Ⅱ 調査結果

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

回答者属性

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

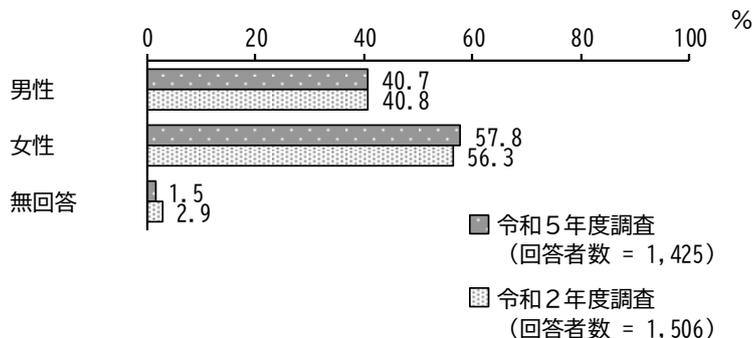
「あて名のご本人が記入」の割合が87.2%、「ご家族が記入」の割合が4.4%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問1 あなたのご家族や生活状況について

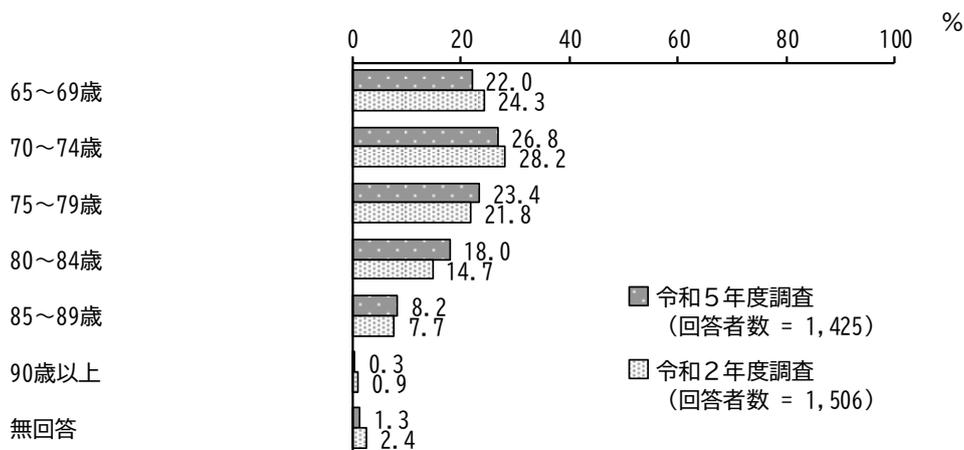
(1) 性別

「男性」の割合が40.7%、「女性」の割合が57.8%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



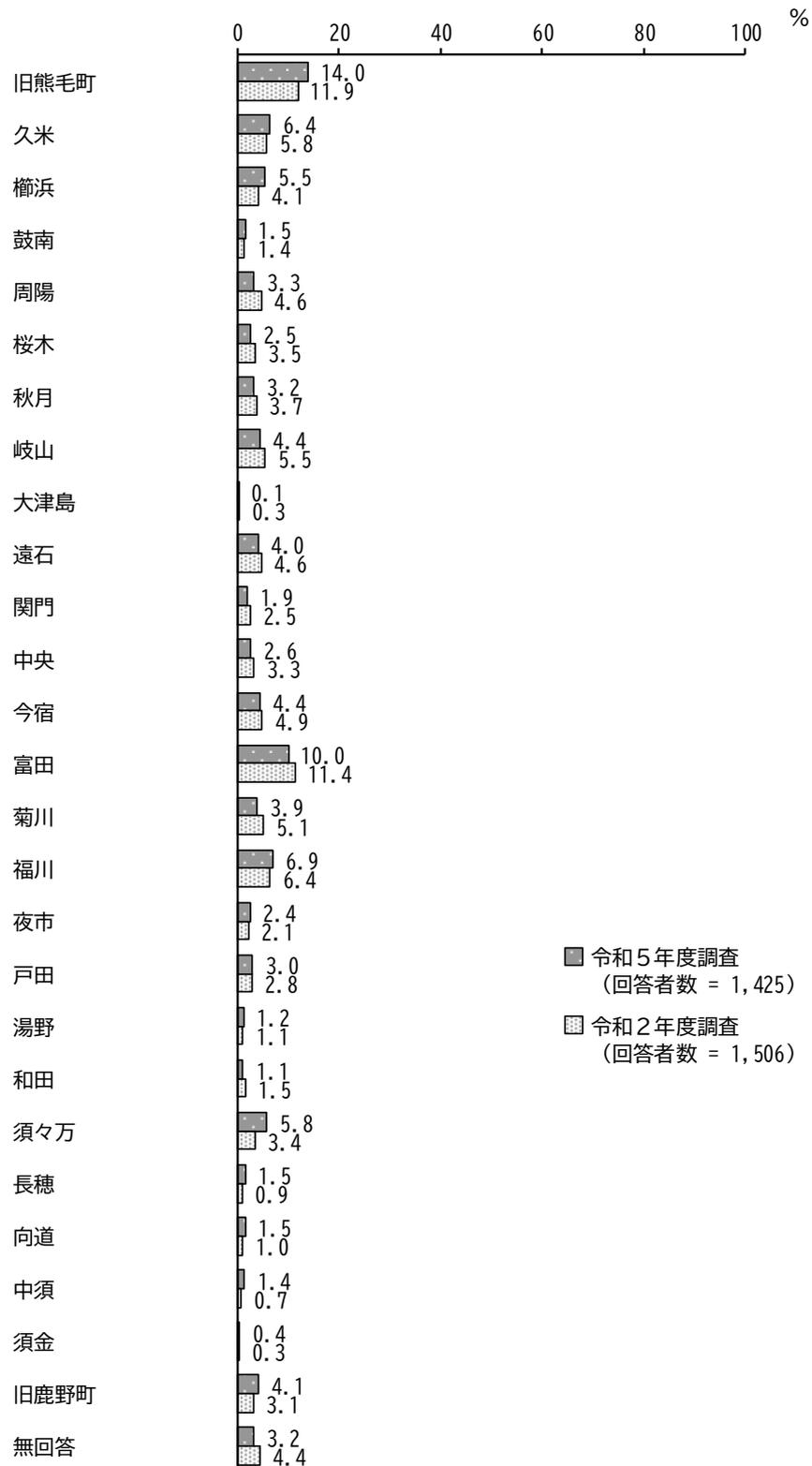
(2) 年齢

「70～74歳」の割合が26.8%と最も高く、次いで「75～79歳」の割合が23.4%、「65～69歳」の割合が22.0%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 居住地区

「旧熊毛町」の割合が14.0%と最も高く、次いで「富田」の割合が10.0%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【家族構成別】

家族構成別にみると、大きな差はみられません。

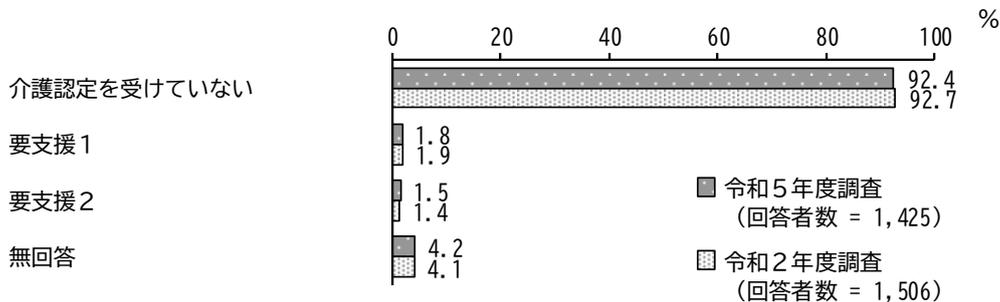
単位：%

区分	回答者数 (件)	旧熊毛町	久米	櫛浜	鼓南	周陽	桜木	秋月	岐山	大津島	遠石	関門	中央	今宿
全 体	1425	14.0	6.4	5.5	1.5	3.3	2.5	3.2	4.4	0.1	4.0	1.9	2.6	4.4
1人暮らし	289	14.9	5.9	5.2	2.1	4.8	3.1	6.2	4.5	—	2.8	3.1	3.8	6.2
夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)	650	14.0	6.3	5.5	1.4	3.2	2.2	3.4	4.9	0.3	4.2	1.1	2.6	4.3
夫婦2人暮らし (配偶者 64歳以下)	58	15.5	5.2	6.9	1.7	1.7	1.7	—	3.4	—	6.9	5.2	—	3.4
息子・娘との2世帯	165	11.5	6.1	4.8	0.6	4.2	2.4	1.8	2.4	—	5.5	1.8	2.4	4.8
その他	223	15.2	7.2	6.7	1.8	1.8	2.2	0.9	3.6	—	3.6	2.2	2.2	1.8

区分	富田	菊川	福川	夜市	戸田	湯野	和田	須々方	長穂	向道	中須	須金	旧鹿野町	無回答
全 体	10.0	3.9	6.9	2.4	3.0	1.2	1.1	5.8	1.5	1.5	1.4	0.4	4.1	3.2
1人暮らし	6.6	3.1	4.8	1.0	2.1	1.4	1.7	4.8	1.0	1.7	2.4	—	3.5	3.1
夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)	11.2	3.1	7.7	2.5	3.2	1.5	0.5	5.5	1.5	1.2	1.1	0.6	3.4	3.5
夫婦2人暮らし (配偶者 64歳以下)	10.3	1.7	10.3	3.4	3.4	1.7	—	8.6	—	1.7	—	—	5.2	1.7
息子・娘との2世帯	11.5	6.1	8.5	1.8	3.0	—	0.6	7.3	1.2	1.2	1.2	—	6.7	2.4
その他	9.4	5.4	5.8	2.7	4.0	—	2.2	6.3	3.1	2.2	0.9	0.4	4.9	3.1

(4) 介護認定の状況

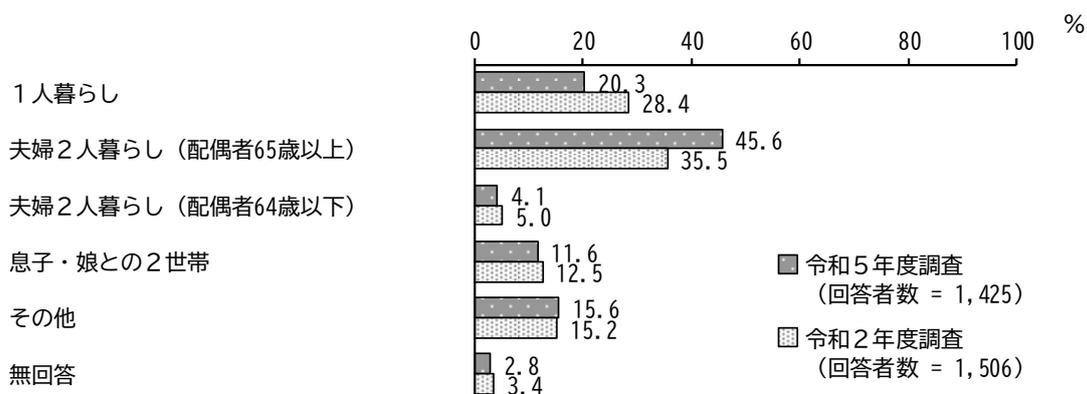
「介護認定を受けていない」の割合が92.4%と最も高くなっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 家族構成をお教えてください

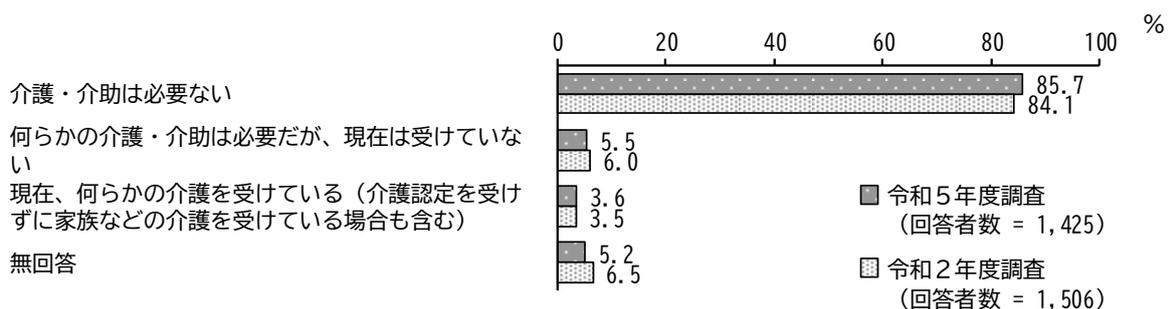
「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が45.6%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が20.3%、「息子・娘との2世帯」の割合が11.6%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が増加しています。一方、「1人暮らし」の割合が減少しています。



(6) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

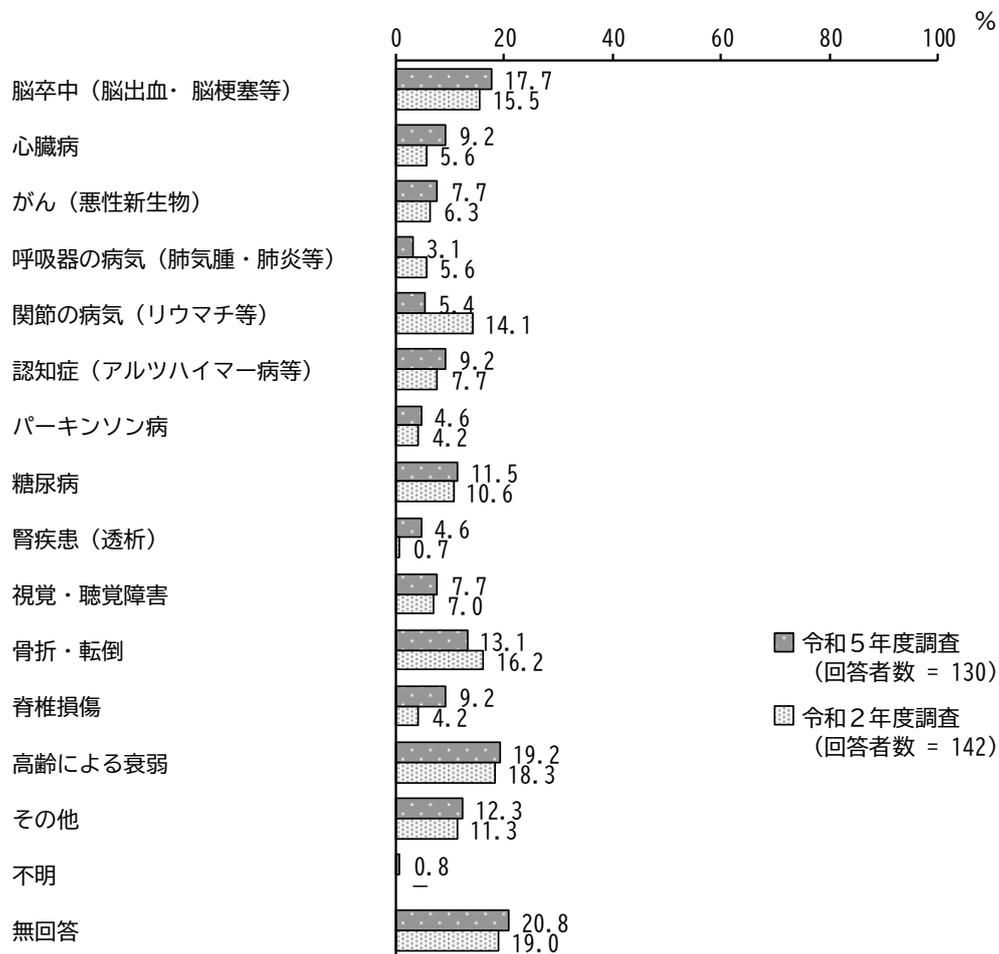
「介護・介助は必要ない」の割合が85.7%と最も高くなっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

「高齢による衰弱」の割合が19.2%と最も高く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の割合が17.7%、「骨折・転倒」の割合が13.1%となっています。

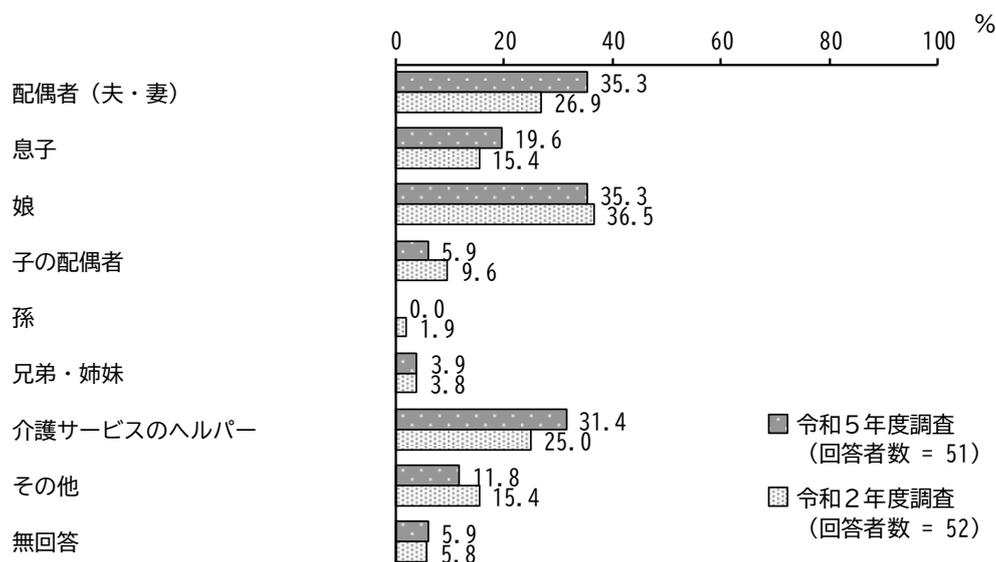
令和2年度調査と比較すると、「関節の病気（リウマチ等）」の割合が減少しています。



②主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

「配偶者（夫・妻）」、「娘」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」の割合が 31.4%となっています。

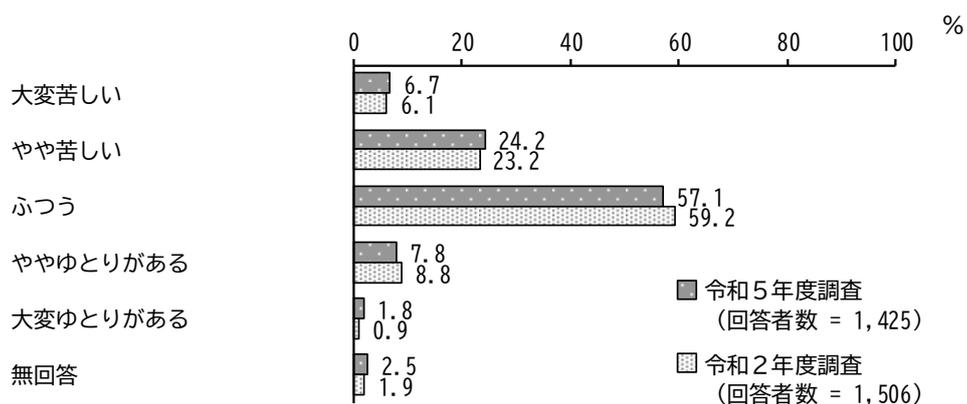
令和2年度調査と比較すると、「配偶者（夫・妻）」「介護サービスのヘルパー」の割合が増加しています。



（7）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

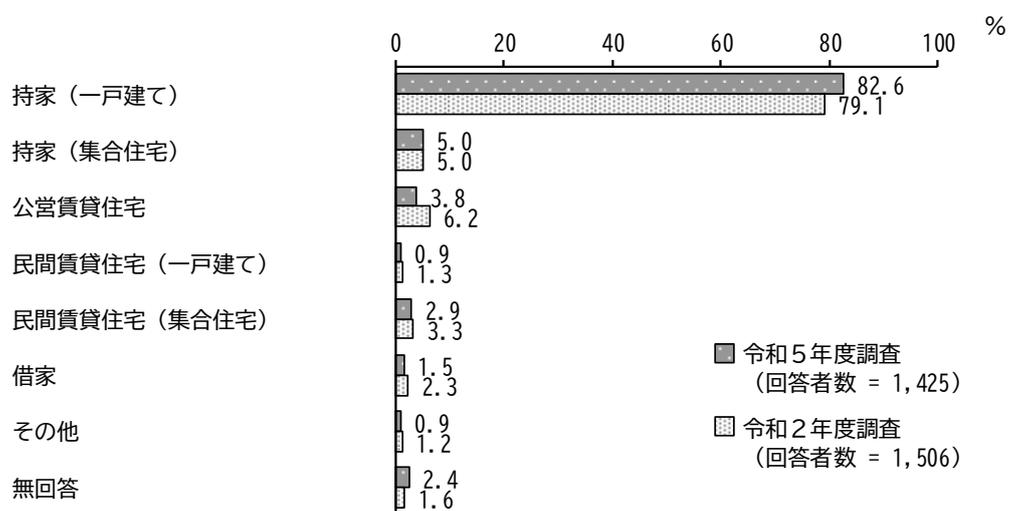
「ふつう」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が 24.2%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

「持家（一戸建て）」の割合が82.6%と最も高くなっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

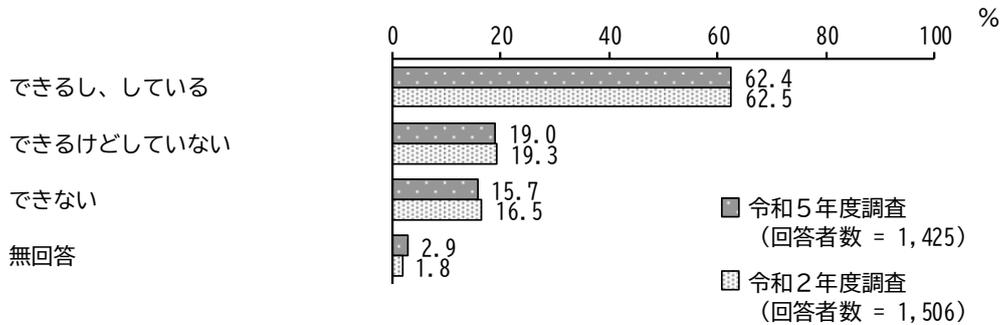


問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

「できるし、している」の割合が62.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が19.0%、「できない」の割合が15.7%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派内向的で「できない」の割合が、インドア派外交的で「できるけどしていない」「できない」の割合が高くなっています。

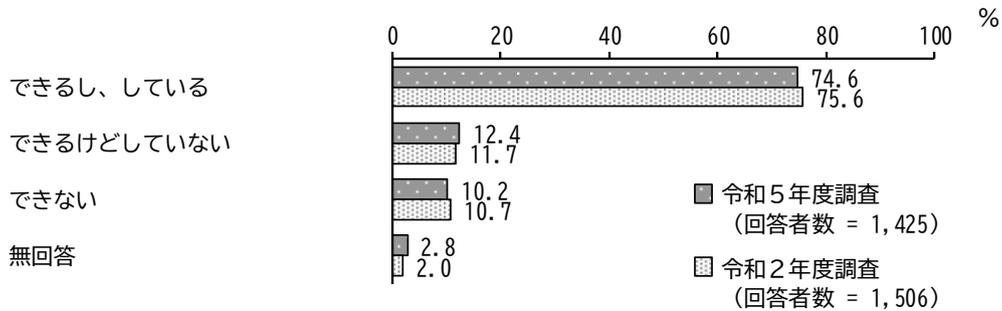
単位：%

区分	回答者数(件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体	1425	62.4	19.0	15.7	2.9
インドア派 外交的	110	44.5	29.1	24.5	1.8
インドア派 内向的	110	37.3	20.9	41.8	—
アウトドア派 外交的	722	70.9	18.1	9.0	1.9
アウトドア派 内向的	378	64.3	18.3	15.3	2.1

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

「できるし、している」の割合が74.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が12.4%、「できない」の割合が10.2%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派内向的で「できない」の割合が、インドア派外交的で「できるけどしていない」の割合が、アウトドア派外交的で「できるし、している」の割合が高くなっています。

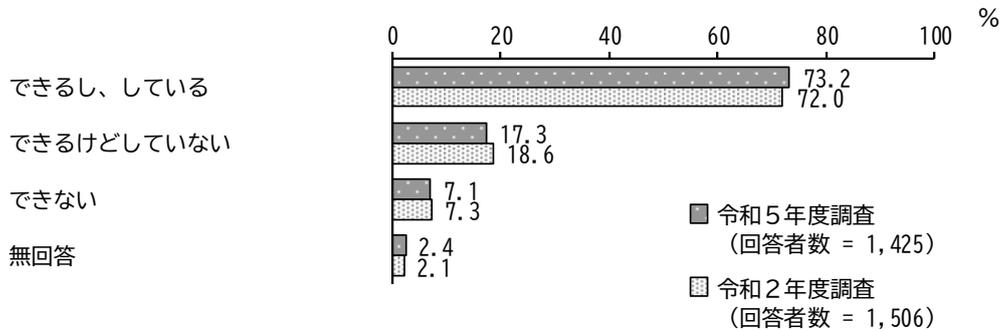
単位：%

区分	回答者数 (件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全 体	1425	74.6	12.4	10.2	2.8
インドア派 外交的	110	59.1	22.7	17.3	0.9
インドア派 内向的	110	50.0	13.6	36.4	—
アウトドア派 外交的	722	83.1	10.0	4.8	2.1
アウトドア派 内向的	378	75.4	13.5	8.7	2.4

(3) 15分位続けて歩いていますか

「できるし、している」の割合が73.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.3%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派外交的で「できるけどしていない」の割合が、アウトドア派外交的で「できるし、している」の割合が、インドア派内向的で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

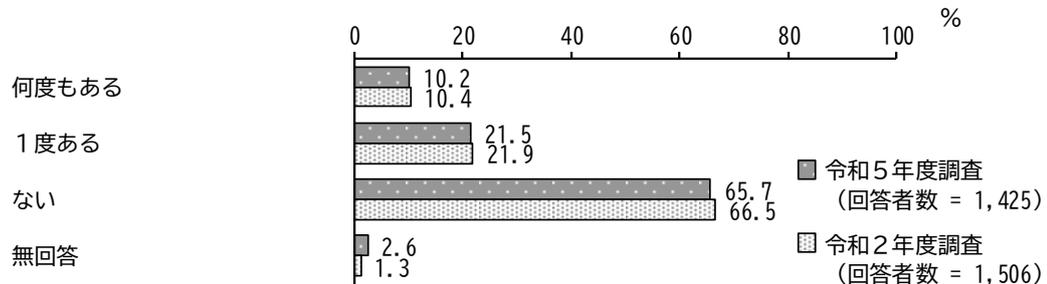
単位：%

区分	回答者数(件)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体	1425	73.2	17.3	7.1	2.4
インドア派 外交的	110	64.5	26.4	9.1	—
インドア派 内向的	110	46.4	23.6	29.1	0.9
アウトドア派 外交的	722	80.5	14.7	3.6	1.2
アウトドア派 内向的	378	74.1	18.3	5.0	2.6

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

「ない」の割合が65.7%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が21.5%、「何でもある」の割合が10.2%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派内向的で「何でもある」の割合が、インドア派外交的で「1度ある」の割合が高くなっています。

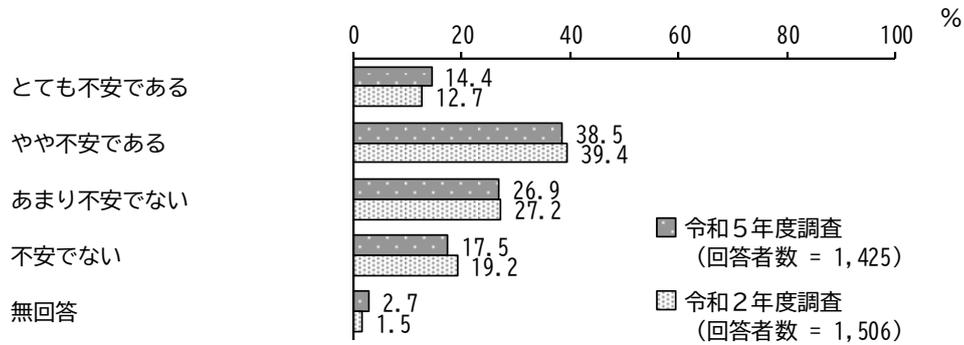
単位：%

区分	回答者数(件)	何でもある	1度ある	ない	無回答
全 体	1425	10.2	21.5	65.7	2.6
インドア派 外交的	110	8.2	30.0	60.9	0.9
インドア派 内向的	110	23.6	20.9	55.5	—
アウトドア派 外交的	722	8.0	21.6	68.8	1.5
アウトドア派 内向的	378	9.8	20.1	67.7	2.4

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

「やや不安である」の割合が38.5%と最も高く、次いで「あまり不安でない」の割合が26.9%、「不安でない」の割合が17.5%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派内向的で「とても不安である」の割合が、インドア派外交的で「とても不安である」「やや不安である」の割合が高くなっています。

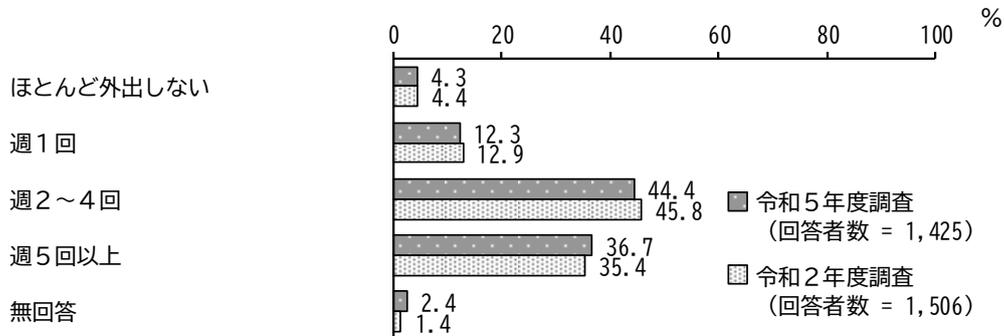
単位：%

区分	回答者数 (件)	とても不安である	やや不安である	あまり不安でない	不安でない	無回答
全 体	1425	14.4	38.5	26.9	17.5	2.7
インドア派 外交的	110	25.5	47.3	17.3	10.0	—
インドア派 内向的	110	35.5	43.6	15.5	5.5	—
アウトドア派 外交的	722	8.7	37.3	32.7	19.5	1.8
アウトドア派 内向的	378	14.0	37.3	24.9	21.2	2.6

(6) 週に1回以上は外出していますか

「週2～4回」の割合が44.4%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が36.7%、「週1回」の割合が12.3%となっています。

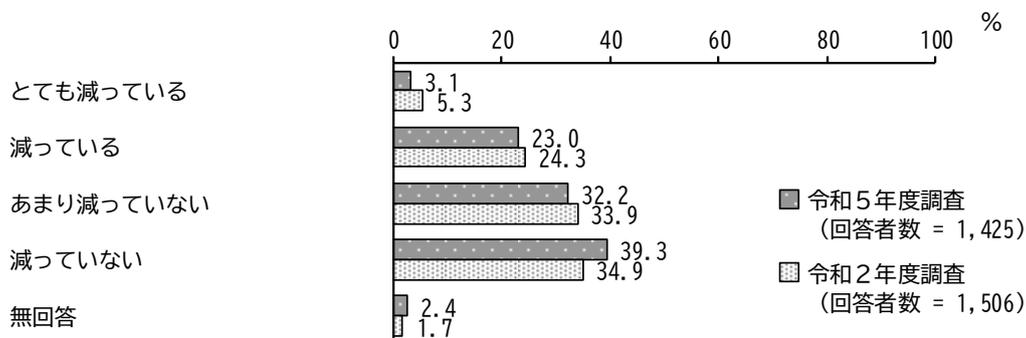
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

「減っていない」の割合が39.3%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が32.2%、「減っている」の割合が23.0%となっています。

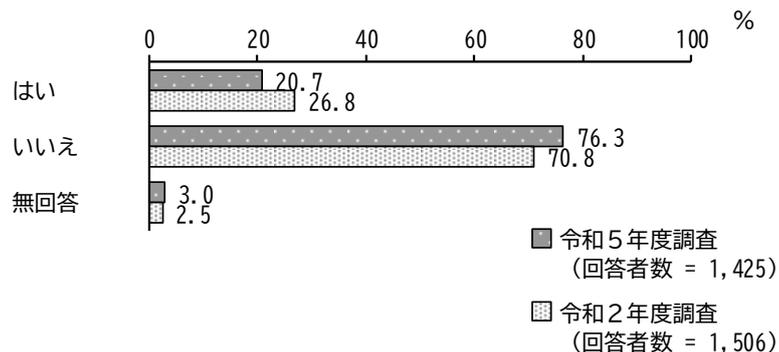
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) 外出を控えていますか

「はい」の割合が20.7%、「いいえ」の割合が76.3%となっています。

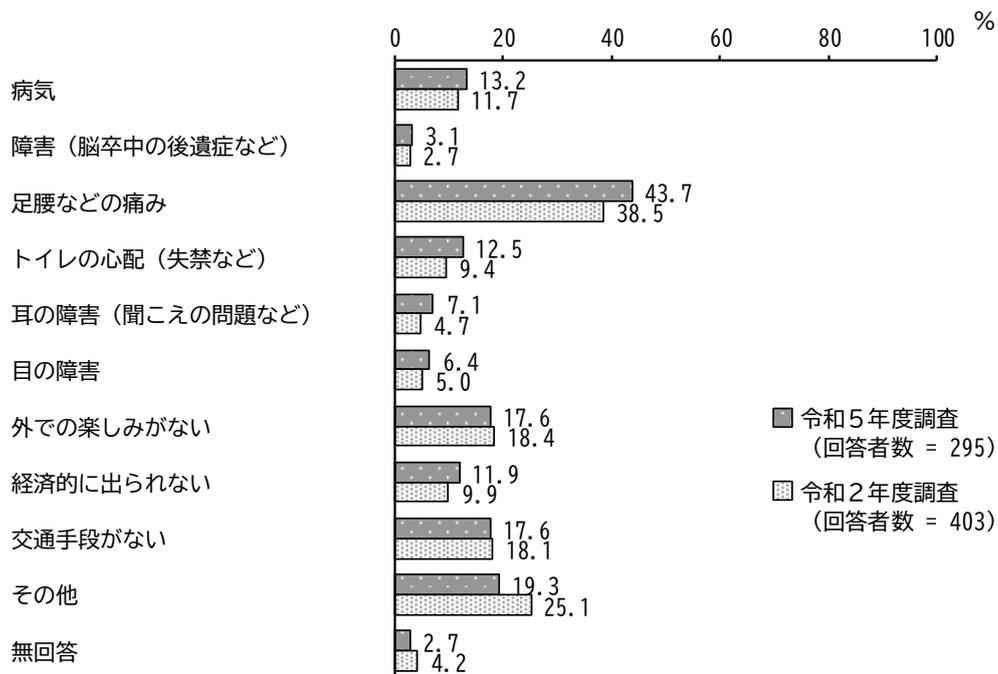
令和2年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。一方、「はい」の割合が減少しています。



①外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）

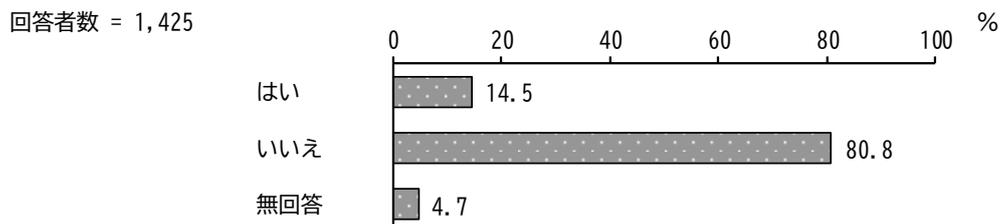
「足腰などの痛み」の割合が43.7%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」、「交通手段がない」の割合が17.6%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「足腰などの痛み」の割合が増加しています。



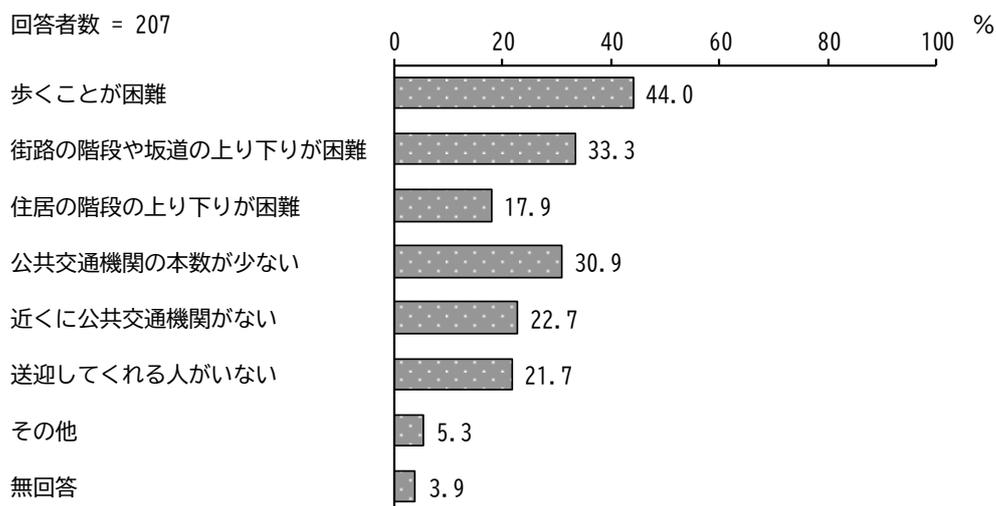
(9) あなたは、ご自宅からの外出に困難を感じていますか

「はい」の割合が14.5%、「いいえ」の割合が80.8%となっています。



①どのような理由で困難を感じていますか (いくつでも)

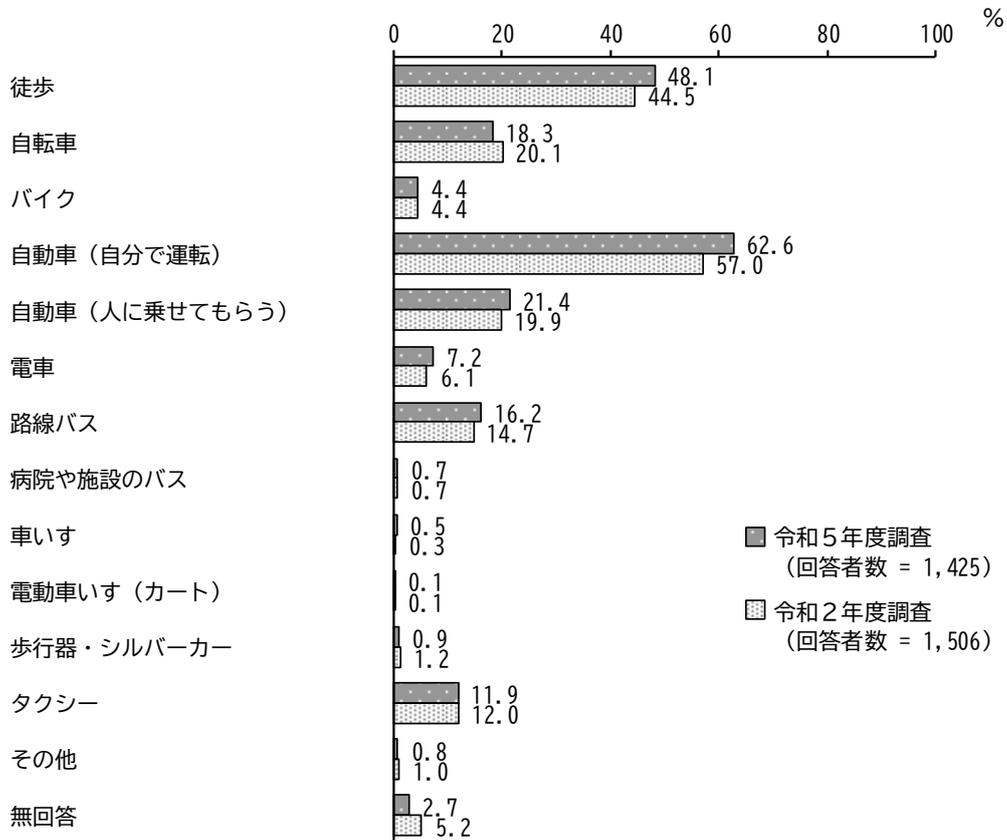
「歩くことが困難」の割合が44.0%と最も高く、次いで「街路の階段や坂道の上下りが困難」の割合が33.3%、「公共交通機関の本数が少ない」の割合が30.9%となっています。



(10) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

「自動車 (自分で運転)」の割合が 62.6%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 48.1%、「自動車 (人に乗せてもらう)」の割合が 21.4%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「自動車 (自分で運転)」の割合が増加しています。



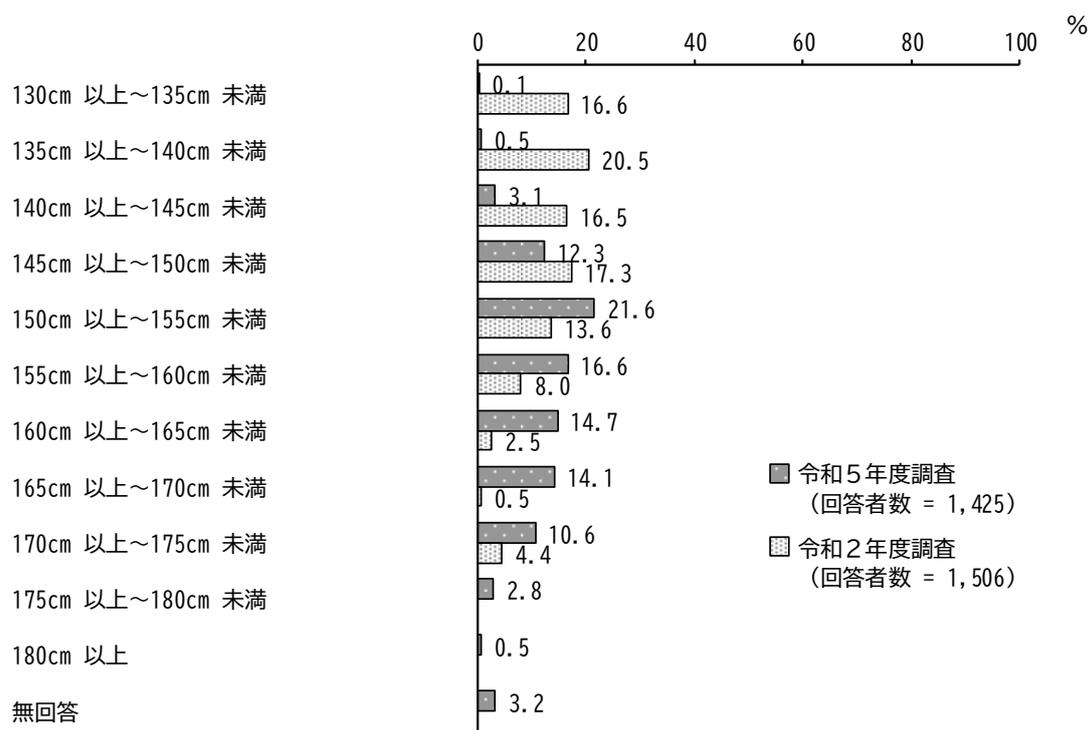
問3 食べることについて

(1) 身長・体重

身長

「150cm 以上～155cm 未満」の割合が21.6%と最も高く、次いで「155cm 以上～160cm 未満」の割合が16.6%、「160cm 以上～165cm 未満」の割合が14.7%となっています。

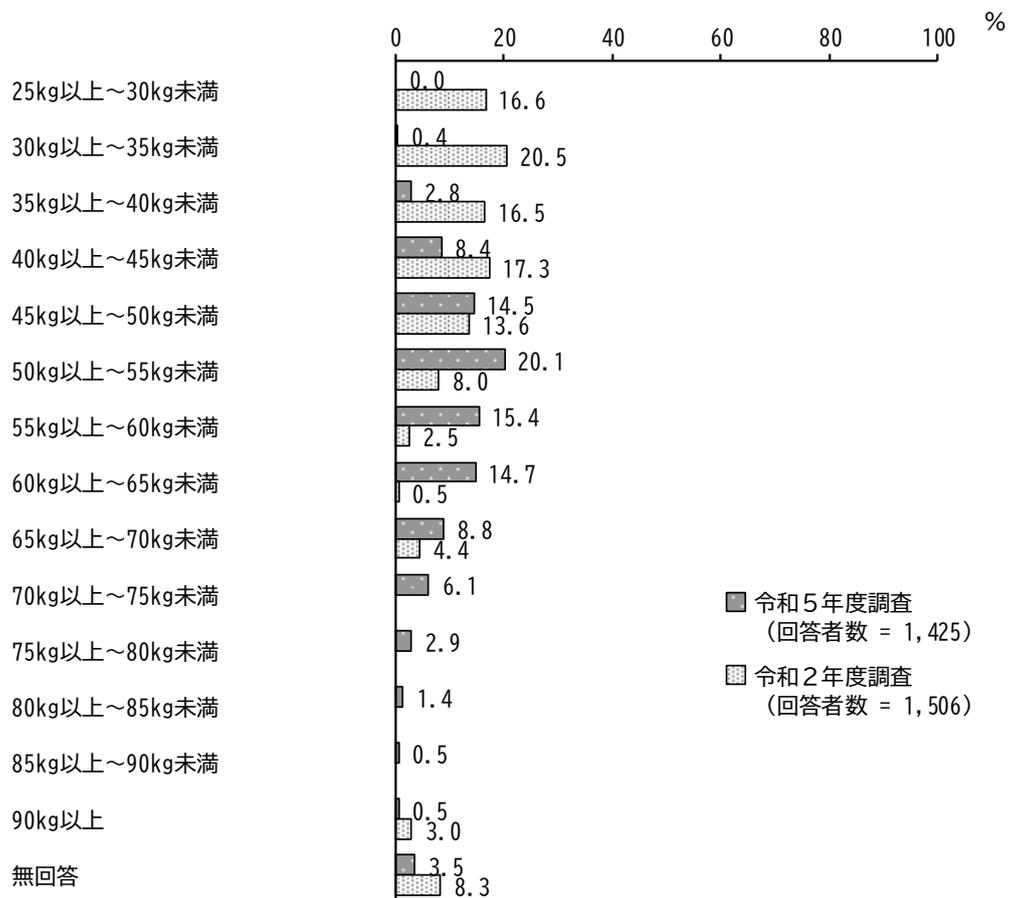
令和2年度調査と比較すると、「150cm 以上～155cm 未満」「155cm 以上～160cm 未満」「160cm 以上～165cm 未満」「165cm 以上～170cm 未満」「170cm 以上～175cm 未満」の割合が増加しています。一方、「130cm 以上～135cm 未満」「135cm 以上～140cm 未満」「140cm 以上～145cm 未満」の割合が減少しています。



体重

「50kg 以上～55kg 未満」の割合が 20.1%と最も高く、次いで「55kg 以上～60kg 未満」の割合が 15.4%、「60kg 以上～65kg 未満」の割合が 14.7%となっています。

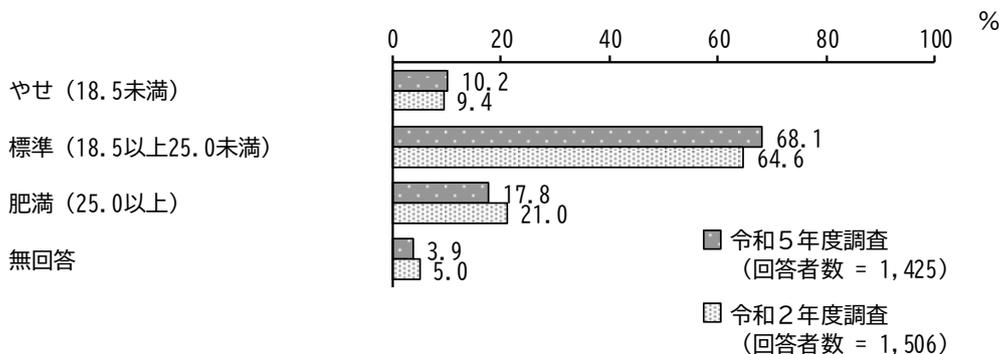
令和2年度調査と比較すると、「50kg 以上～55kg 未満」「55kg 以上～60kg 未満」「60kg 以上～65kg 未満」「70kg 以上～75kg 未満」の割合が増加しています。一方、「25kg 以上～30kg 未満」「30kg 以上～35kg 未満」「35kg 以上～40kg 未満」「40kg 以上～45kg 未満」の割合が減少しています。



BMI

「標準（18.5以上25.0未満）」の割合が68.1%と最も高く、次いで「肥満（25.0以上）」の割合が17.8%、「やせ（18.5未満）」の割合が10.2%となっています。

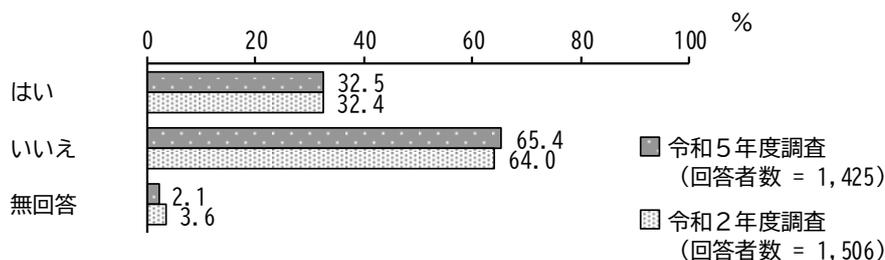
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

「はい」の割合が32.5%、「いいえ」の割合が65.4%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

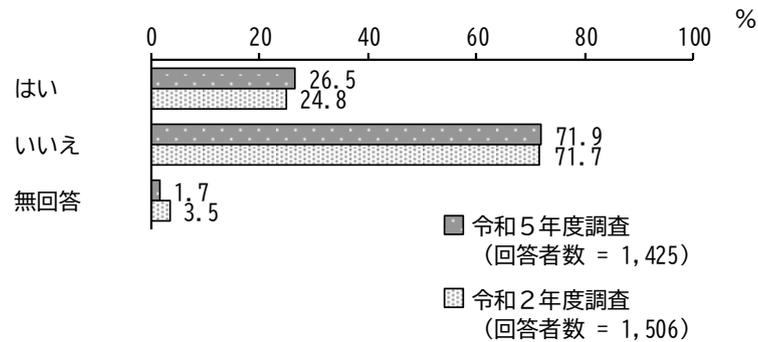
タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全体	1425	32.5	65.4	2.1
インドア派 外交的	110	40.9	59.1	—
インドア派 内向的	110	50.9	48.2	0.9
アウトドア派 外交的	722	29.9	69.5	0.6
アウトドア派 内向的	378	31.2	68.0	0.8

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」の割合が26.5%、「いいえ」の割合が71.9%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

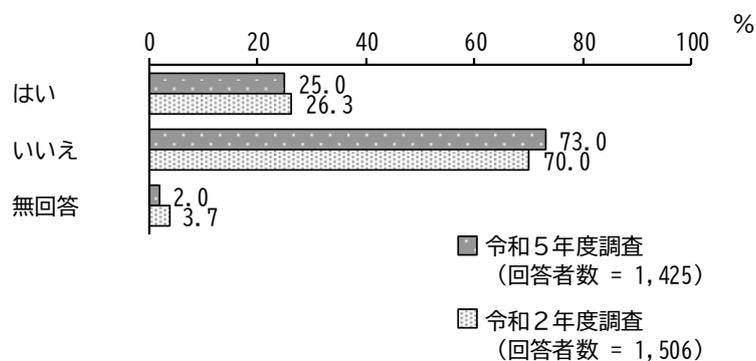
タイプ別にみると、インドア派内向的で「はい」の割合が、インドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	26.5	71.9	1.7
インドア派 外交的	110	20.0	80.0	—
インドア派 内向的	110	45.5	54.5	—
アウトドア派 外交的	722	25.3	74.4	0.3
アウトドア派 内向的	378	25.9	74.1	—

(4) 口の渴きが気になりますか

「はい」の割合が25.0%、「いいえ」の割合が73.0%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

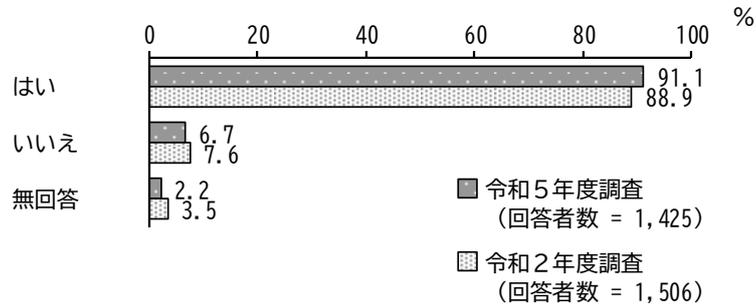
タイプ別にみると、インドア派内向的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	25.0	73.0	2.0
インドア派 外交的	110	29.1	70.0	0.9
インドア派 内向的	110	37.3	61.8	0.9
アウトドア派 外交的	722	24.0	75.6	0.4
アウトドア派 内向的	378	24.6	75.4	—

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

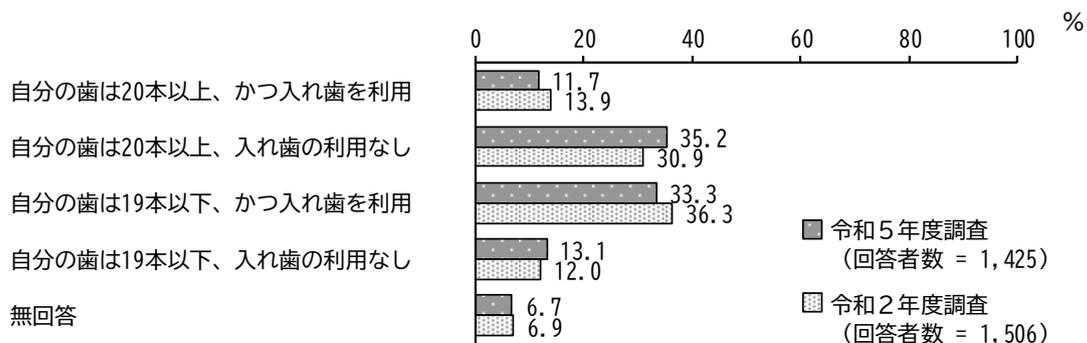
「はい」の割合が91.1%、「いいえ」の割合が6.7%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

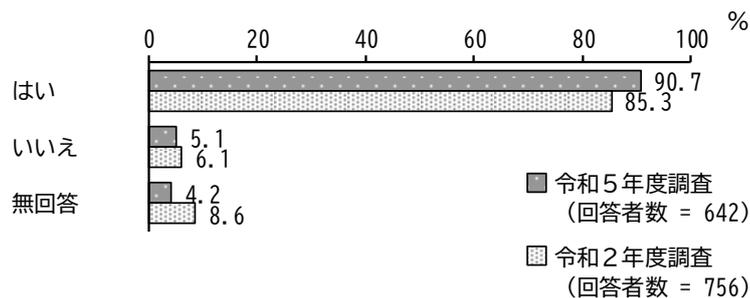
「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が35.2%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が33.3%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が13.1%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



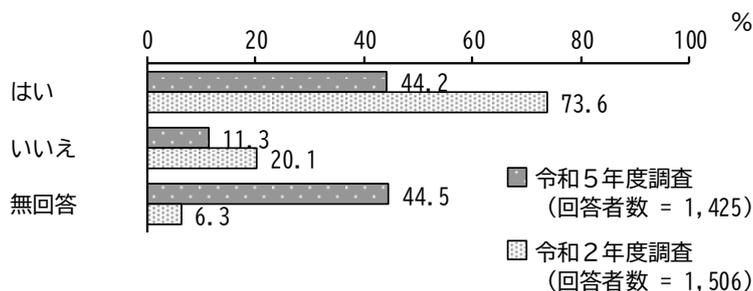
① 毎日入れ歯の手入れをしていますか

「はい」の割合が90.7%、「いいえ」の割合が5.1%となっています。
令和2年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



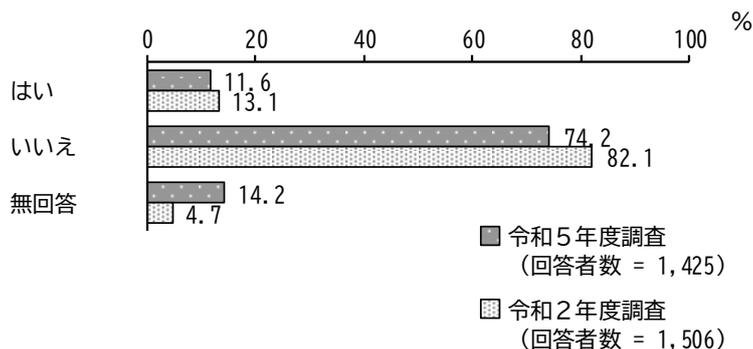
②噛み合わせは良いですか

「はい」の割合が44.2%、「いいえ」の割合が11.3%となっています。
 令和2年度調査と比較すると、「はい」「いいえ」の割合が減少しています。



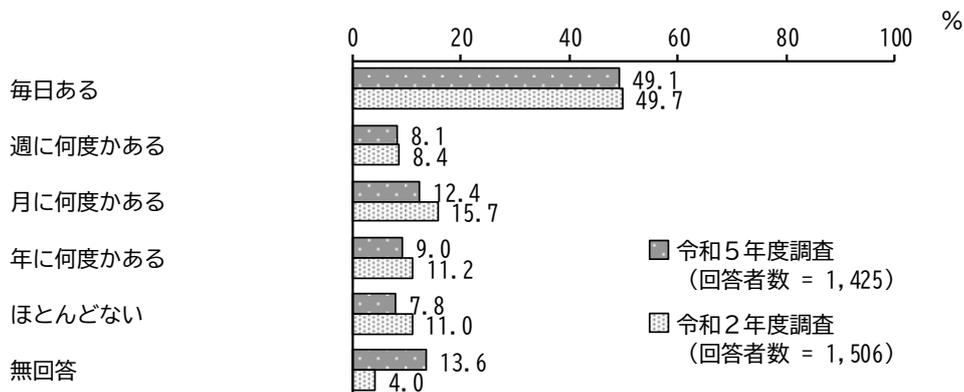
(7) この6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「はい」の割合が11.6%、「いいえ」の割合が74.2%となっています。
 令和2年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



(8) どなたかと食事をとる機会がありますか

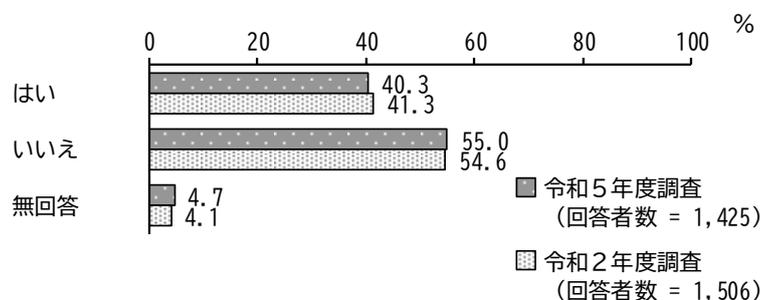
「毎日ある」の割合が49.1%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が12.4%となっています。
 令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

「はい」の割合が40.3%、「いいえ」の割合が55.0%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

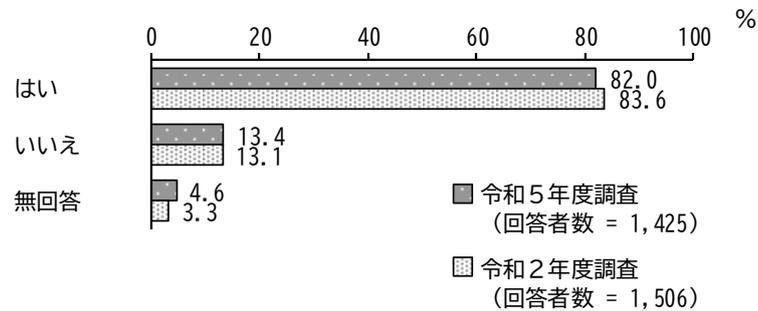
タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	40.3	55.0	4.7
インドア派 外交的	110	45.5	50.0	4.5
インドア派 内向的	110	47.3	50.9	1.8
アウトドア派 外交的	722	38.4	57.9	3.7
アウトドア派 内向的	378	41.0	54.5	4.5

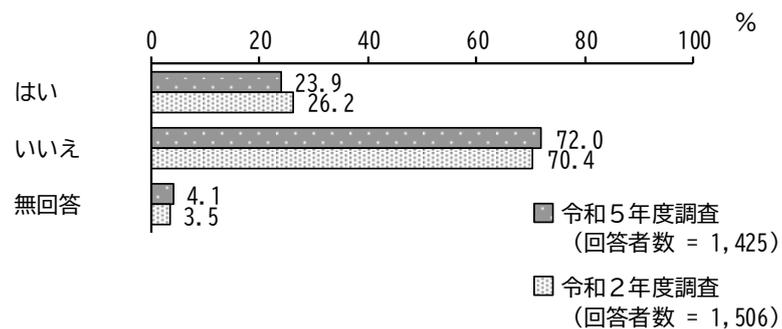
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」の割合が82.0%、「いいえ」の割合が13.4%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

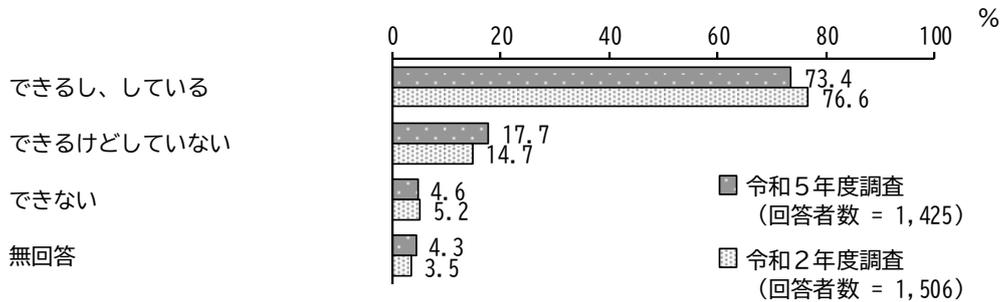
「はい」の割合が23.9%、「いいえ」の割合が72.0%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

「できるし、している」の割合が73.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が17.7%となっています。

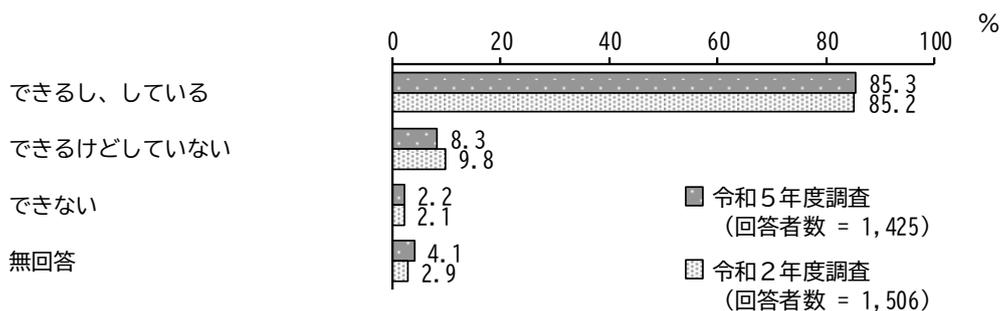
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

「できるし、している」の割合が85.3%と最も高くなっています。

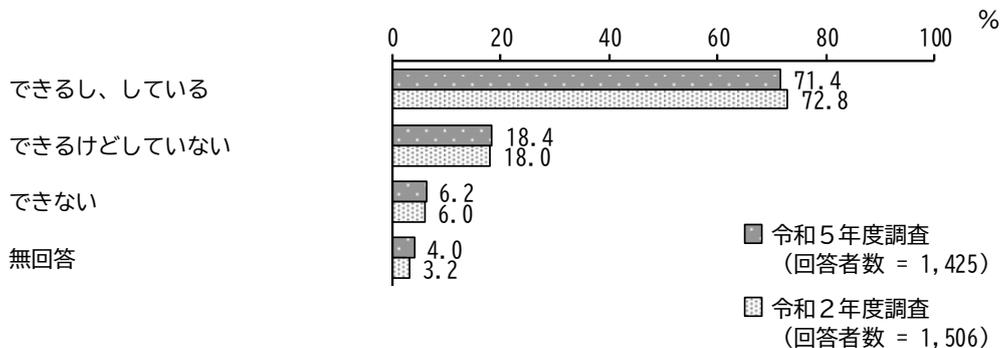
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 自分で食事の用意をしていますか

「できるし、している」の割合が71.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が18.4%となっています。

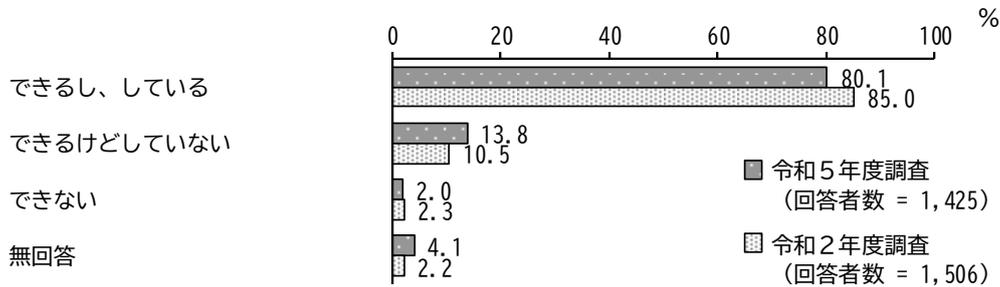
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

「できるし、している」の割合が80.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.8%となっています。

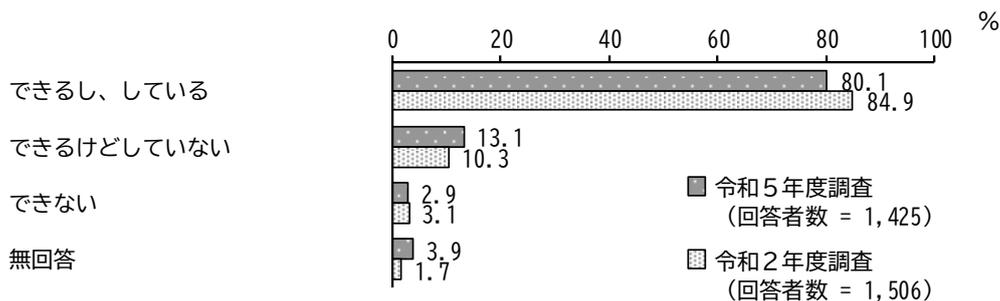
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

「できるし、している」の割合が80.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.1%となっています。

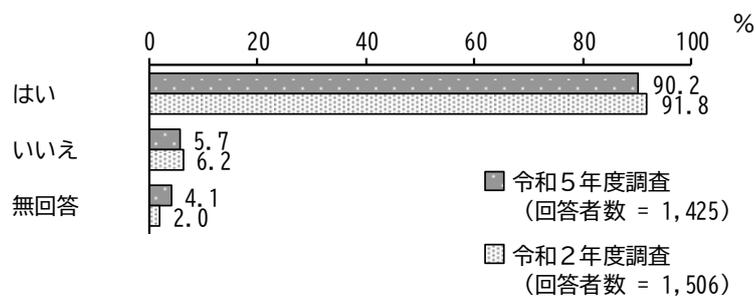
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

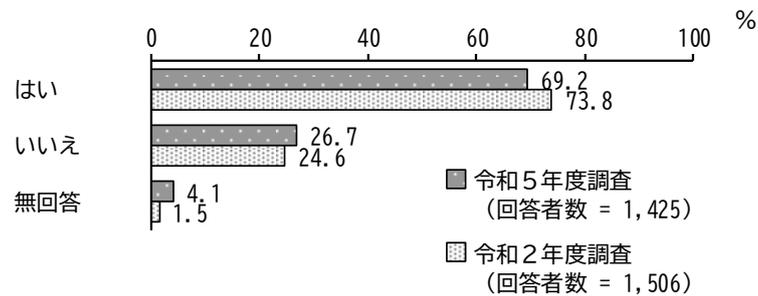
「はい」の割合が90.2%、「いいえ」の割合が5.7%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



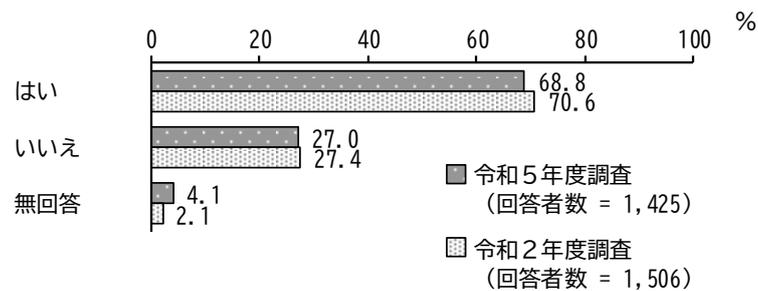
(10) 新聞を読んでいますか

「はい」の割合が69.2%、「いいえ」の割合が26.7%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」の割合が68.8%、「いいえ」の割合が27.0%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

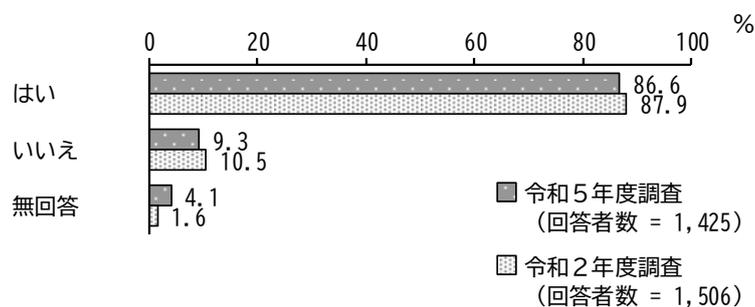
タイプ別にみると、インドア派内向的、アウトドア派内向的で「いいえ」の割合が、アウトドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	68.8	27.0	4.1
インドア派 外交的	110	70.9	25.5	3.6
インドア派 内向的	110	56.4	41.8	1.8
アウトドア派 外交的	722	77.0	19.7	3.3
アウトドア派 内向的	378	58.5	37.8	3.7

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」の割合が86.6%、「いいえ」の割合が9.3%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

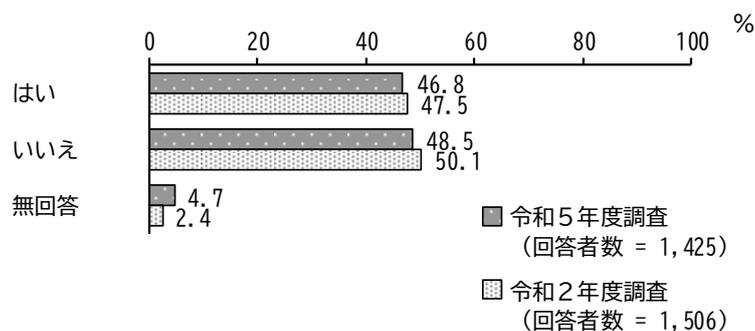
タイプ別にみると、インドア派外交的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	86.6	9.3	4.1
インドア派 外交的	110	91.8	4.5	3.6
インドア派 内向的	110	79.1	18.2	2.7
アウトドア派 外交的	722	91.0	5.8	3.2
アウトドア派 内向的	378	81.0	15.3	3.7

(13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」の割合が46.8%、「いいえ」の割合が48.5%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

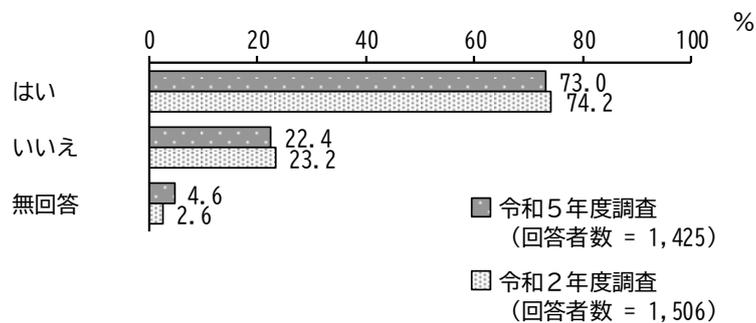
タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「いいえ」の割合が、アウトドア派内向的で「いいえ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	46.8	48.5	4.7
インドア派 外交的	110	36.4	60.0	3.6
インドア派 内向的	110	30.0	66.4	3.6
アウトドア派 外交的	722	56.2	40.3	3.5
アウトドア派 内向的	378	37.6	58.7	3.7

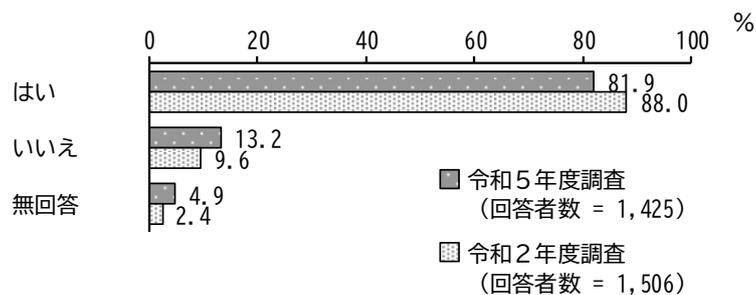
(14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」の割合が73.0%、「いいえ」の割合が22.4%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



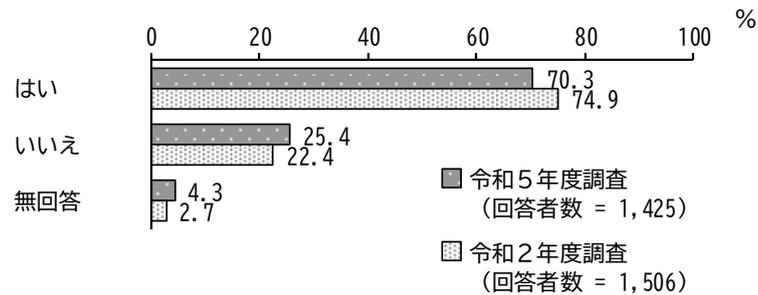
(15) 病人を見舞うことができますか

「はい」の割合が81.9%、「いいえ」の割合が13.2%となっています。
令和2年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



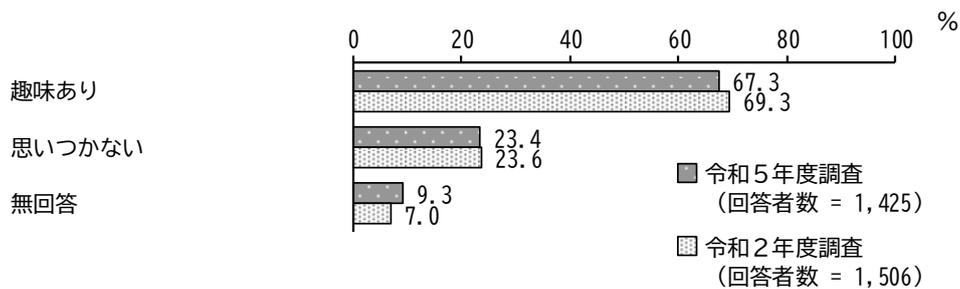
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」の割合が70.3%、「いいえ」の割合が25.4%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(17) 趣味はありますか（ある場合は具体的に）

「趣味あり」の割合が67.3%、「思いつかない」の割合が23.4%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

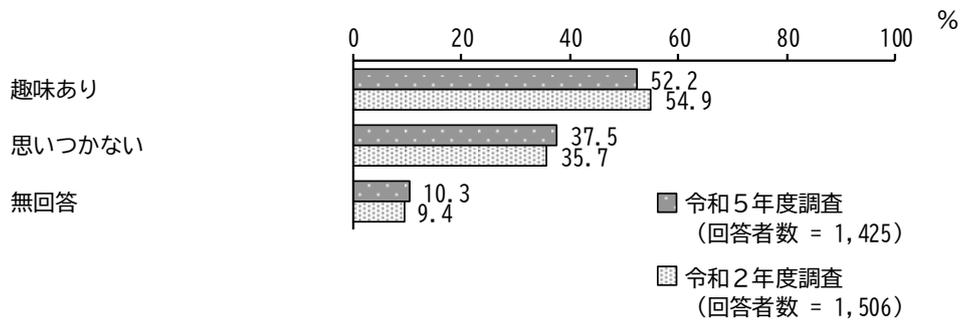
タイプ別にみると、インドア派内向的、アウトドア派内向的で「思いつかない」の割合が、アウトドア派外交的で「趣味あり」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	趣味あり	思いつかない	無回答
全 体	1425	67.3	23.4	9.3
インドア派 外交的	110	68.2	27.3	4.5
インドア派 内向的	110	51.8	42.7	5.5
アウトドア派 外交的	722	76.7	14.4	8.9
アウトドア派 内向的	378	56.9	35.7	7.4

(18) 生きがいがありますか（ある場合は具体的に）

「趣味あり」の割合が52.2%、「思いつかない」の割合が37.5%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派内向的、アウトドア派内向的で「思いつかない」の割合が、アウトドア派外交的で「趣味あり」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	趣味あり	思いつかない	無回答
全 体	1425	52.2	37.5	10.3
インドア派 外交的	110	49.1	43.6	7.3
インドア派 内向的	110	31.8	62.7	5.5
アウトドア派 外交的	722	62.0	28.1	9.8
アウトドア派 内向的	378	43.9	50.3	5.8

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか※①- ⑧それぞれに回答してください

他に比べ、『③ 趣味関係のグループ』で「月1～3回」の割合が、『⑦ 町内会・自治会』で「年に数回」の割合が高くなっています。

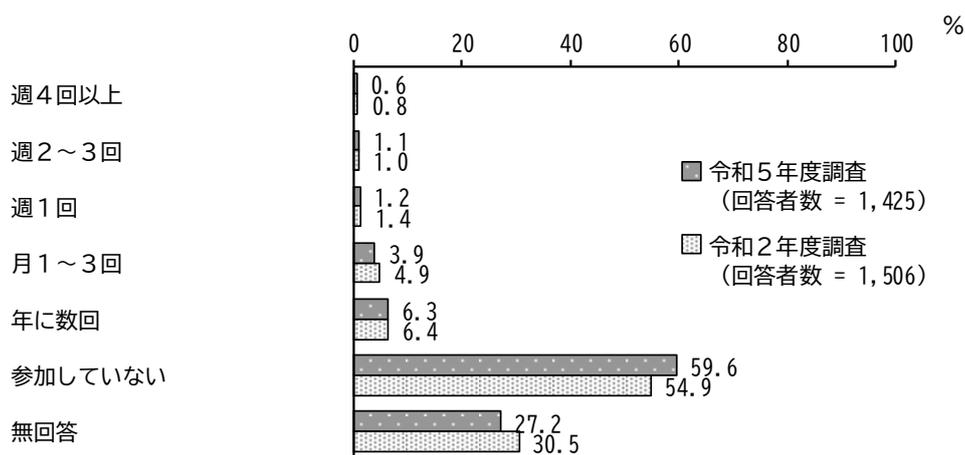
単位：％

	全 体	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答
① ボランティアのグループ	1425	0.6	1.1	1.2	3.9	6.3	59.6	27.2
② スポーツ関係のグループやクラブ	1425	2.7	5.6	4.6	3.7	2.0	56.0	25.4
③ 趣味関係のグループ	1425	1.5	3.4	5.2	10.4	3.9	52.3	23.3
④ 学習・教養サークル	1425	0.3	1.0	1.2	3.5	2.5	62.5	29.1
⑤いきいき百歳体操、ふれあい・いきいきサロンなど介護予防のための通いの場	1425	1.0	0.9	4.1	3.2	2.4	63.0	25.3
⑥ 老人クラブ	1425	0.2	0.4	0.5	1.2	3.1	65.8	28.8
⑦ 町内会・自治会	1425	0.8	0.4	0.4	4.4	29.9	38.6	25.4
⑧ 収入のある仕事	1425	13.1	5.5	2.0	2.0	1.7	51.2	24.6

① ボランティアのグループ

【経年比較】

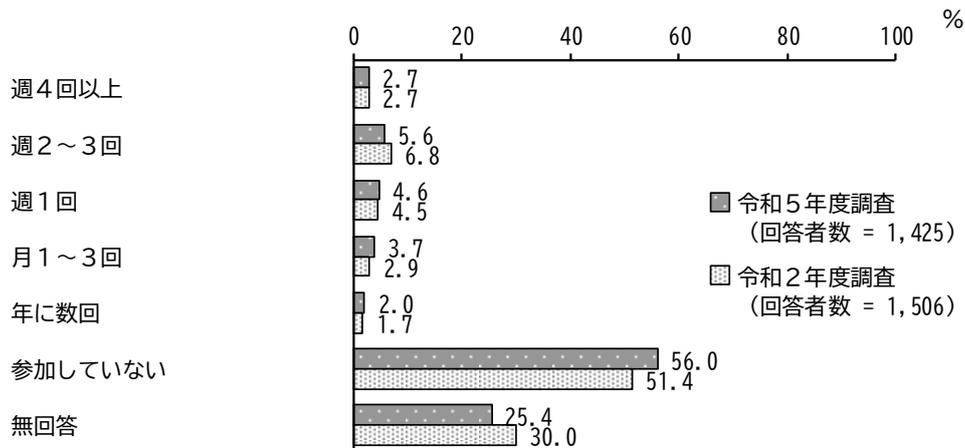
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



② スポーツ関係のグループやクラブ

【経年比較】

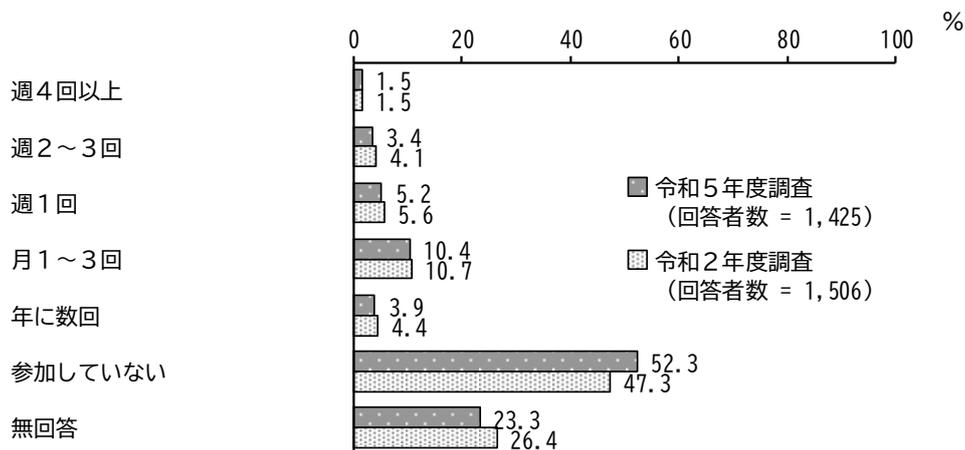
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



③ 趣味関係のグループ

【経年比較】

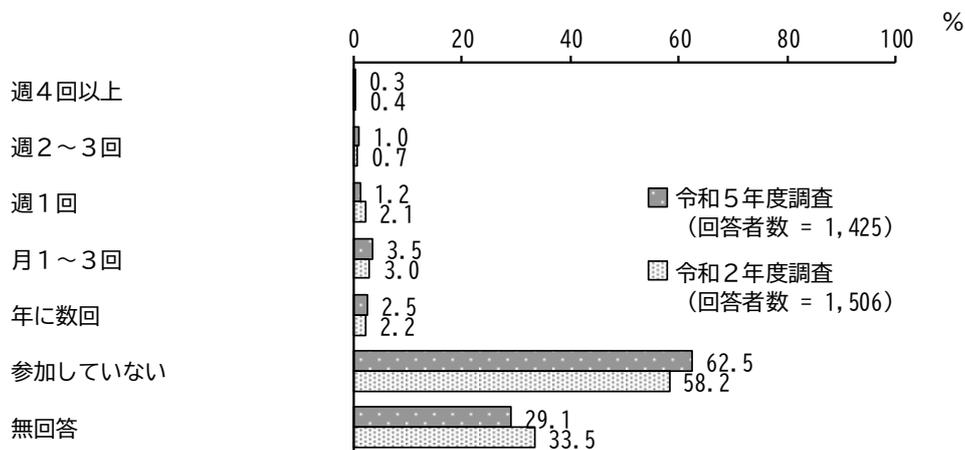
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



④ 学習・教養サークル

【経年比較】

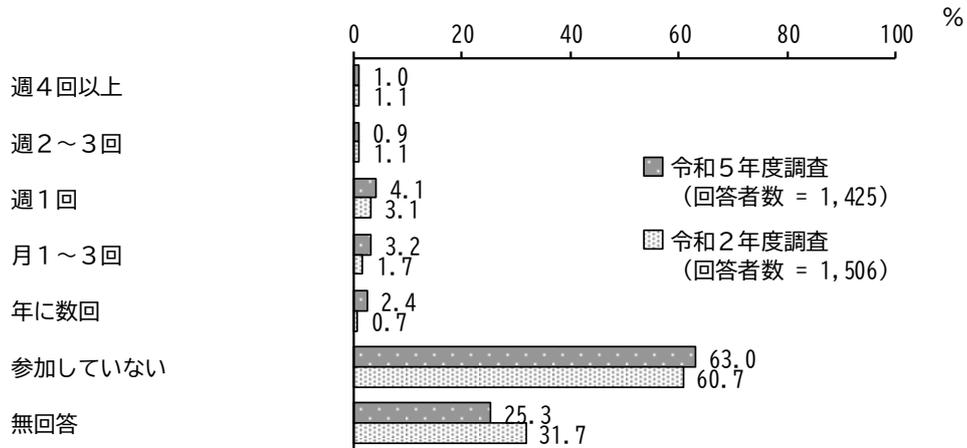
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑤いきいき百歳体操、ふれあい・いきいきサロンなど介護予防のための通いの場

【経年比較】

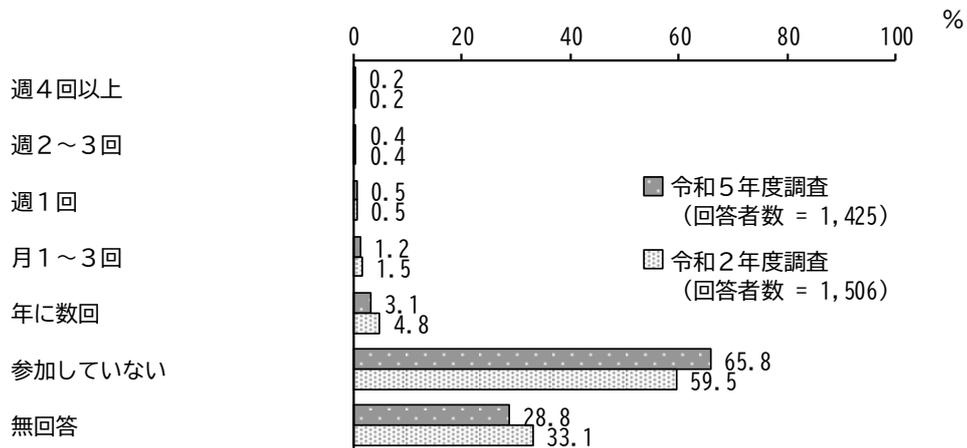
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑥ 老人クラブ

【経年比較】

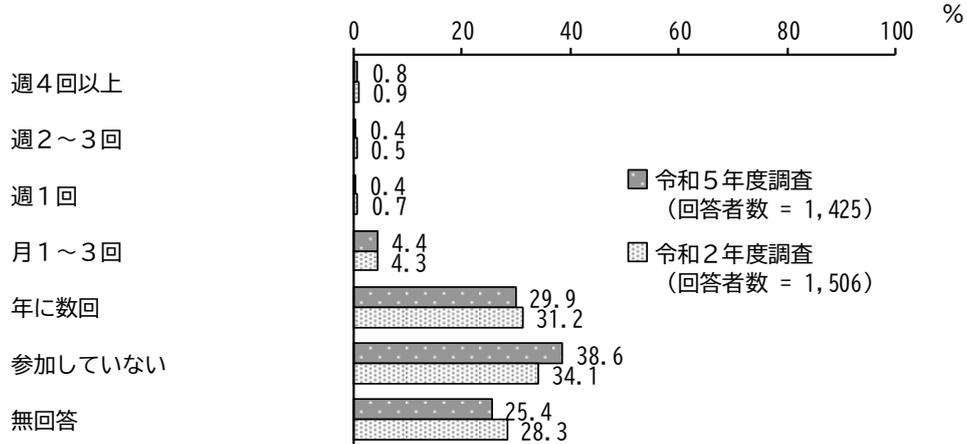
令和2年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



⑦ 町内会・自治会

【経年比較】

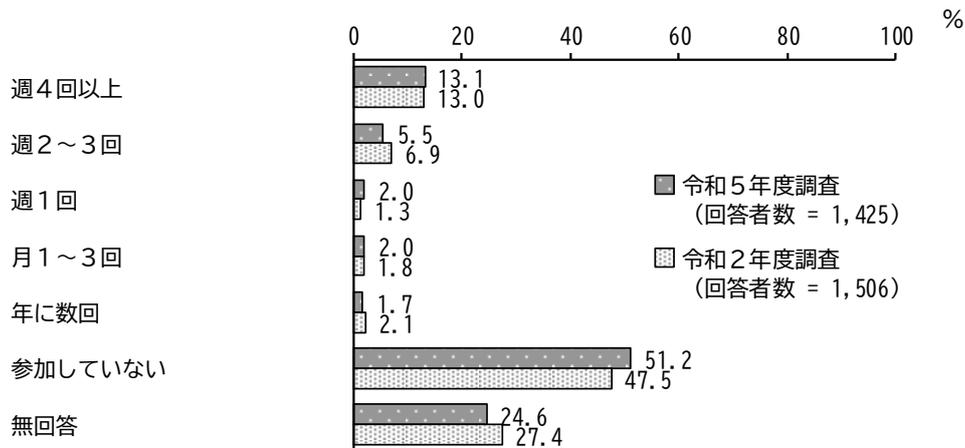
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑧ 収入のある仕事

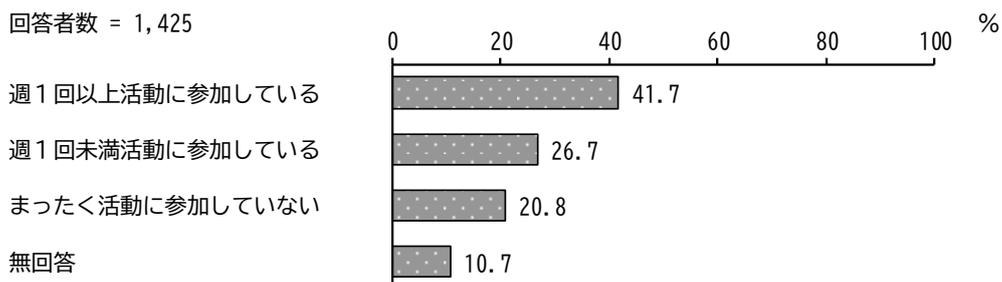
【経年比較】

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



①～⑧の地域活動への参加状況まとめ

「週1回以上活動に参加している」の割合が41.7%と最も高く、次いで「週1回未満活動に参加している」の割合が26.7%、「まったく活動に参加していない」の割合が20.8%となっています。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派外交的で「週1回未満活動に参加している」の割合が、インドア派内向的で「まったく活動に参加していない」の割合が、アウトドア派外交的で「週1回以上活動に参加している」の割合が高くなっています。

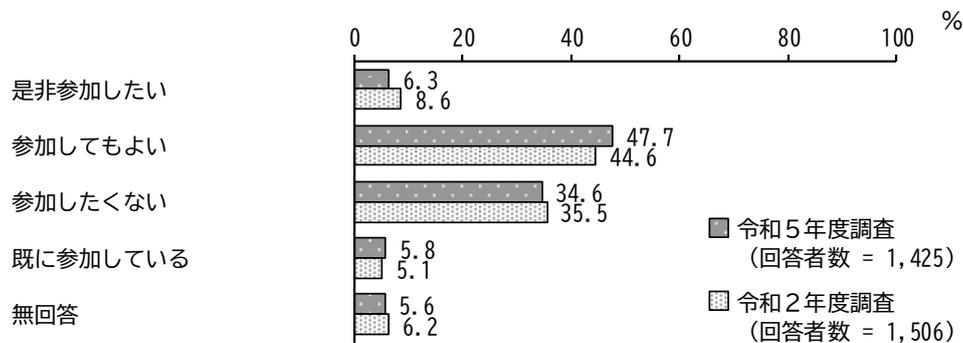
単位：%

区分	回答者数 (件)	週1回以上活動に参加している	週1回未満活動に参加している	まったく活動に参加していない	無回答
全体	1425	41.7	26.7	20.8	10.7
インドア派 外交的	110	20.9	52.7	19.1	7.3
インドア派 内向的	110	12.7	24.5	46.4	16.4
アウトドア派 外交的	722	55.7	27.0	11.5	5.8
アウトドア派 内向的	378	33.6	22.2	33.1	11.1

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

「参加してもよい」の割合が47.7%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が34.6%となっています。

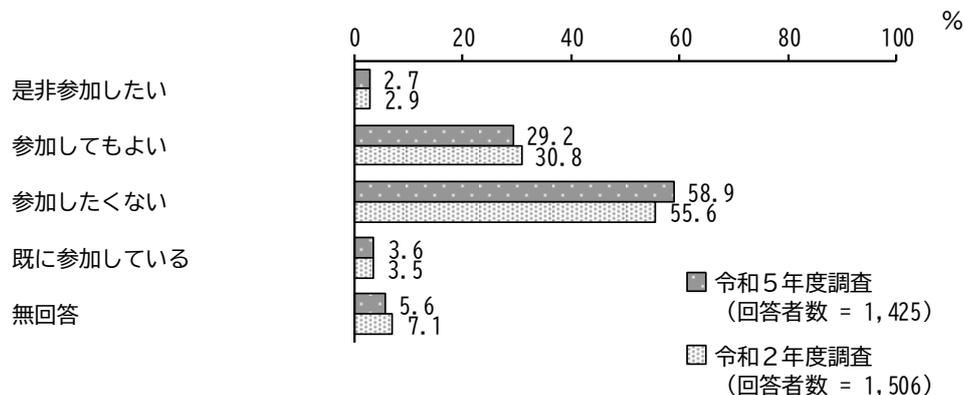
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

「参加したくない」の割合が58.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が29.2%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

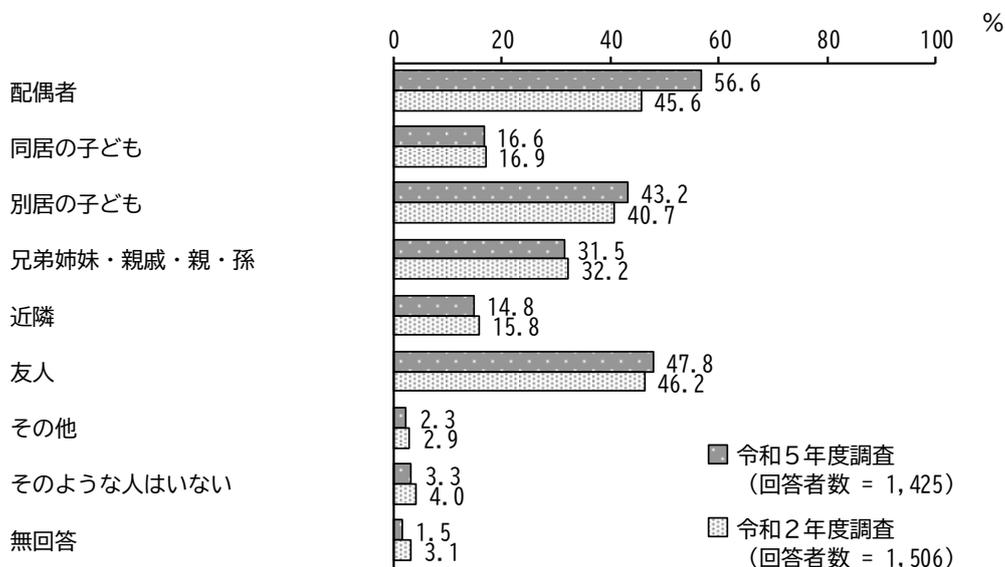


問6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人 (いくつでも)

「配偶者」の割合が56.6%と最も高く、次いで「友人」の割合が47.8%、「別居の子ども」の割合が43.2%となっています。

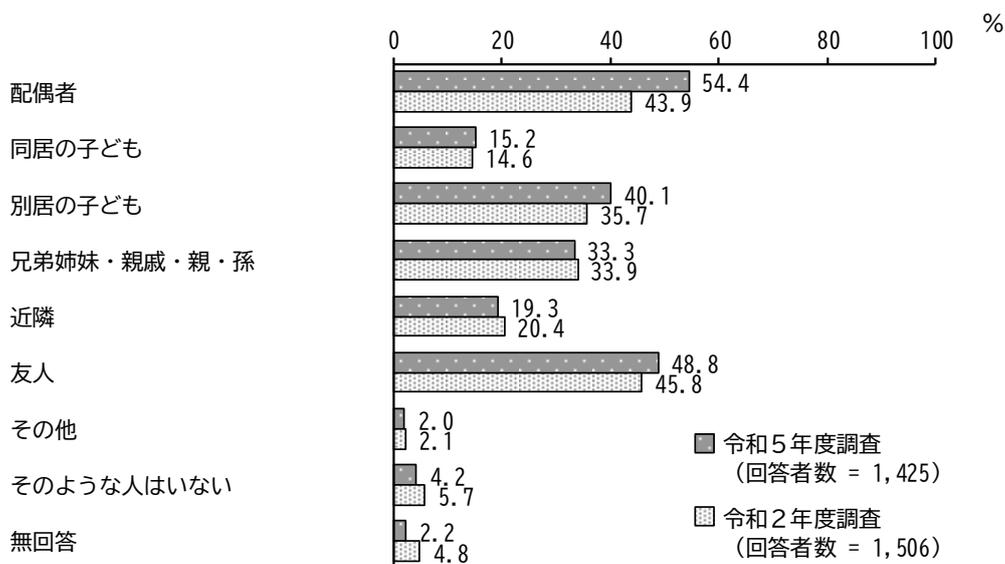
令和2年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が増加しています。



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 (いくつでも)

「配偶者」の割合が54.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が48.8%、「別居の子ども」の割合が40.1%となっています。

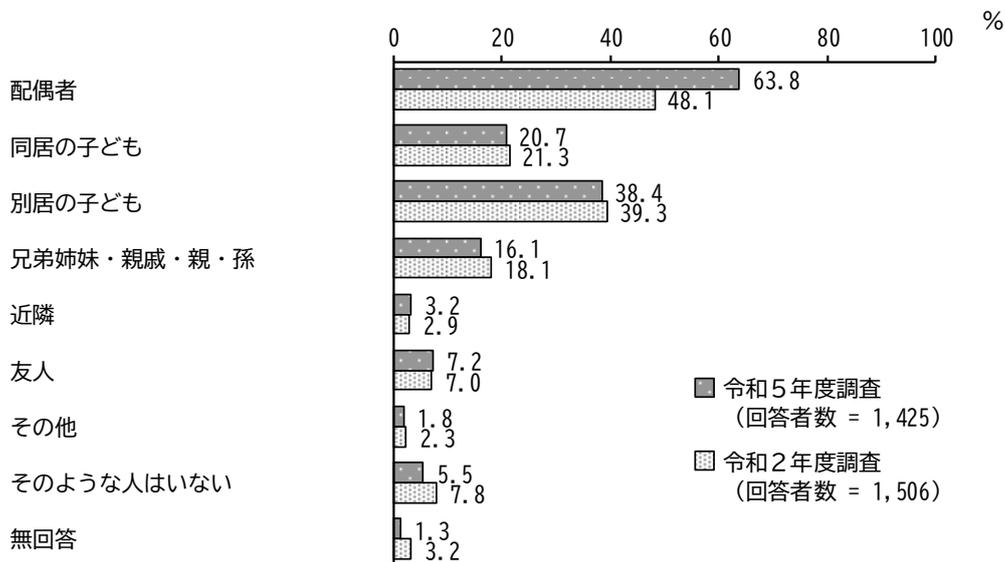
令和2年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が増加しています。



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が63.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が38.4%、「同居の子ども」の割合が20.7%となっています。

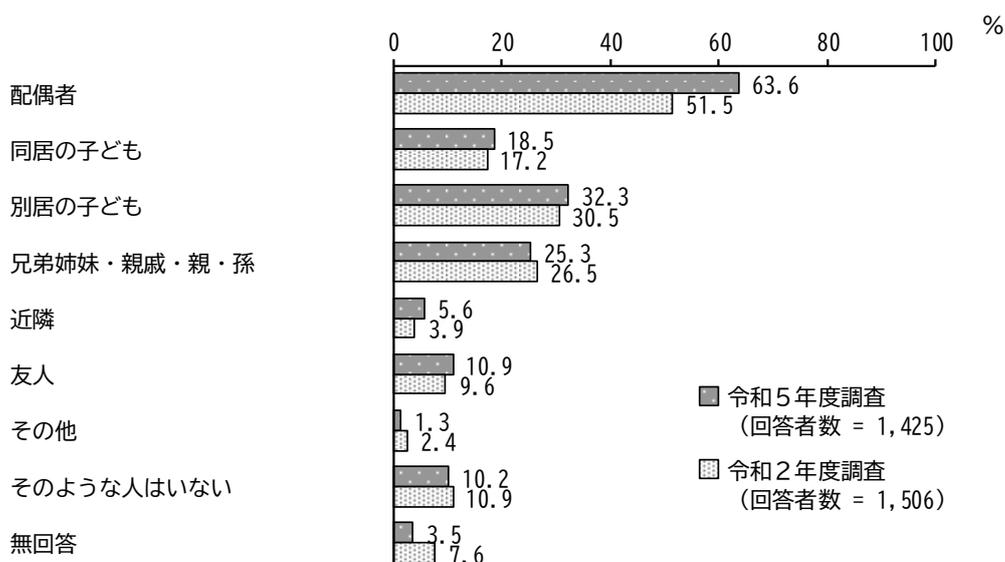
令和2年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が増加しています。



(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

「配偶者」の割合が63.6%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が32.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が25.3%となっています。

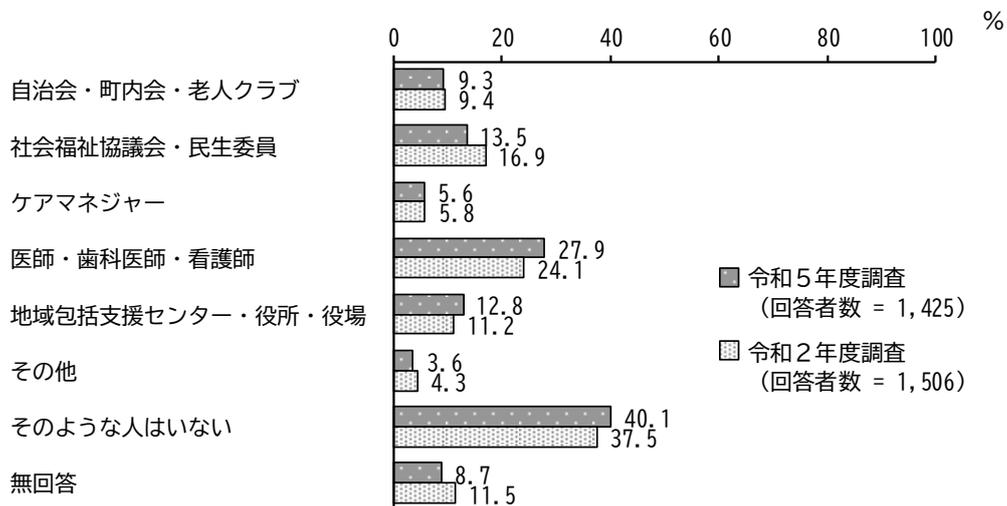
令和2年度調査と比較すると、「配偶者」の割合が増加しています。



(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

「そのような人はいない」の割合が40.1%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が27.9%、「社会福祉協議会・民生委員」の割合が13.5%となっています。

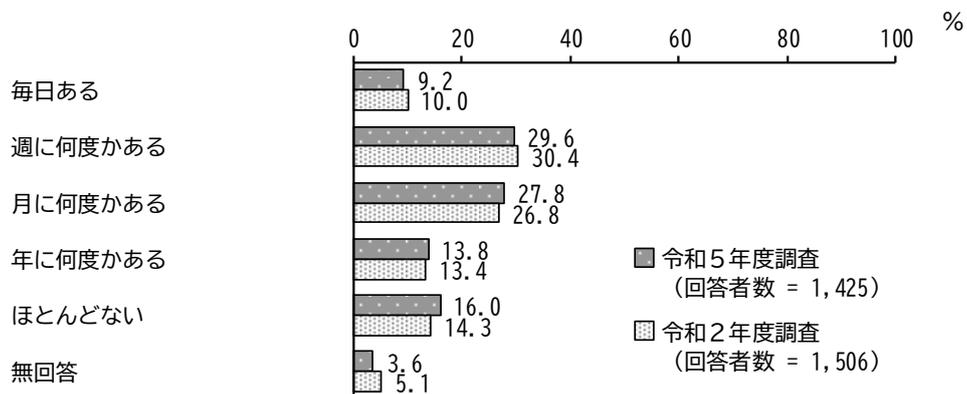
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

「週に何度かある」の割合が29.6%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が27.8%、「ほとんどない」の割合が16.0%となっています。

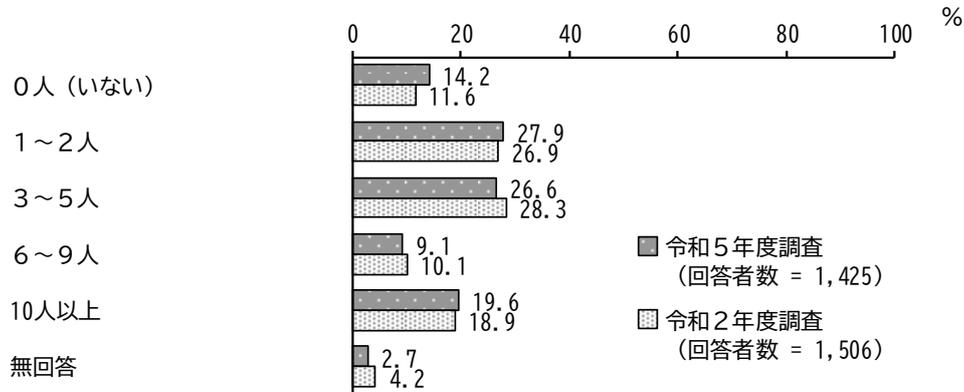
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) 1か月に何人の友人・知人と会っていますか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

「1～2人」の割合が27.9%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が26.6%、「10人以上」の割合が19.6%となっています。

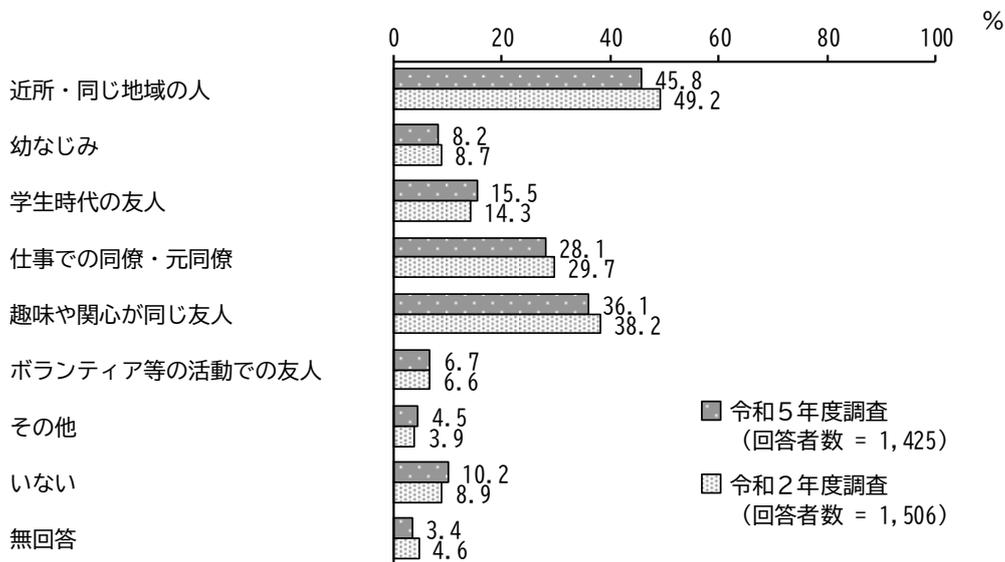
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が45.8%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が36.1%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が28.1%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

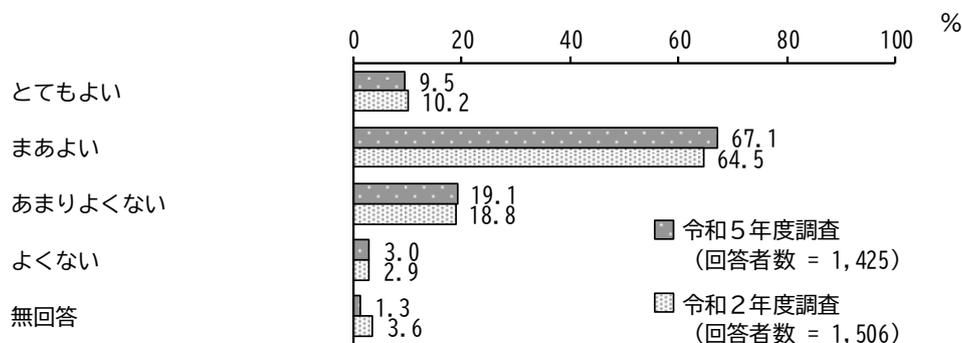


問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

「まあよい」の割合が67.1%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が19.1%となっています。

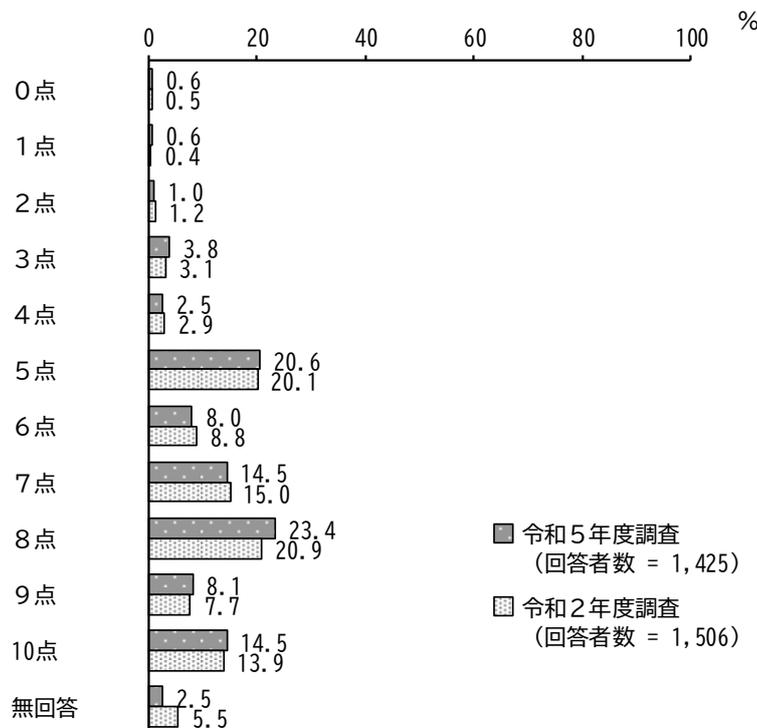
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

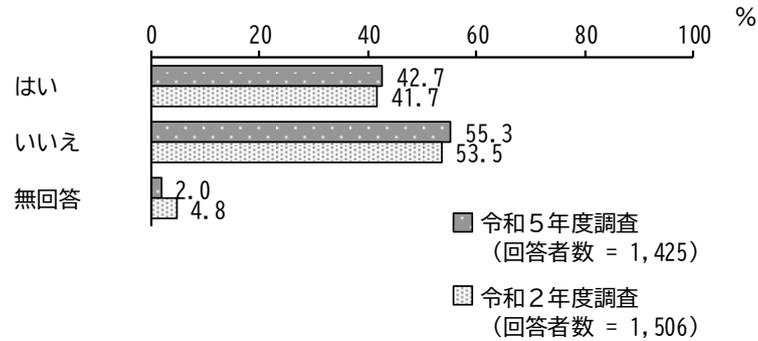
「8点」の割合が23.4%と最も高く、次いで「5点」の割合が20.6%、「7点」、「10点」の割合が14.5%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

「はい」の割合が42.7%、「いいえ」の割合が55.3%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

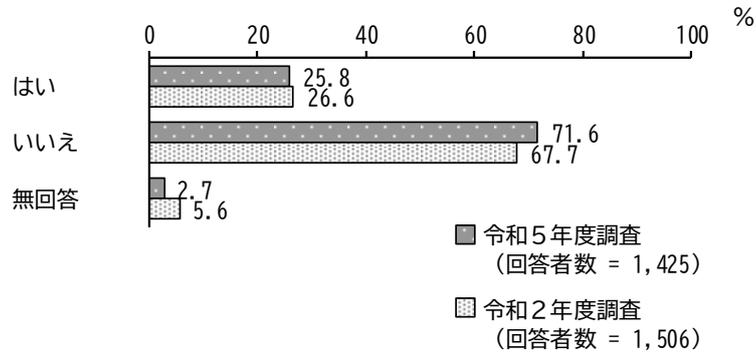
タイプ別にみると、インドア派内向的で「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	42.7	55.3	2.0
インドア派 外交的	110	46.4	51.8	1.8
インドア派 内向的	110	52.7	45.5	1.8
アウトドア派 外交的	722	40.2	59.1	0.7
アウトドア派 内向的	378	45.8	51.9	2.4

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」の割合が25.8%、「いいえ」の割合が71.6%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【タイプ別】

タイプ別にみると、インドア派内向的、インドア派外交的で「はい」の割合が、アウトドア派外交的で「いいえ」の割合が高くなっています。

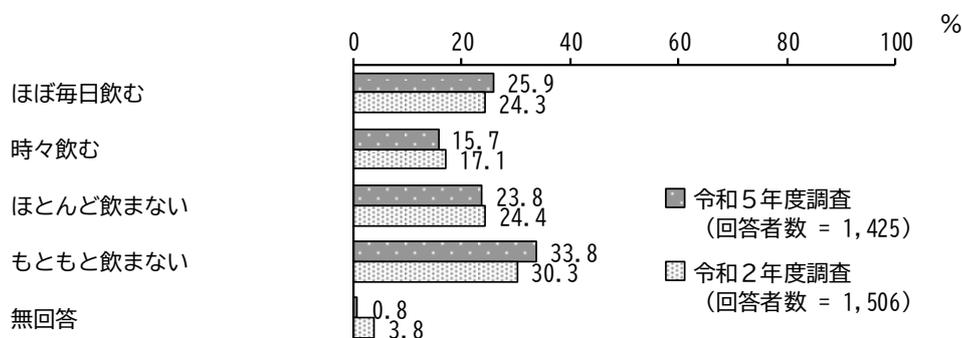
単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	25.8	71.6	2.7
インドア派 外交的	110	35.5	62.7	1.8
インドア派 内向的	110	45.5	53.6	0.9
アウトドア派 外交的	722	20.9	77.7	1.4
アウトドア派 内向的	378	28.0	69.3	2.6

(5) お酒は飲みますか

「もともと飲まない」の割合が33.8%と最も高く、次いで「ほぼ毎日飲む」の割合が25.9%、「ほとんど飲まない」の割合が23.8%となっています。

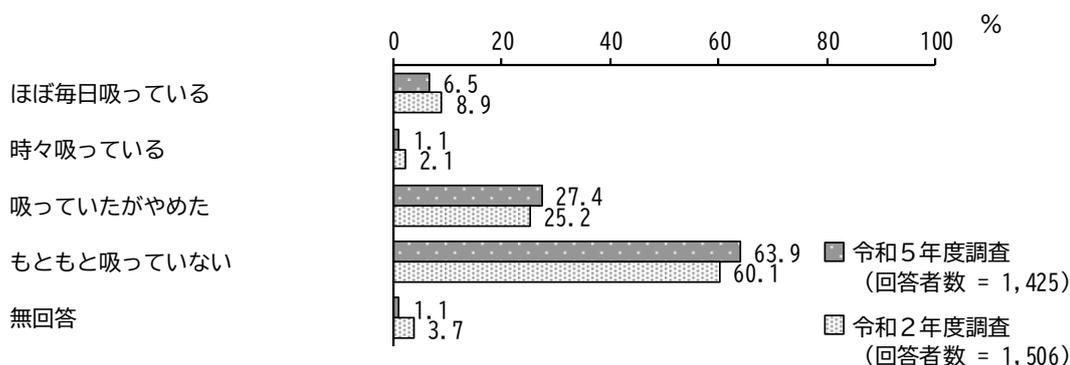
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) タバコは吸っていますか

「もともと吸っていない」の割合が63.9%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が27.4%となっています。

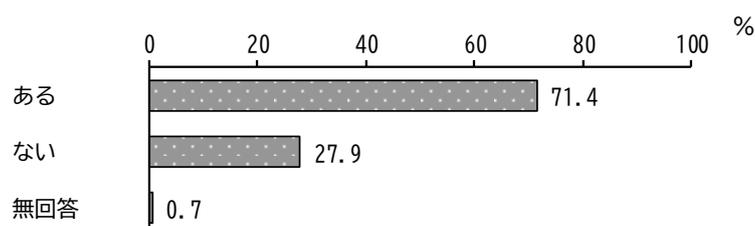
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(7) あなたは過去3年間に健康診断を受けたことがありますか。(がん検診や病院・診療所で行う診療としての診査を除く)

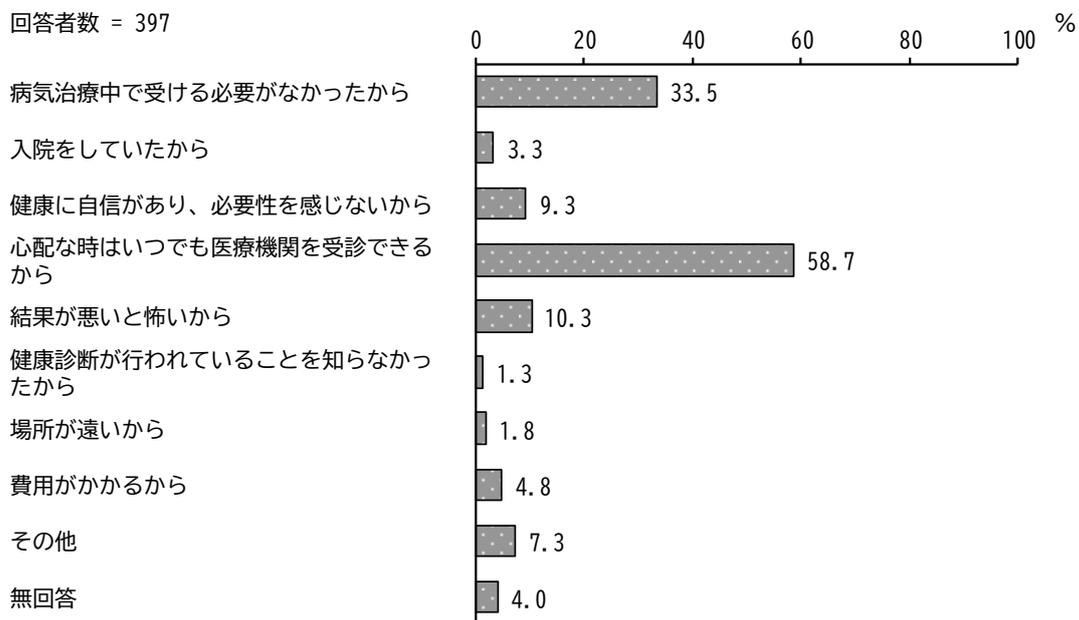
「ある」の割合が71.4%、「ない」の割合が27.9%となっています。

回答者数 = 1,425



①健康診断を受けていないのはどうしてですか（いくつでも）

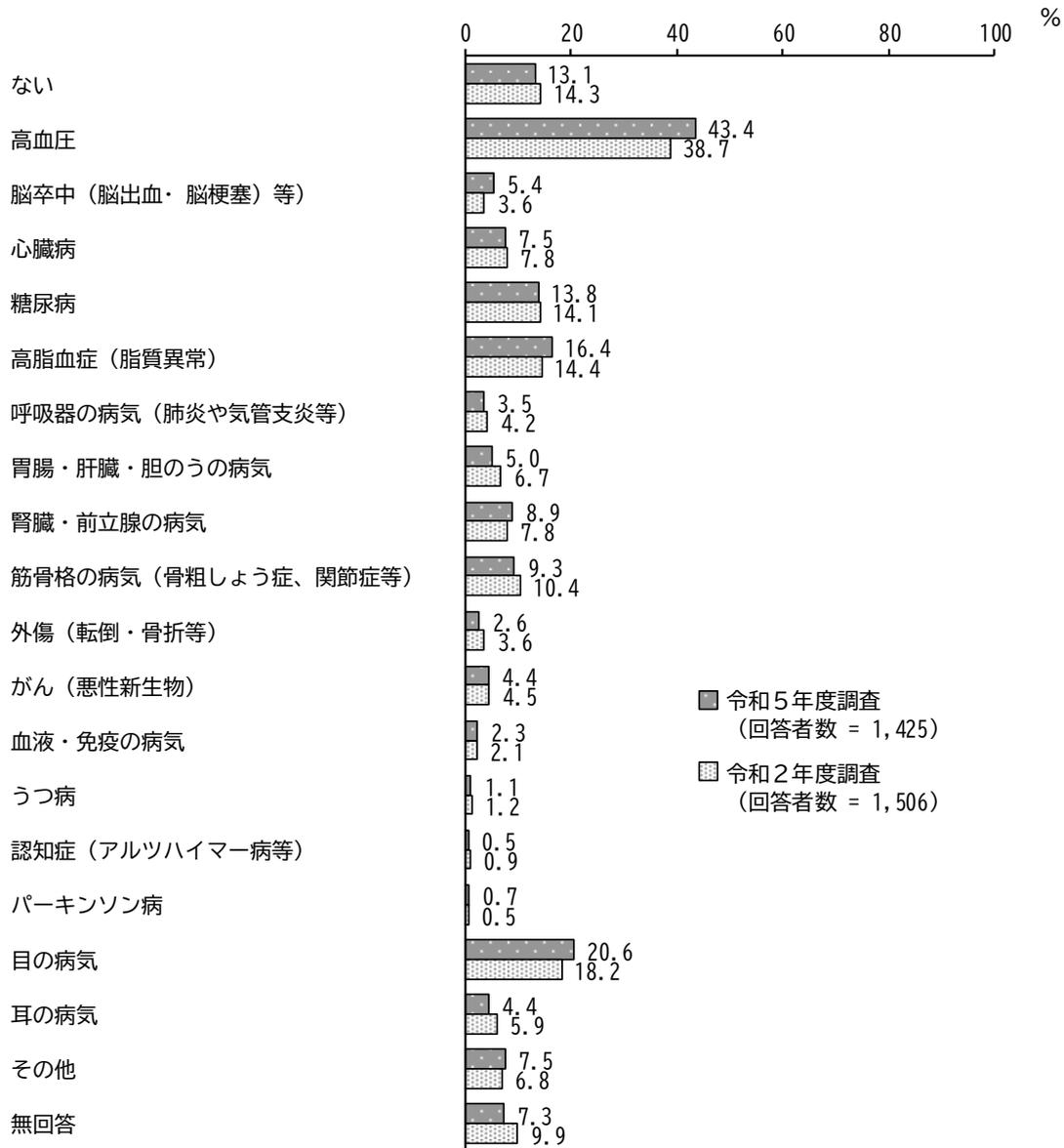
「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」の割合が 58.7%と最も高く、次いで「病気治療中で受ける必要がなかったから」の割合が 33.5%、「結果が悪いと怖いから」の割合が 10.3%となっています。



(8) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

「高血圧」の割合が43.4%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が20.6%、「高脂血症 (脂質異常)」の割合が16.4%となっています。

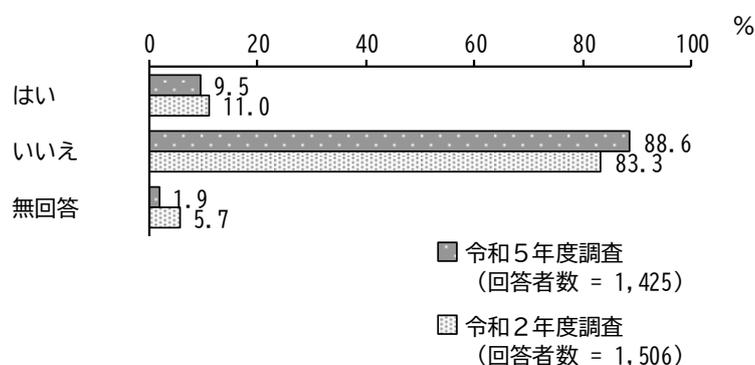
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問8 認知症について

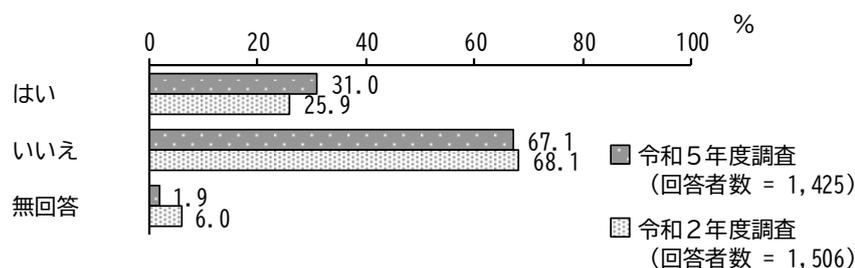
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

「はい」の割合が9.5%、「いいえ」の割合が88.6%となっています。
令和2年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

「はい」の割合が31.0%、「いいえ」の割合が67.1%となっています。
令和2年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



【認知症の症状がある家族の有無別】

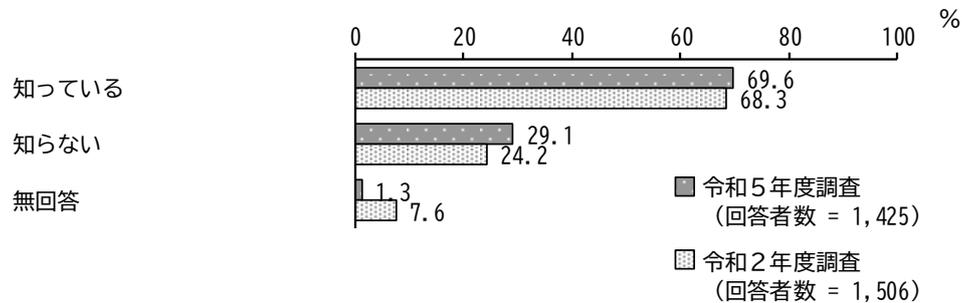
認知症の症状がある家族の有無別にみると、認知症の症状がある家族がいるで「はい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	はい	いいえ	無回答
全 体	1425	31.0	67.1	1.9
認知症の症状がある家族がいる	135	55.6	43.0	1.5
認知症の症状がある家族がいない	1263	28.4	70.5	1.1

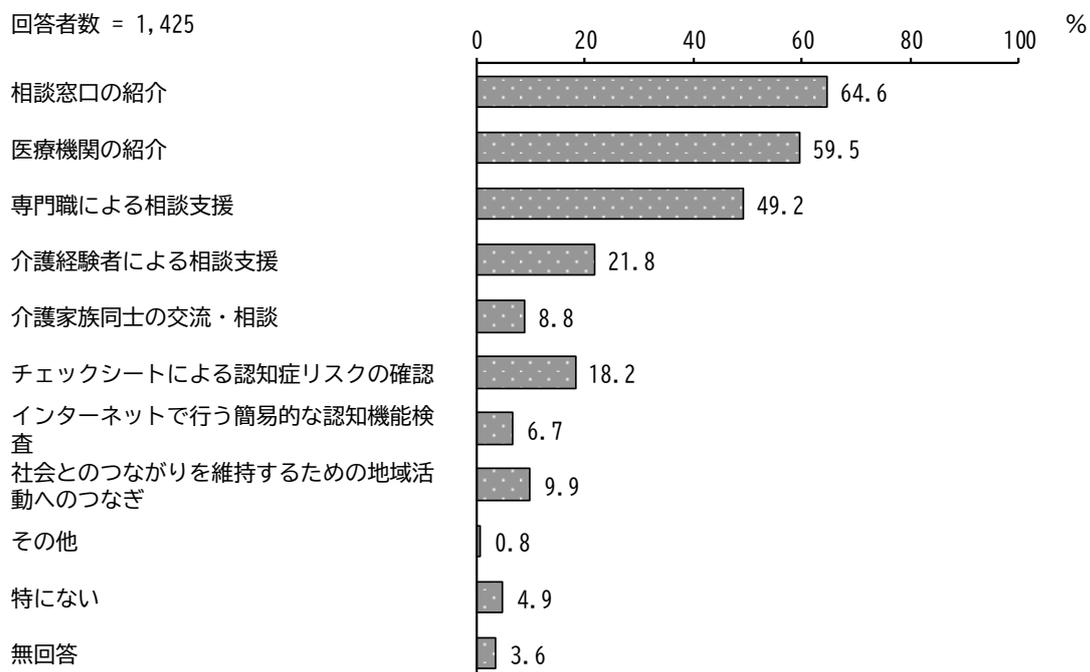
(3) 物忘れや認知症が軽度の場合、人との交流や活動を続けることで、症状の進行が緩やかになることを知っていますか

「知っている」の割合が69.6%、「知らない」の割合が29.1%となっています。
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



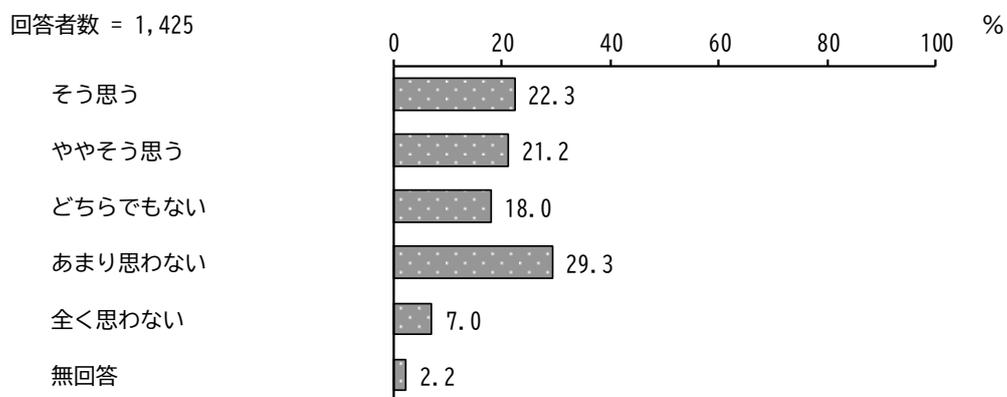
(4) あなたや家族が認知症かもしれないと感じたとき、どのような支援やサービスがあるとよいですか (いくつでも)

「相談窓口の紹介」の割合が64.6%と最も高く、次いで「医療機関の紹介」の割合が59.5%、「専門職による相談支援」の割合が49.2%となっています。



(5) あなたは、認知症になっても、周りの人に助けをもらいながら、役割やつながりを持ち、地域活動に参加したいと思いますか

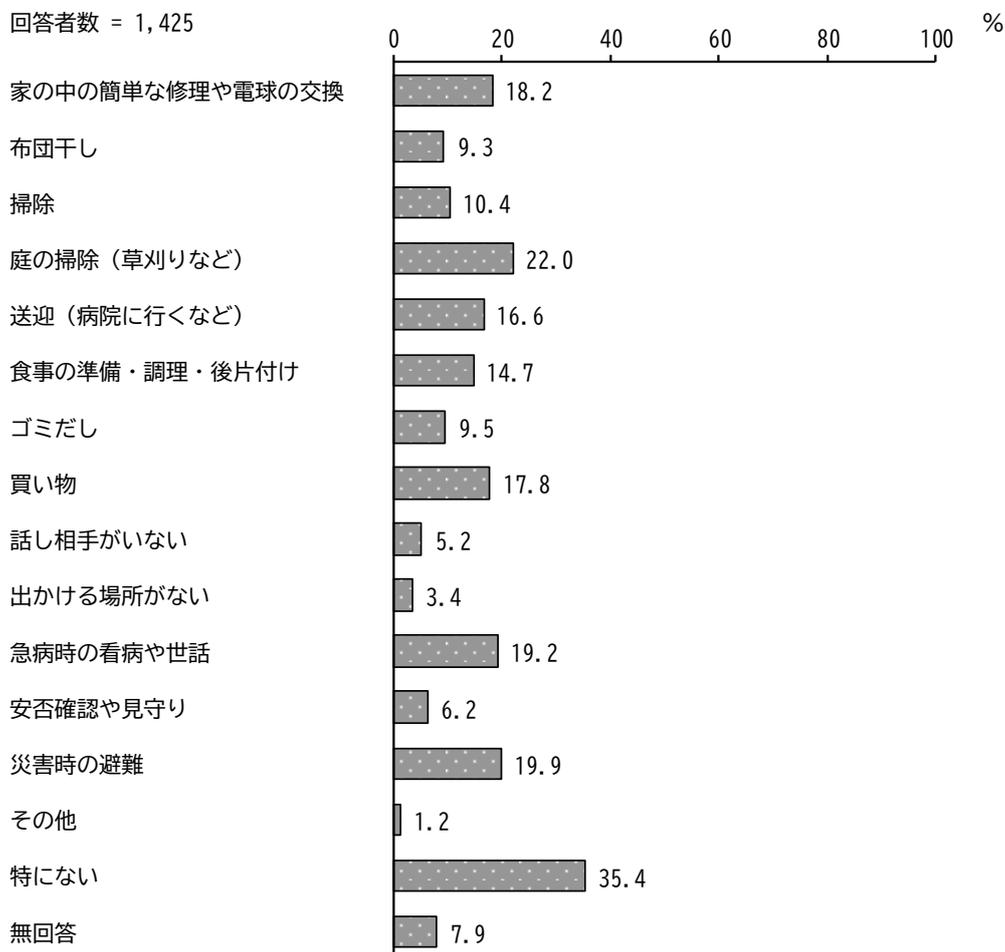
「あまり思わない」の割合が29.3%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が22.3%、「ややそう思う」の割合が21.2%となっています。



問9 毎日の生活について

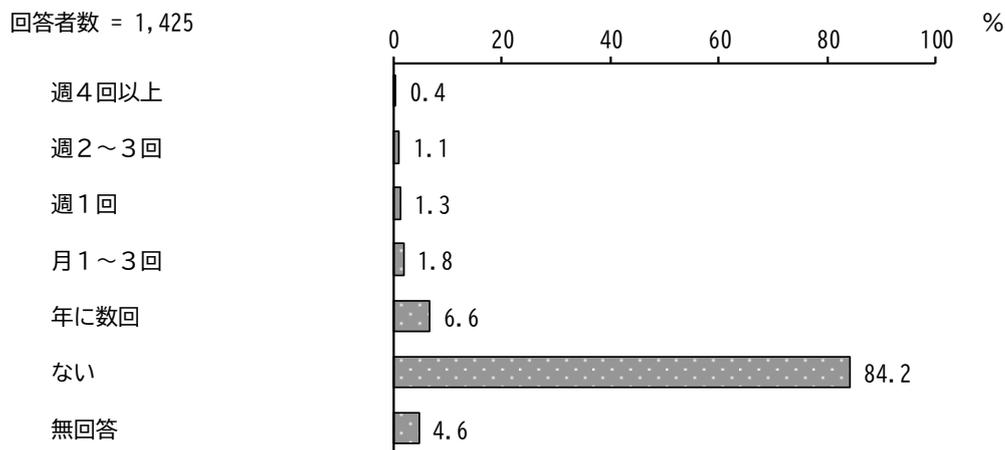
(1) あなたの今後の日常生活で、困りそうなことや心配なことがありますか（いくつでも）

「特にない」の割合が35.4%と最も高く、次いで「庭の掃除（草刈りなど）」の割合が22.0%、「災害時の避難」の割合が19.9%となっています。



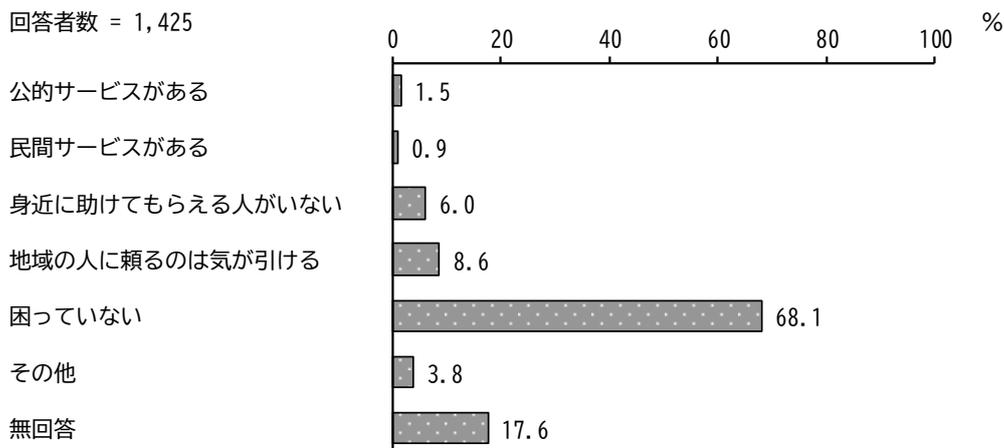
(2) 家事や外出する際などのちょっとした困りごとを地域の人に助けてもらうことはどのくらいの頻度でありますか

「ない」の割合が84.2%と最も高くなっています。



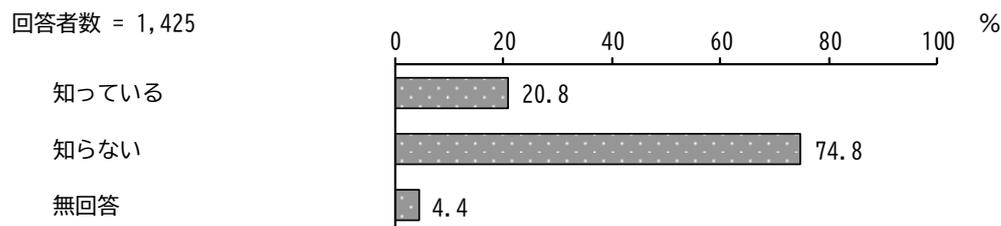
①理由は何ですか。(いくつでも)

「困っていない」の割合が68.1%と最も高くなっています。



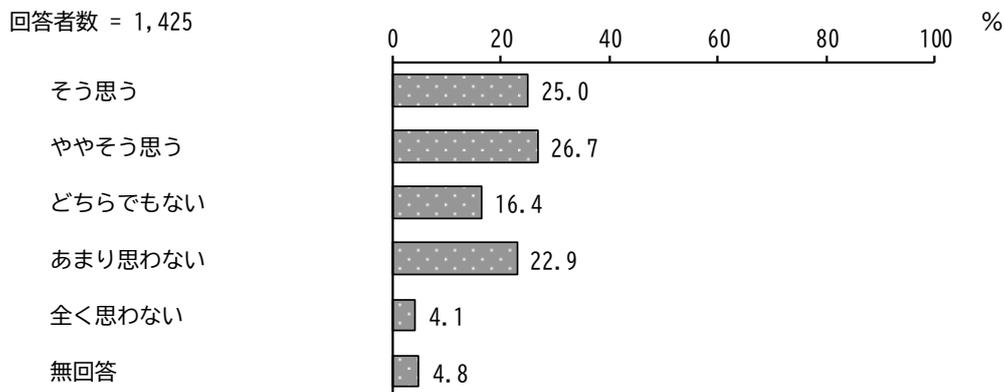
(3) 家事や外出する際などのちょっとした困りごとを住民同士で助け合う活動（おたすけ隊等の有償ボランティア活動）があることを知っていますか

「知っている」の割合が20.8%、「知らない」の割合が74.8%となっています。



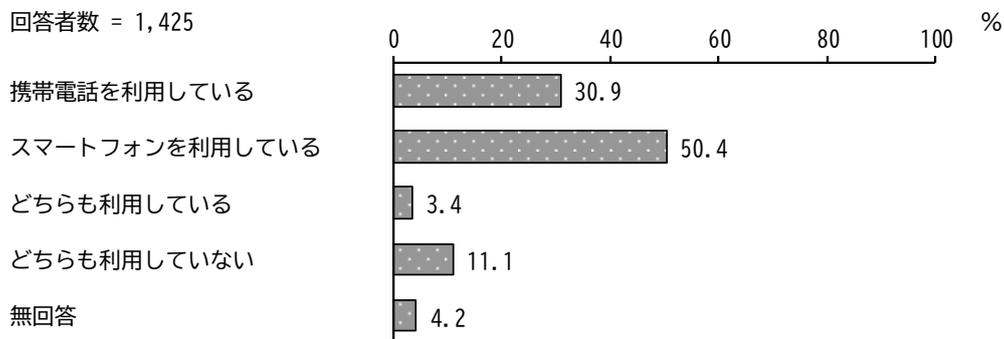
(4) あなたは、今後の日常生活において支援が必要と感じたとき、住民同士の助け合い活動団体のサービスを利用したいと思いますか

「ややそう思う」の割合が26.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が25.0%、「あまり思わない」の割合が22.9%となっています。



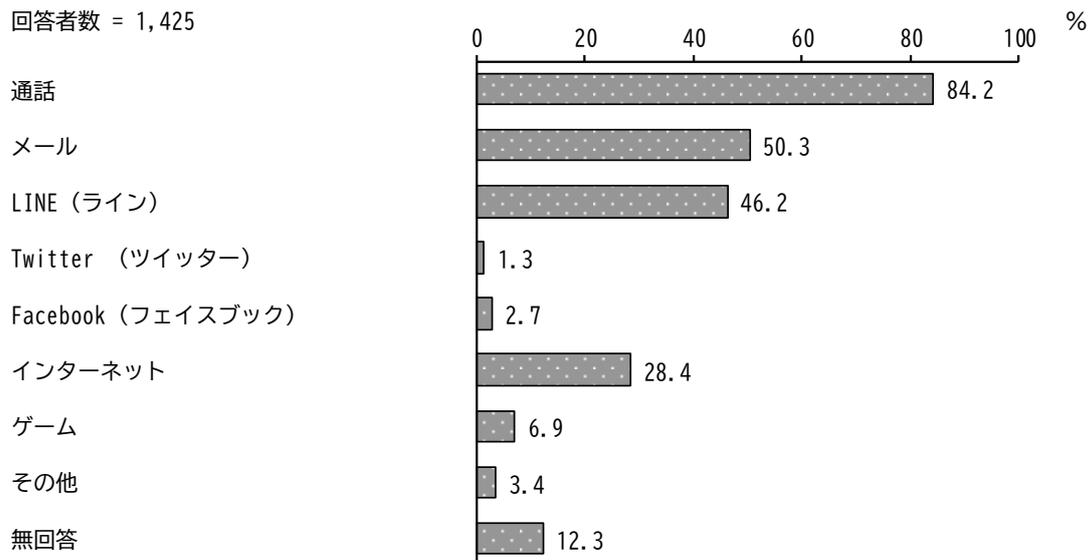
(5) 携帯電話やスマートフォンを利用していますか

「スマートフォンを利用している」の割合が50.4%と最も高く、次いで「携帯電話を利用している」の割合が30.9%、「どちらも利用していない」の割合が11.1%となっています。



(6) あなたは、携帯電話やスマートフォンをどのような目的で利用していますか (いくつでも)

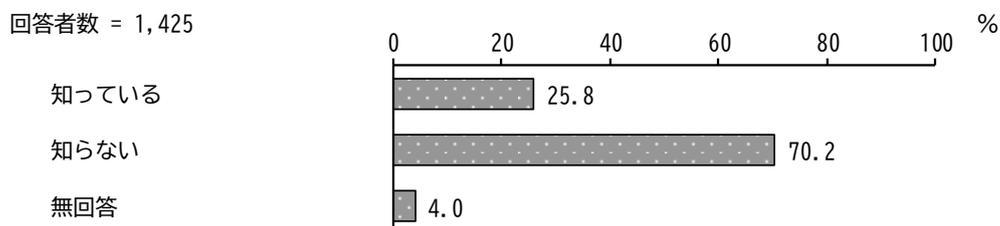
「通話」の割合が84.2%と最も高く、次いで「メール」の割合が50.3%、「LINE (ライン)」の割合が46.2%となっています。



問10 フレイルについて

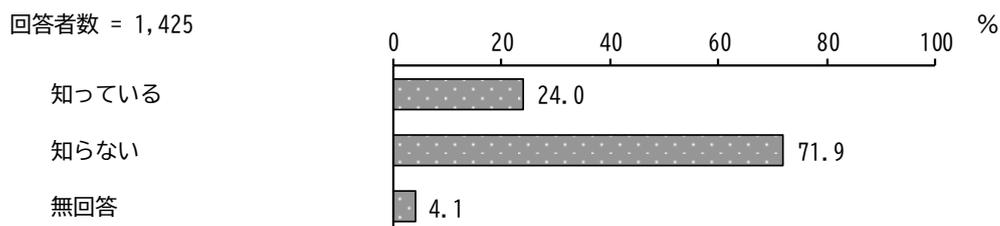
(1) フレイル（健康な状態と要介護状態の中間に位置し、心身の機能低下がみられる状態）という言葉を知っていますか

「知っている」の割合が25.8%、「知らない」の割合が70.2%となっています。



(2) フレイルになっても適切な対策（身体活動、社会参加、栄養など）をとれば、元の状態に戻れることを知っていますか

「知っている」の割合が24.0%、「知らない」の割合が71.9%となっています。

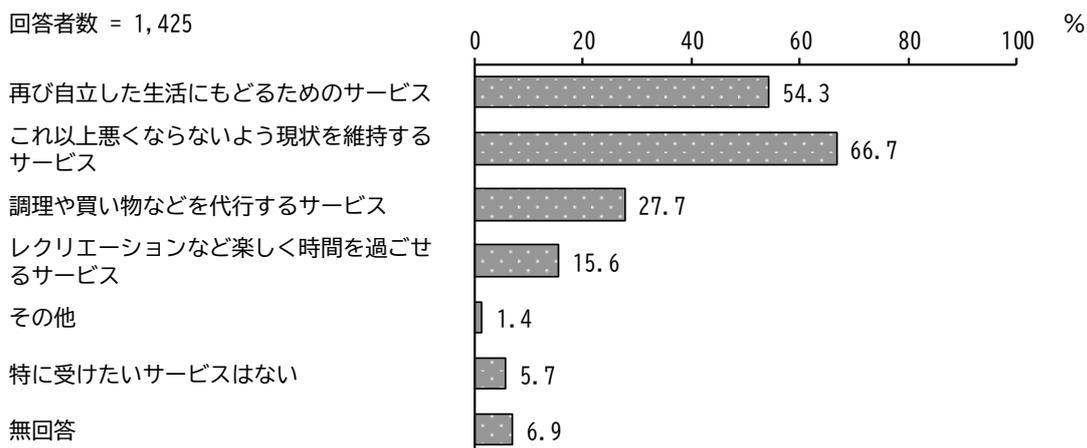


問 11 医療や介護について

(1) もしも、フレイル（加齢による虚弱）や要介護状態になったら、あなたはどのようなサービスを受けたいですか（いくつでも）

「これ以上悪くならないよう現状を維持するサービス」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「再び自立した生活にもどるためのサービス」の割合が 54.3%、「調理や買い物などを代行するサービス」の割合が 27.7%となっています。

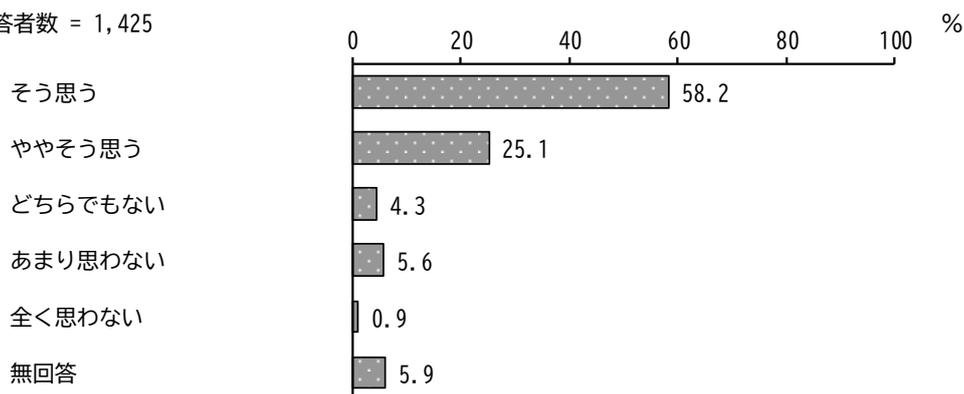
回答者数 = 1,425



(2) 元気な時や意思表示ができる時から、望む暮らしや人生の最終段階の医療・介護について考えることが必要だと思いますか

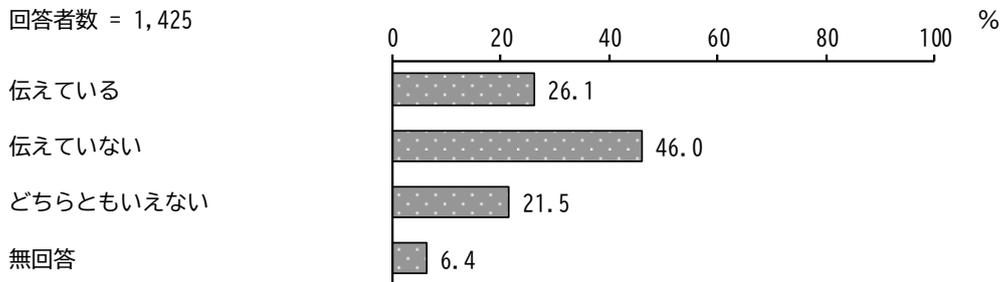
「そう思う」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「ややそう思う」の割合が 25.1%となっています。

回答者数 = 1,425



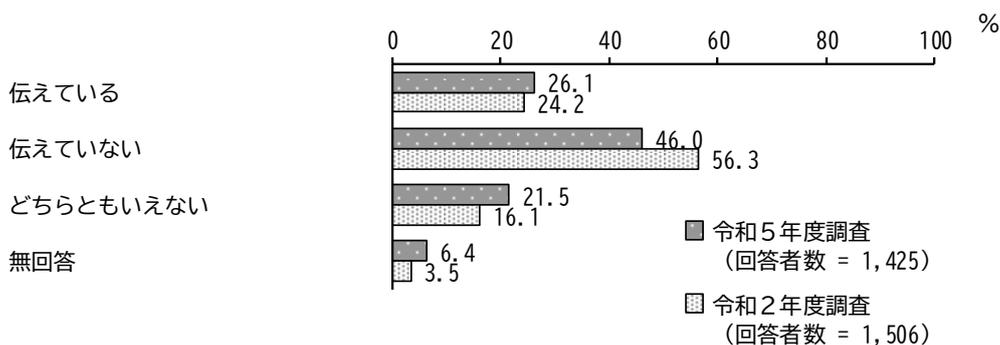
(3) 人生の最終段階の医療や介護の希望を家族（必要に応じて医療・介護関係者）に伝えたり、話し合ったりしていますか

「伝えていない」の割合が46.0%と最も高く、次いで「伝えている」の割合が26.1%、「どちらともいえない」の割合が21.5%となっています。



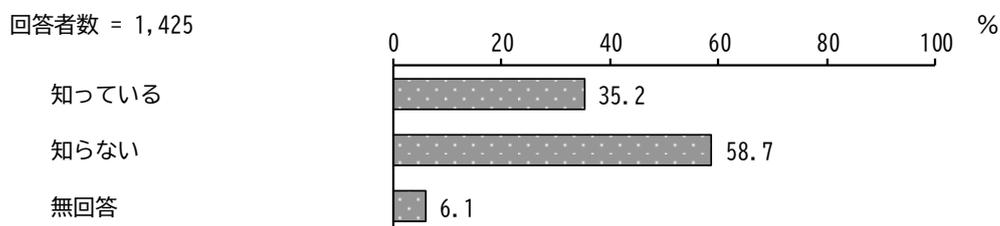
【経年比較】

令和2年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合が増加しています。一方、「伝えていない」の割合が減少しています。



(4) 最寄りの地域包括支援センター（いきいきさぽーと）で、介護や認知症など、高齢者の困りごと全般について相談できることを知っていますか

「知っている」の割合が35.2%、「知らない」の割合が58.7%となっています。



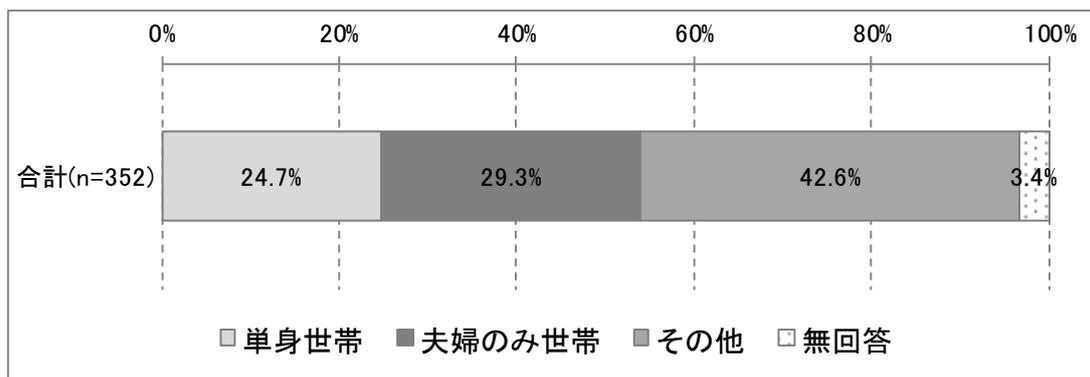
在宅介護実態調査に関する調査

1 基本調査項目（A票）

（1）世帯類型

「その他」の割合が最も高く 42.6%となっています。次いで、「夫婦のみ世帯（29.3%）」、「単身世帯（24.7%）」となっています。

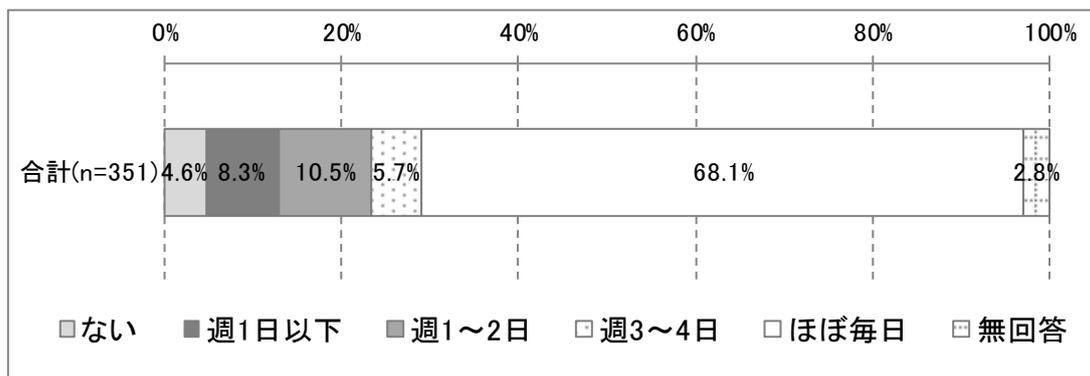
図表 1-1 世帯類型（単数回答）



（2）家族等による介護の頻度

「ほぼ毎日」の割合が最も高く 68.1%となっています。次いで、「週1～2日（10.5%）」、「週1日以下（8.3%）」となっています。

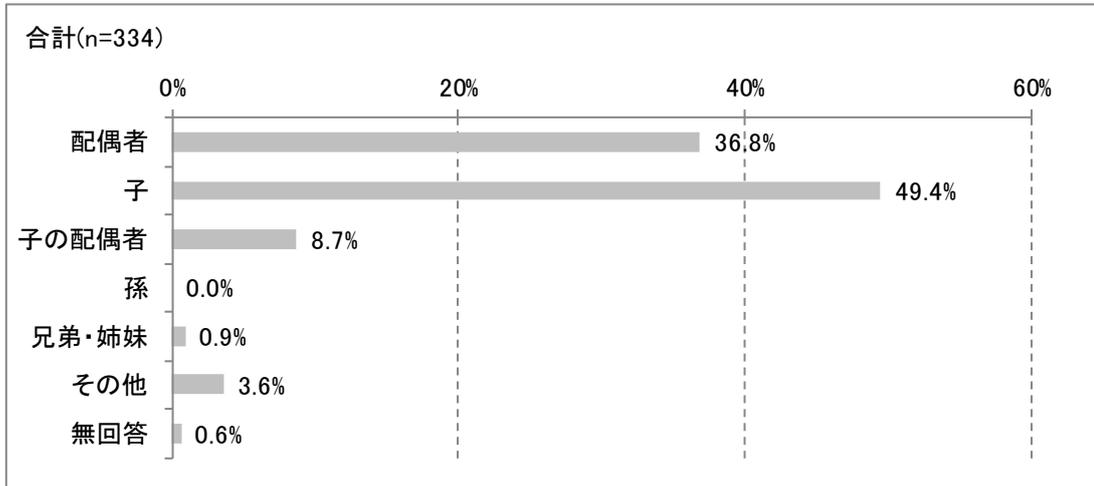
図表 1-2 家族等による介護の頻度（単数回答）



(3) 主な介護者の本人との関係

「子」の割合が最も高く 49.4%となっています。次いで、「配偶者(36.8%)」、「子の配偶者(8.7%)」となっています。

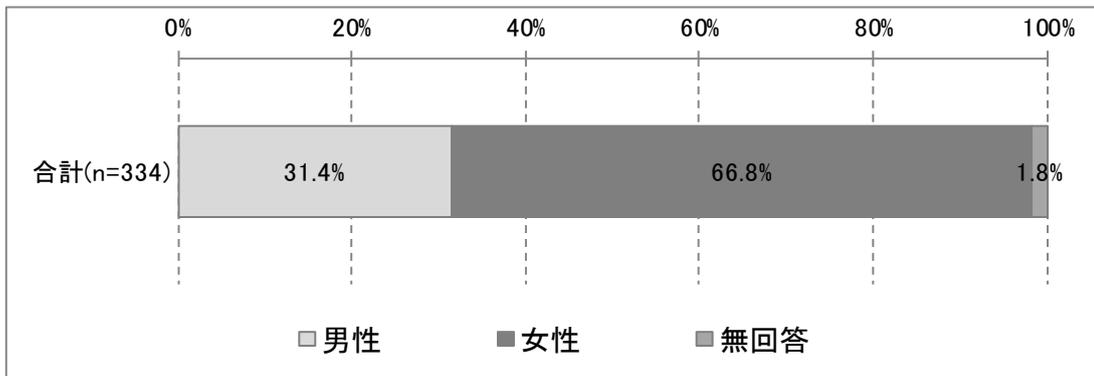
図表 1-3 主な介護者の本人との関係 (単数回答)



(4) 主な介護者の性別

「女性」の割合が最も高く 66.8%となっています。次いで、「男性 (31.4%)」となっています。

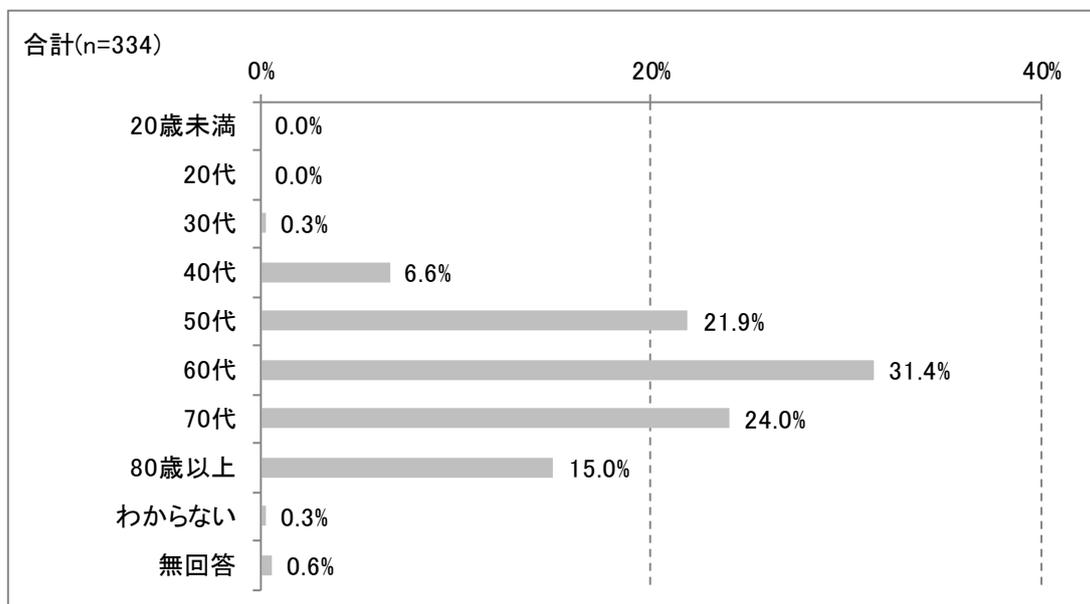
図表 1-4 主な介護者の性別 (単数回答)



(5) 主な介護者の年齢

「60代」の割合が最も高く 31.4%となっています。次いで、「70代 (24.0%)」、「50代 (21.9%)」となっています。

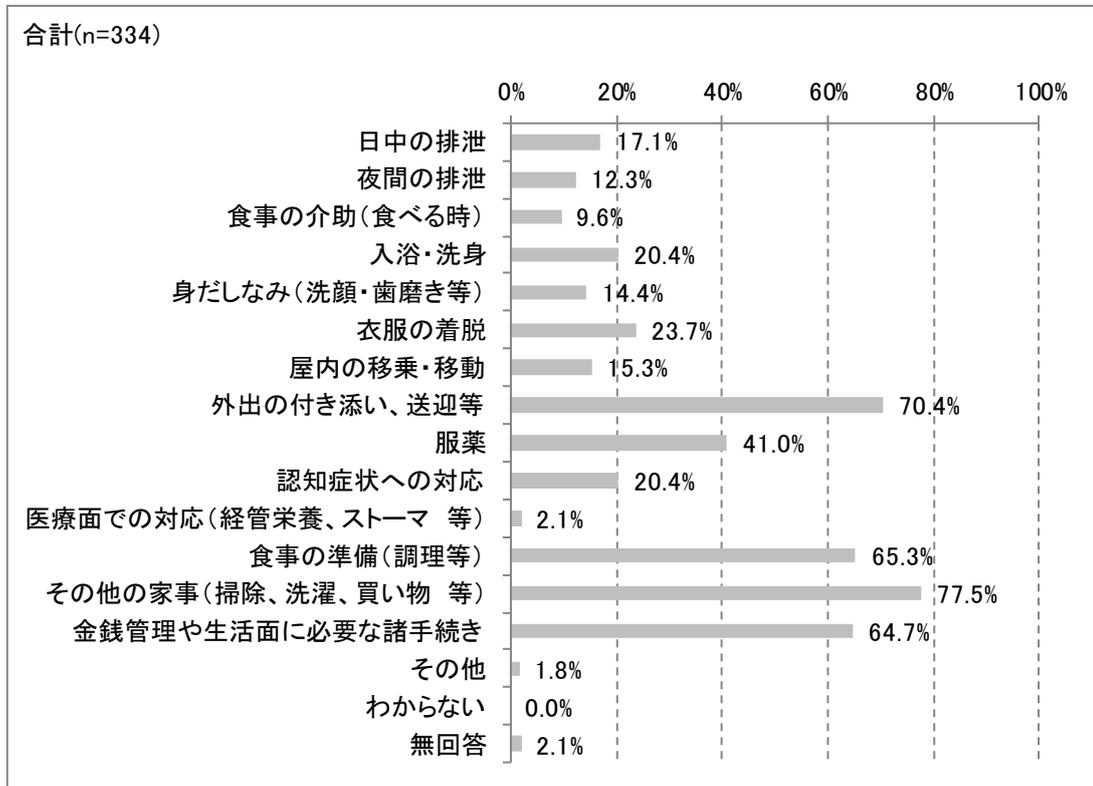
図表 1-5 主な介護者の年齢 (単数回答)



(6) 主な介護者が行っている介護

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が最も高く 77.5%となっています。次いで、「外出の付き添い、送迎等（70.4%）」、「食事の準備（調理等）（65.3%）」となっています。

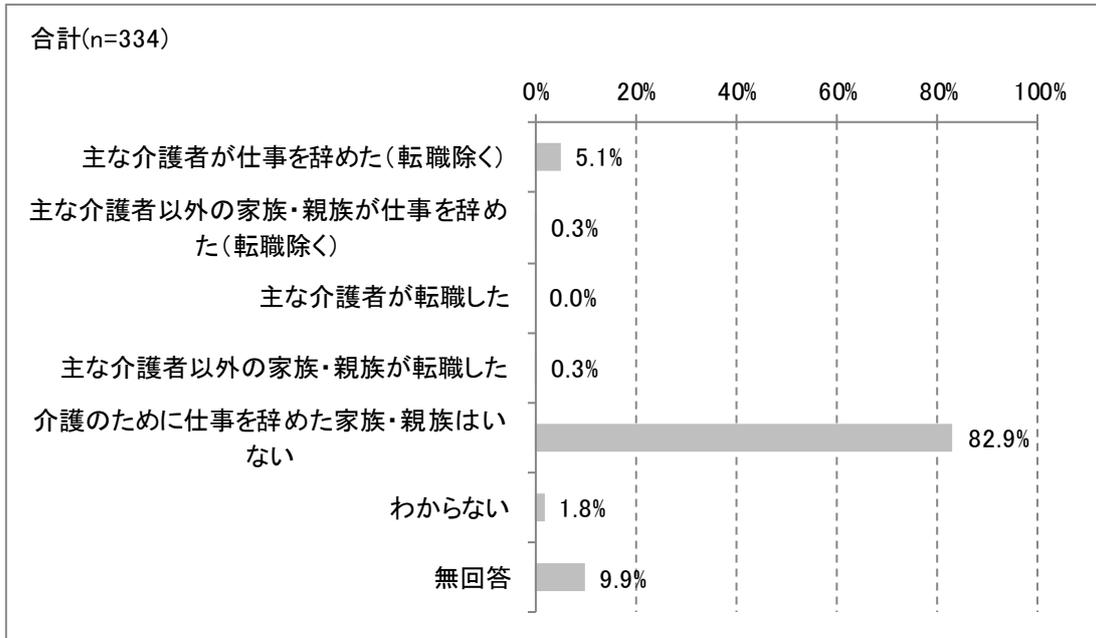
図表 1-6 主な介護者が行っている介護（複数回答）



(7) 介護のための離職の有無

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が最も高く 82.9%となっています。次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）（5.1%）」、「わからない（1.8%）」となっています。

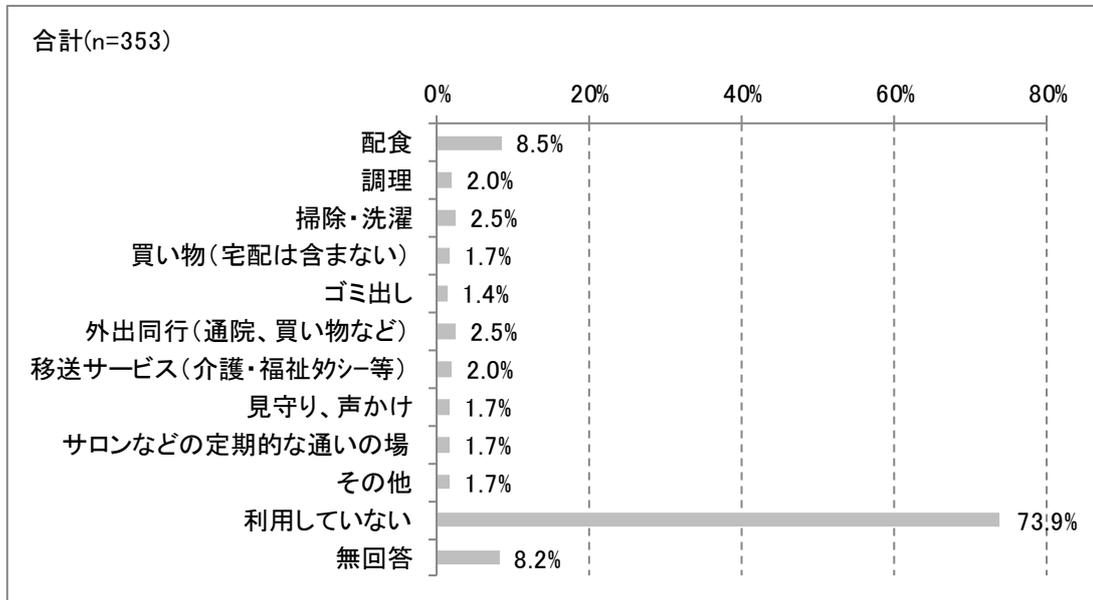
図表 1-7 介護のための離職の有無（複数回答）



(8) 保険外の支援・サービスの利用状況

「利用していない」の割合が最も高く 73.9%となっています。次いで、「配食 (8.5%)」、「掃除・洗濯 (2.5%)」、「外出同行 (通院、買い物など) (2.5%)」となっています。

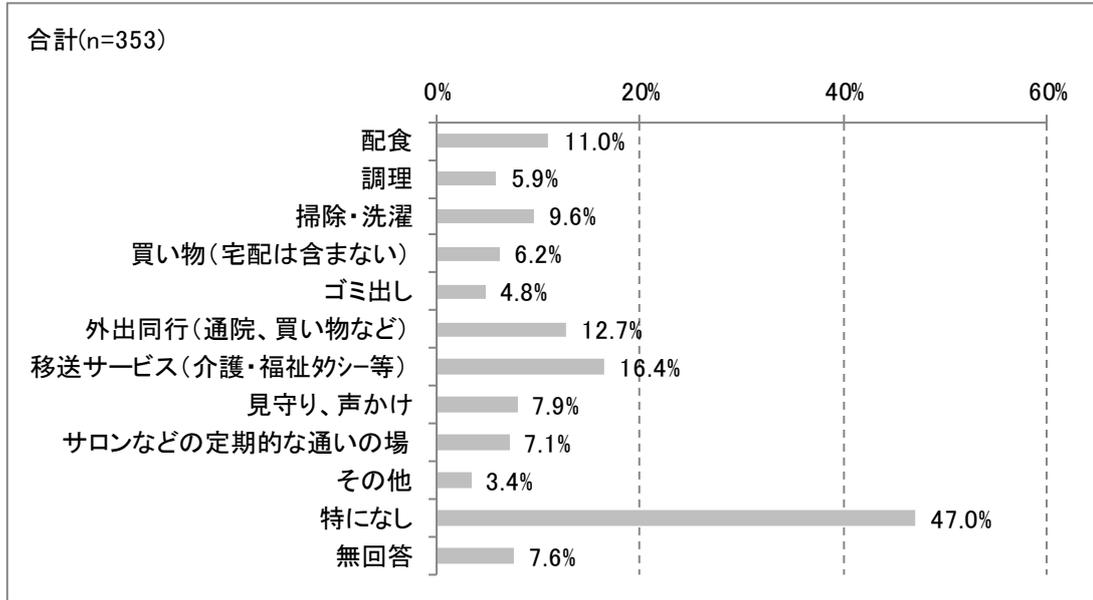
図表 1-8 保険外の支援・サービスの利用状況 (複数回答)



(9) 在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス

「特になし」の割合が最も高く 47.0%となっています。次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（16.4%）」、「外出同行（通院、買い物など）（12.7%）」となっています。

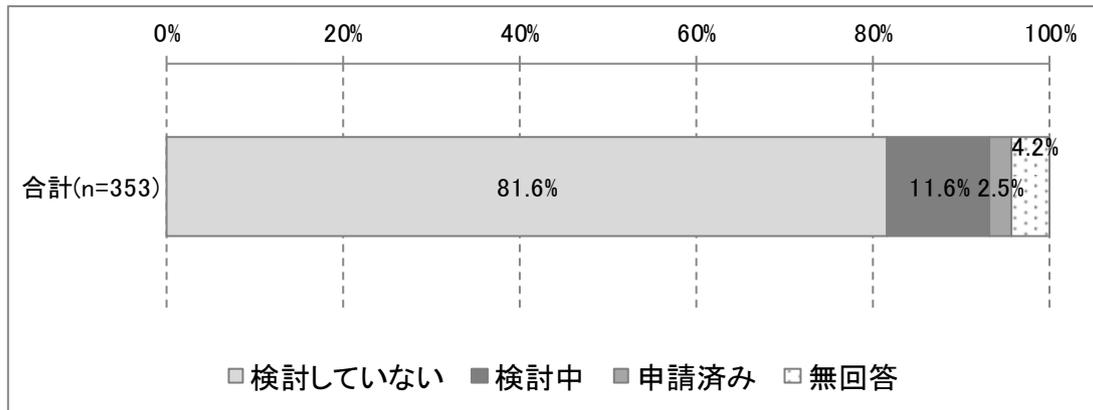
図表 1-9 在宅生活の継続のために充実が必要な支援・サービス（複数回答）



(10) 施設等検討の状況

「検討していない」の割合が最も高く 81.6%となっています。次いで、「検討中（11.6%）」、「申請済み（2.5%）」となっています。

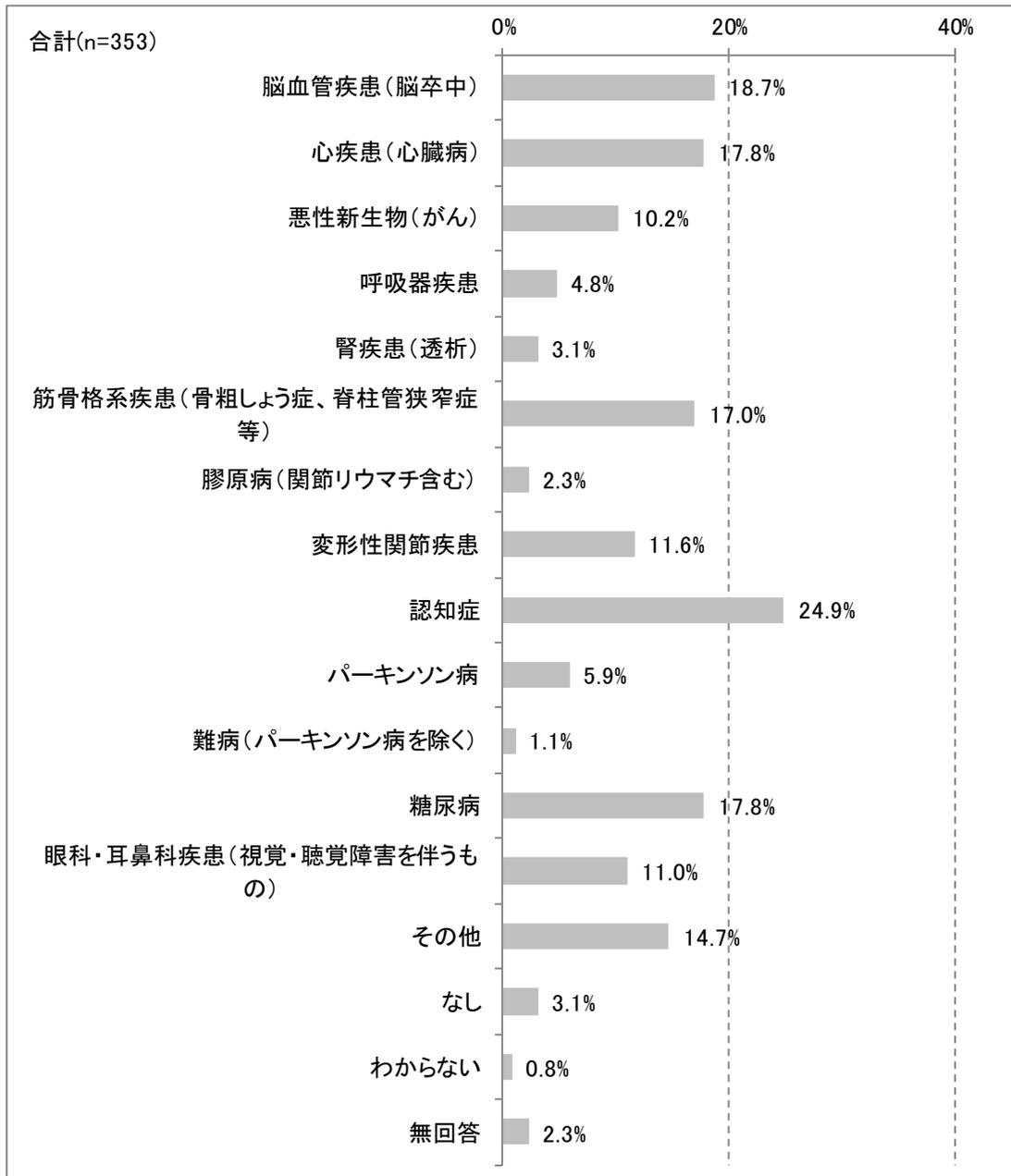
図表 1-10 施設等検討の状況（単数回答）



(11) 本人が抱えている傷病

「認知症」の割合が最も高く 24.9%となっています。次いで、「脳血管疾患(脳卒中) (18.7%)」、「心疾患(心臓病) (17.8%)」、「糖尿病 (17.8%)」となっています。

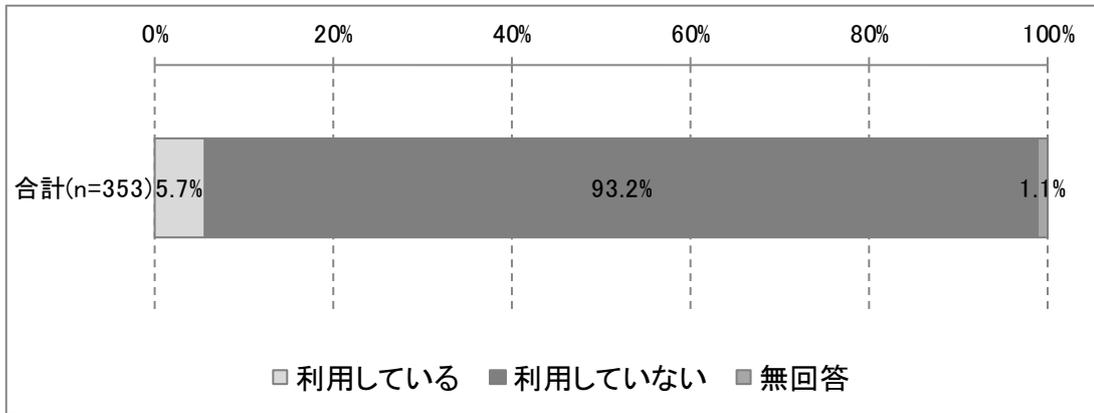
図表 1-11 本人が抱えている傷病 (複数回答)



(12) 訪問診療の利用の有無

「利用していない」の割合が最も高く 93.2%となっています。次いで、「利用している (5.7%)」となっています。

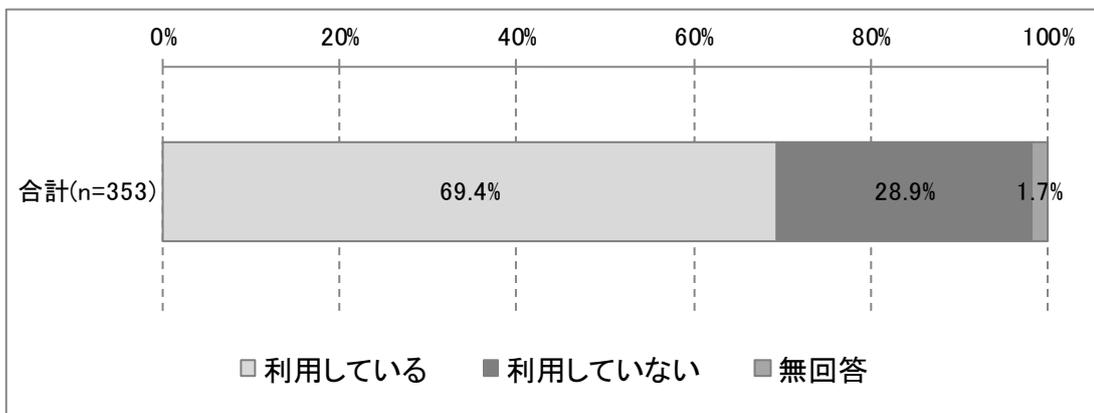
図表 1-12 訪問診療の利用の有無 (単数回答)



(13) 介護保険サービスの利用の有無

「利用している」の割合が最も高く 69.4%となっています。次いで、「利用していない (28.9%)」となっています。

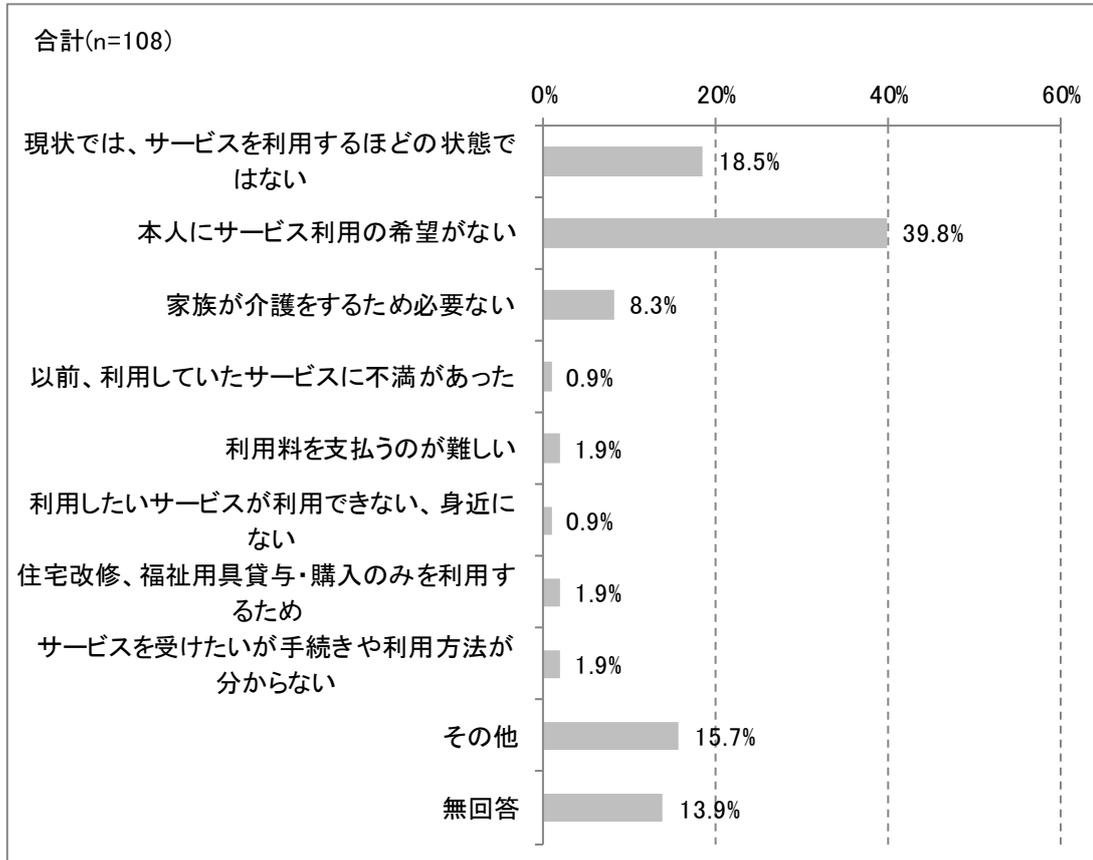
図表 1-13 介護保険サービスの利用の有無 (単数回答)



(14) 介護保険サービス未利用の理由

「本人にサービス利用の希望がない」の割合が最も高く 39.8%となっています。次いで、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない (18.5%)」、「その他 (15.7%)」となっています。

図表 1-14 介護保険サービスの未利用の理由（複数回答）

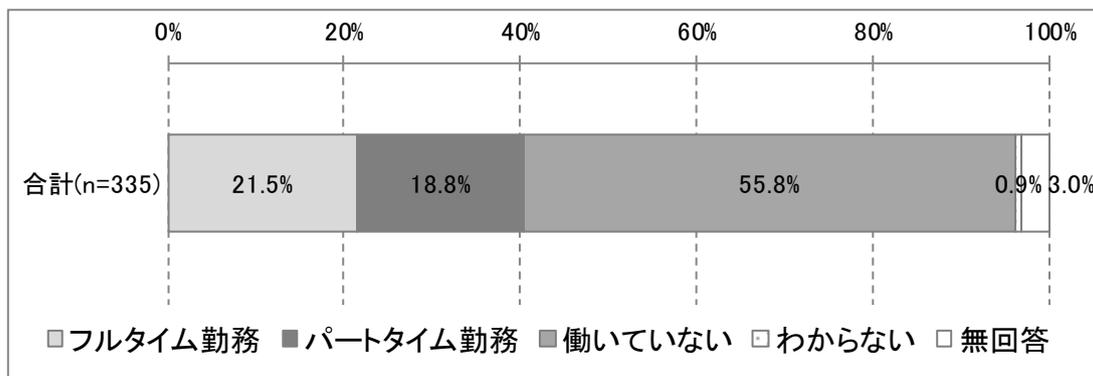


2 主な介護者用の調査項目（B票）

(1) 主な介護者の勤務形態

「働いていない」の割合が最も高く 55.8%となっています。次いで、「フルタイム勤務(21.5%)」、「パートタイム勤務 (18.8%)」となっています。

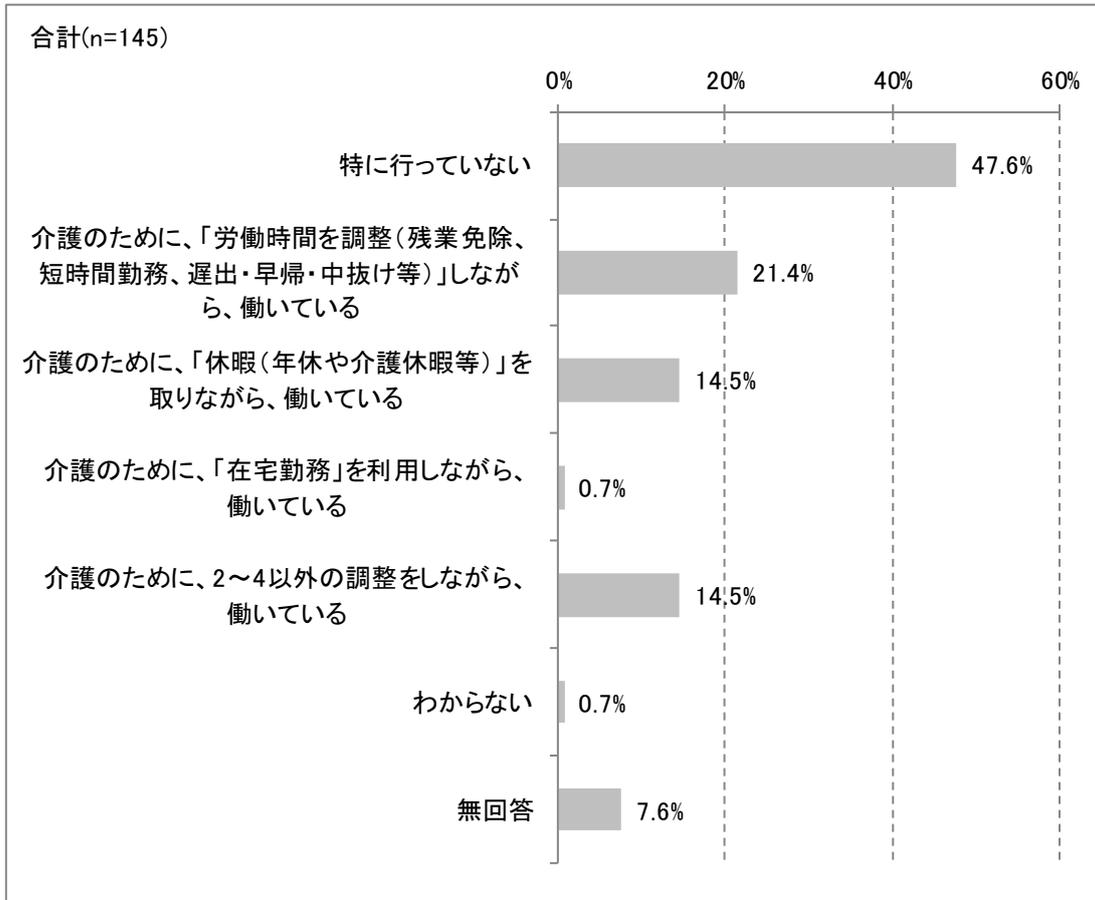
図表 2-1 主な介護者の勤務形態（単数回答）



(2) 主な介護者の方の働き方の調整の状況

「特に行っていない」の割合が最も高く 47.6%となっています。次いで、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている（21.4%）」、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている（14.5%）」、「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている（0.7%）」、「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている（14.5%）」となっています。

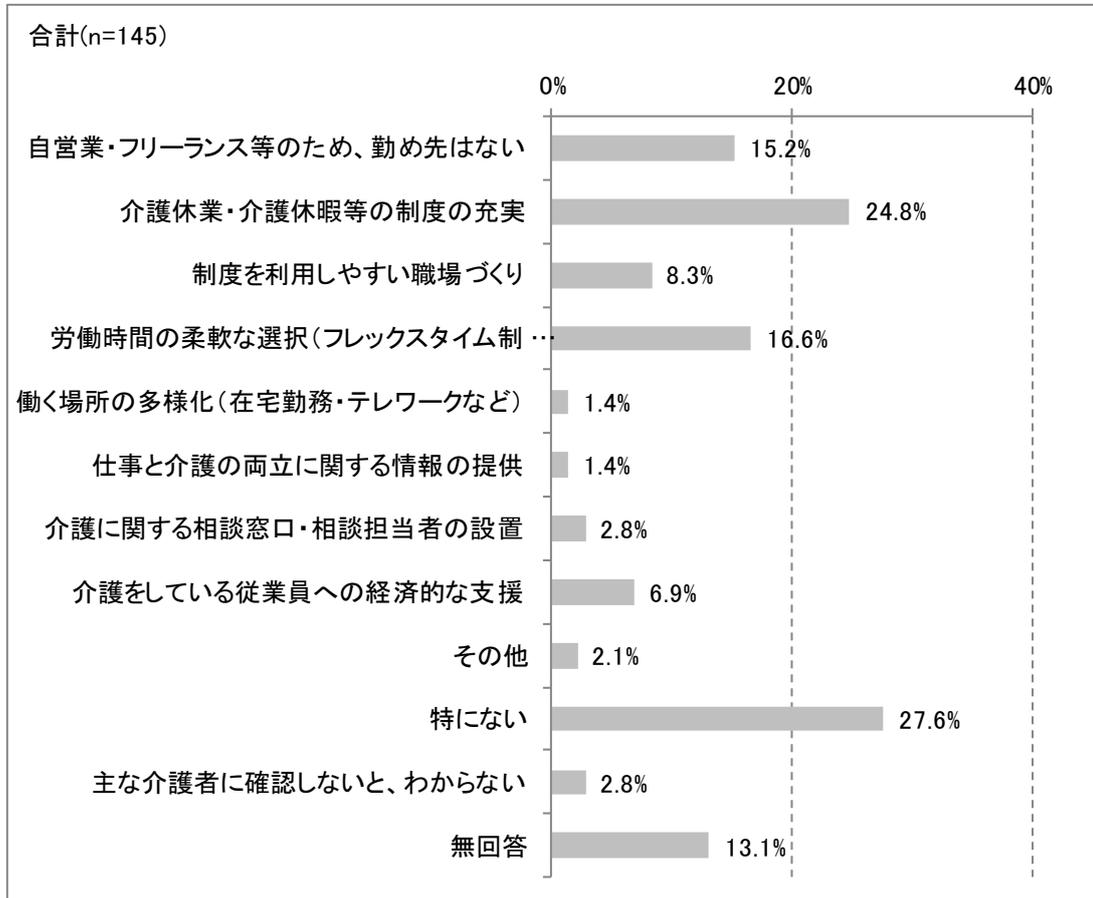
図表 2-2 主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）



(3) 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援

「特にない」の割合が最も高く 27.6%となっています。次いで、「介護休業・介護休暇等の制度の充実(24.8%)」、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)(16.6%)」となっています。

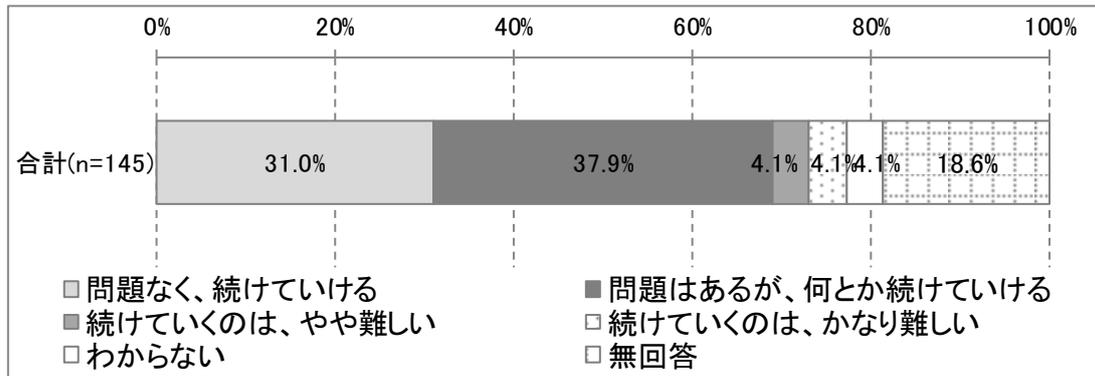
図表 2-3 就労の継続に向けて効果的であると考えられる勤め先からの支援（複数回答）



(4) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が最も高く 37.9%となっています。次いで、「問題なく、続けていける (31.0%)」、「続けていくのは、やや難しい (4.1%)」、「続けていくのは、かなり難しい (4.1%)」、「わからない (4.1%)」となっています。

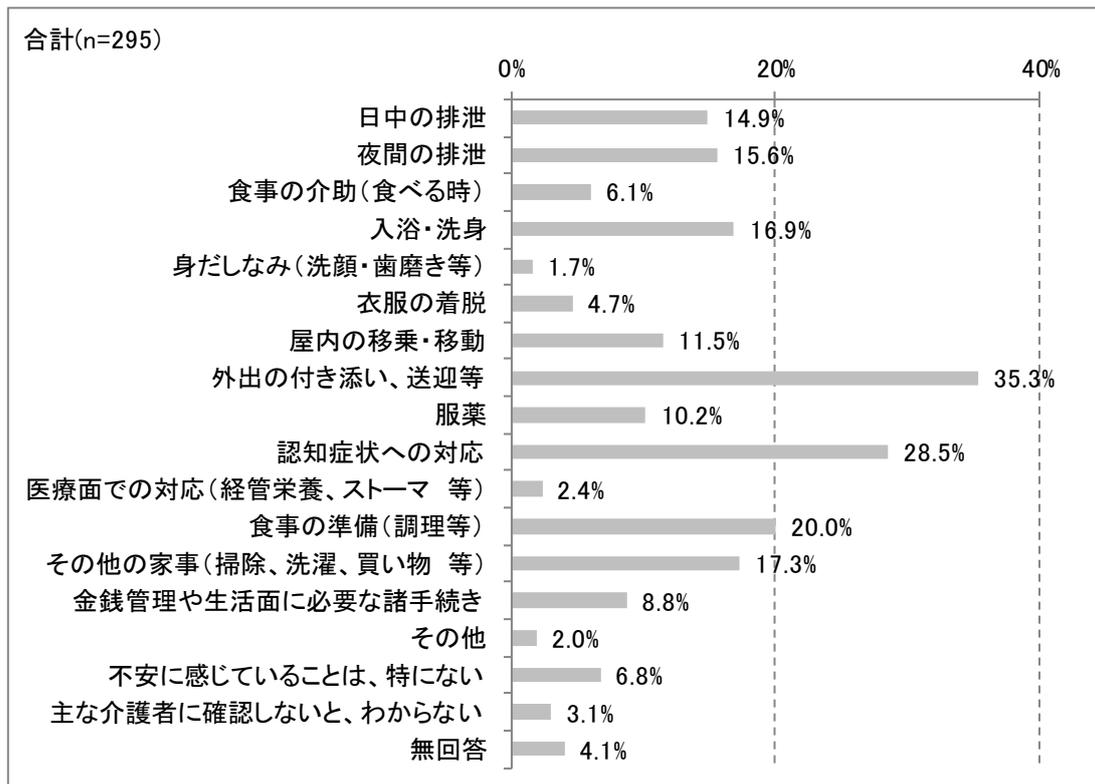
図表 2-4 主な介護者の就労継続の可否に係る意識 (単数回答)



(5) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安を感じる介護

「外出の付き添い、送迎等」の割合が最も高く 35.3%となっています。次いで、「認知症状への対応 (28.5%)」、「食事の準備 (調理等) (20.0%)」となっています。

図表 2-5 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安を感じる介護 (複数回答)

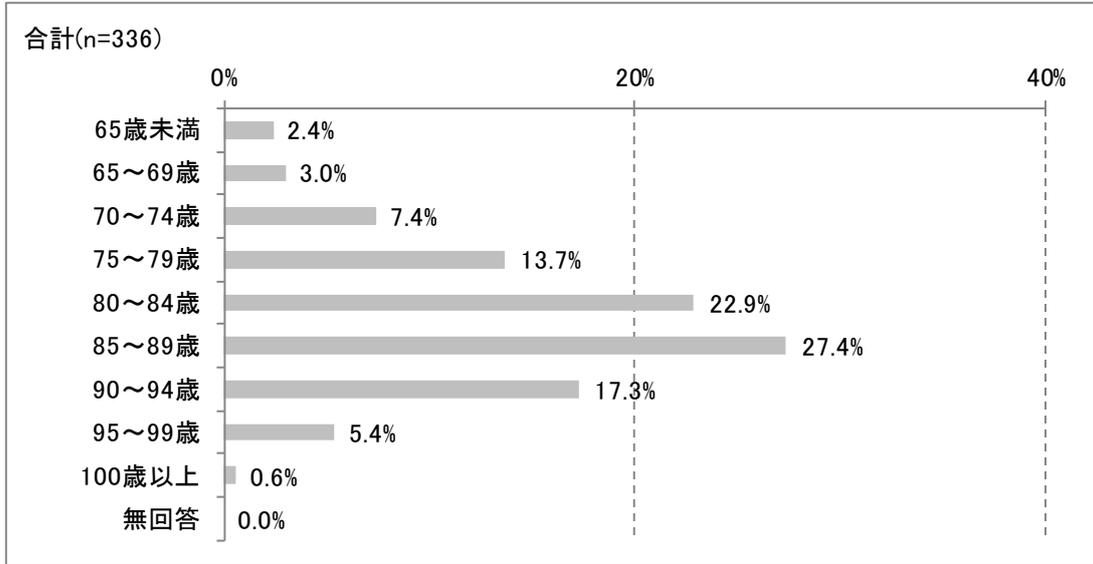


3 要介護認定データ

(1) 年齢

「85～89歳」の割合が最も高く27.4%となっています。次いで、「80～84歳(22.9%)」、「90～94歳(17.3%)」となっています。

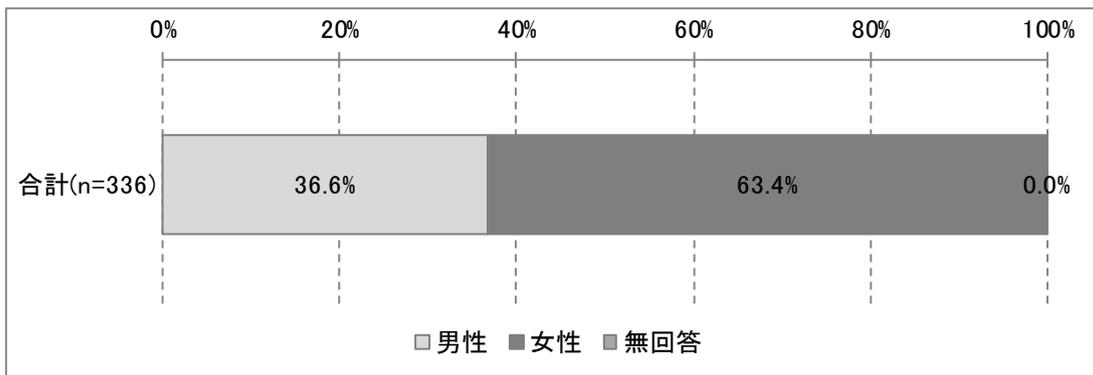
図表3-1 年齢



(2) 性別

「女性」の割合が最も高く63.4%となっています。次いで、「男性(36.6%)」となっています。

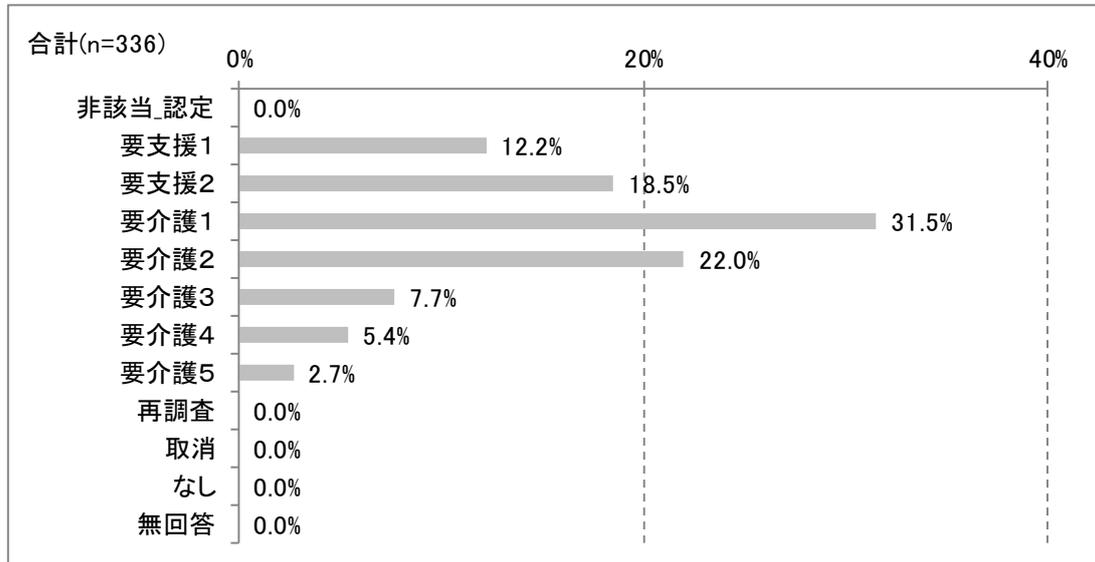
図表3-2 性別



(3) 二次判定結果（要介護度）

「要介護1」の割合が最も高く31.5%となっています。次いで、「要介護2（22.0%）」、「要支援2（18.5%）」となっています。

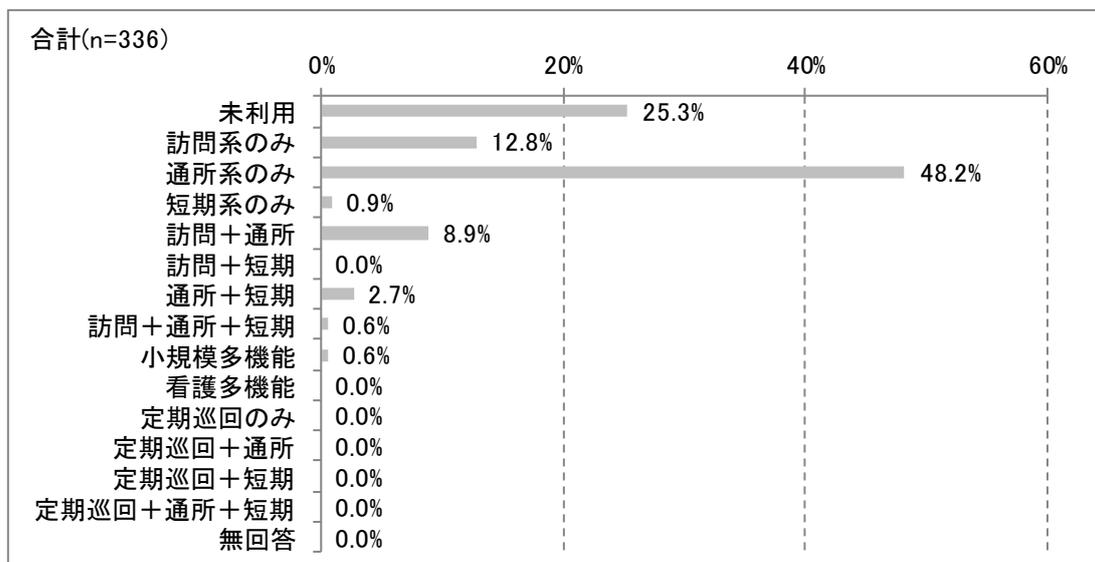
図表 3-3 二次判定結果



(4) サービス利用の組み合わせ

「通所系のみ」の割合が最も高く48.2%となっています。次いで、「未利用（25.3%）」、「訪問系のみ（12.8%）」となっています。

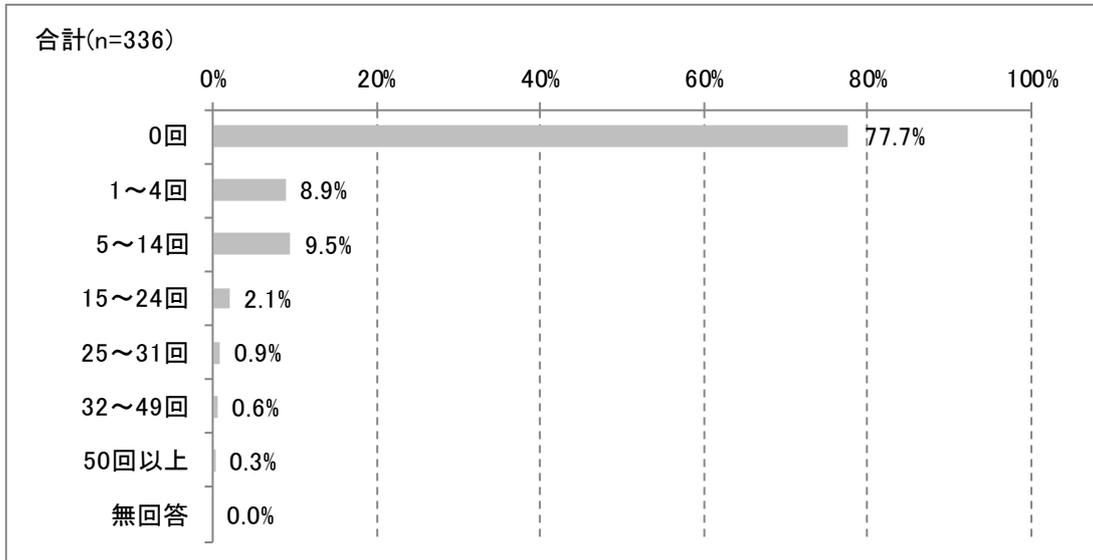
図表 3-4 サービス利用の組み合わせ



(5) 訪問系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く 77.7%となっています。次いで、「5～14回(9.5%)」、「1～4回(8.9%)」となっています。

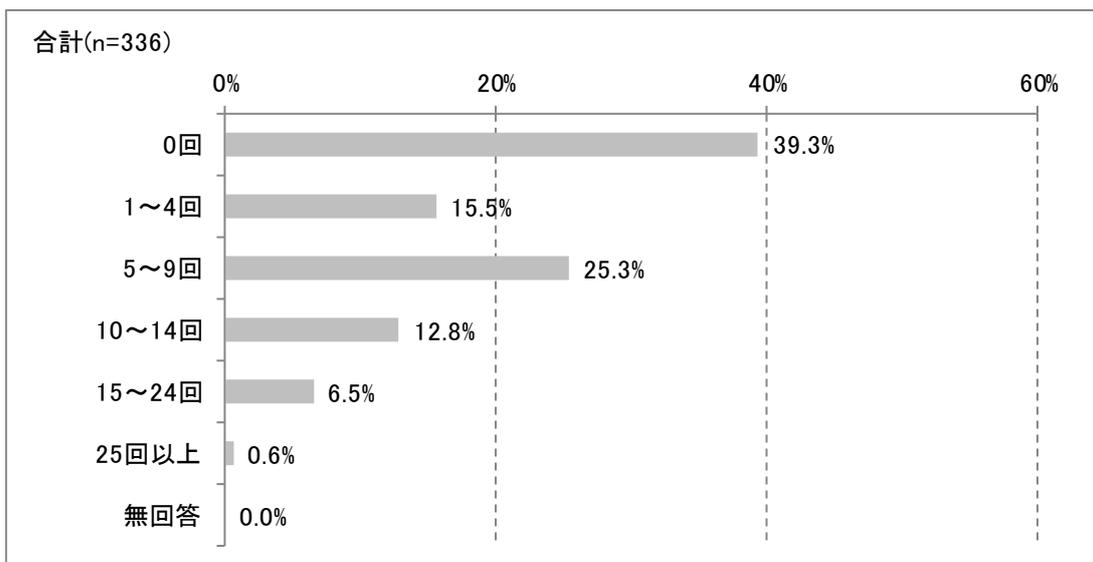
図表 3-5 サービスの利用回数（訪問系）



(6) 通所系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く 39.3%となっています。次いで、「5～9回(25.3%)」、「1～4回(15.5%)」となっています。

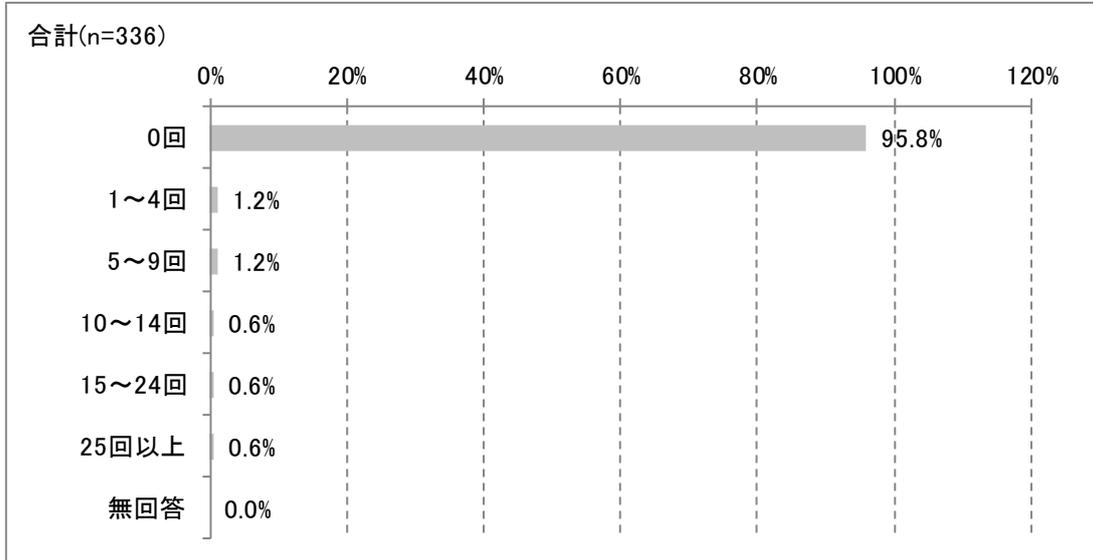
図表 3-6 サービスの利用回数（通所系）



(7) 短期系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く 95.8%となっています。次いで、「1～4回(1.2%)」、「5～9回(1.2%)」、「10～14回(0.6%)」、「15～24回(0.6%)」、「25回以上(0.6%)」となっています。

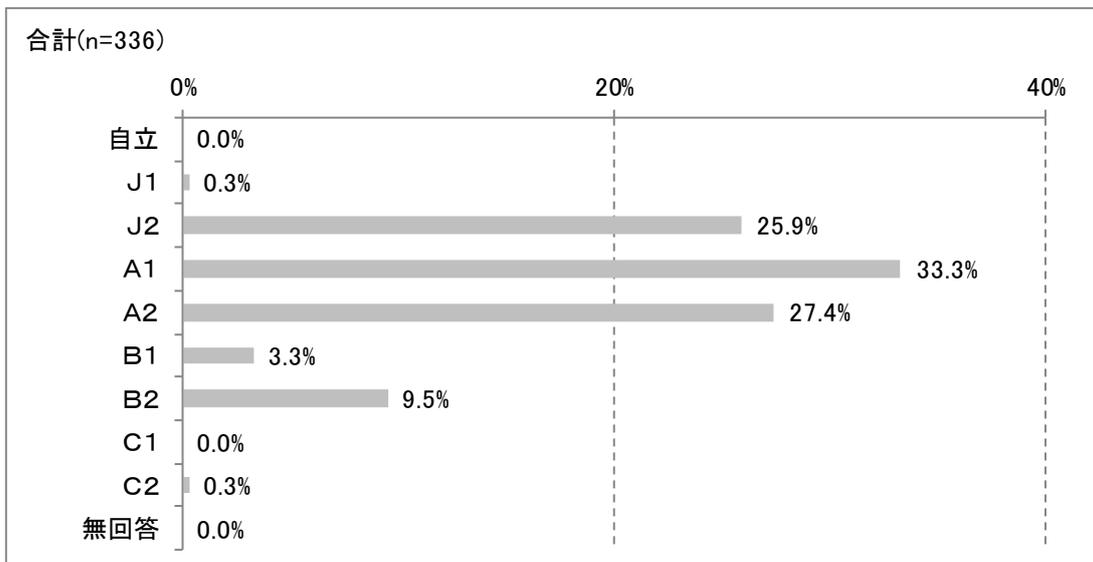
図表 3-7 サービスの利用回数（短期系）



(8) 障害高齢者の日常生活自立度

「A1」の割合が最も高く 33.3%となっています。次いで、「A2(27.4%)」、「J2(25.9%)」となっています。

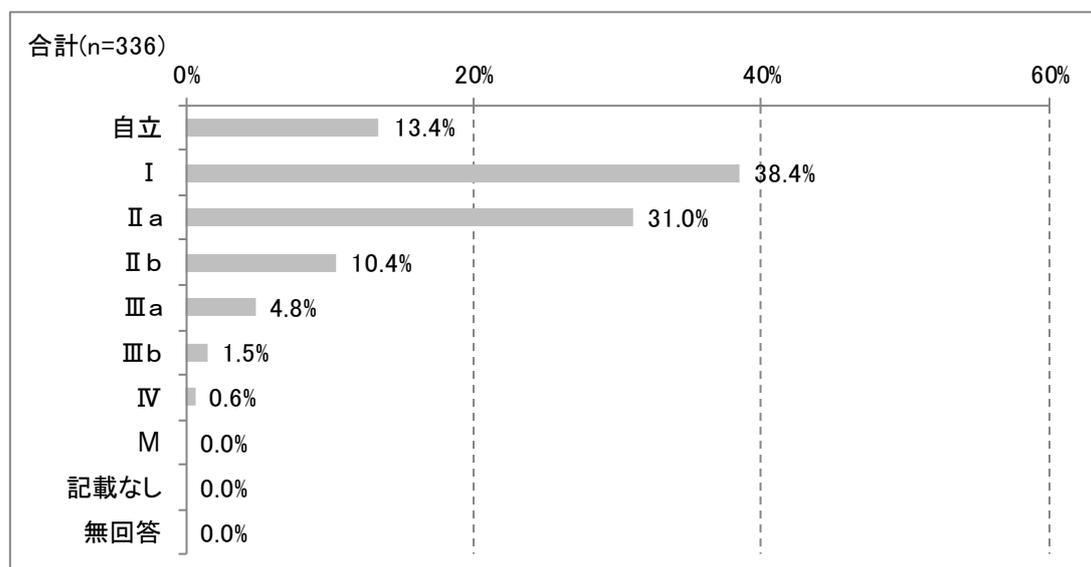
図表 3-8 障害高齢者の日常生活自立度



(9) 認知症高齢者の日常生活自立度

「I」の割合が最も高く38.4%となっています。次いで、「II a (31.0%)」、「自立 (13.4%)」となっています。

図表 3-9 認知症高齢者の日常生活自立度



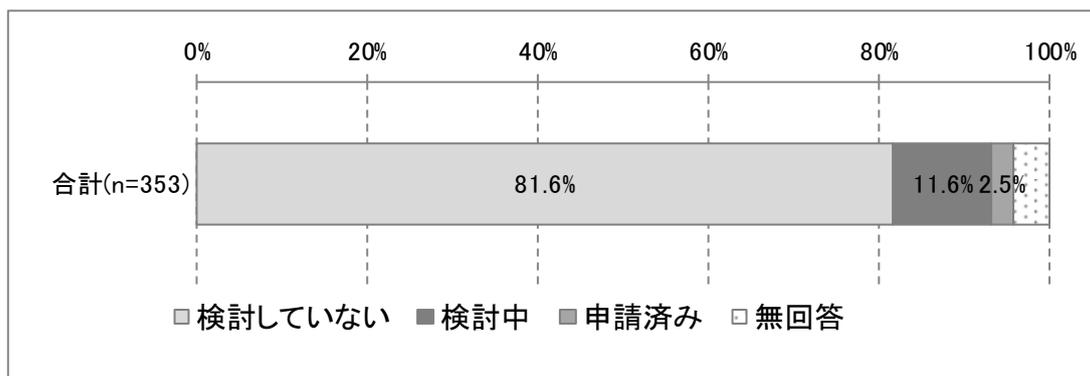
4 在宅限界点の向上のための支援・サービスの提供体制の検討

(1) 基礎集計

施設等検討の状況

「検討していない」の割合が最も高く 81.6%となっています。次いで、「検討中 (11.6%)」、「申請済み (2.5%)」となっています。

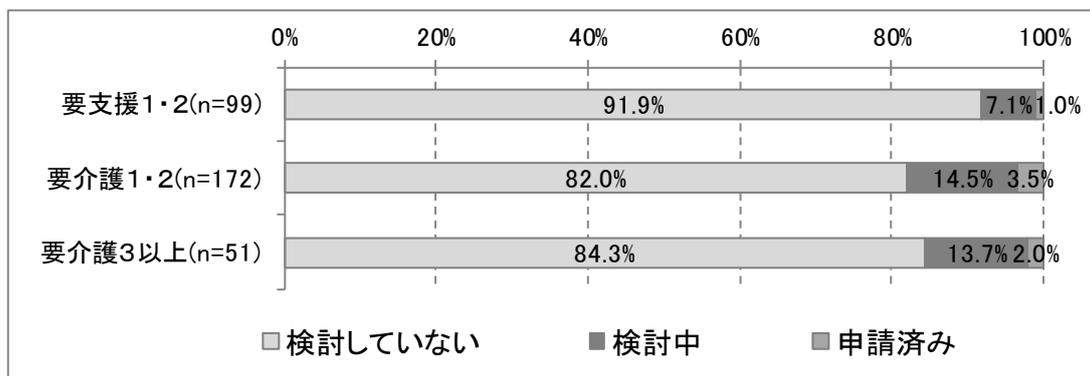
図表 4-1 施設等検討の状況



【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が91.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が7.1%、「申請済み」が1.0%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が82.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が14.5%、「申請済み」が3.5%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が84.3%と最も割合が高く、次いで「検討中」が13.7%、「申請済み」が2.0%となっています。

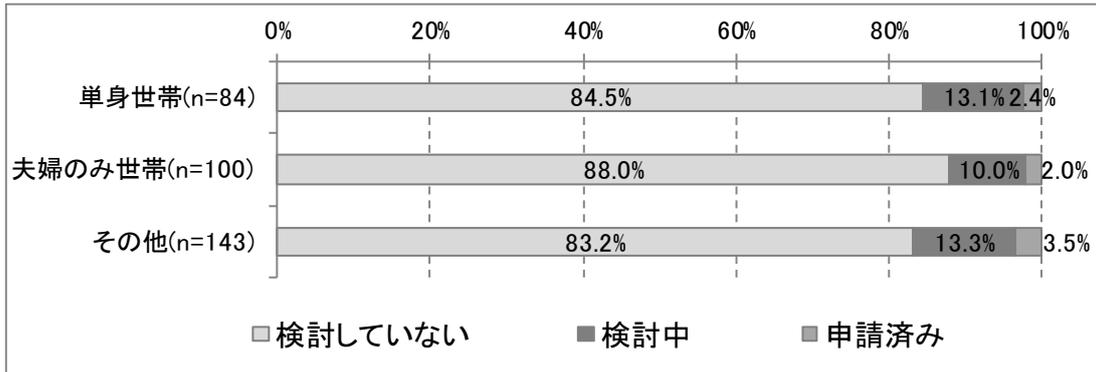
図表 4-2 要介護度別・施設等検討の状況



【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「検討していない」が84.5%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が13.1%、「申請済み」が2.4%となっています。「夫婦のみ世帯」では「検討していない」が88.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が10.0%、「申請済み」が2.0%となっています。「その他」では「検討していない」が83.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が13.3%、「申請済み」が3.5%となっています。

図表 4-3 世帯類型別・施設等検討の状況

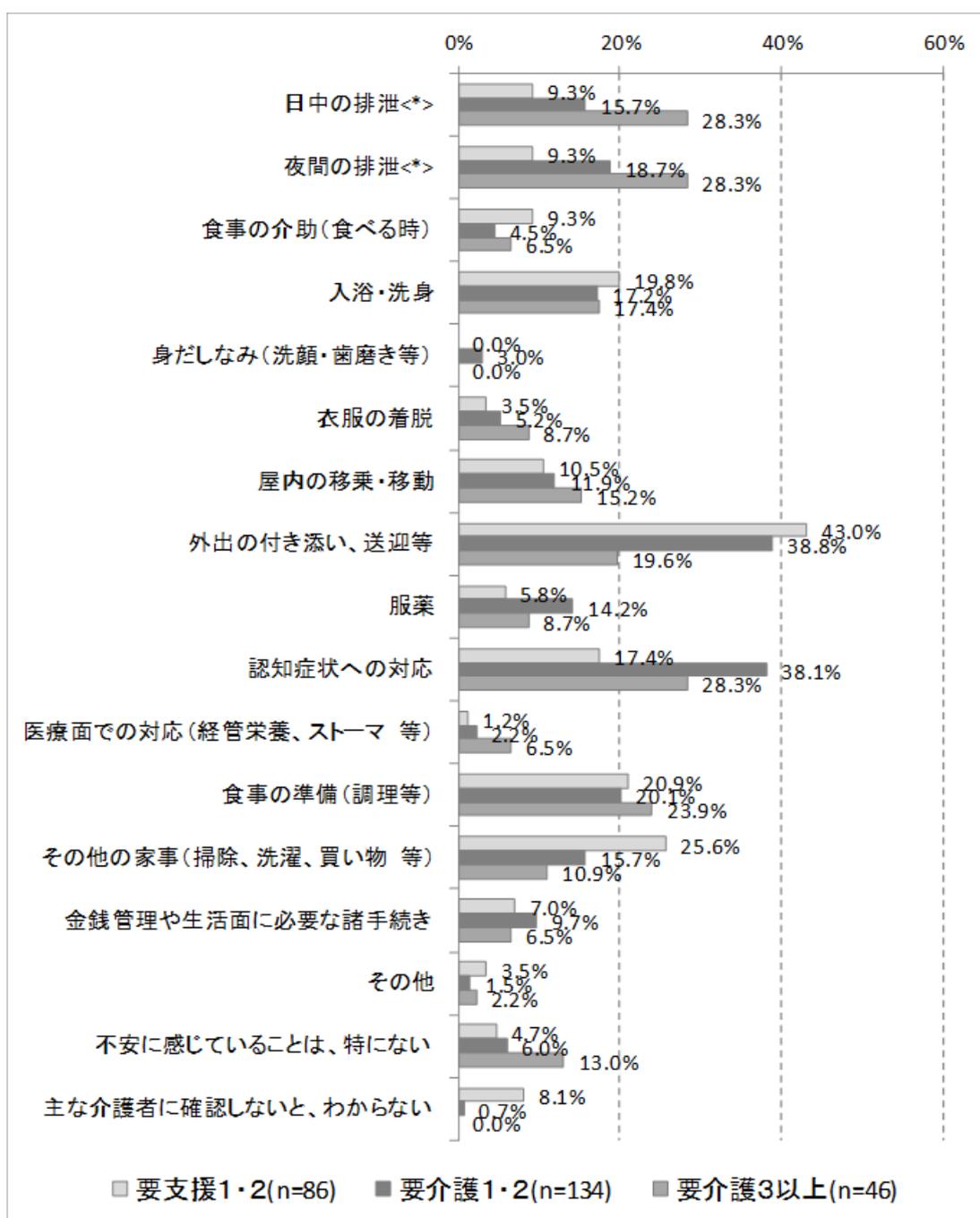


(2) 要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「主な介護者が不安に感じる介護」の変化

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「外出の付き添い、送迎等」が43.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が25.6%、「食事の準備（調理等）」が20.9%となっています。「要介護1・2」では「外出の付き添い、送迎等」が38.8%ともっとも割合が高く、次いで「認知症状への対応」が38.1%、「食事の準備（調理等）」が20.1%となっています。「要介護3以上」では「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「認知症状への対応」が28.3%ともっとも割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が23.9%、「外出の付き添い、送迎等」が19.6%となっています。

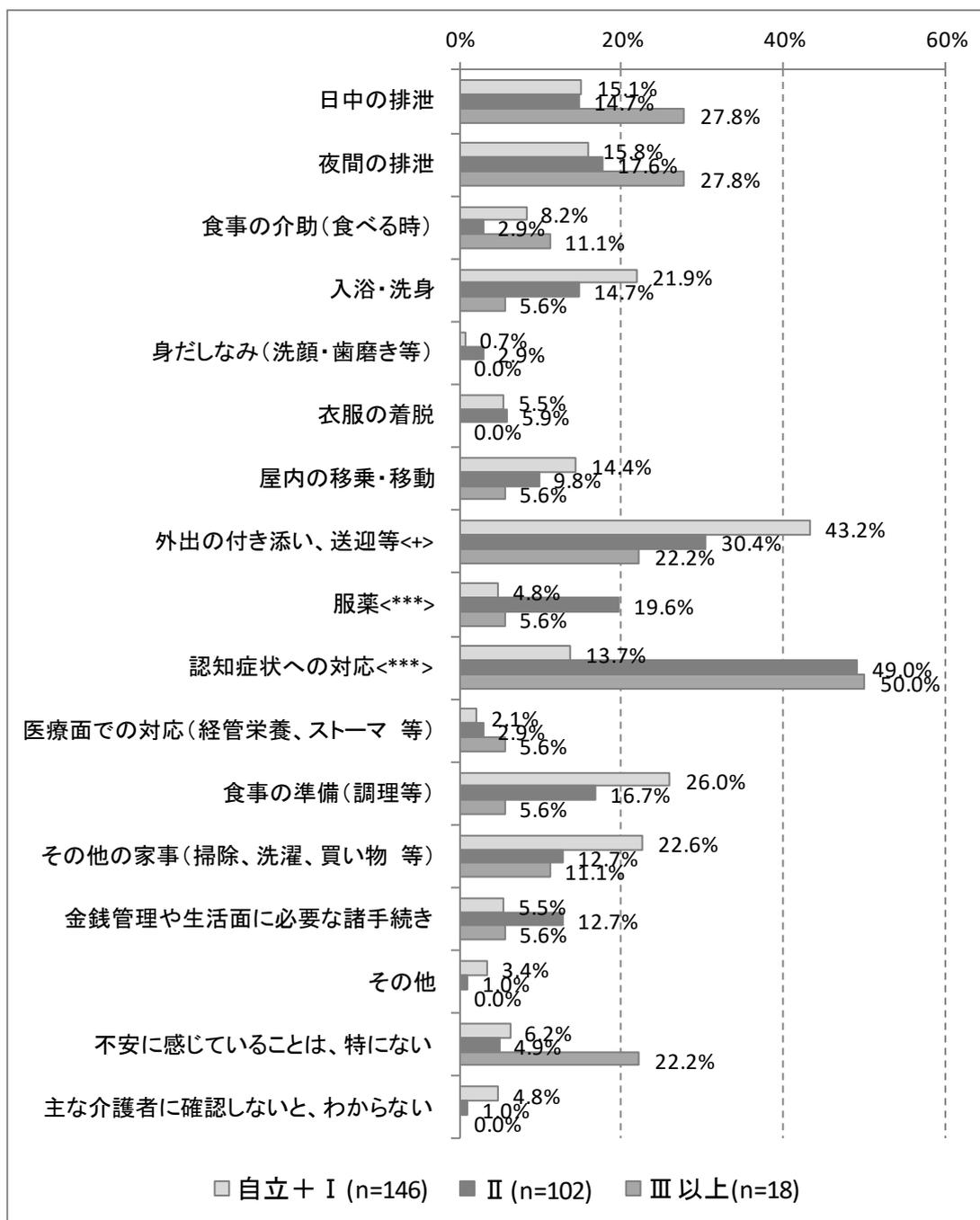
図表 4-4 要介護度別・介護者が不安に感じる介護



【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「外出の付き添い、送迎等」が43.2%ともっとも割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が26.0%、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が22.6%となっています。「Ⅱ」では「認知症状への対応」が49.0%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が30.4%、「服薬」が19.6%となっています。「Ⅲ以上」では「認知症状への対応」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」が27.8%、「外出の付き添い、送迎等」、「不安に感じていることは、特にない」が22.2%となっています。

図表 4-5 認知症自立度別・介護者が不安に感じる介護

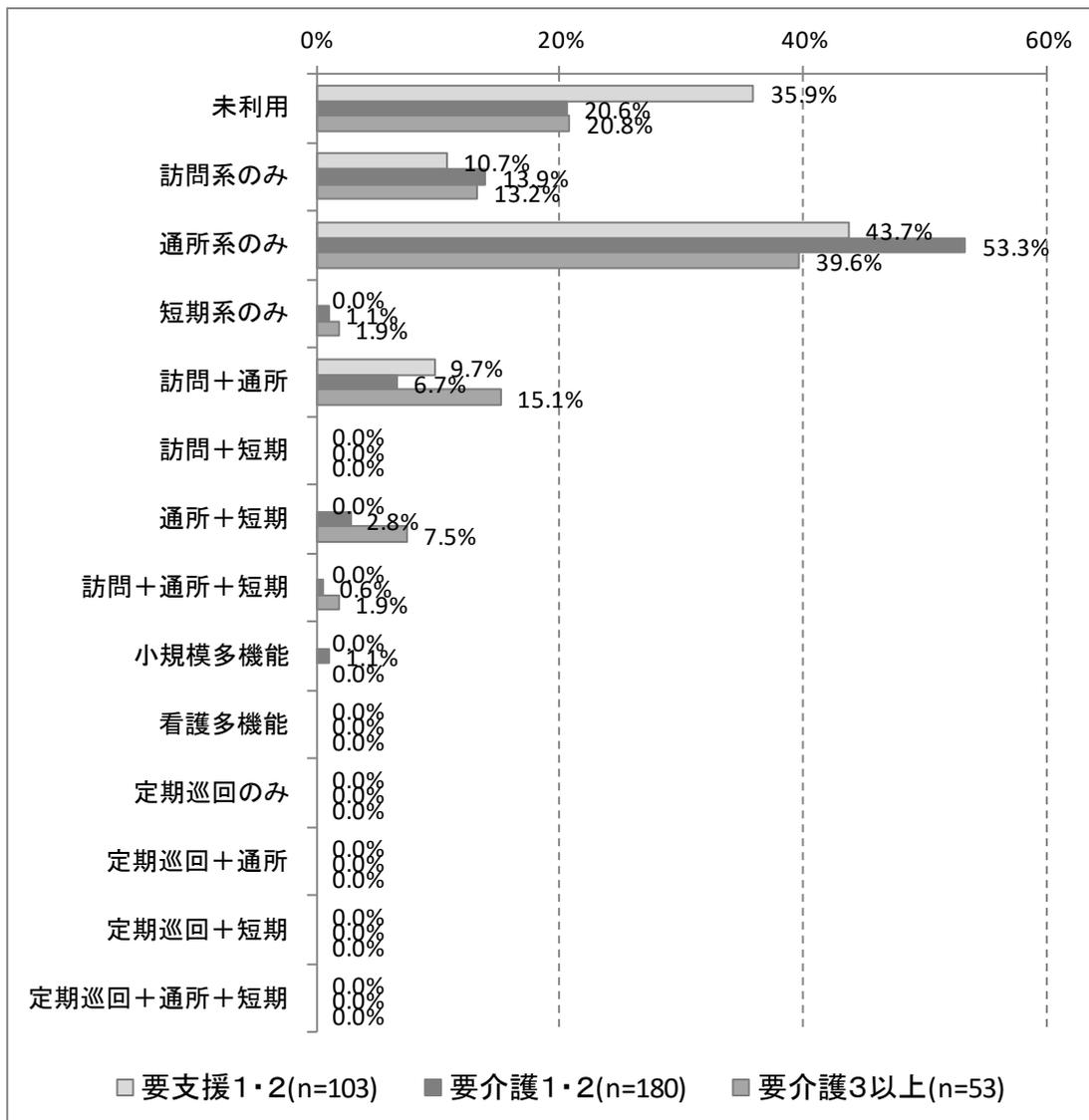


(3) 要介護度・認知症自立度の重度化に伴う「サービス利用の組み合わせ」の変化

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「通所系のみ」が43.7%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が35.9%、「訪問系のみ」が10.7%となっています。「要介護1・2」では「通所系のみ」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が20.6%、「訪問系のみ」が13.2%となっています。「要介護3以上」では「通所系のみ」が39.6%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が20.8%、「訪問+通所」が15.1%となっています。

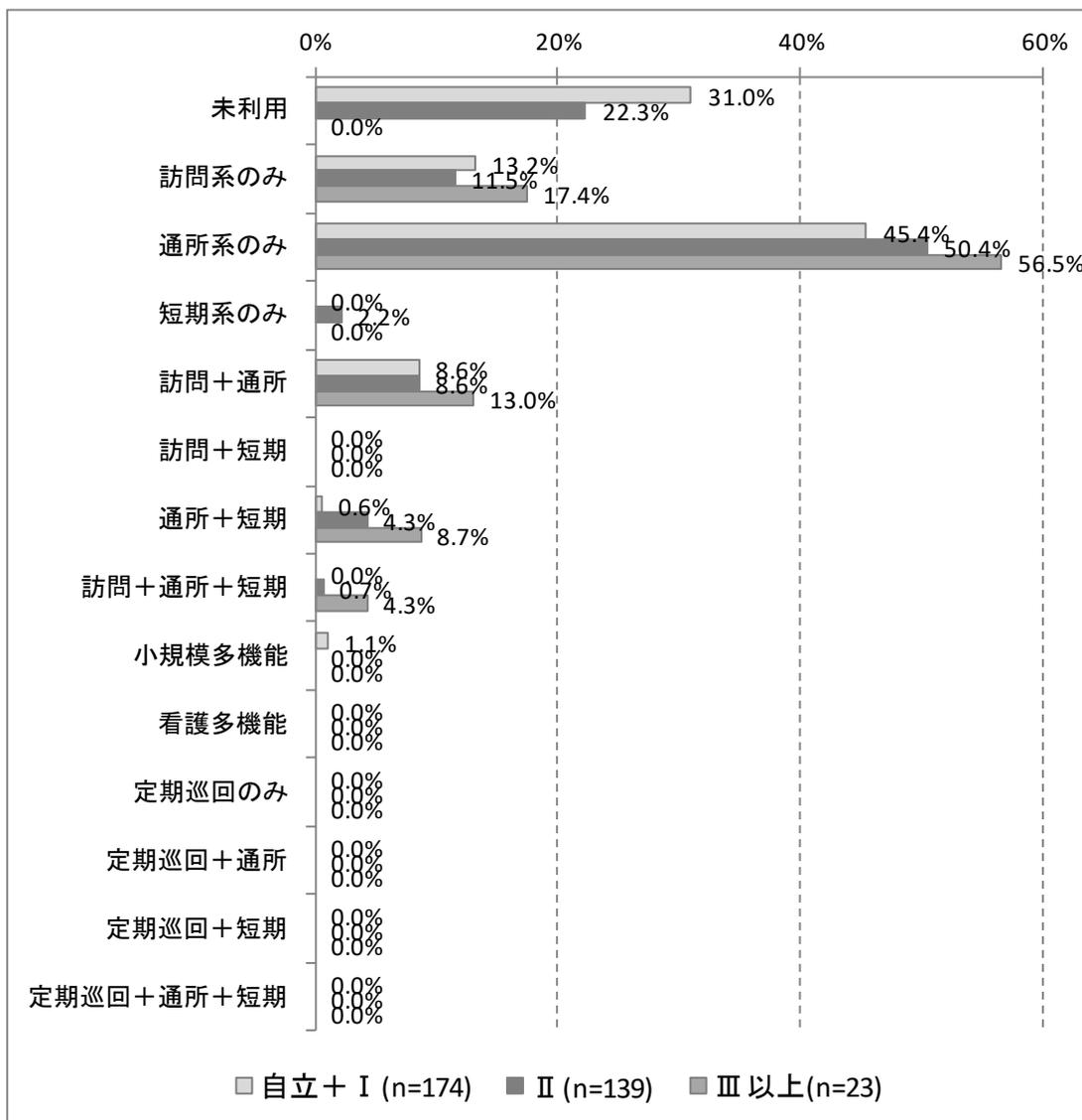
図表 4-6 要介護度別・サービス利用の組み合わせ



【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「通所系のみ」が45.4%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が31.0%、「訪問系のみ」が13.2%となっています。「Ⅱ」では「通所系のみ」が50.4%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が22.3%、「訪問系のみ」が11.5%となっています。「Ⅲ以上」では「通所系のみ」が56.5%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」が17.4%、「訪問+通所」が13.0%となっています。

図表 4-7 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ

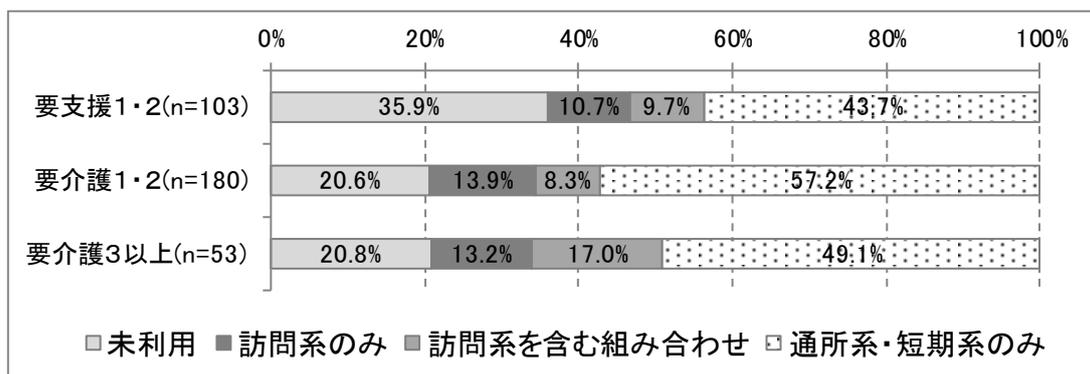


サービス利用の組み合わせのパターンを簡略化した集計分析

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「通所系・短期系のみ」が43.7%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が35.9%、「訪問系のみ」が10.7%となっています。「要介護1・2」では「通所系・短期系のみ」が57.2%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が20.6%、「訪問系のみ」が13.9%となっています。「要介護3以上」では「通所系・短期系のみ」が49.1%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が20.8%、「訪問系を含む組み合わせ」が17.0%となっています。

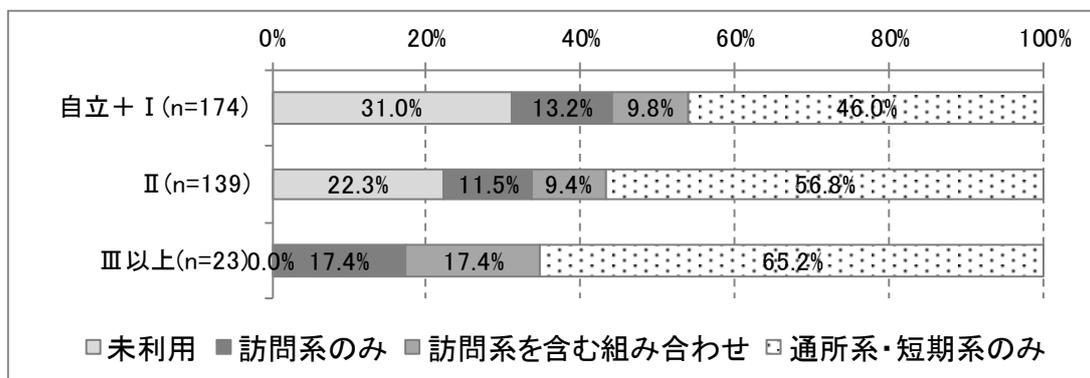
図表 4-8 要介護度別・サービス利用の組み合わせ



【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「通所系・短期系のみ」が46.0%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が31.0%、「訪問系のみ」が13.2%となっています。「Ⅱ」では「通所系・短期系のみ」が56.8%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が22.3%、「訪問系のみ」が11.5%となっています。「Ⅲ以上」では「通所系・短期系のみ」が65.2%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」、「訪問系を含む組み合わせ」が17.4%となっています。

図表 4-9 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ



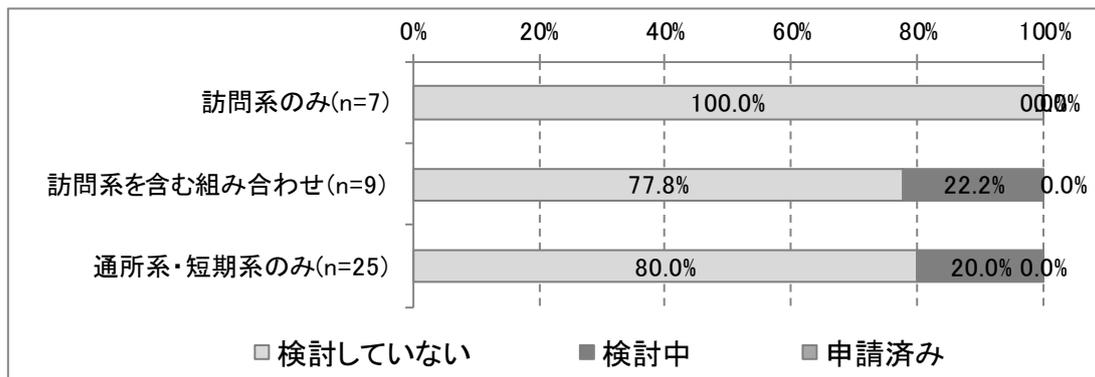
(4) 「サービス利用の組み合わせ」と「施設等検討の状況」の関係

施設等検討の状況（要介護3以上）

【サービス利用の組み合わせ別】

サービス利用の組み合わせ別別にみると、「訪問系のみ」では「検討していない」が100.0%となっています。「訪問系を含む組み合わせ」では「検討していない」が77.8%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が22.2%となっています。「通所系・短期系のみ」では「検討していない」が80.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が20.0%となっています。

図表 4-10 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上）

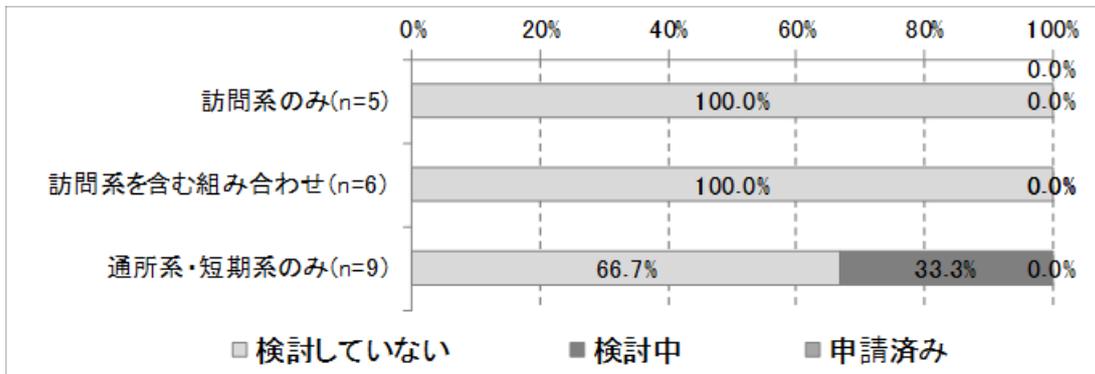


施設等検討の状況（要介護4以上）

【サービス利用の組み合わせ別】

サービス利用の組み合わせ別別にみると、「訪問系のみ」では「検討していない」が100.0%となっています。「訪問系を含む組み合わせ」では「検討していない」が100.0%となっています。「通所系・短期系のみ」では「検討していない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が33.3%となっています。

図表 4-11 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護4以上）

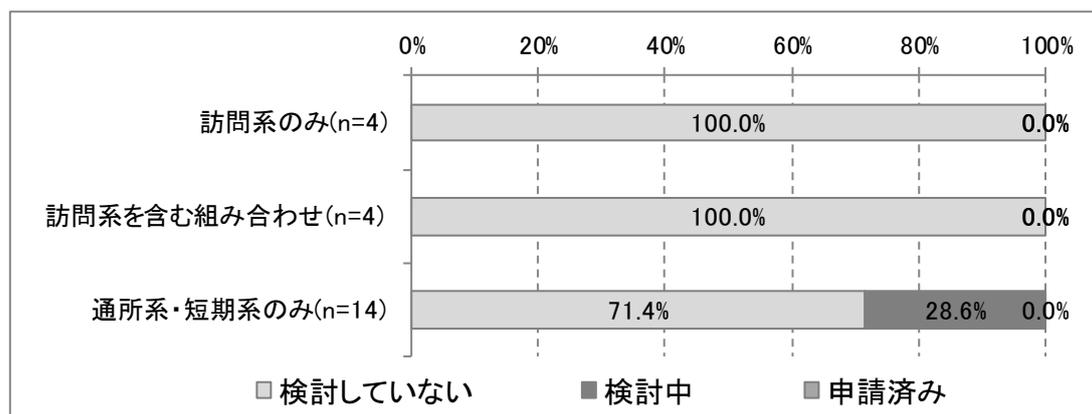


施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）

【サービス利用の組み合わせ別】

サービス利用の組み合わせ別別にみると、「訪問系のみ」では「検討していない」が 100.0%となっています。「訪問系を含む組み合わせ」では「検討していない」が 100.0%となっています。「通所系・短期系のみ」では「検討していない」が 71.4%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 28.6%となっています。

図表 4-12 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）

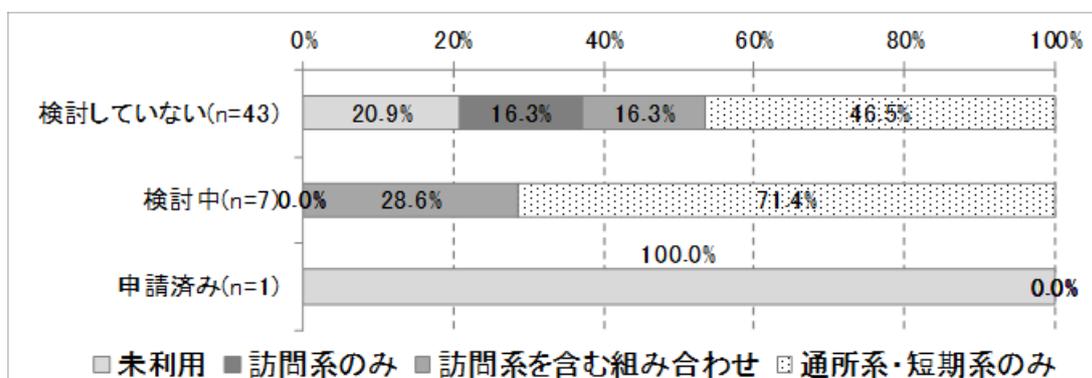


サービス利用の組み合わせ

【施設等検討の状況（要介護3以上）別】

施設等検討の状況（要介護3以上）別にみると、「検討していない」では「通所系・短期系のみ」が 46.5%と最も割合が高く、次いで「未利用」が 20.9%、「訪問系のみ」、「訪問系を含む組み合わせ」が 16.3%となっています。「検討中」では「通所系・短期系のみ」が 71.4%と最も割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が 28.6%となっています。「申請済み」では「未利用」が 100.0%となっています。

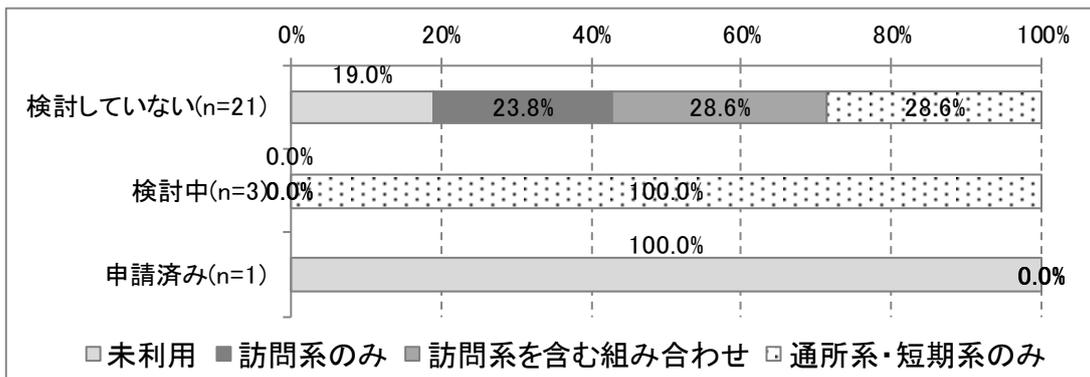
図表 4-13 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上）



【施設等検討の状況（要介護4以上）別】

施設等検討の状況（要介護4以上）別にみると、「検討していない」では「訪問系を含む組み合わせ」、「通所系・短期系のみ」が28.6%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」が23.8%、「未利用」が19.0%となっています。「検討中」では「通所系・短期系のみ」が100.0%となっています。「申請済み」では「未利用」が100.0%となっています。

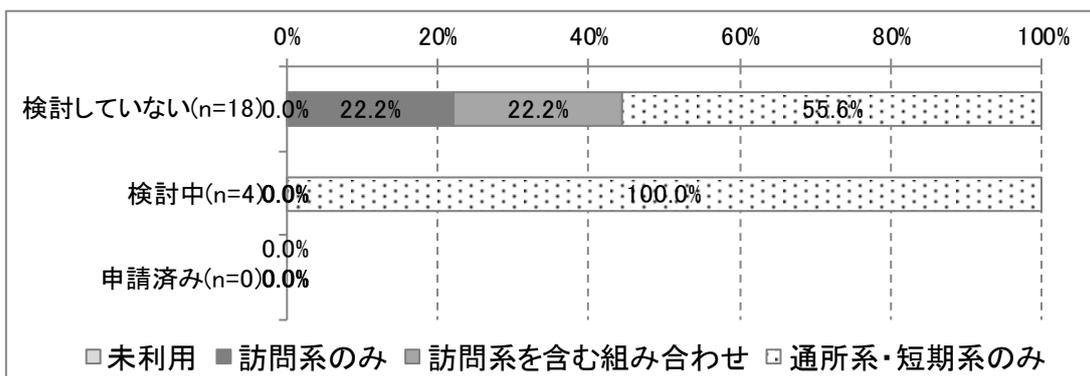
図表 4-14 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護4以上）



【施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）別】

施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）別にみると、「検討していない」では「通所系・短期系のみ」が55.6%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」、「訪問系を含む組み合わせ」が22.2%となっています。「検討中」では「通所系・短期系のみ」が100.0%となっています。「申請済み」の回答者数は0件となっています。

図表 4-15 サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）

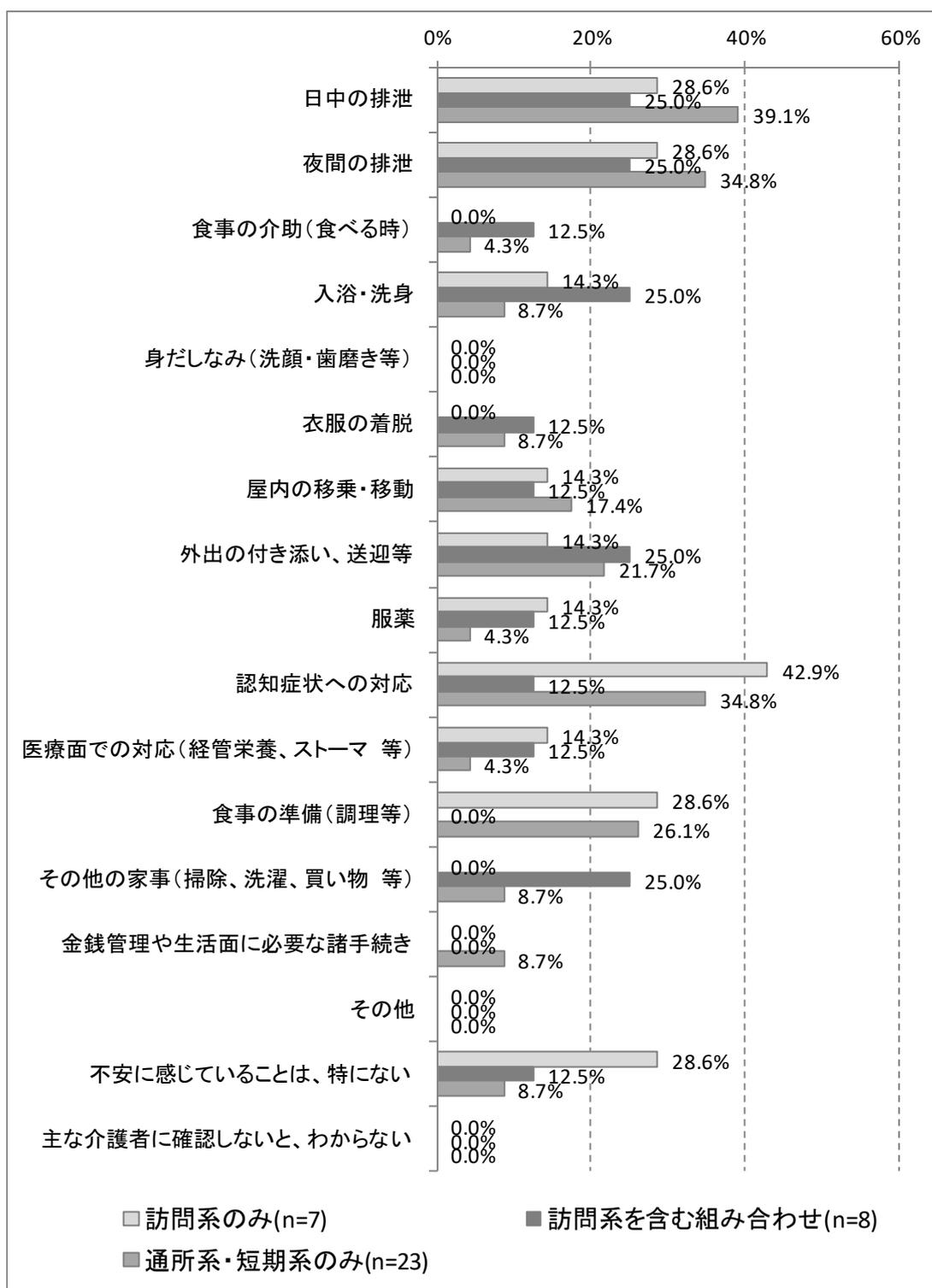


(5)「サービス利用の組み合わせ」と「主な介護者が不安に感じる介護」の関係

【サービス利用の組み合わせ別】

サービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系のみ」では「認知症状への対応」が3件、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「食事の準備（調理等）」、「不安に感じていることは、特にない」が2件、「入浴・洗身」、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」、「服薬」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」が1件となっています。「訪問系を含む組み合わせ」では「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が2件、次いで「食事の介助（食べる時）」、「衣服の着脱」、「屋内の移乗・移動」、「服薬」、「認知症状への対応」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」、「不安に感じていることは、特にない」が1件となっています。「通所系・短期系のみ」では「日中の排泄」が39.1%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」、「認知症状への対応」が34.8%、「食事の準備（調理等）」が26.1%となっています。

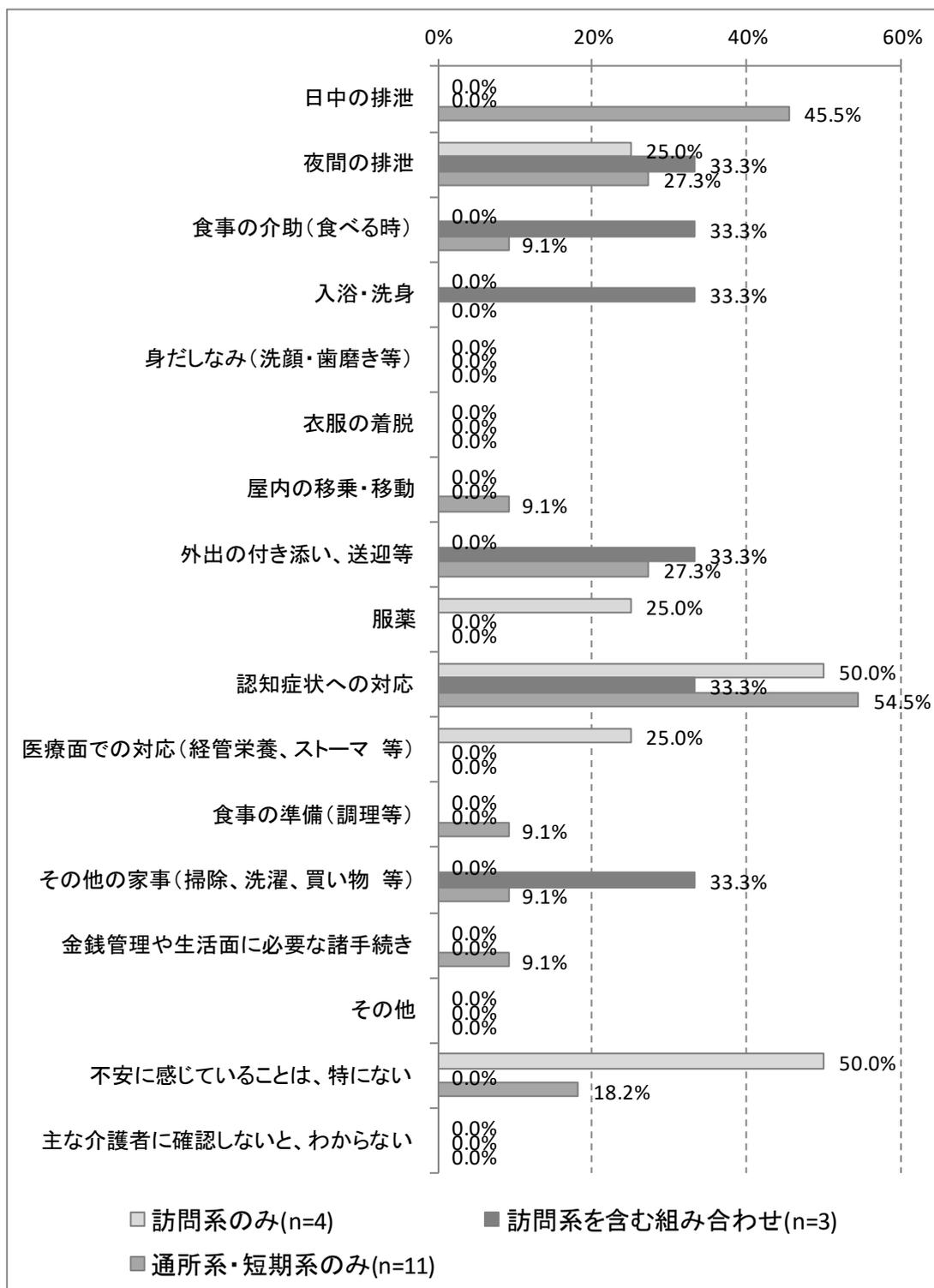
図表 4-16 サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（要介護3以上）



【サービス利用の組み合わせ別】

サービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系のみ」では「認知症状への対応」、「不安に感じていることは、特にない」が2件、次いで「夜間の排泄」、「服薬」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」が1件となっています。「訪問系を含む組み合わせ」では「夜間の排泄」、「食事の介助（食べる時）」、「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が1件となっています。「通所系・短期系のみ」では「認知症状への対応」が54.5%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」が45.5%、「夜間の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」が27.3%となっています。

図表 4-17 サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（認知症Ⅲ以上）



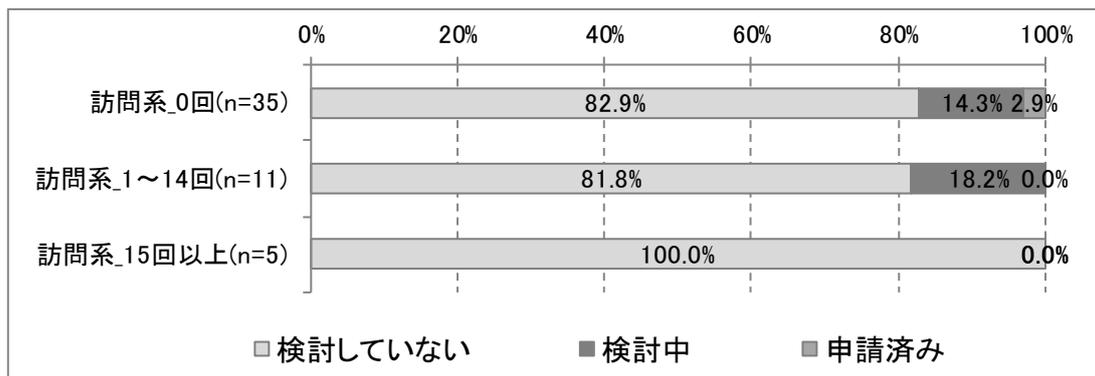
(6)「サービス利用の回数」と「施設等検討の状況」の関係

施設等検討の状況（訪問系、要介護3以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「訪問系0回」では「検討していない」が82.9%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が14.3%、「申請済み」が2.9%となっています。「訪問系1～14回」では「検討していない」が81.8%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が18.2%となっています。「訪問系15回以上」では「検討していない」が5件となっています。

図表 4-18 サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、要介護3以上）

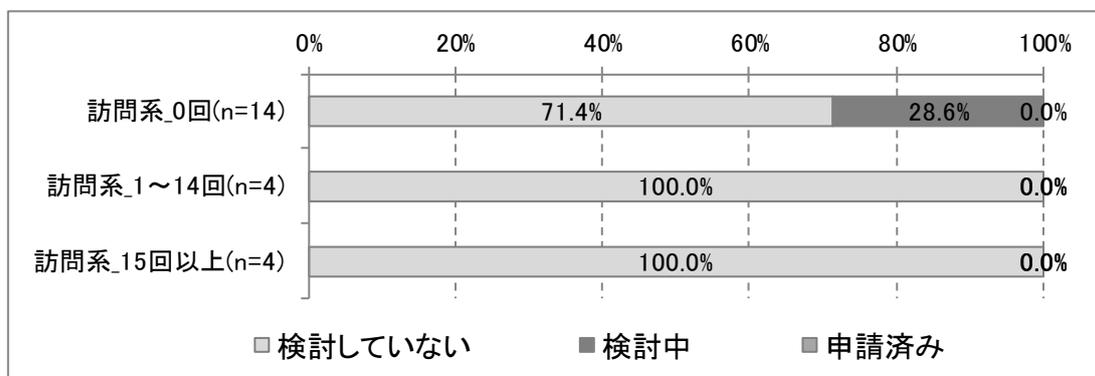


施設等検討の状況（訪問系、認知症Ⅲ以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「訪問系0回」では「検討していない」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が28.6%となっています。「訪問系1～14回」「訪問系15回以上」では「検討していない」が各々4件となっています。

図表 4-19 サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、認知症Ⅲ以上）

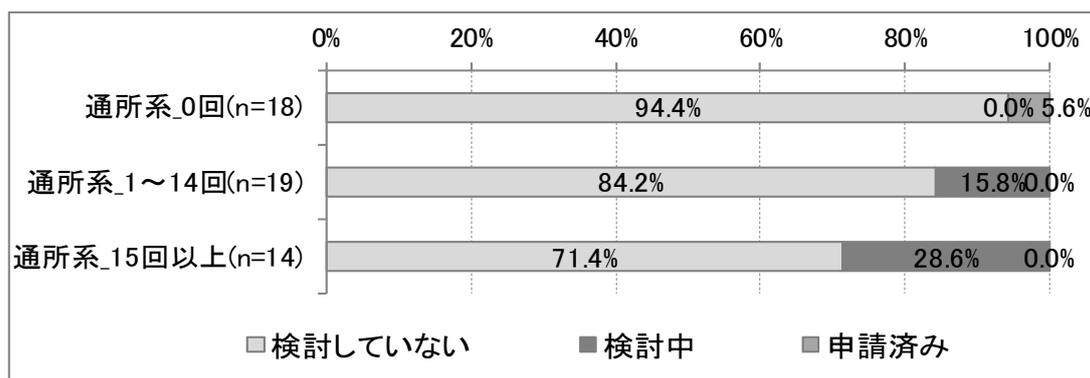


施設等検討の状況（通所系、要介護3以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「通所系0回」では「検討していない」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「申請済み」が5.6%となっています。「通所系1～14回」では「検討していない」が84.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が15.8%となっています。「通所系15回以上」では「検討していない」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が28.6%となっています。

図表 4-20 サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、要介護3以上）

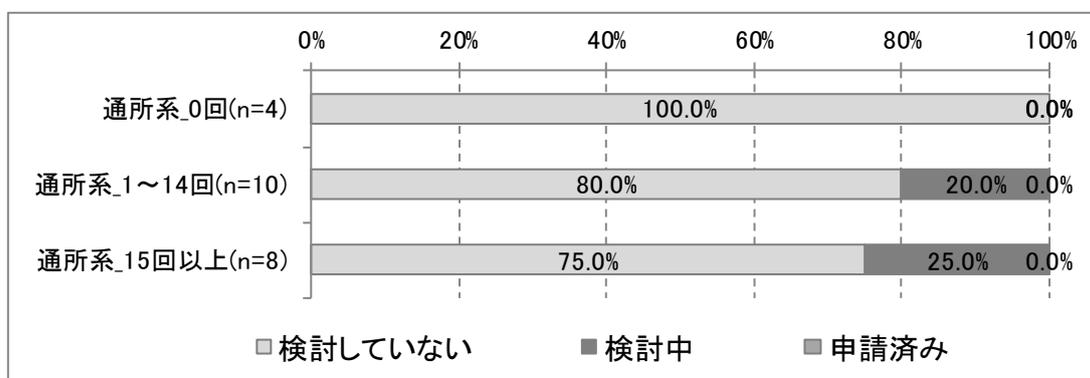


施設等検討の状況（通所系、認知症Ⅲ以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「通所系0回」では「検討していない」が4件となっています。「通所系1～14回」では「検討していない」が80.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が20.0%となっています。「通所系15回以上」では「検討していない」が6件、次いで「検討中」が2件となっています。

図表 4-21 サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、認知症Ⅲ以上）

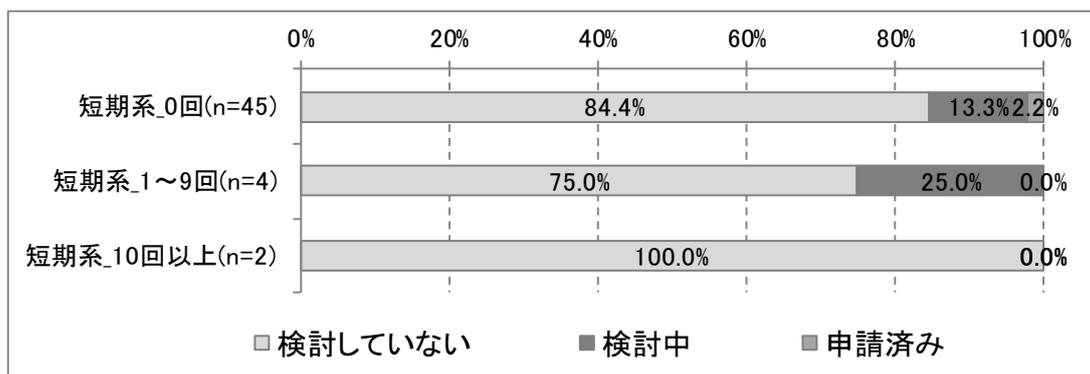


施設等検討の状況（短期系、要介護3以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「短期系0回」では「検討していない」が84.4%と最も割合が高く、次いで「検討中」が13.3%、「申請済み」が2.2%となっています。「短期系1～9回」では「検討していない」が3件、次いで「検討中」が1件となっています。「短期系10回以上」では「検討していない」が2件となっています。

図表 4-22 サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、要介護3以上）

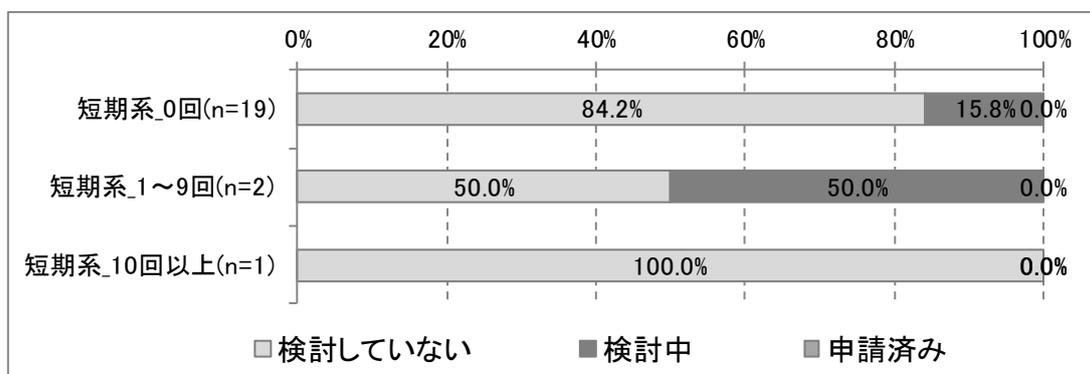


施設等検討の状況（短期系、認知症Ⅲ以上）

【サービス利用回数】

サービス利用回数別にみると、「短期系0回」では「検討していない」が84.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」が15.8%となっています。「短期系1～9回」では「検討していない」、「検討中」が1件となっています。「短期系10回以上」では「検討していない」が1件となっています。

図表 4-23 サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、認知症Ⅲ以上）



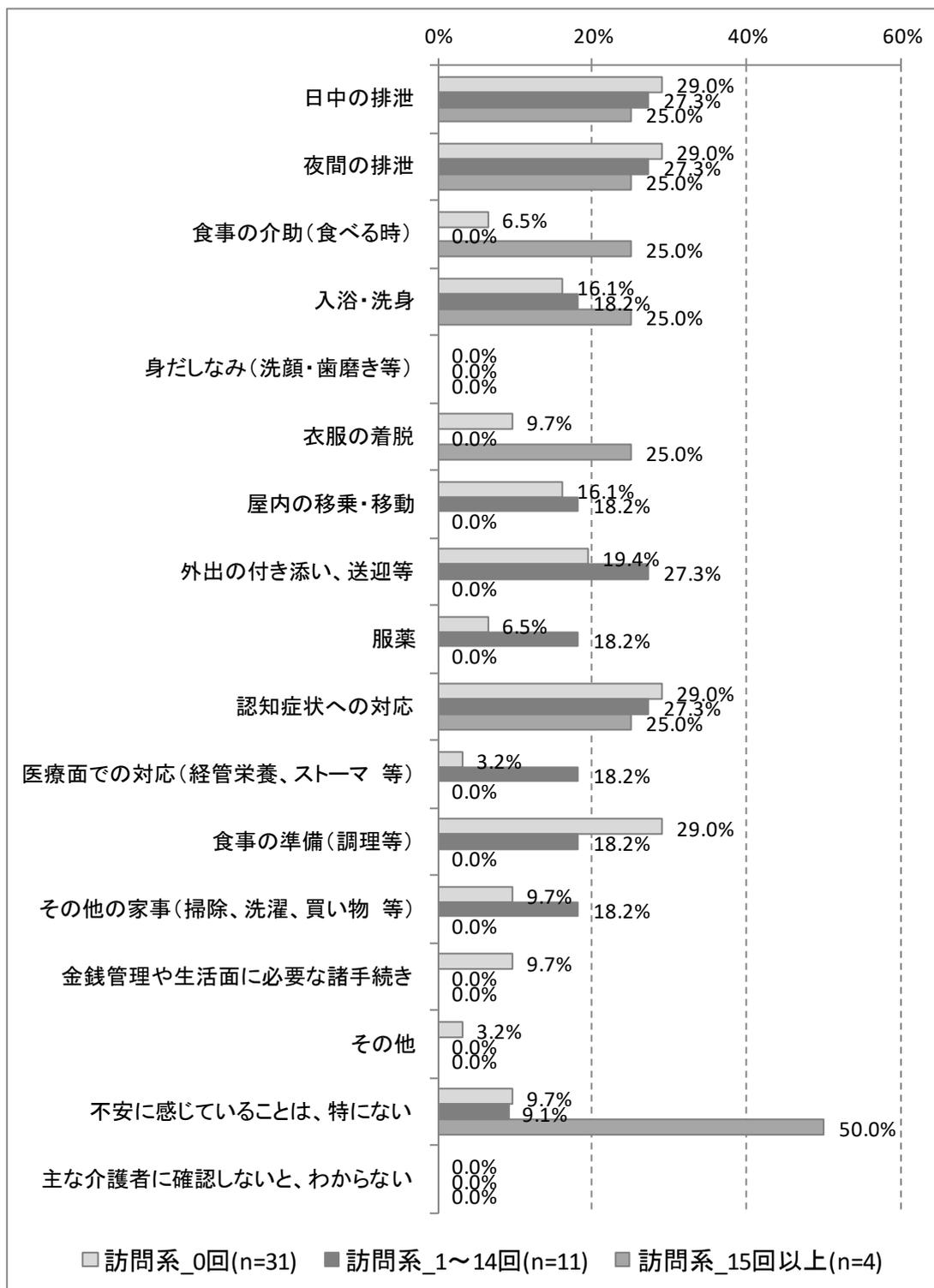
(7)「サービス利用の回数」と「主な介護者が不安を感じる介護」の関係

介護者が不安を感じる介護（訪問系、要介護3以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「訪問系0回」では「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「認知症状への対応」、「食事の準備（調理等）」が29.0%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が19.4%、「入浴・洗身」、「屋内の移乗・移動」が16.1%となっています。「訪問系1～14回」では「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」が27.3%ともっとも割合が高く、次いで「入浴・洗身」、「屋内の移乗・移動」、「服薬」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」、「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が18.2%、「不安に感じていることは、特にない」が9.1%となっています。「訪問系15回以上」では「不安に感じていることは、特にない」が2件、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「食事の介助（食べる時）」、「入浴・洗身」、「衣服の着脱」、「認知症状への対応」が1件となっています。

図表 4-24 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、要介護3以上）

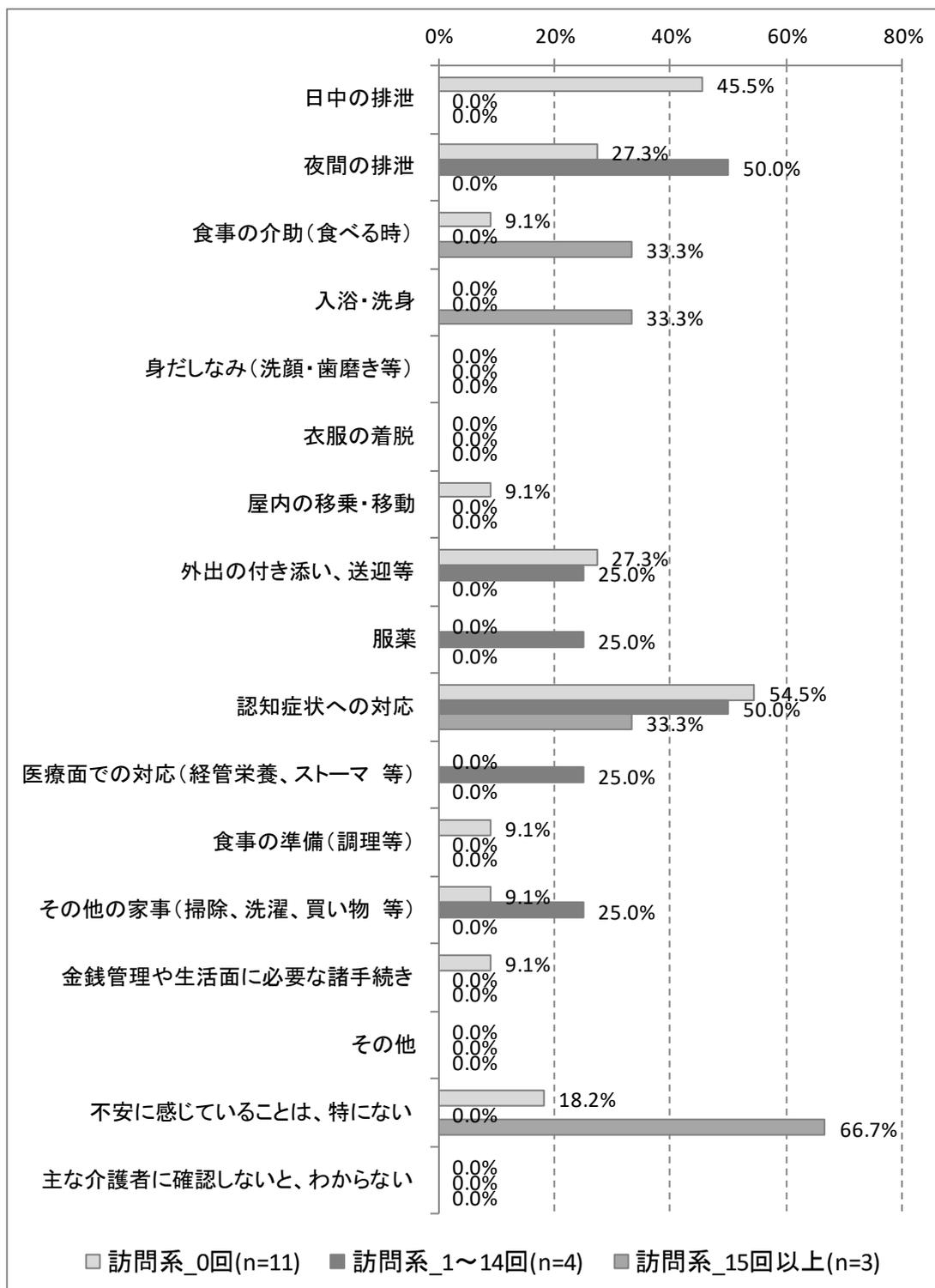


施設等検討の状況（訪問系、認知症Ⅲ以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「訪問系 0 回」では「認知症状への対応」が 54.5%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」が 45.5%、「夜間の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」が 27.3%となっています。「訪問系 1～14 回」では「夜間の排泄」、「認知症状への対応」が 2 件、次いで「外出の付き添い、送迎等」、「服薬」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が 1 件となっています。「訪問系 15 回以上」では「不安に感じていることは、特にない」が 2 件、次いで「食事の介助（食べる時）」、「入浴・洗身」、「認知症状への対応」が 1 件となっています。

図表 4-25 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（訪問系、認知症Ⅲ以上）

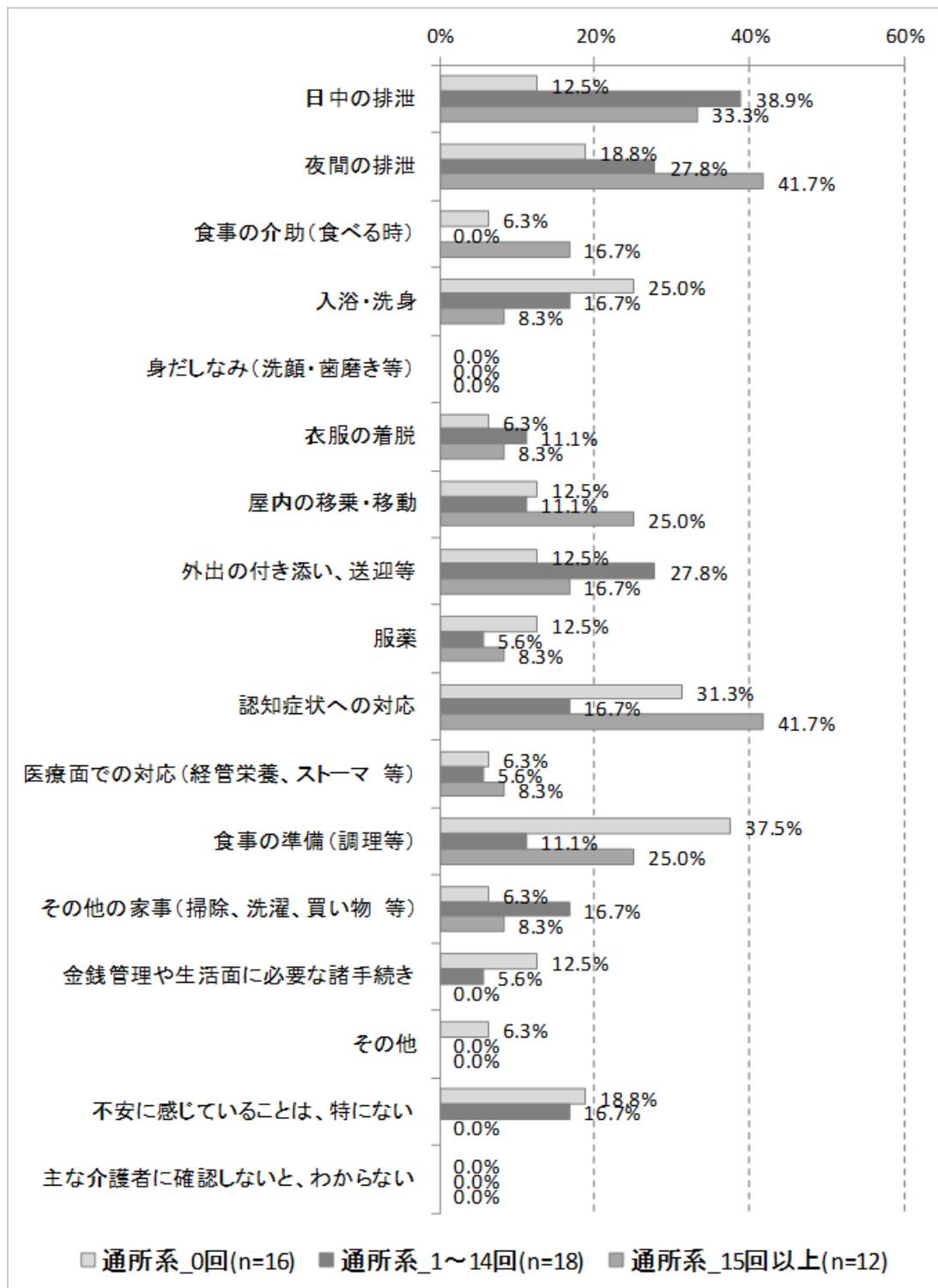


施設等検討の状況（通所系、要介護3以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「通所系0回」では「食事の準備（調理等）」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「認知症状への対応」が31.3%、「入浴・洗身」が25.0%となっています。「通所系1～14回」では「日中の排泄」が38.9%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」が27.8%、「入浴・洗身」、「認知症状への対応」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、「不安に感じていることは、特にない」が16.7%となっています。「通所系15回以上」では「夜間の排泄」、「認知症状への対応」が41.7%ともっとも割合が高く、次いで「日中の排泄」が33.3%、「屋内の移乗・移動」、「食事の準備（調理等）」が25.0%となっています。

図表 4-26 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、要介護3以上）

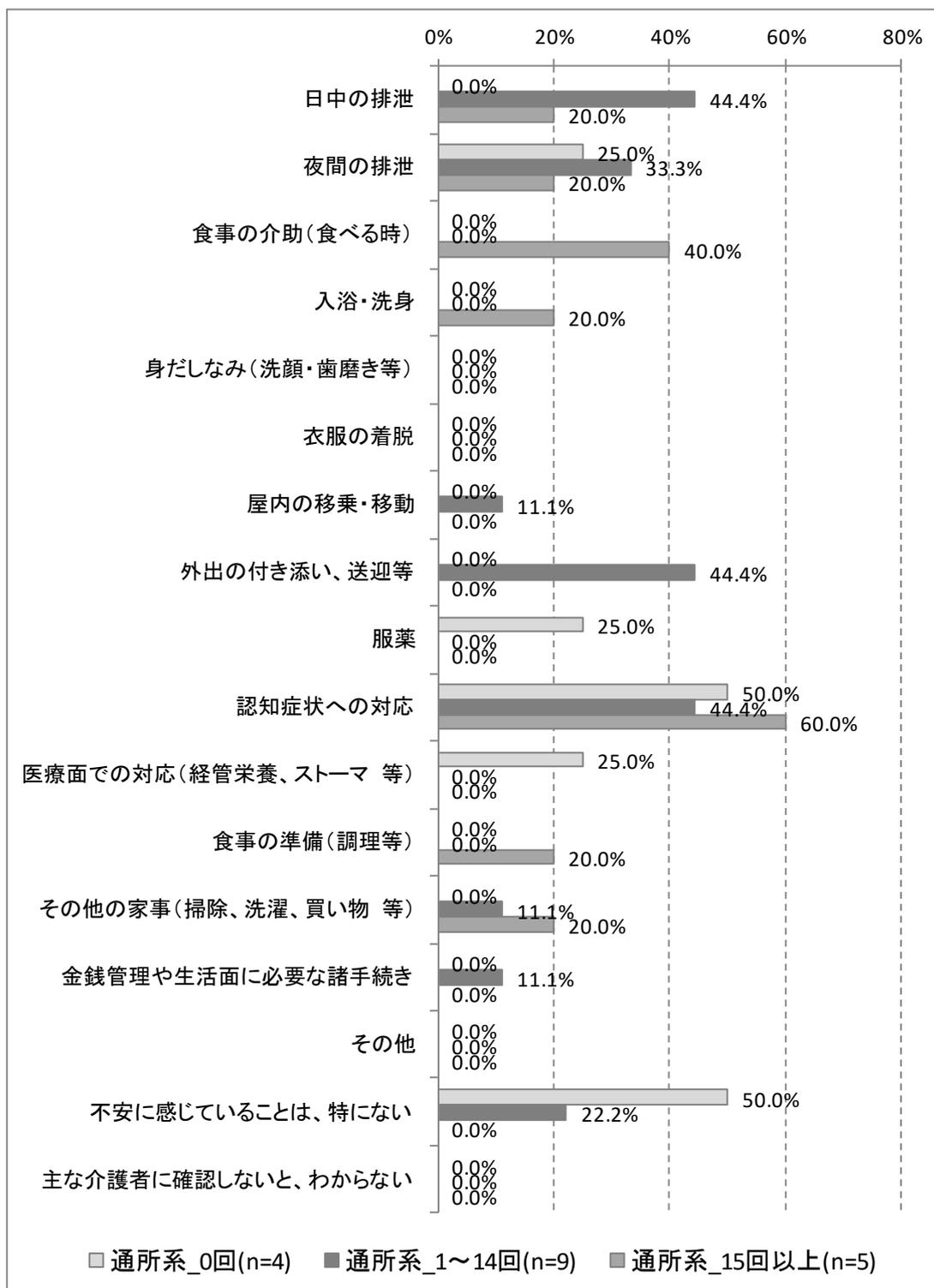


施設等検討の状況（通所系、認知症Ⅲ以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「通所系 0 回」では「認知症状への対応」、「不安に感じていることは、特にない」が 2 件、次いで「夜間の排泄」、「服薬」、「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」が 1 件となっています。「通所系 1～14 回」では「日中の排泄」、「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」が 4 件、次いで「夜間の排泄」が 3 件、「不安に感じていることは、特にない」が 2 件となっています。「通所系 15 回以上」では「認知症状への対応」が 3 件、次いで「食事の介助（食べる時）」が 2 件、「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 1 件となっています。

図表 4-27 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（通所系、認知症Ⅲ以上）

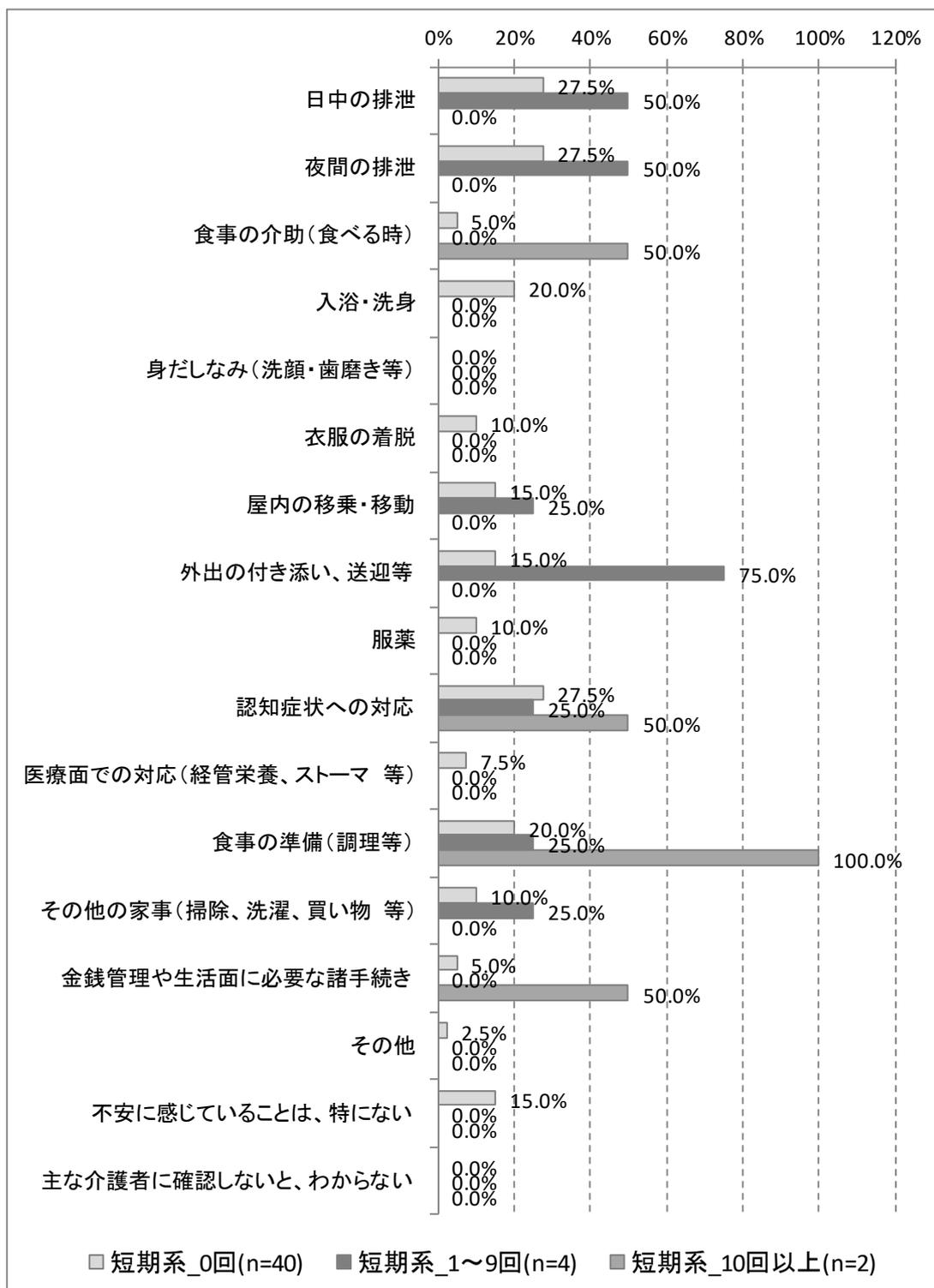


施設等検討の状況（短期系、要介護3以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「短期系0回」では「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「認知症状への対応」が27.5%ともっとも割合が高く、次いで「入浴・洗身」、「食事の準備（調理等）」が20.0%、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」、「不安に感じていることは、特にない」が15.0%となっています。「短期系1～9回」では「外出の付き添い、送迎等」が3件、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」が2件、「屋内の移乗・移動」、「認知症状への対応」、「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が1件となっています。「短期系10回以上」では「食事の準備（調理等）」が2件、次いで「食事の介助（食べる時）」、「認知症状への対応」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が1件となっています。

図表 4-28 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、要介護3以上）

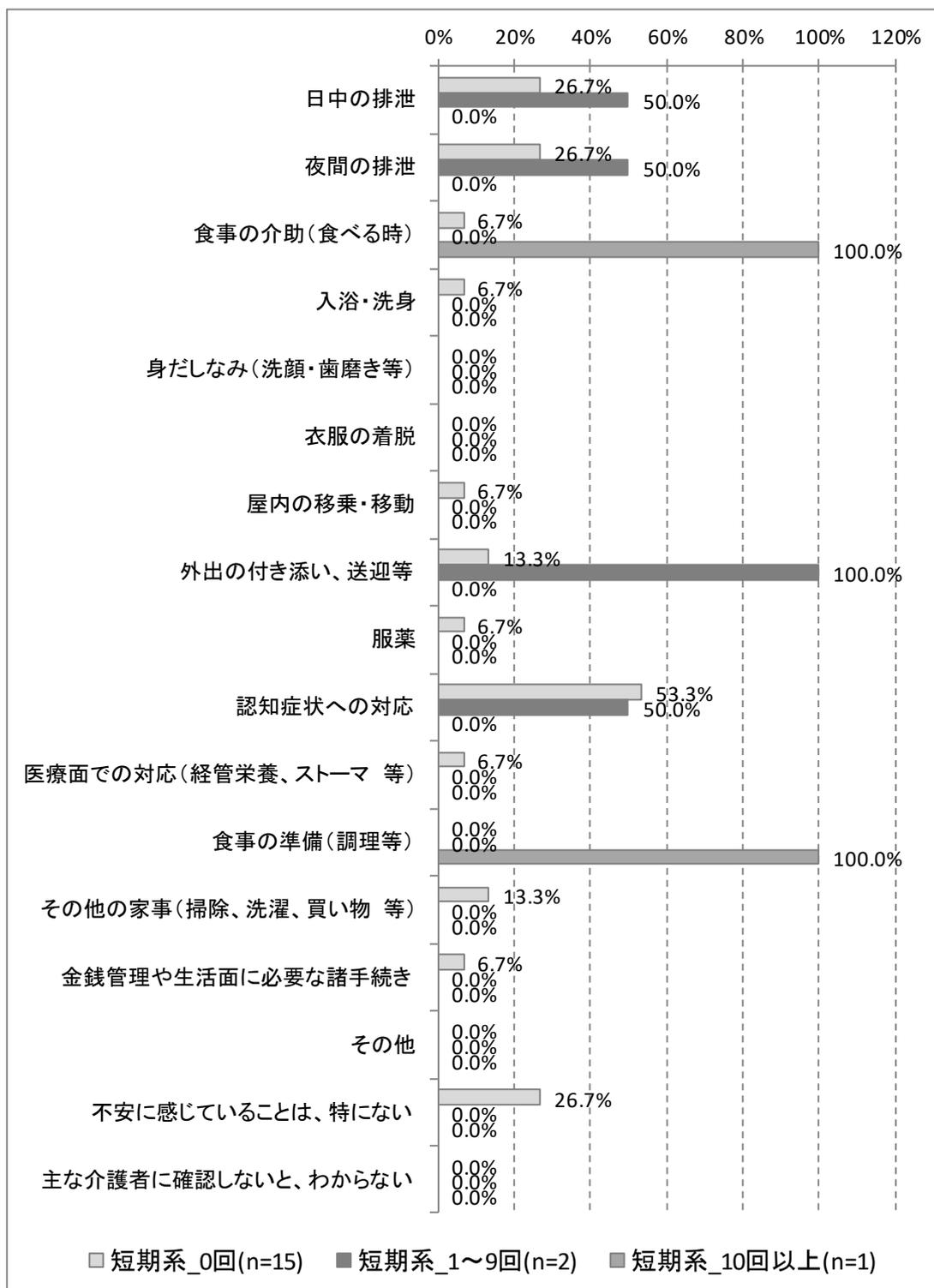


施設等検討の状況（短期系、認知症Ⅲ以上）

【サービス利用回数別】

サービス利用回数別にみると、「短期系 0 回」では「認知症状への対応」が 53.3%と最も割合が高く、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「不安に感じていることは、特にない」が 26.7%、「外出の付き添い、送迎等」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 13.3%となっています。「短期系 1～9 回」では「外出の付き添い、送迎等」が 2 件、次いで「日中の排泄」、「夜間の排泄」、「認知症状への対応」が 1 件となっています。「短期系 10 回以上」では「食事の介助（食べる時）」、「食事の準備（調理等）」が 1 件となっています。

図表 4-29 サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護（短期系、認知症Ⅲ以上）



5 仕事と介護の両立に向けた支援・サービスの提供体制の検討

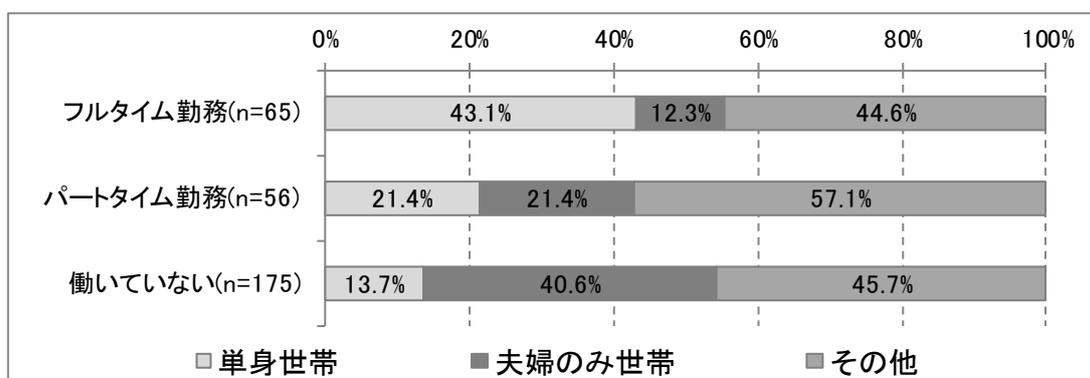
(1) 集計・分析の狙い

世帯類型

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「その他」が44.6%ともっとも割合が高く、次いで「単身世帯」が43.1%、「夫婦のみ世帯」が12.3%となっています。「パートタイム勤務」では「その他」が57.1%ともっとも割合が高く、次いで「単身世帯」、「夫婦のみ世帯」が21.4%となっています。「働いていない」では「その他」が45.7%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が40.6%、「単身世帯」が13.7%となっています。

図表 5-1 就労状況別・世帯類型

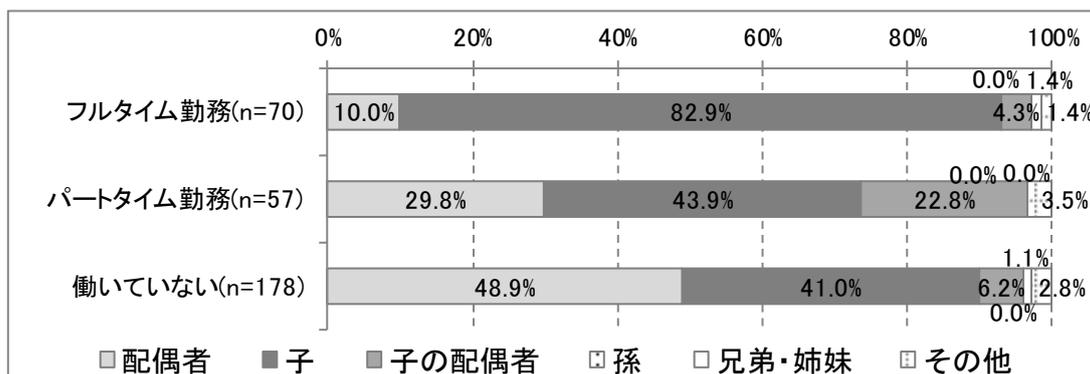


主な介護者の本人との関係

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「子」が82.9%ともっとも割合が高く、次いで「配偶者」が10.0%、「子の配偶者」が4.3%となっています。「パートタイム勤務」では「子」が43.9%ともっとも割合が高く、次いで「配偶者」が29.8%、「子の配偶者」が22.8%となっています。「働いていない」では「配偶者」が48.9%ともっとも割合が高く、次いで「子」が41.0%、「子の配偶者」が6.2%となっています。

図表 5-2 就労状況別・主な介護者の本人との関係

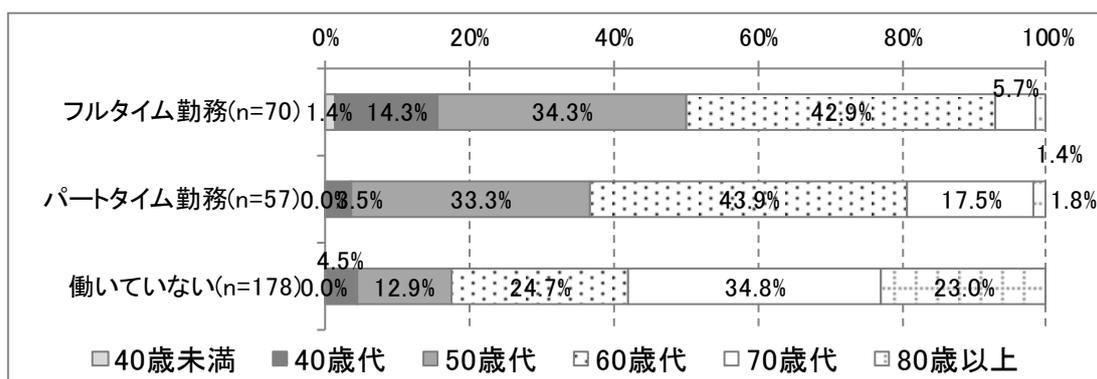


主な介護者の年齢

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「60歳代」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「50歳代」が34.3%、「40歳代」が14.3%となっています。「パートタイム勤務」では「60歳代」が43.9%ともっとも割合が高く、次いで「50歳代」が33.3%、「70歳代」が17.5%となっています。「働いていない」では「70歳代」が34.8%ともっとも割合が高く、次いで「60歳代」が24.7%、「80歳以上」が23.0%となっています。

図表 5-3 就労状況別・主な介護者の年齢

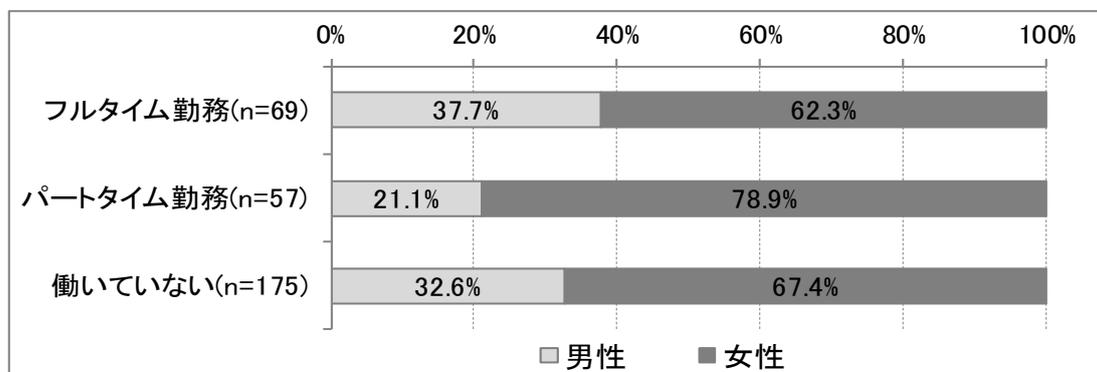


主な介護者の性別

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「女性」が62.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が37.7%となっています。「パートタイム勤務」では「女性」が78.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が21.1%となっています。「働いていない」では「女性」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が32.6%となっています。

図表 5-4 就労状況別・主な介護者の性別

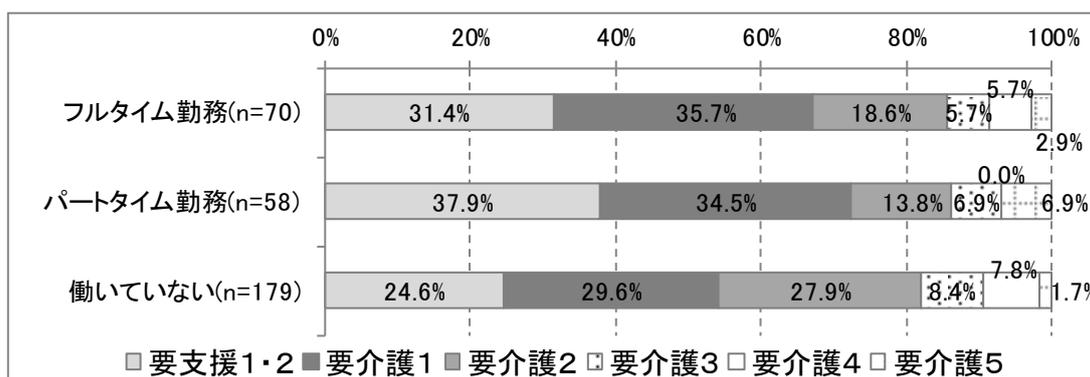


要介護度

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「要介護1」が35.7%と最も割合が高く、次いで「要支援1・2」が31.4%、「要介護2」が18.6%となっています。「パートタイム勤務」では「要支援1・2」が37.9%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が34.5%、「要介護2」が13.8%となっています。「働いていない」では「要介護1」が29.6%と最も割合が高く、次いで「要介護2」が27.9%、「要支援1・2」が24.6%となっています。

図表 5-5 就労状況別・要介護度<+>

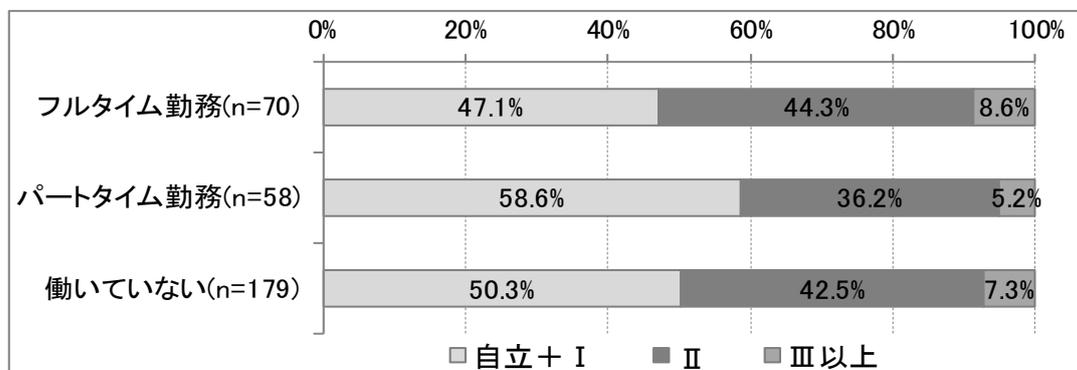


認知症自立度

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「自立+I」が47.1%と最も割合が高く、次いで「II」が44.3%、「III以上」が8.6%となっています。「パートタイム勤務」では「自立+I」が58.6%と最も割合が高く、次いで「II」が36.2%、「III以上」が5.2%となっています。「働いていない」では「自立+I」が50.3%と最も割合が高く、次いで「II」が42.5%、「III以上」が7.3%となっています。

図表 5-6 就労状況別・認知症自立度



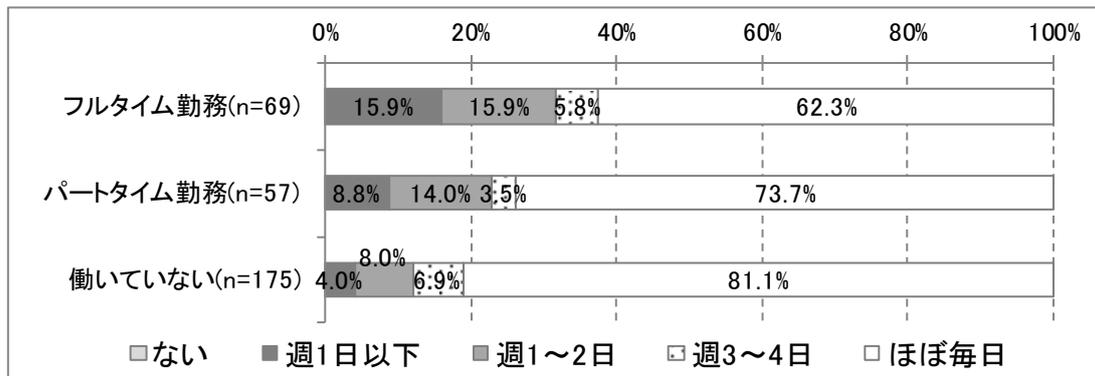
(2) 就労状況別の、主な介護者が行っている介護と就労継続見込み

家族等による介護の頻度

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「ほぼ毎日」が62.3%ともっとも割合が高く、次いで「週1日以下」、「週1～2日」が15.9%、「週3～4日」が5.8%となっています。「パートタイム勤務」では「ほぼ毎日」が73.7%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が14.0%、「週1日以下」が8.8%となっています。「働いていない」では「ほぼ毎日」が81.1%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が8.0%、「週3～4日」が6.9%となっています。

図表 5-7 就労状況別・家族等による介護の頻度

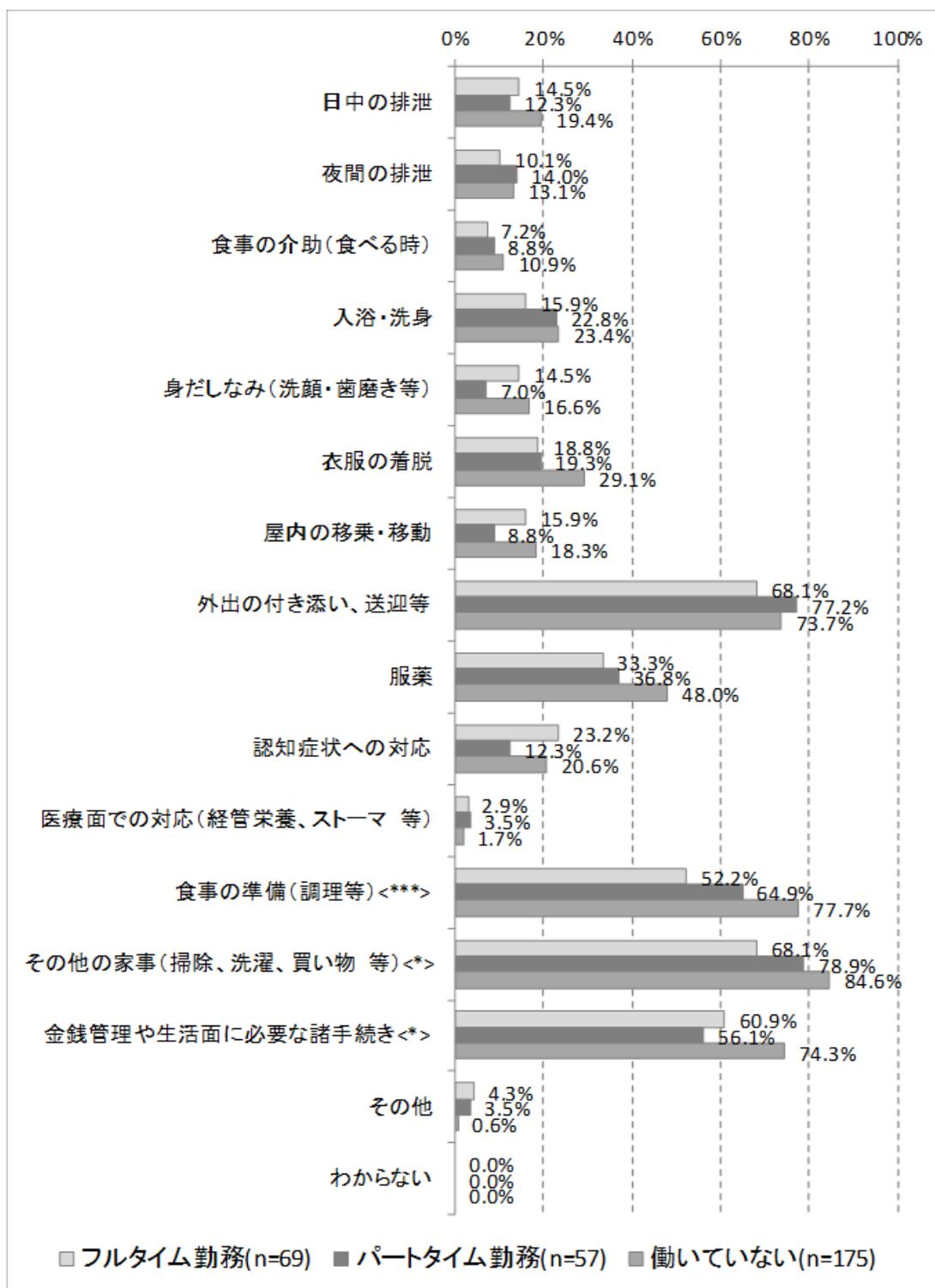


主な介護者が行っている介護

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「外出の付き添い、送迎等」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が68.1%ともっとも割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が60.9%、「食事の準備（調理等）」が52.2%となっています。「パートタイム勤務」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が78.9%ともっとも割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が77.2%、「食事の準備（調理等）」が64.9%となっています。「働いていない」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が84.6%ともっとも割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が77.7%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が74.3%となっています。

図表 5-8 就労状況別・主な介護者が行っている介護

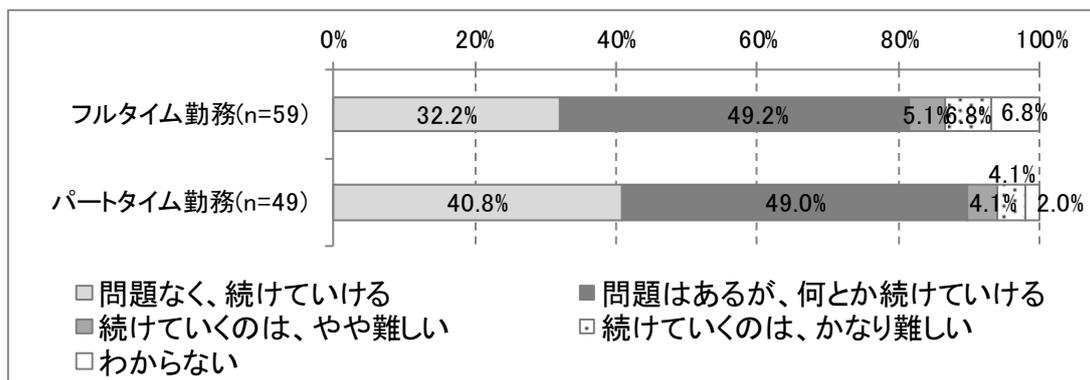


就労継続見込み

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「問題はあるが、何とか続けていける」が49.2%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が32.2%、「続けていくのは、かなり難しい」、「わからない」が6.8%となっています。「パートタイム勤務」では「問題はあるが、何とか続けていける」が49.0%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が40.8%、「続けていくのは、やや難しい」、「続けていくのは、かなり難しい」が4.1%となっています。

図表 5-9 就労状況別・就労継続見込み

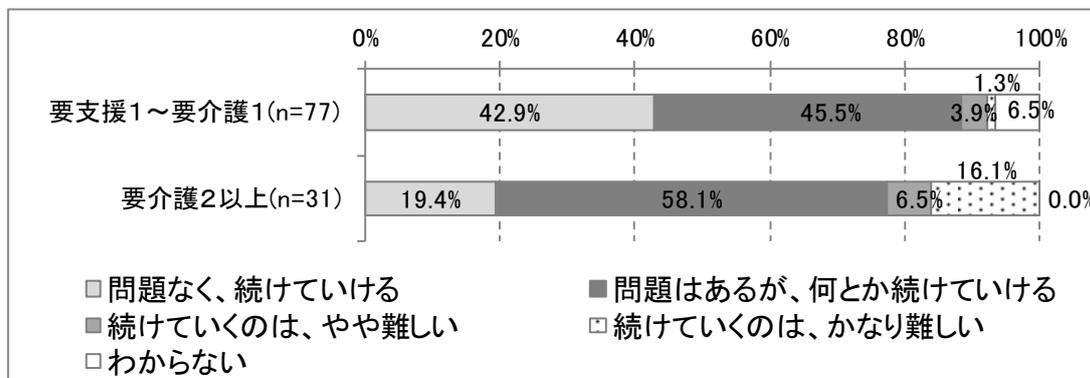


就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1～要介護1」では「問題はあるが、何とか続けていける」が45.5%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が42.9%、「わからない」が6.5%となっています。「要介護2以上」では「問題はあるが、何とか続けていける」が58.1%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が19.4%、「続けていくのは、かなり難しい」が16.1%となっています。

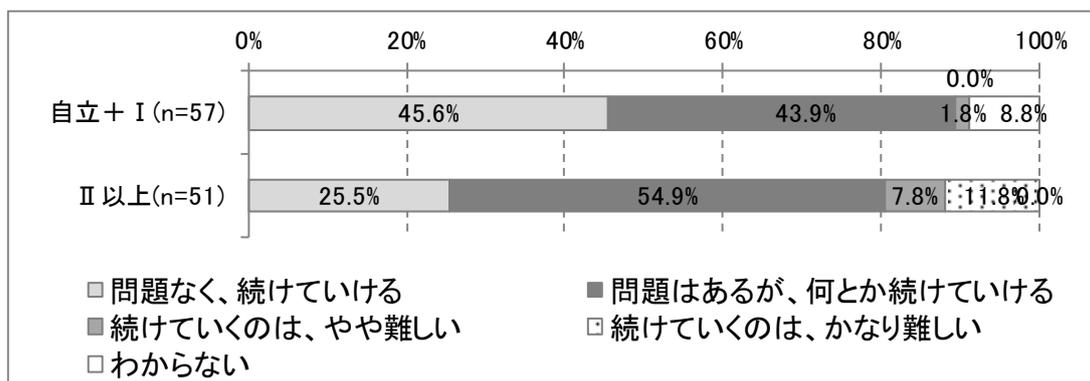
図表 5-10 要介護度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）



【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+ I」では「問題なく、続けていける」が45.6%ともっとも割合が高く、次いで「問題はあるが、何とか続けていける」が43.9%、「わからない」が8.8%となっています。「Ⅱ以上」では「問題はあるが、何とか続けていける」が54.9%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が25.5%、「続けていくのは、かなり難しい」が11.8%となっています。

図表 5-11 認知症自立度別・就労継続見込み（フルタイム勤務+パートタイム勤務）



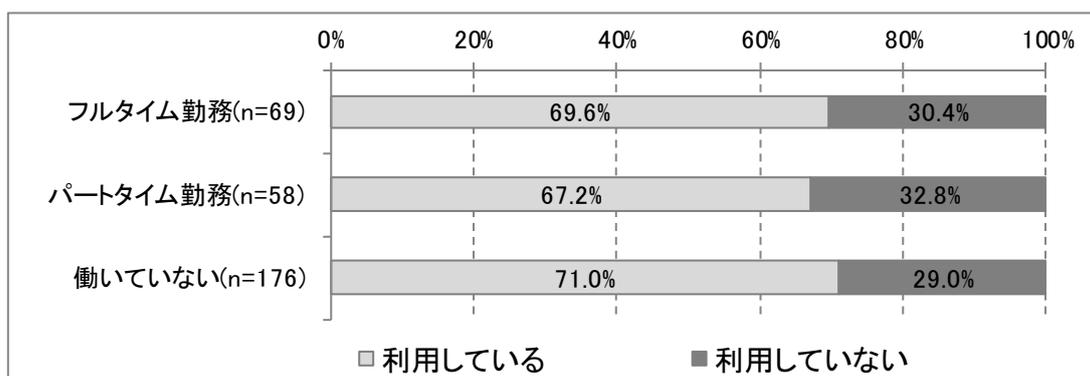
(3) 「介護保険サービスの利用状況」・「主な介護者が不安に感じる介護」と「就労継続見込み」の関係

介護保険サービス利用の有無

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「利用している」が69.6%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が30.4%となっています。「パートタイム勤務」では「利用している」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が32.8%となっています。「働いていない」では「利用している」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が29.0%となっています。

図表 5-12 就労状況別・介護保険サービス利用の有無

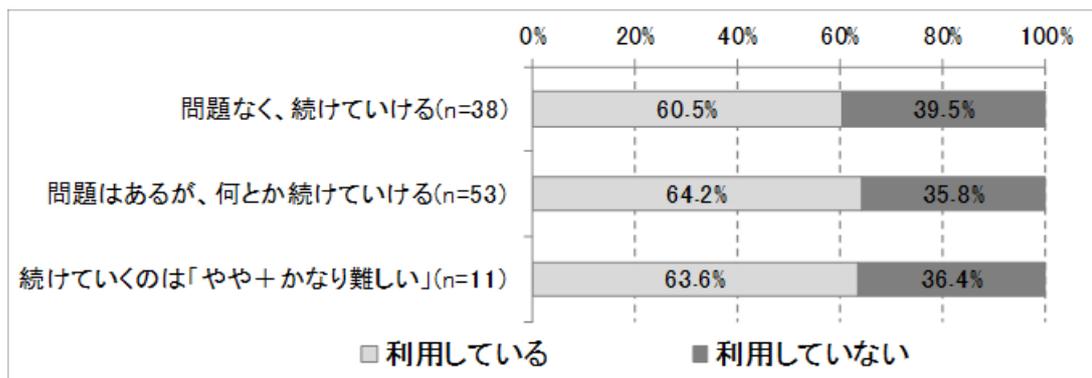


介護保険サービス利用の有無（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【就労継続見込み別】

就労継続見込み別にみると、「問題なく、続けていける」では「利用している」が60.5%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が39.5%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「利用している」が64.2%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が35.8%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「利用している」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「利用していない」が36.4%となっています。

図表 5-13 就労継続見込み別・介護保険サービス利用の有無（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

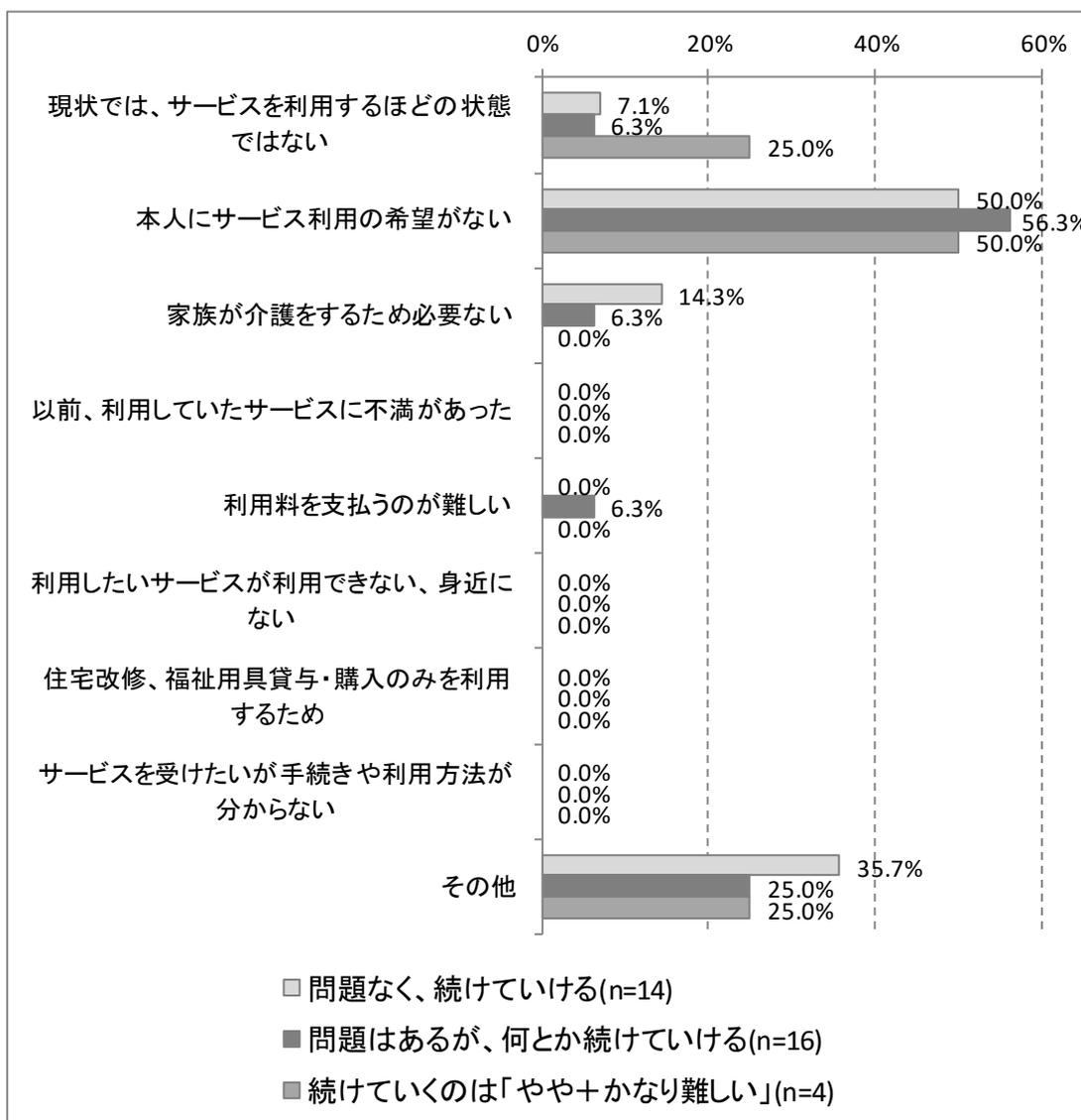


サービス未利用の理由（フルタイム勤務+パート勤務）

【就労継続見込み別】

就労継続見込み別にみると、「問題なく、続けていける」では「本人にサービス利用の希望がない」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が35.7%、「家族が介護をするため必要ない」が14.3%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「本人にサービス利用の希望がない」が56.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が25.0%、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「家族が介護をするため必要ない」、「利用料を支払うのが難しい」が6.3%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「本人にサービス利用の希望がない」が2件、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「その他」が1件となっています。

図表 5-14 就労継続見込み別・サービス未利用の理由（フルタイム勤務+パート勤務）

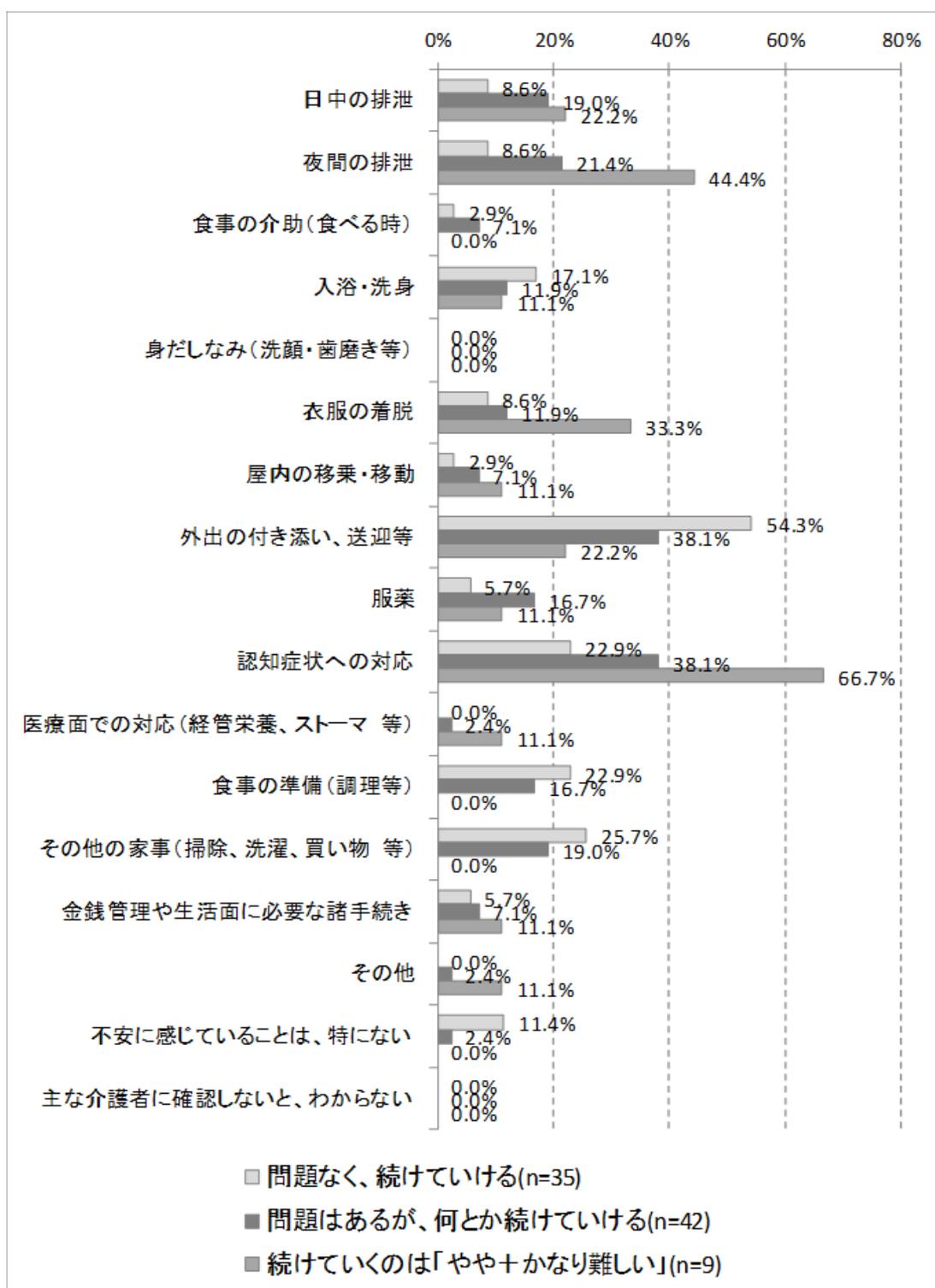


介護者が不安を感じる介護（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【就労継続見込み別】

就労継続見込み別にみると、「問題なく、続けていける」では「外出の付き添い、送迎等」が54.3%ともっとも割合が高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が25.7%、「認知症状への対応」、「食事の準備（調理等）」が22.9%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「外出の付き添い、送迎等」、「認知症状への対応」が38.1%ともっとも割合が高く、次いで「夜間の排泄」が21.4%、「日中の排泄」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が19.0%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「認知症状への対応」が6件、次いで「夜間の排泄」が4件、「衣服の着脱」が3件となっています。

図表 5-15 就労継続見込み別・介護者が不安を感じる介護（フルタイム勤務+パートタイム勤務）



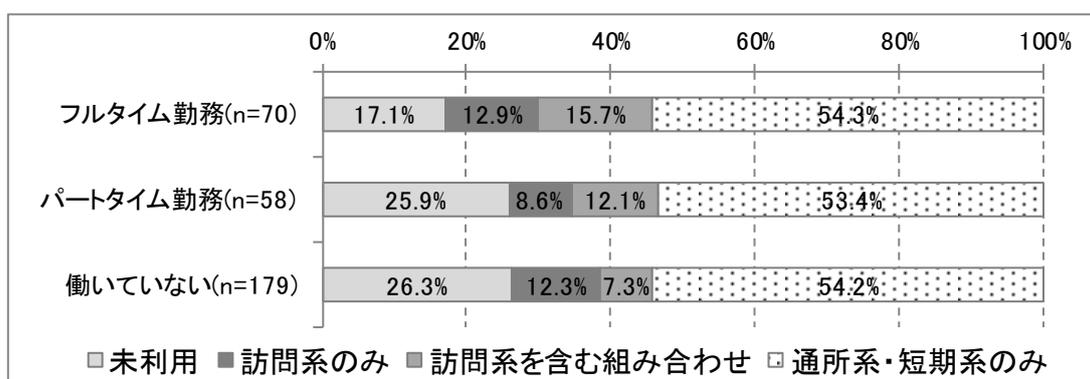
(4)「サービス利用の組み合わせ」と「就労継続見込み」の関係

サービス利用の組み合わせ

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「通所系・短期系のみ」が54.3%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が17.1%、「訪問系を含む組み合わせ」が15.7%となっています。「パートタイム勤務」では「通所系・短期系のみ」が53.4%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が25.9%、「訪問系を含む組み合わせ」が12.1%となっています。「働いていない」では「通所系・短期系のみ」が54.2%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が26.3%、「訪問系のみ」が12.3%となっています。

図表 5-16 就労状況別・サービス利用の組み合わせ

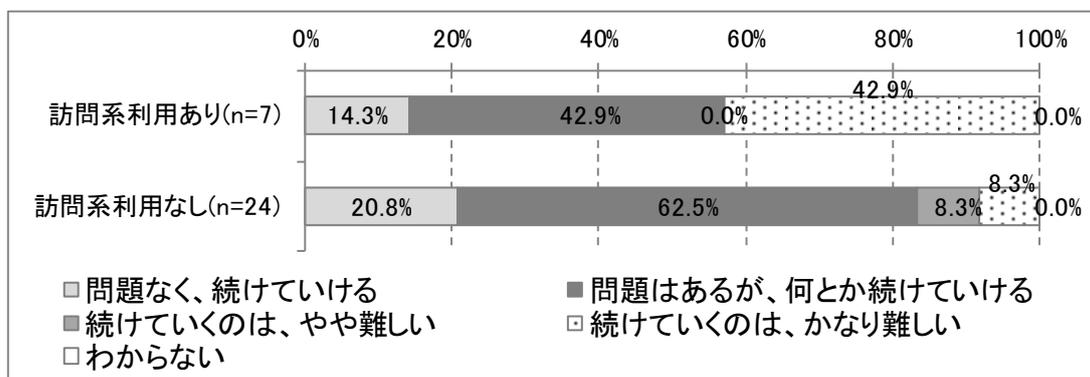


就労継続見込み（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【サービス利用の組み合わせ別】

サービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系利用あり」では「問題はあるが、何とか続けていける」、「続けていくのは、かなり難しい」が3件、次いで「問題なく、続けていける」が1件となっています。「訪問系利用なし」では「問題はあるが、何とか続けていける」が62.5%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が20.8%、「続けていくのは、やや難しい」、「続けていくのは、かなり難しい」が8.3%となっています。

図表 5-17 サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み
(要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)

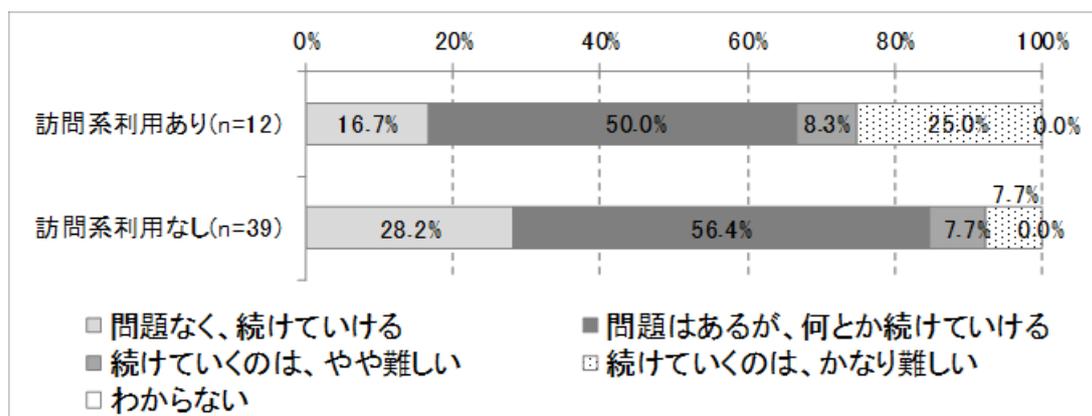


就労継続見込み（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【サービス利用の組み合わせ別】

サービス利用の組み合わせ別にみると、「訪問系利用あり」では「問題はあるが、何とか続けていける」が 50.0%ともっとも割合が高く、次いで「続けていくのは、かなり難しい」が 25.0%、「問題なく、続けていける」が 16.7%となっています。「訪問系利用なし」では「問題はあるが、何とか続けていける」が 56.4%ともっとも割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 28.2%、「続けていくのは、やや難しい」、「続けていくのは、かなり難しい」が 7.7%となっています。

図表 5-18 サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み
(認知症自立度Ⅱ以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)

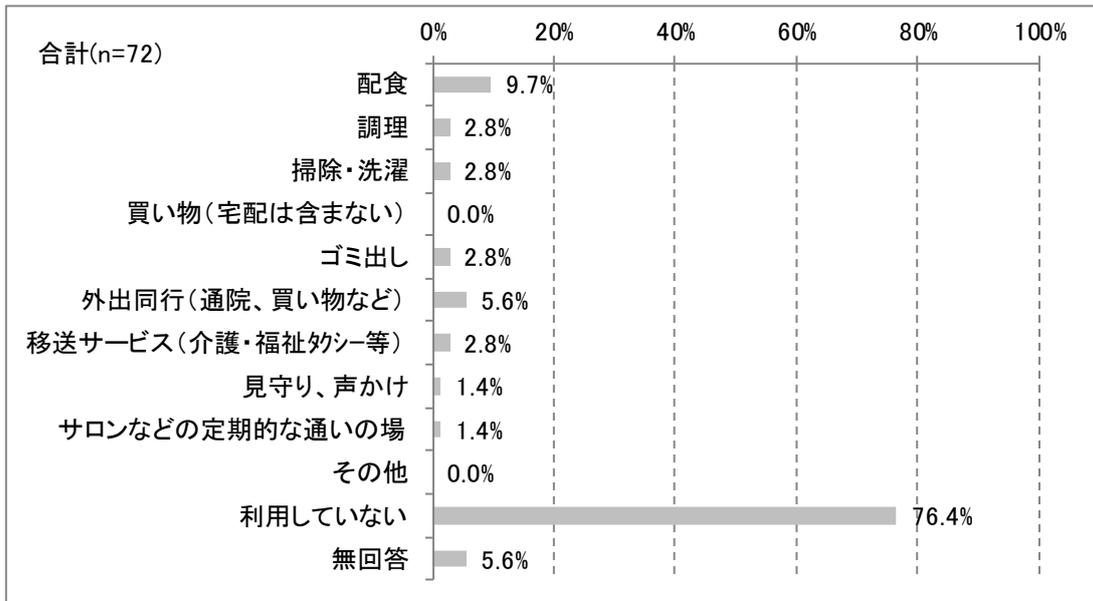


(5) 就労状況別の、保険外の支援・サービスの利用状況と、施設等検討の状況

利用している保険外の支援・サービス（フルタイム勤務）

「利用していない」の割合が最も高く 76.4%となっています。次いで、「配食（9.7%）」、「外出同行（通院、買い物など）（5.6%）」となっています。

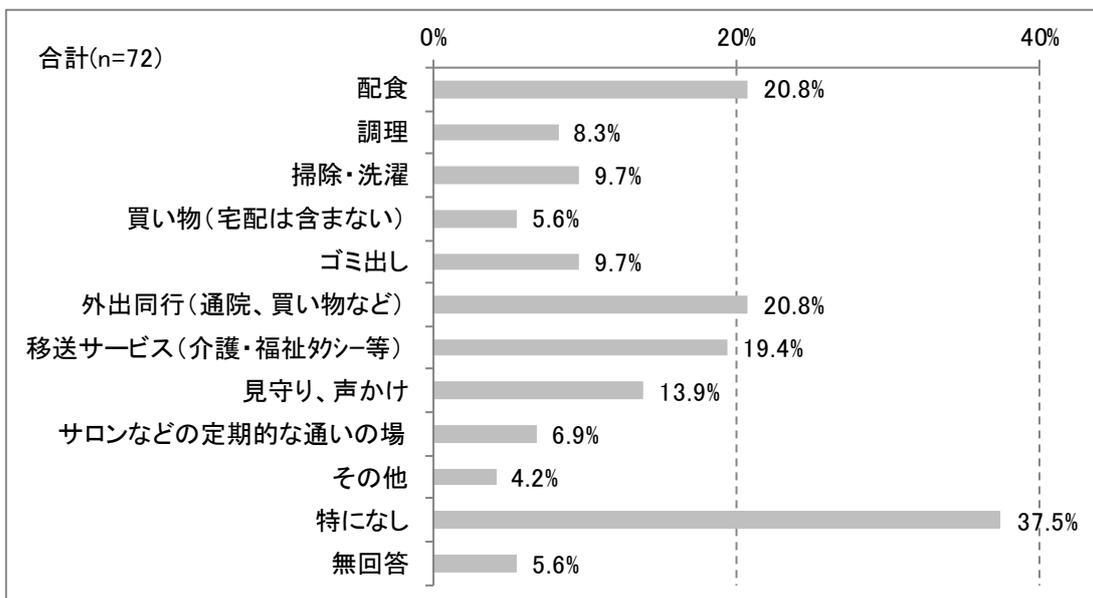
図表 5-19_1 利用している保険外の支援・サービス（フルタイム勤務）



在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（フルタイム勤務）

「特になし」の割合が最も高く 37.5%となっています。次いで、「配食（20.8%）」、「外出同行（通院、買い物など）（20.8%）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）（19.4%）」となっています。

図表 5-19_2 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（フルタイム勤務）

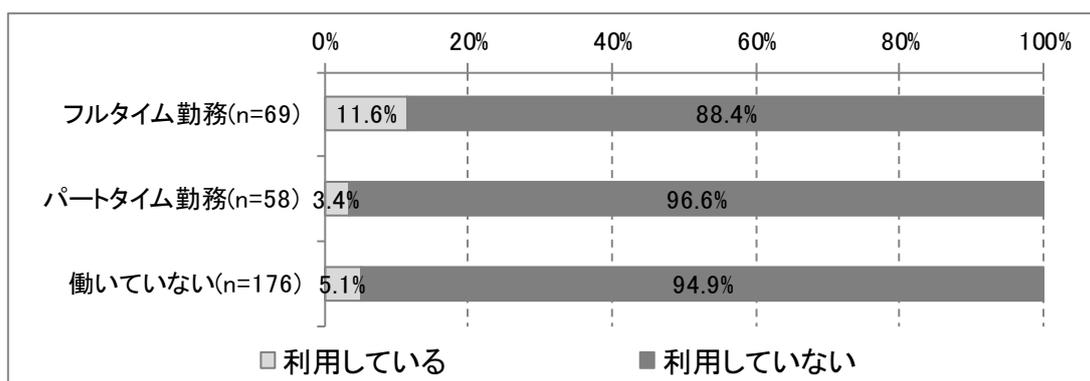


訪問診療の利用の有無

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「利用していない」が88.4%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が11.6%となっています。「パートタイム勤務」では「利用していない」が96.6%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が3.4%となっています。「働いていない」では「利用していない」が94.9%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が5.1%となっています。

図表 5-20 就労状況別・訪問診療の利用の有無<+>

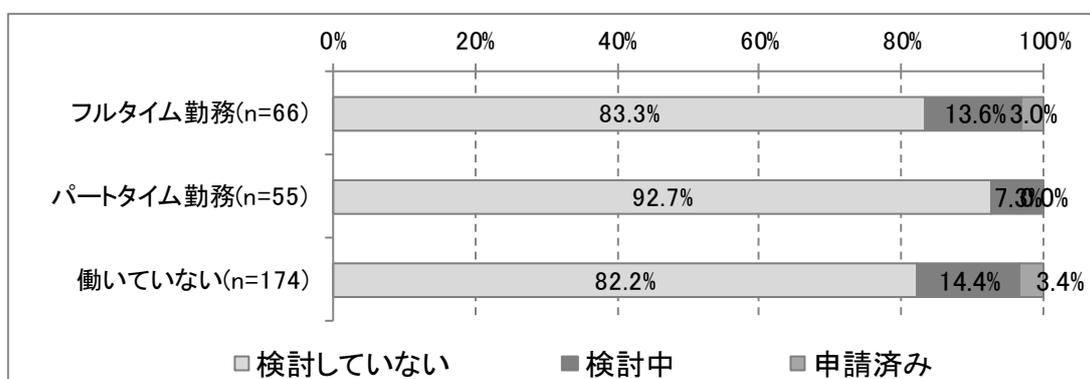


施設等検討の状況

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「検討していない」が83.3%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が13.6%、「申請済み」が3.0%となっています。「パートタイム勤務」では「検討していない」が92.7%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が7.3%となっています。「働いていない」では「検討していない」が82.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が14.4%、「申請済み」が3.4%となっています。

図表 5-21 就労状況別・施設等検討の状況

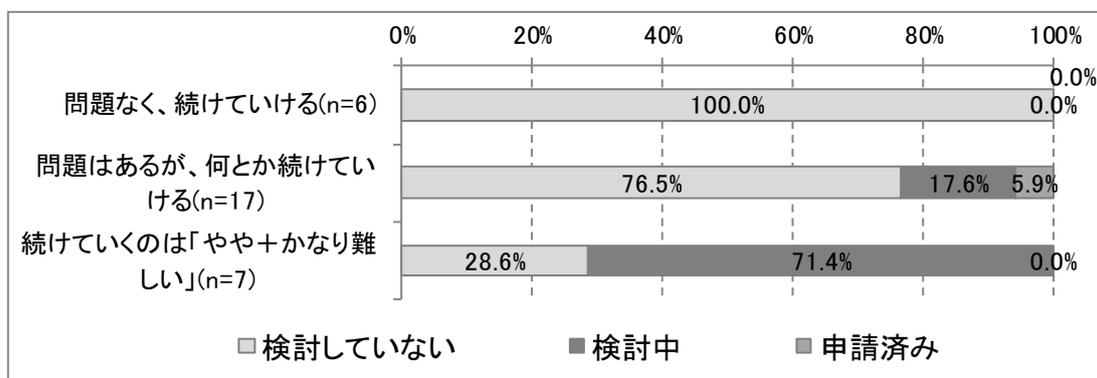


施設等検討の状況（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【就労継続見込み別】

就労継続見込み別にみると、「問題なく、続けていける」では「検討していない」が6件となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「検討していない」が76.5%と最も割合が高く、次いで「検討中」が17.6%、「申請済み」が5.9%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「検討中」が71.4%と最も割合が高く、次いで「検討していない」が28.6%となっています。

図表 5-22 就労継続見込み別・施設等検討の状況
（要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務）



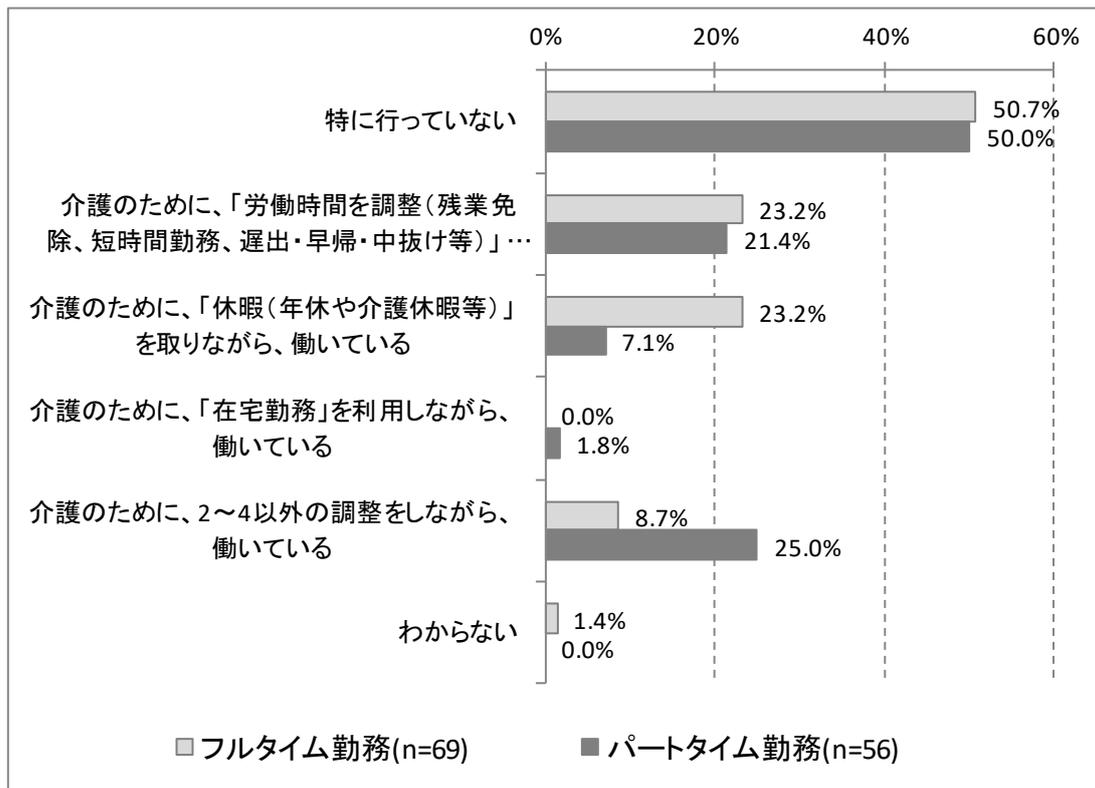
(6) 就労状況別の、介護のための働き方の調整と効果的な勤め先からの支援

介護のための働き方の調整

【就労状況別】

就労継続見込み別にみると、「フルタイム勤務」では「特に行っていない」が50.7%ともっとも割合が高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が23.2%、「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」が8.7%となっています。「パートタイム勤務」では「特に行っていない」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」が25.0%、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が21.4%となっています。

図表 5-23 就労状況別・介護のための働き方の調整

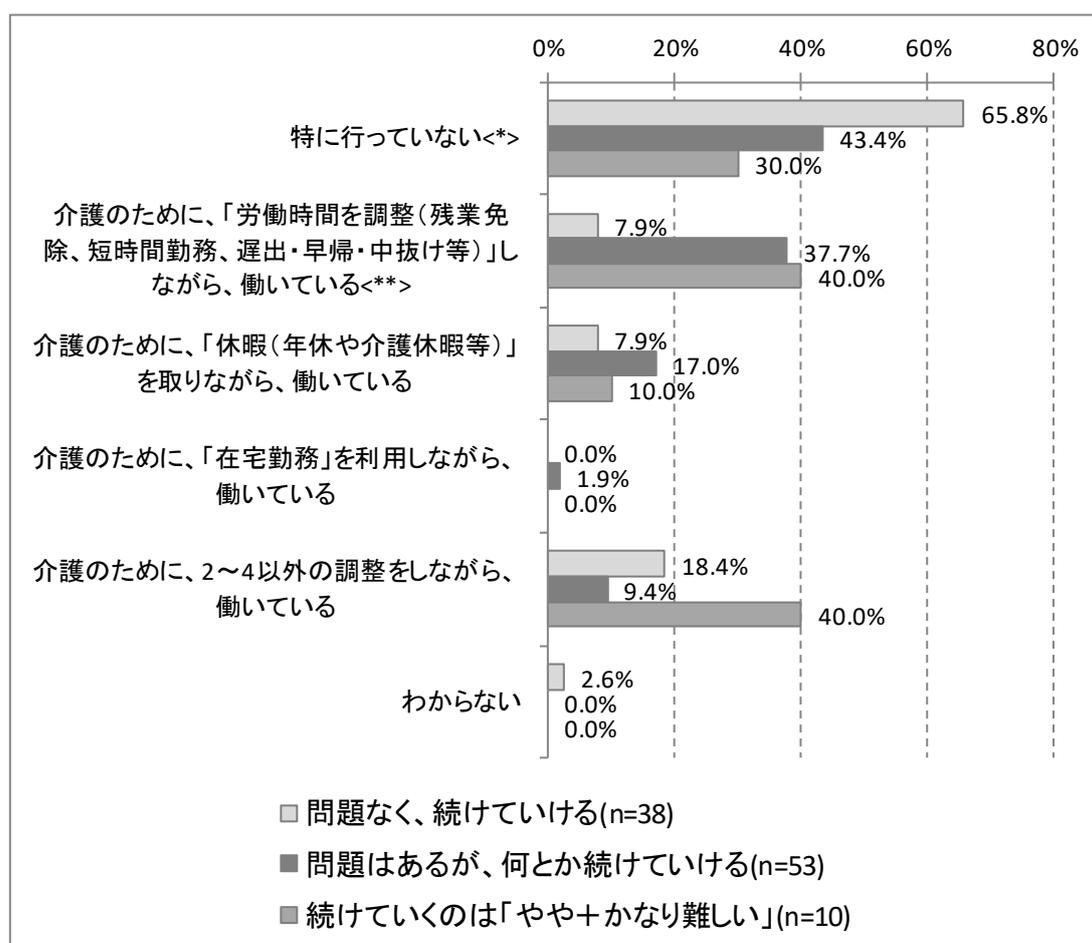


介護のための働き方の調整（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【就労継続見込み別】

就労継続見込み別にみると、「問題なく、続けていける」では「特に行っていない」が 65.8%と最も割合が高く、次いで「介護のために、2～4 以外の調整をしながら、働いている」が 18.4%、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 7.9%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「特に行っていない」が 43.4%と最も割合が高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 37.7%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 17.0%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」、「介護のために、2～4 以外の調整をしながら、働いている」が 40.0%と最も割合が高く、次いで「特に行っていない」が 30.0%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 10.0%となっています。

図表 5-24 就労継続見込み別・介護のための働き方の調整
（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

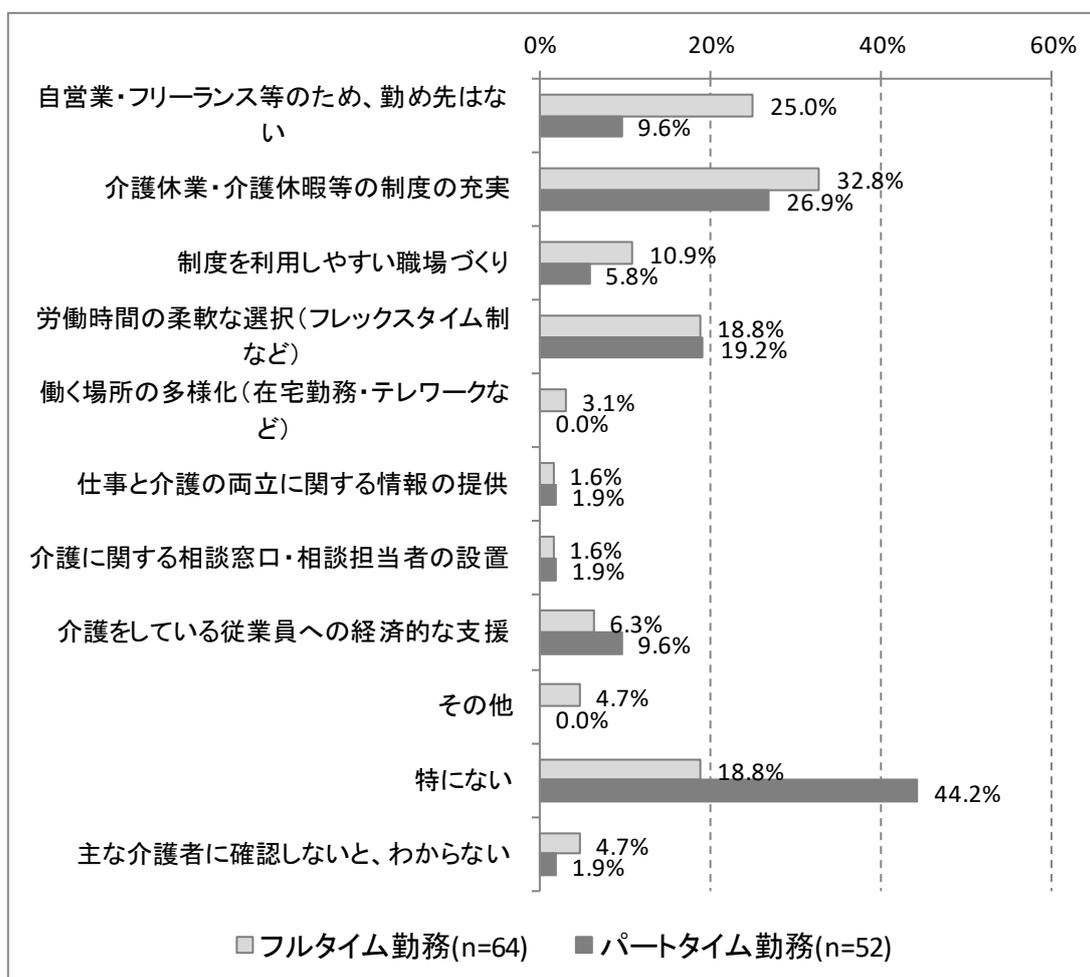


効果的な勤め先からの支援

【就労状況別】

就労状況別にみると、「フルタイム勤務」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が32.8%ともっとも割合が高く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が25.0%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」、「特にない」が18.8%となっています。「パートタイム勤務」では「特にない」が44.2%ともっとも割合が高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が26.9%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が19.2%となっています。

図表 5-25 就労状況別・効果的な勤め先からの支援

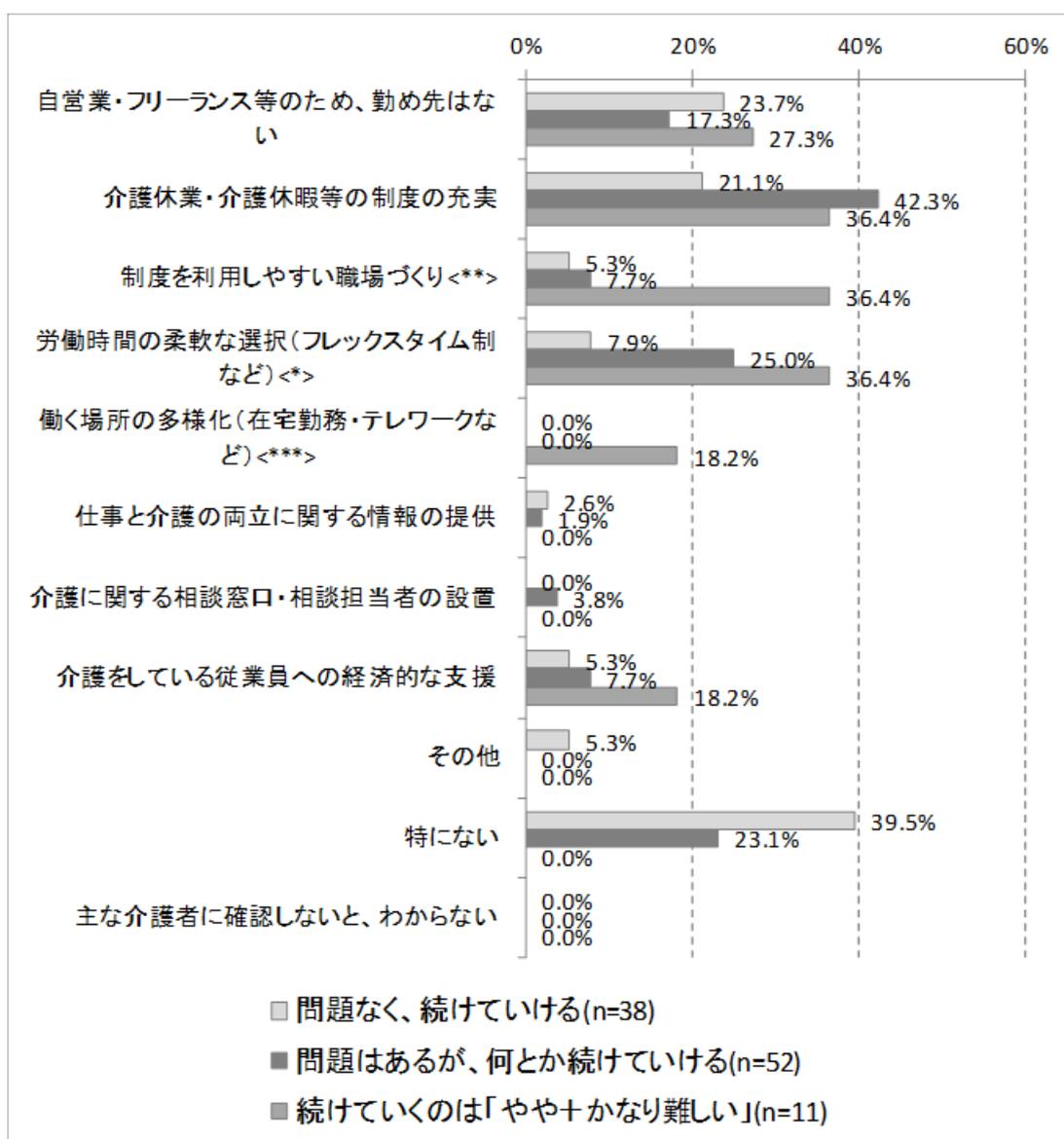


効果的な勤め先からの支援（フルタイム勤務+パートタイム勤務）

【就労継続見込み別】

就労継続見込み別にみると、「問題なく、続けていける」では「特にない」が39.5%ともっとも割合が高く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が23.7%、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が21.1%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が42.3%ともっとも割合が高く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が25.0%、「特にない」が23.1%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、「制度を利用しやすい職場づくり」、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が36.4%ともっとも割合が高く、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が27.3%、「働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）」、「介護をしている従業員への経済的な支援」が18.2%となっています。

図表 5-26 就労継続見込み別・効果的な勤め先からの支援
（フルタイム勤務+パートタイム勤務）



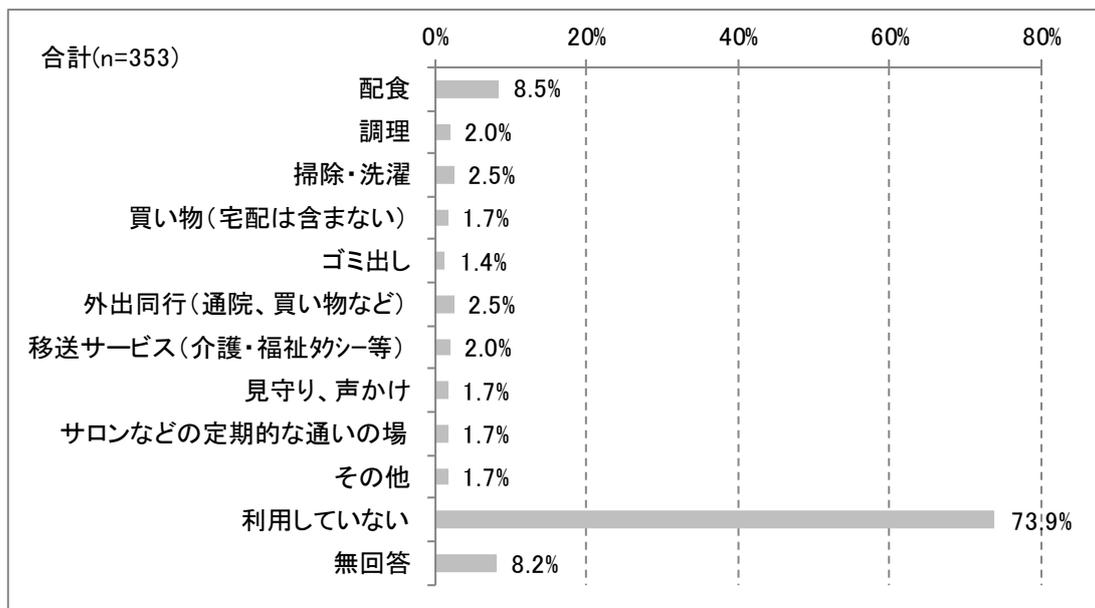
6 保険外の支援・サービスを中心とした地域資源の整備の検討

(1) 基礎集計

保険外の支援・サービスの利用状況

「利用していない」の割合が最も高く 73.9%となっています。次いで、「配食 (8.5%)」、「掃除・洗濯 (2.5%)」、「外出同行 (通院、買い物など) (2.5%)」となっています。

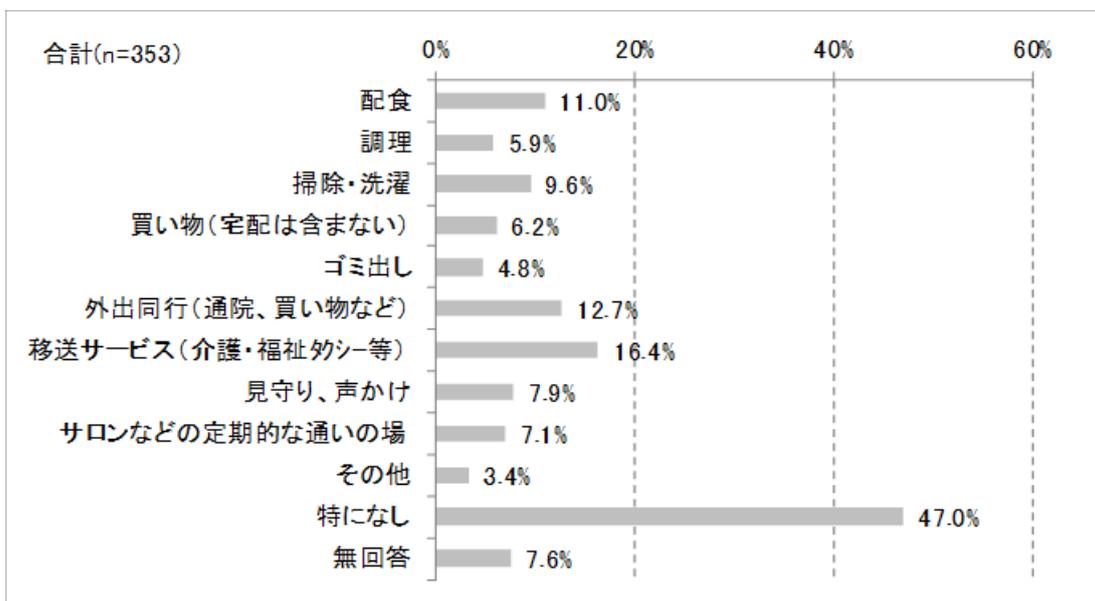
図表 6-1 保険外の支援・サービスの利用状況



在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

「特になし」の割合が最も高く 47.0%となっています。次いで、「移送サービス (介護・福祉タクシー等) (16.4%)」、「外出同行 (通院、買い物など) (12.7%)」となっています。

図表 6-2 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



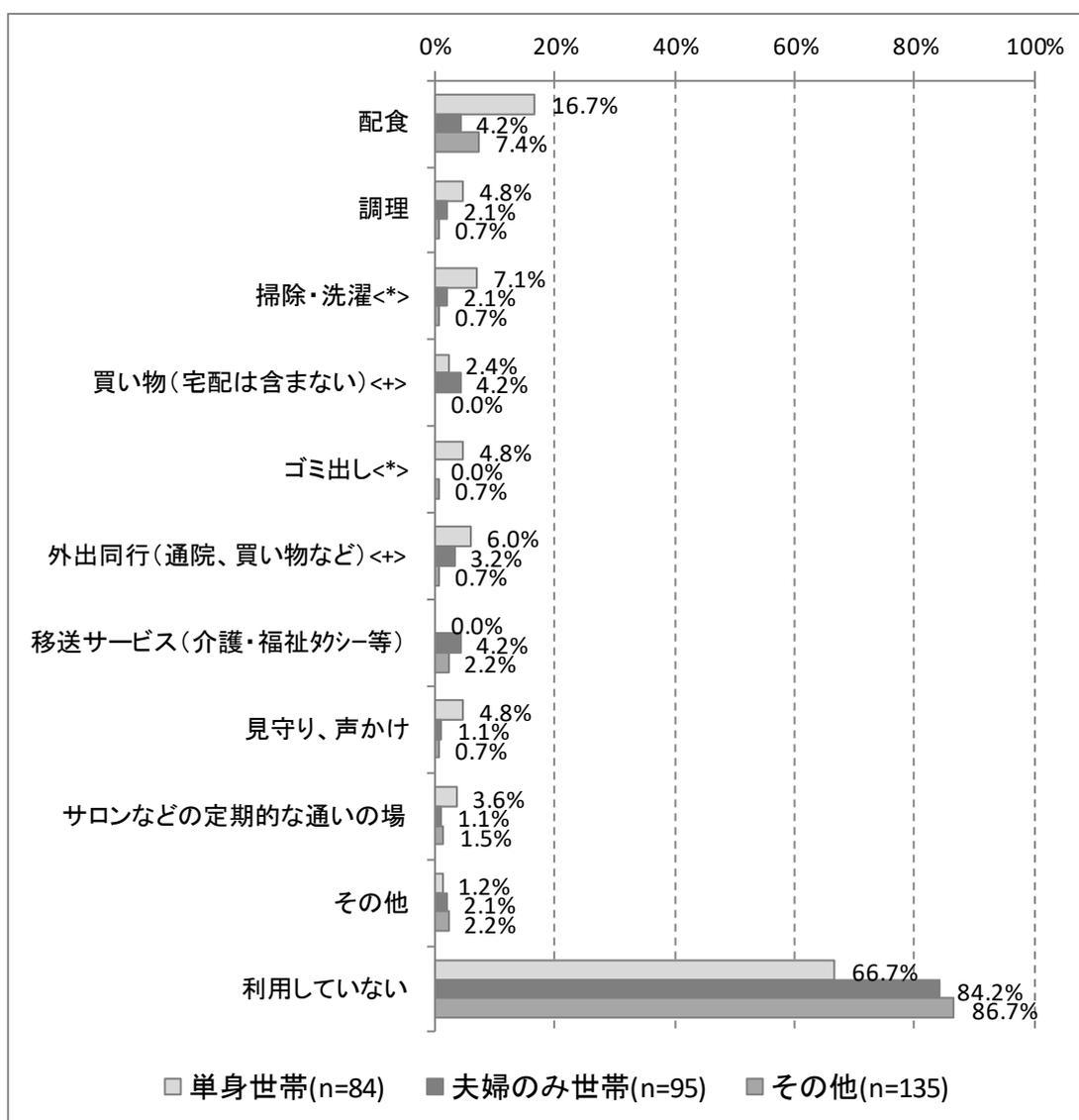
(2) 世帯類型別の、保険外の支援・サービスの利用状況と必要と感じる支援・サービス

保険外の支援・サービスの利用状況

【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「利用していない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が16.7%、「掃除・洗濯」が7.1%となっています。「夫婦のみ世帯」では「利用していない」が84.2%ともっとも割合が高く、次いで「配食」、「買い物（宅配は含まない）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が4.2%、「外出同行（通院、買い物など）」が3.2%となっています。「その他」では「利用していない」が86.7%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が7.4%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「その他」が2.2%となっています。

図表 6-3 世帯類型別・保険外の支援・サービスの利用状況

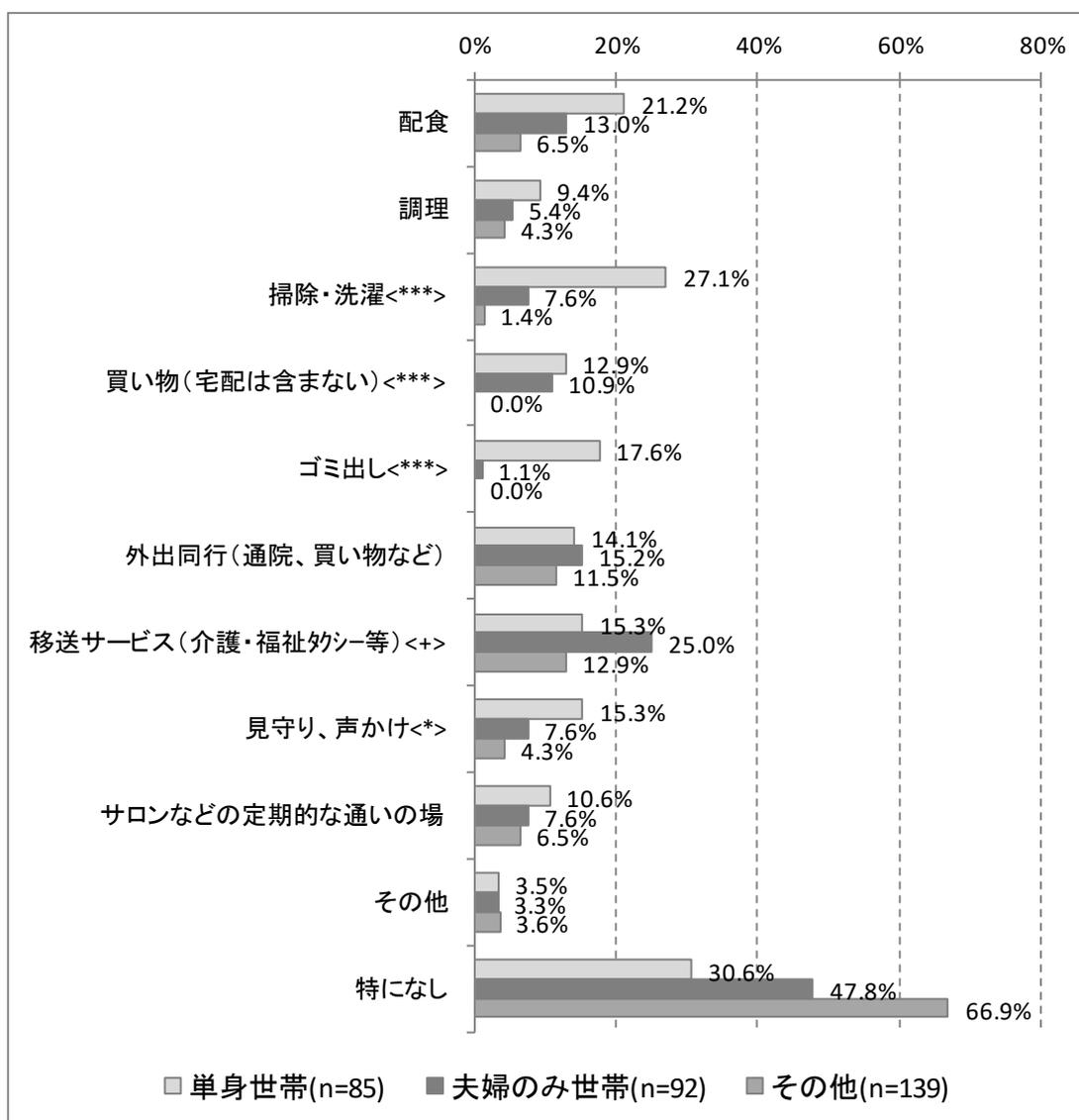


在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「特になし」が30.6%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が27.1%、「配食」が21.2%となっています。「夫婦のみ世帯」では「特になし」が47.8%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が25.0%、「外出同行（通院、買い物など）」が15.2%となっています。「その他」では「特になし」が66.9%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が12.9%、「外出同行（通院、買い物など）」が11.5%となっています。

図表 6-4 世帯類型別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



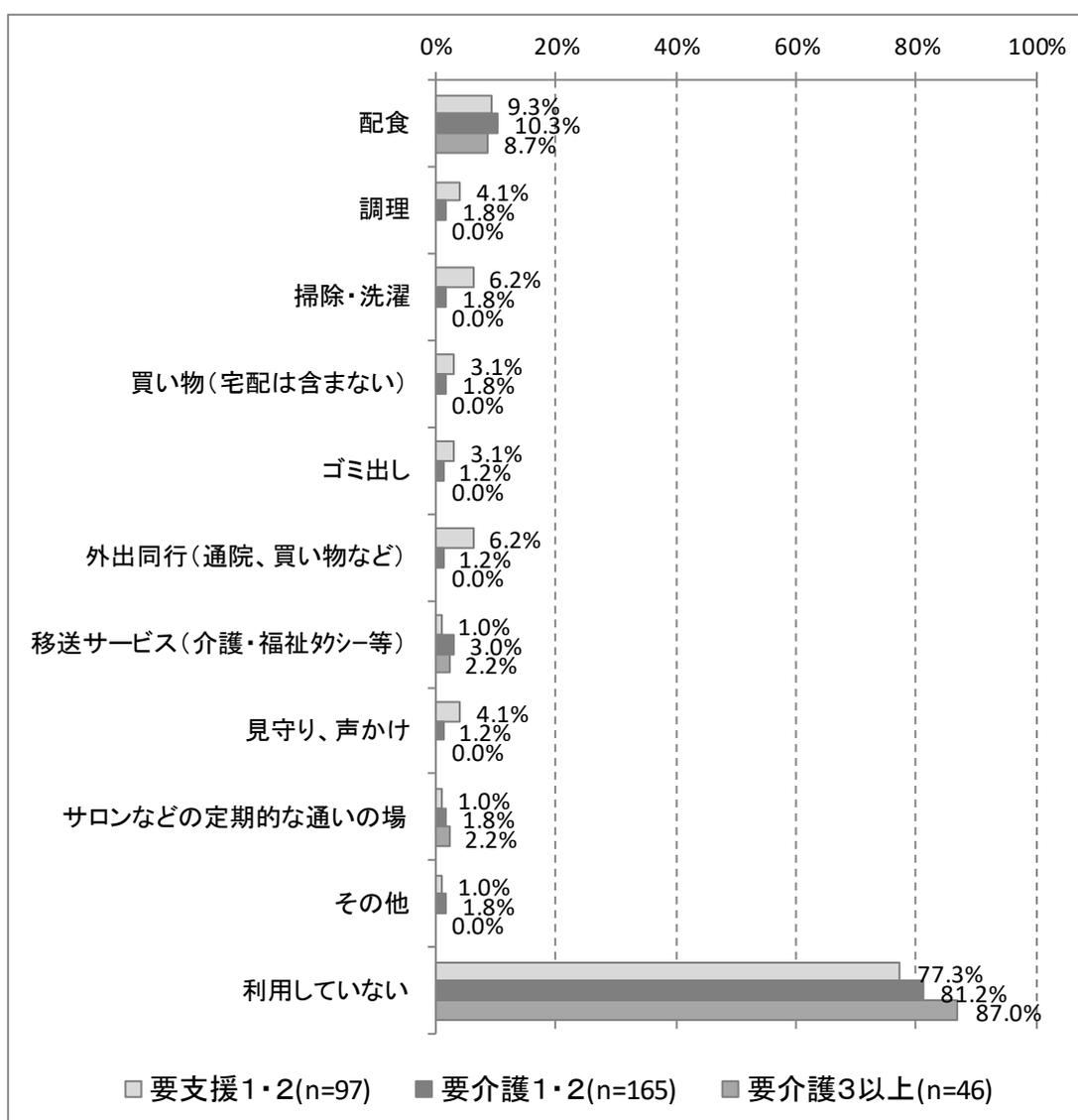
(3) 「世帯類型」 × 「要介護度」 × 「保険外の支援・サービスの利用状況」

保険外の支援・サービスの利用状況

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が77.3%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が9.3%、「掃除・洗濯」、「外出同行（通院、買い物など）」が6.2%となっています。「要介護1・2」では「利用していない」が81.2%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が10.3%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が3.0%となっています。「要介護3以上」では「利用していない」が87.0%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が8.7%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「サロンなどの定期的な通いの場」が2.2%となっています。

図表 6-5 要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況

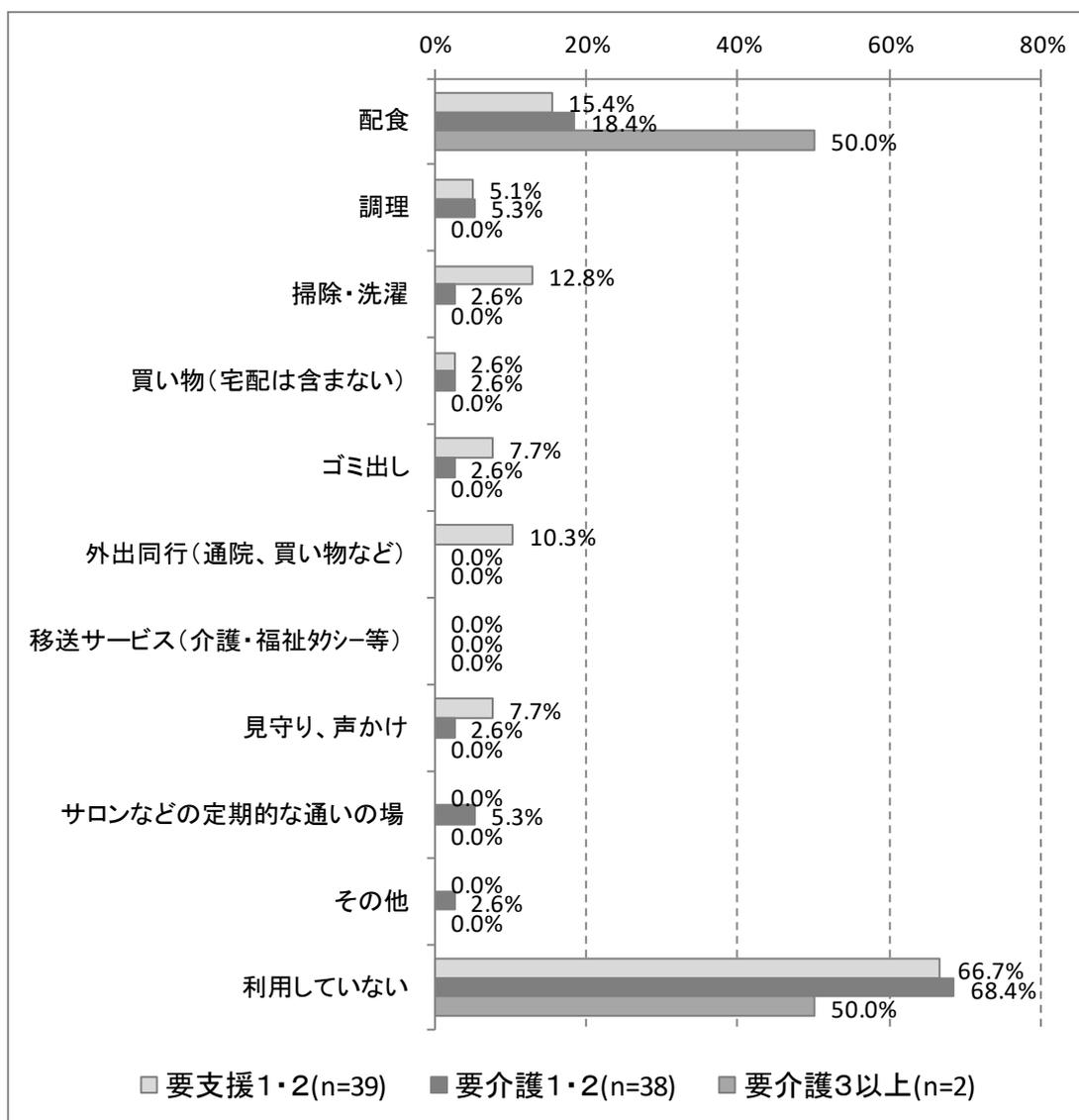


保険外の支援・サービスの利用状況（単身世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が15.4%、「掃除・洗濯」が12.8%となっています。「要介護1・2」では「利用していない」が68.4%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が18.4%、「調理」、「サロンなどの定期的な通いの場」が5.3%となっています。「要介護3以上」では「配食」、「利用していない」が1件となっています。

図表 6-6 要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（単身世帯）

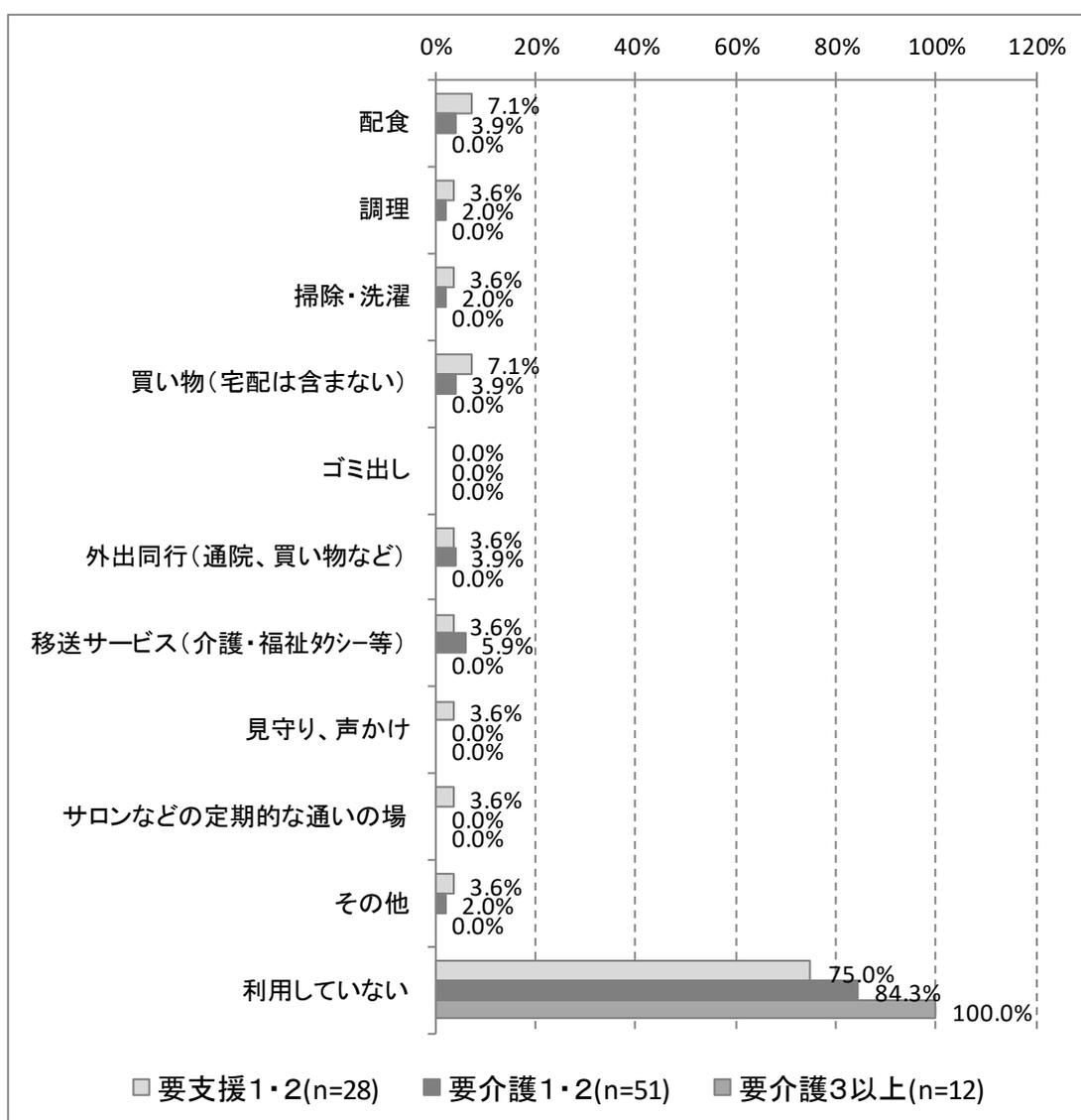


保険外の支援・サービスの利用状況（夫婦のみ世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「配食」、「買い物（宅配は含まない）」が7.1%、「調理」、「掃除・洗濯」、「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉ｸﾞｰｰ等）」、「見守り、声かけ」、「サロンなどの定期的な通いの場」、「その他」が3.6%となっています。「要介護1・2」では「利用していない」が84.3%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉ｸﾞｰｰ等）」が5.9%、「配食」、「買い物（宅配は含まない）」、「外出同行（通院、買い物など）」が3.9%となっています。「要介護3以上」では「利用していない」が100.0%となっています。

図表 6-7 要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（夫婦のみ世帯）

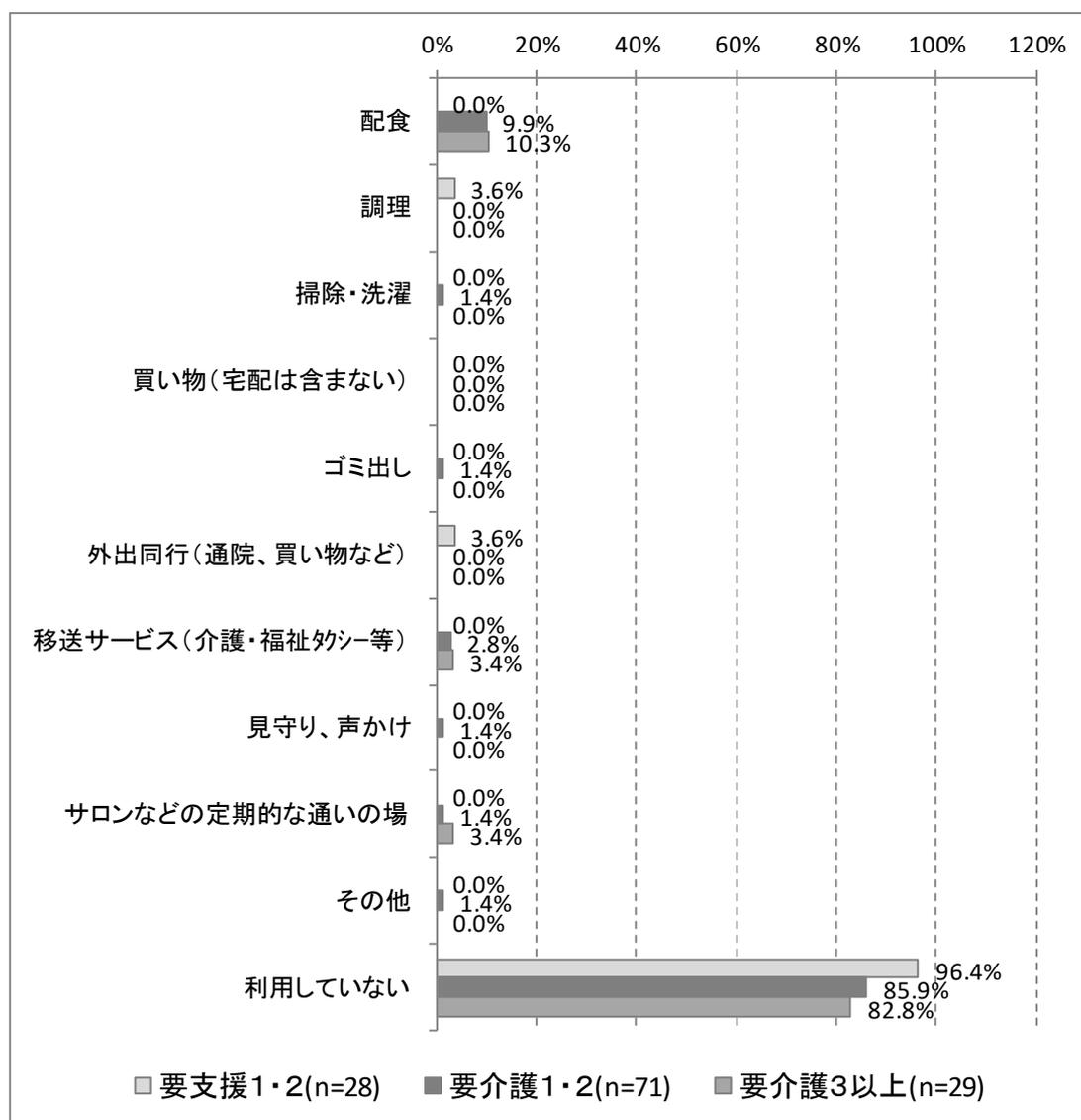


保険外の支援・サービスの利用状況（その他世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が96.4%ともっとも割合が高く、次いで「調理」、「外出同行（通院、買い物など）」が3.6%となっています。「要介護1・2」では「利用していない」が85.9%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が9.9%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が2.8%となっています。「要介護3以上」では「利用していない」が82.8%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が10.3%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「サロンなどの定期的な通いの場」が3.4%となっています。

図表 6-8 要介護度別・保険外の支援・サービスの利用状況（その他世帯）



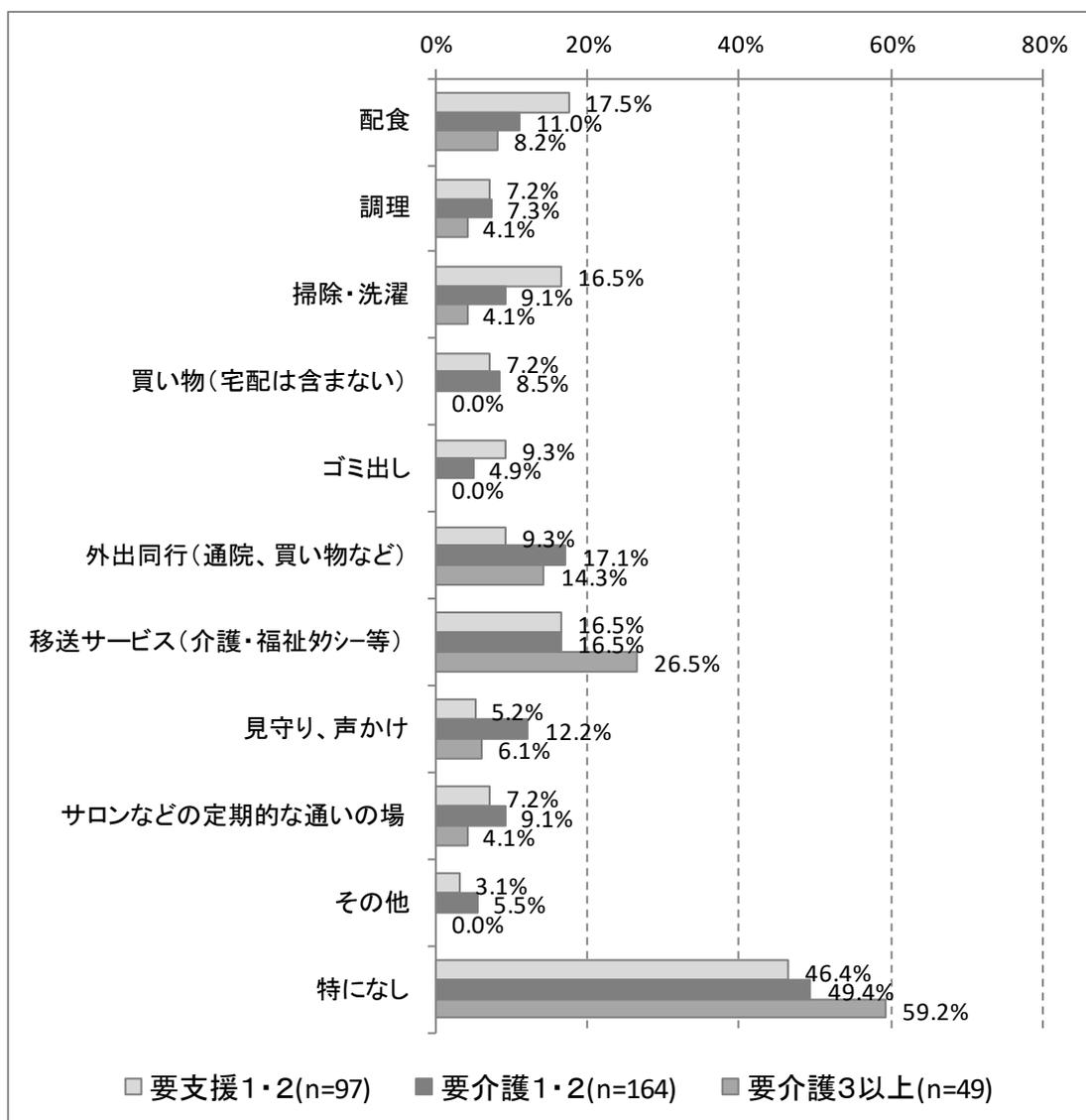
(4) 「世帯類型」×「要介護度」×「必要と感じる支援・サービス」

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が46.4%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が17.5%、「掃除・洗濯」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が16.5%となっています。「要介護1・2」では「特になし」が49.4%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が17.1%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が16.5%となっています。「要介護3以上」では「特になし」が59.2%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が26.5%、「外出同行（通院、買い物など）」が14.3%となっています。

図表 6-9 要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

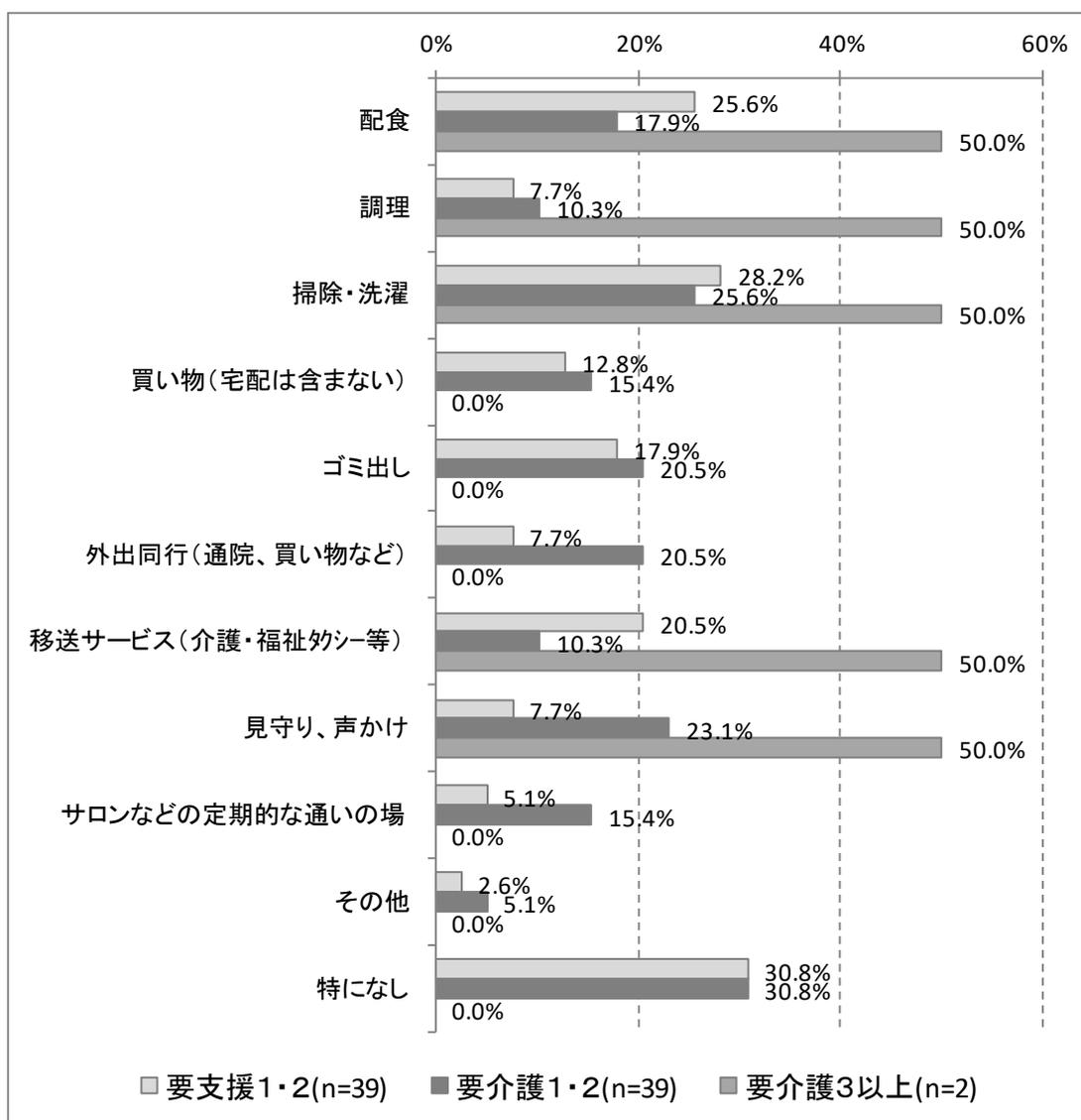


在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が30.8%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が28.2%、「配食」が25.6%となっています。「要介護1・2」では「特になし」が30.8%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が25.6%、「見守り、声かけ」が23.1%となっています。「要介護3以上」では「配食」、「調理」、「掃除・洗濯」、「移送サービス（介護・福祉ｸﾞｰﾝ等）」、「見守り、声かけ」が1件となっています。

図表 6-10 要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）

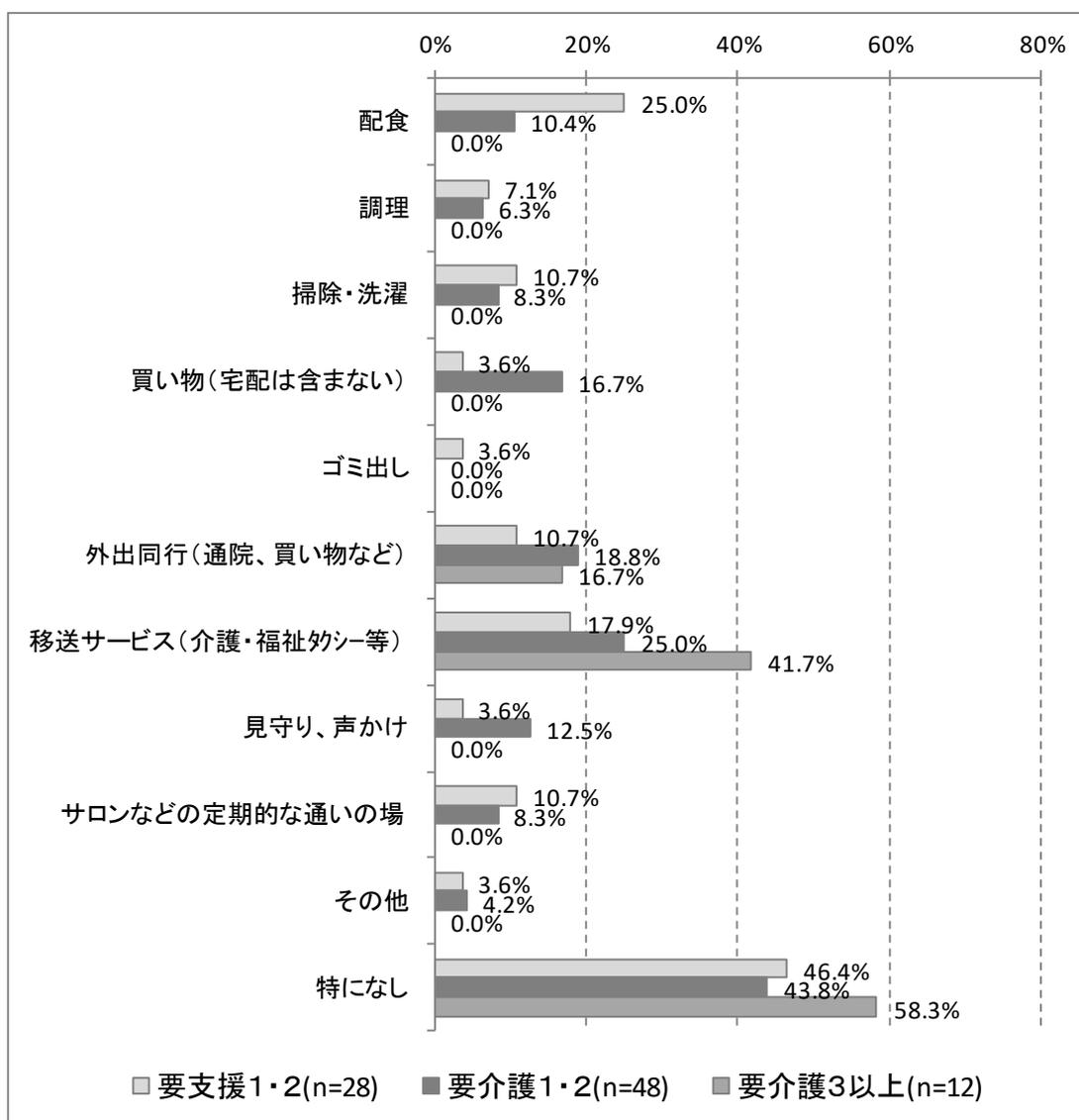


在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が46.4%ともっとも割合が高く、次いで「配食」が25.0%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が17.9%となっています。「要介護1・2」では「特になし」が43.8%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が25.0%、「外出同行（通院、買い物など）」が18.8%となっています。「要介護3以上」では「特になし」が58.3%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が41.7%、「外出同行（通院、買い物など）」が16.7%となっています。

図表 6-11 要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）

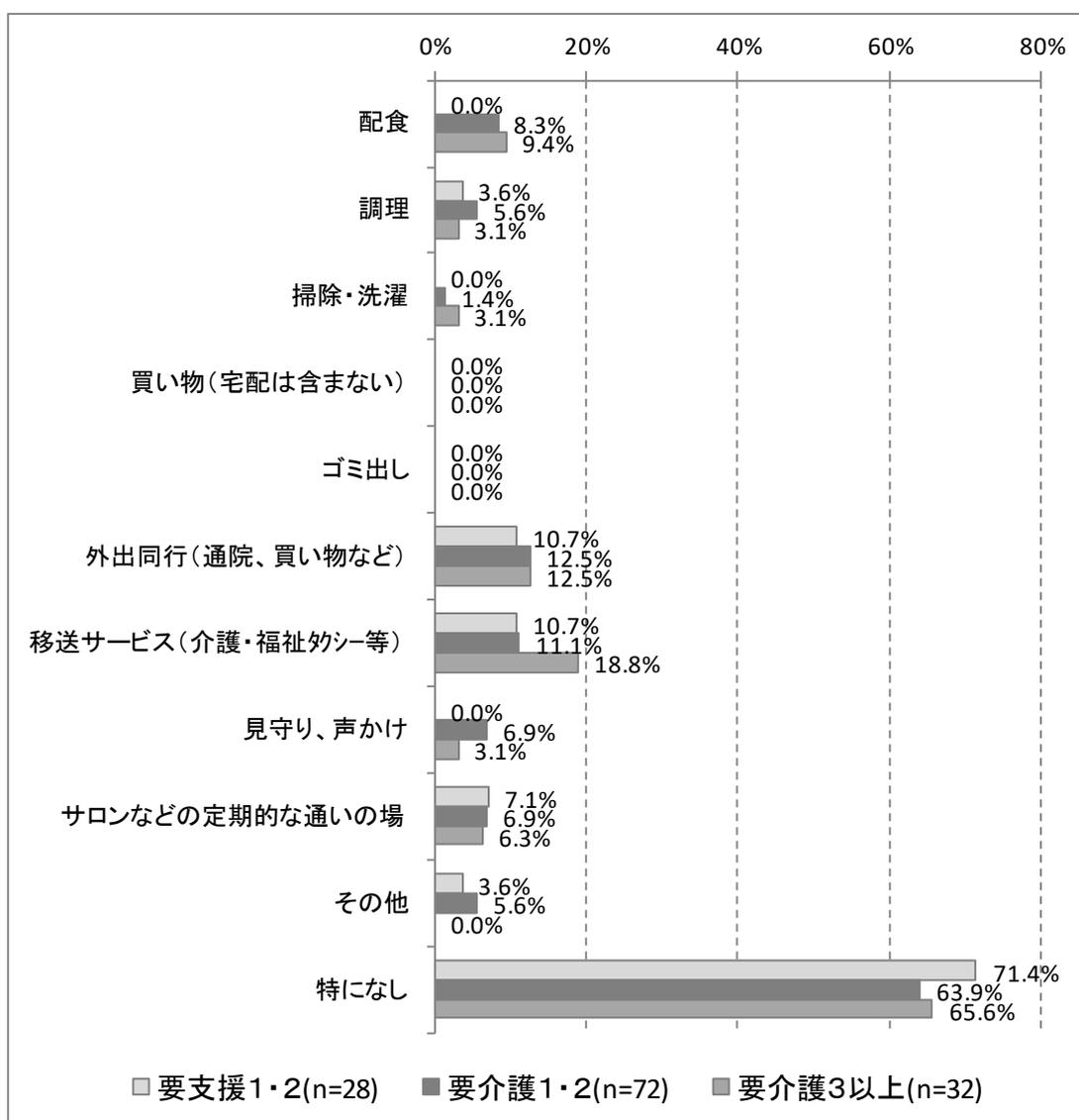


在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「特になし」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が10.7%、「サロンなどの定期的な通いの場」が7.1%となっています。「要介護1・2」では「特になし」が63.9%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が12.5%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が11.1%となっています。「要介護3以上」では「特になし」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が18.8%、「外出同行（通院、買い物など）」が12.5%となっています。

図表 6-12 要介護度別・在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）



7 将来の世帯類型の変化に応じた支援・サービスの提供体制の検討

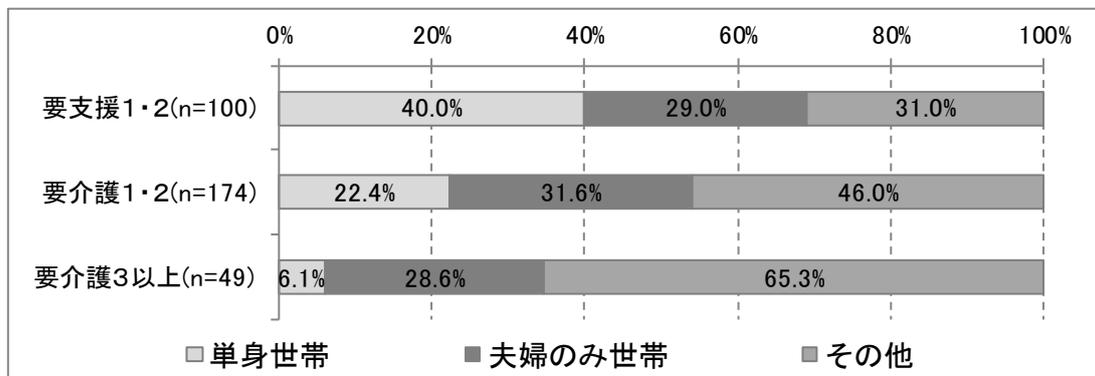
(1) 基礎集計

世帯類型

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「単身世帯」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が31.0%、「夫婦のみ世帯」が29.0%となっています。「要介護1・2」では「その他」が46.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が31.6%、「単身世帯」が22.4%となっています。「要介護3以上」では「その他」が65.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が28.6%、「単身世帯」が6.1%となっています。

図表 7-1 要介護度別・世帯類型

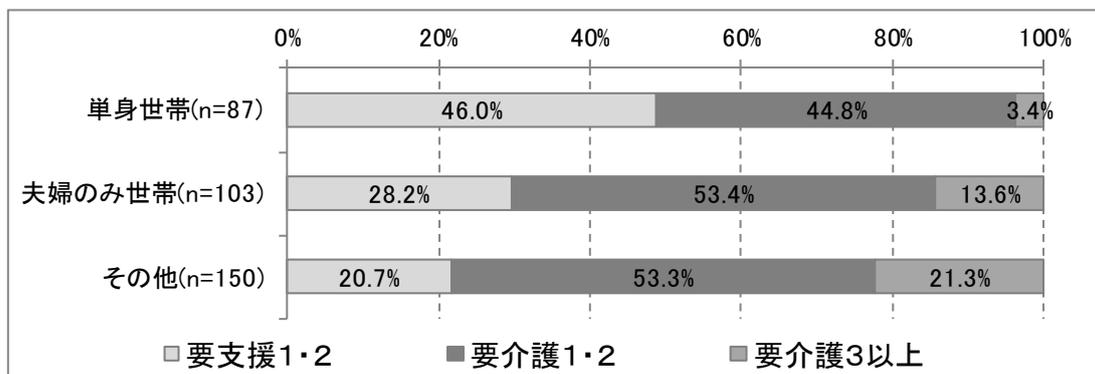


要介護度

【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「要支援1・2」が46.0%ともっとも割合が高く、次いで「要介護1・2」が44.8%、「要介護3以上」が3.4%となっています。「夫婦のみ世帯」では「要介護1・2」が53.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1・2」が28.2%、「要介護3以上」が13.6%となっています。「その他」では「要介護1・2」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「要介護3以上」が21.3%、「要支援1・2」が20.7%となっています。

図表 7-2 世帯類型別・要介護度



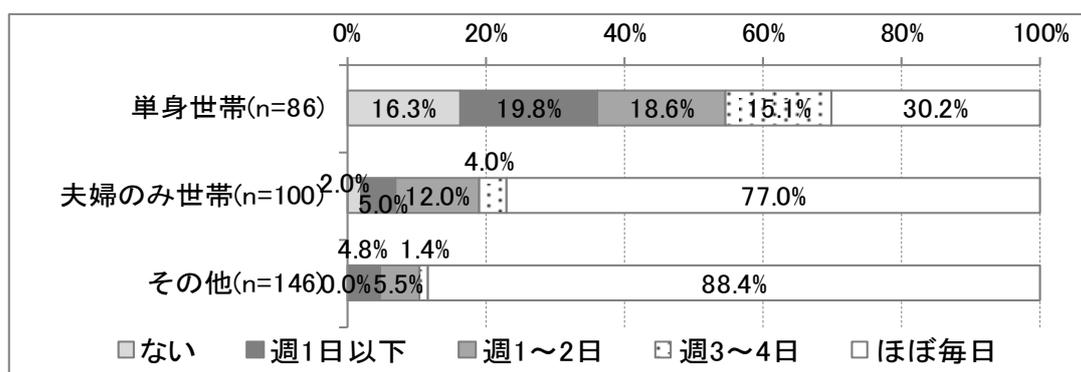
(2) 「要介護度別・世帯類型別」の「家族等による介護の頻度」

家族等による介護の頻度

【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「ほぼ毎日」が30.2%ともっとも割合が高く、次いで「週1日以下」が19.8%、「週1～2日」が18.6%となっています。「夫婦のみ世帯」では「ほぼ毎日」が77.0%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が12.0%、「週1日以下」が5.0%となっています。「その他」では「ほぼ毎日」が88.4%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が5.5%、「週1日以下」が4.8%となっています。

図表 7-3 世帯類型別・家族等による介護の頻度

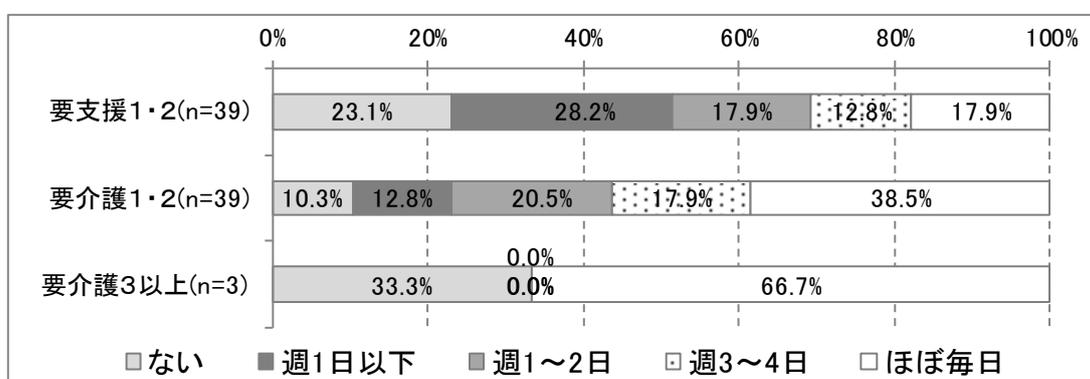


家族等による介護の頻度（単身世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「週1日以下」が28.2%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が23.1%、「週1～2日」、「ほぼ毎日」が17.9%となっています。「要介護1・2」では「ほぼ毎日」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が20.5%、「週3～4日」が17.9%となっています。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が33.3%となっています。

図表 7-4 要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）

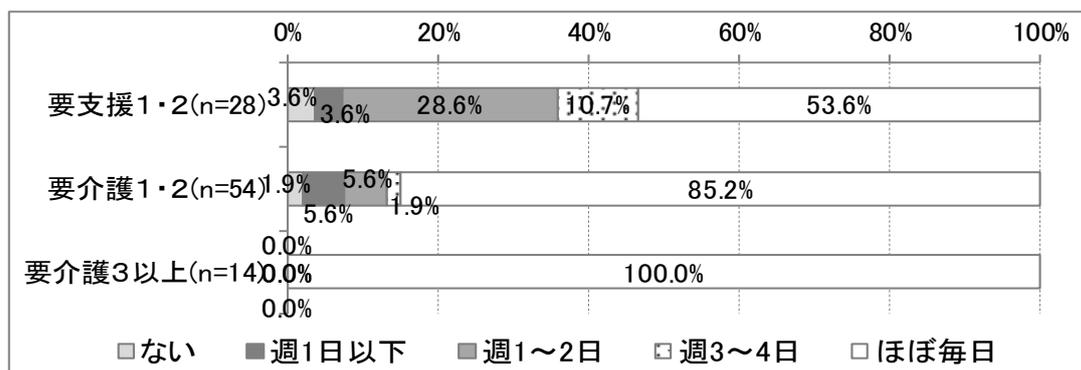


家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「ほぼ毎日」が53.6%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が28.6%、「週3～4日」が10.7%となっています。「要介護1・2」では「ほぼ毎日」が85.2%ともっとも割合が高く、次いで「週1日以下」が5.6%、「週1～2日」が1.9%、「ない」、「週3～4日」が1.9%となっています。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が100.0%となっています。

図表 7-5 要介護度別・家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）

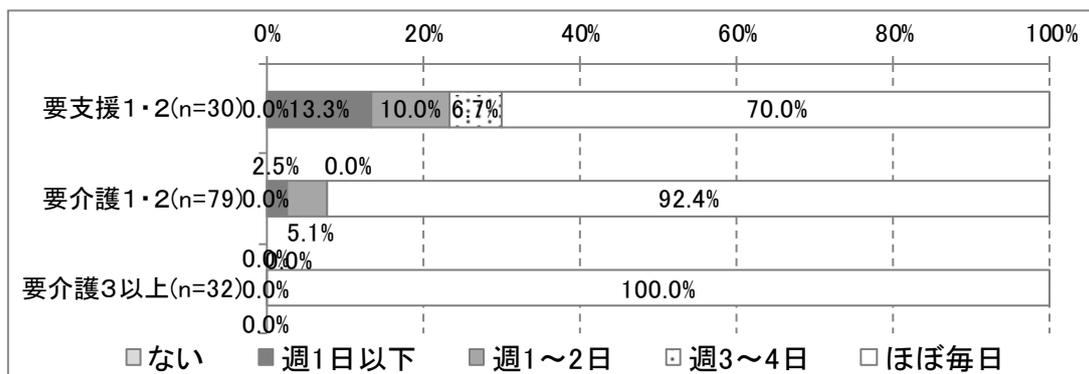


家族等による介護の頻度（その他世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「ほぼ毎日」が70.0%ともっとも割合が高く、次いで「週1日以下」が13.3%、「週1～2日」が10.0%となっています。「要介護1・2」では「ほぼ毎日」が92.4%ともっとも割合が高く、次いで「週1～2日」が5.1%、「週1日以下」が2.5%となっています。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が100.0%となっています。

図表 7-6 要介護度別・家族等による介護の頻度（その他世帯）



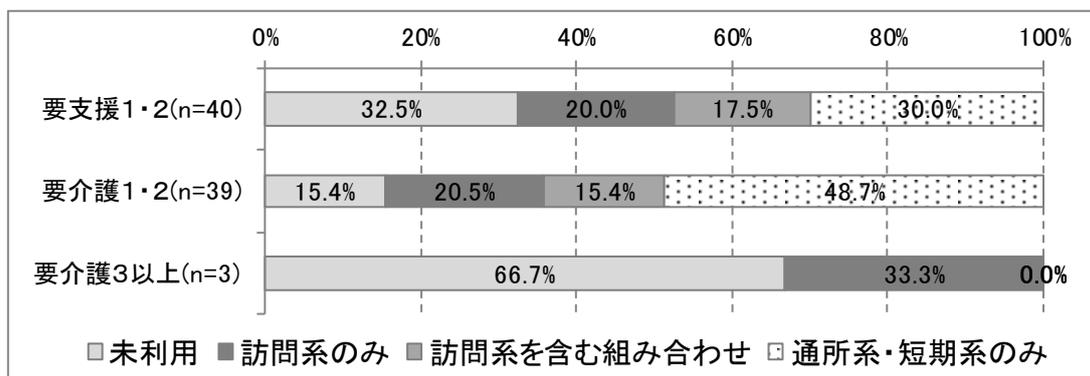
(3) 「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別のサービス利用の組み合わせ」

サービス利用の組み合わせ（単身世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「未利用」が32.5%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が30.0%、「訪問系のみ」が20.0%となっています。「要介護1・2」では「通所系・短期系のみ」が48.7%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系のみ」が20.5%、「未利用」が15.4%、「訪問系を含む組み合わせ」が15.4%となっています。「要介護3以上」では「未利用」が2件、次いで「訪問系のみ」が1件となっています。

図表 7-7 要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）

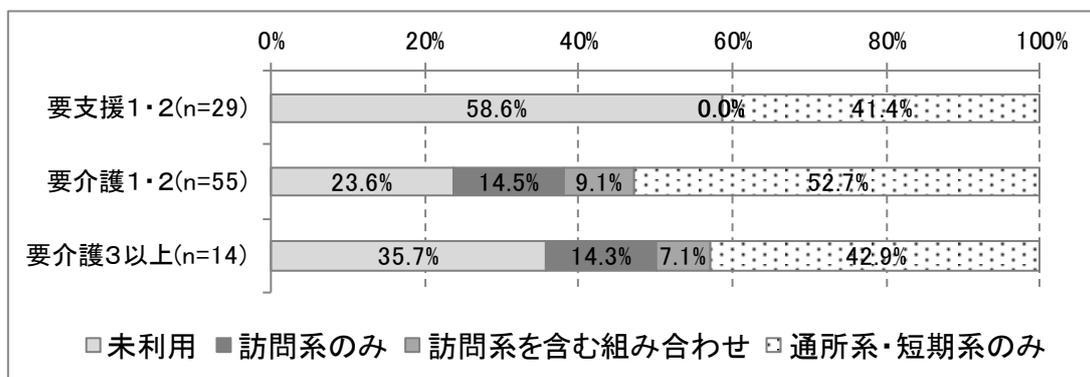


サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「未利用」が58.6%ともっとも割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が41.4%となっています。「要介護1・2」では「通所系・短期系のみ」が52.7%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が23.6%、「訪問系のみ」が14.5%となっています。「要介護3以上」では「通所系・短期系のみ」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が35.7%、「訪問系のみ」が14.3%となっています。

図表 7-8 要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

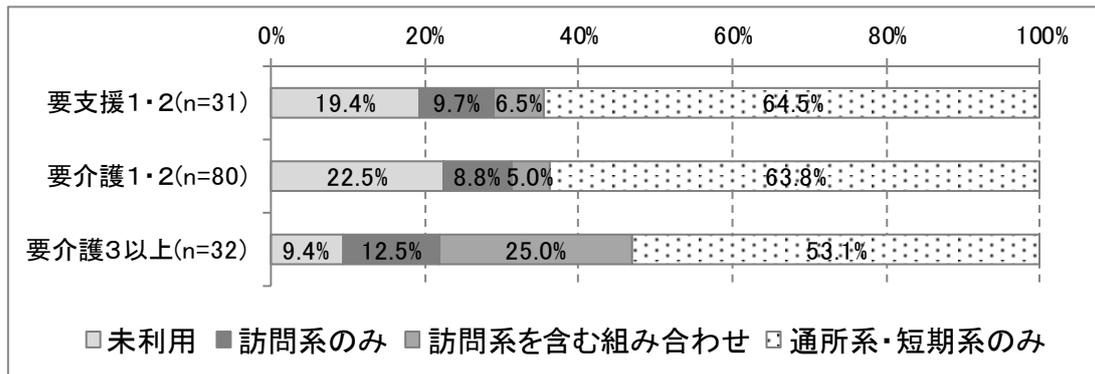


サービス利用の組み合わせ（その他世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「通所系・短期系のみ」が64.5%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が19.4%、「訪問系のみ」が9.7%となっています。「要介護1・2」では「通所系・短期系のみ」が63.8%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が22.5%、「訪問系のみ」が8.8%となっています。「要介護3以上」では「通所系・短期系のみ」が53.1%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が25.0%、「訪問系のみ」が12.5%となっています。

図表 7-9 要介護度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）

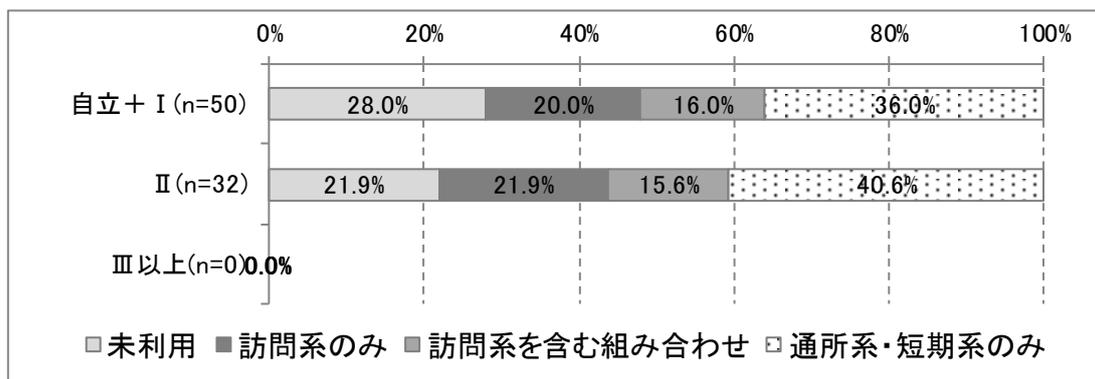


サービス利用の組み合わせ（単身世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+ I」では「通所系・短期系のみ」が36.0%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が28.0%、「訪問系のみ」が20.0%となっています。「II」では「通所系・短期系のみ」が40.6%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」、「訪問系のみ」が21.9%、「訪問系を含む組み合わせ」が15.6%となっています。「III以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 7-10 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）

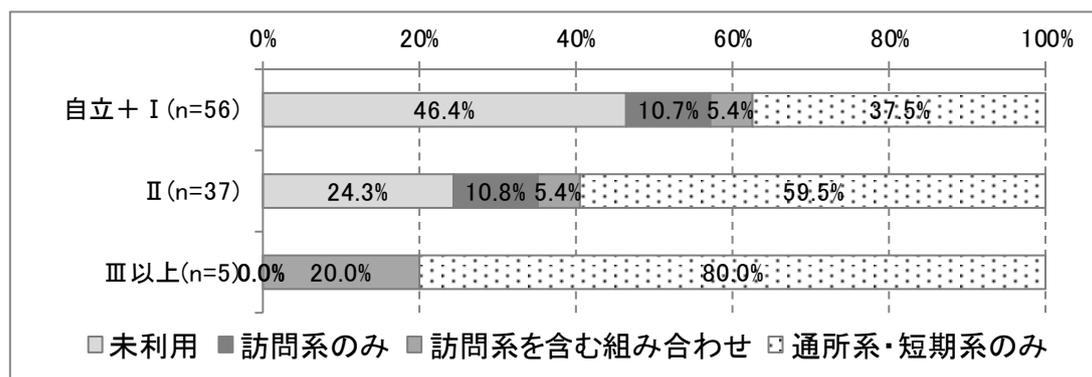


サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+ I」では「未利用」が46.4%と最も割合が高く、次いで「通所系・短期系のみ」が37.5%、「訪問系のみ」が10.7%となっています。「II」では「通所系・短期系のみ」が59.5%と最も割合が高く、次いで「未利用」が24.3%、「訪問系のみ」が10.8%となっています。「III以上」では「通所系・短期系のみ」が4件、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が1件となっています。

図表 7-11 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

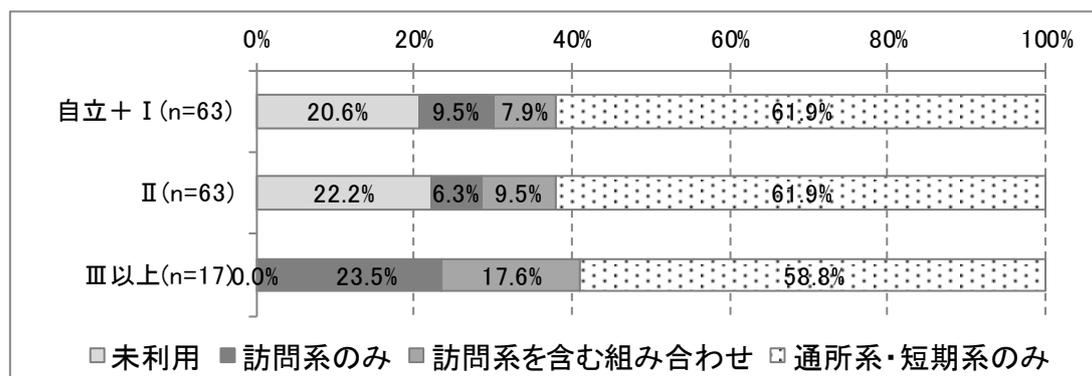


サービス利用の組み合わせ（その他世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+ I」では「通所系・短期系のみ」が61.9%と最も割合が高く、次いで「未利用」が20.6%、「訪問系のみ」が9.5%となっています。「II」では「通所系・短期系のみ」が61.9%と最も割合が高く、次いで「未利用」が22.2%、「訪問系を含む組み合わせ」が9.5%となっています。「III以上」では「通所系・短期系のみ」が58.8%と最も割合が高く、次いで「訪問系のみ」が23.5%、「訪問系を含む組み合わせ」が17.6%となっています。

図表 7-12 認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）



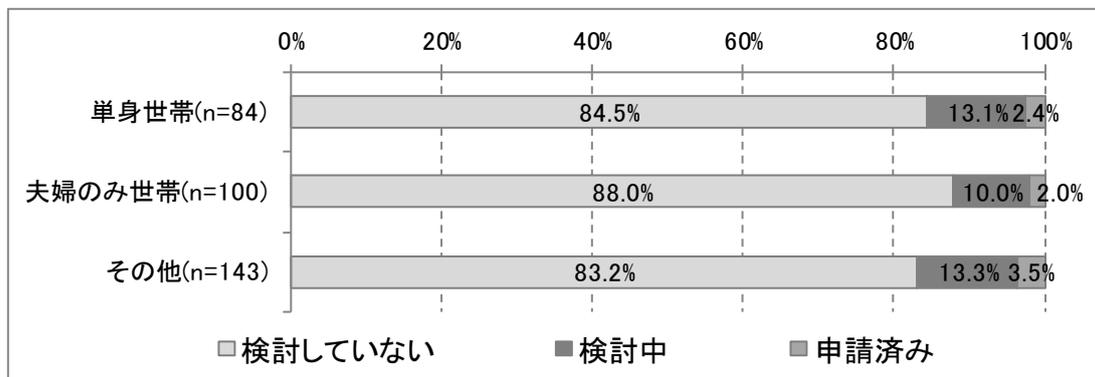
(4)「要介護度別・認知症自立度別」の「世帯類型別の施設等検討の状況」

施設等検討の状況（全要介護度）

【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「検討していない」が84.5%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が13.1%、「申請済み」が2.4%となっています。「夫婦のみ世帯」では「検討していない」が88.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が10.0%、「申請済み」が2.0%となっています。「その他」では「検討していない」が83.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が13.3%、「申請済み」が3.5%となっています。

図表 7-13 世帯類型別・施設等検討の状況（全要介護度）

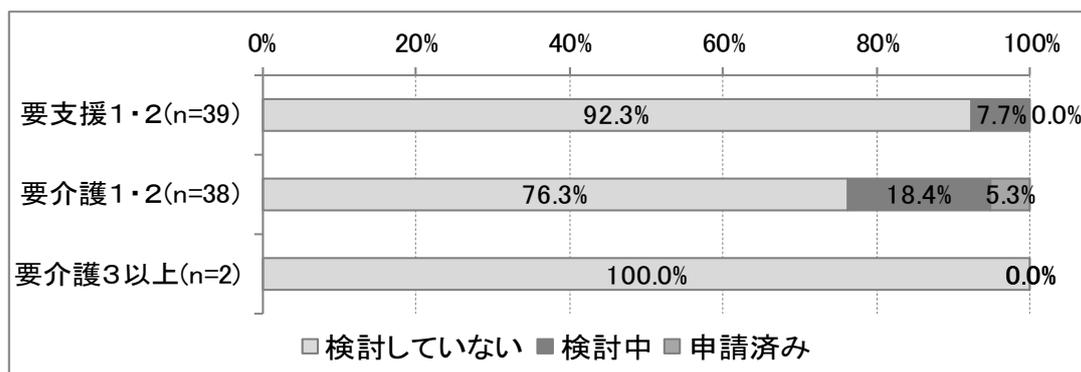


施設等検討の状況（単身世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が92.3%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が7.7%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が76.3%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が18.4%、「申請済み」が5.3%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が2件となっています。

図表 7-14 要介護度別・施設等検討の状況（単身世帯）

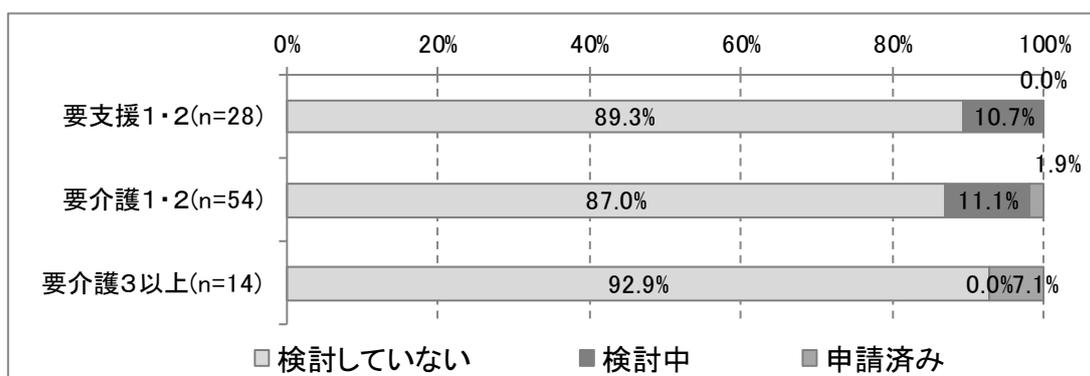


施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が89.3%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が10.7%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が87.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が11.1%、「申請済み」が1.9%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が92.9%ともっとも割合が高く、次いで「申請済み」が7.1%となっています。

図表 7-15 要介護度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）

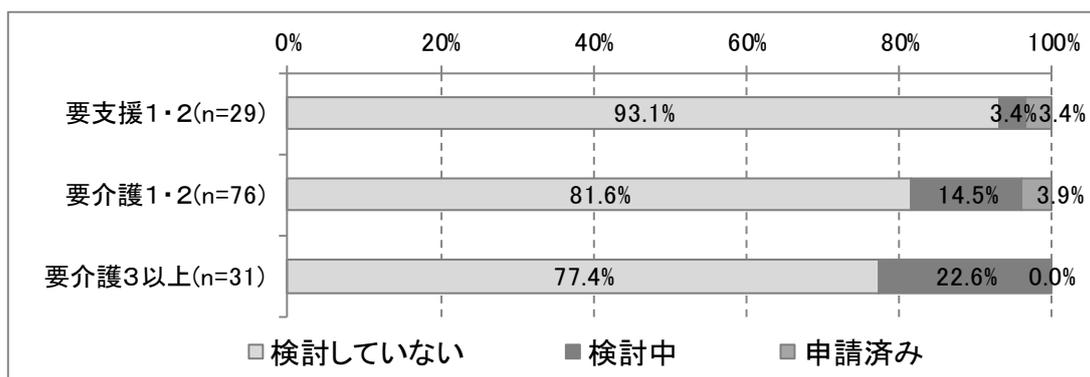


施設等検討の状況（その他世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が93.1%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」、「申請済み」が3.4%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が81.6%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が14.5%、「申請済み」が3.9%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が77.4%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が22.6%となっています。

図表 7-16 要介護度別・施設等検討の状況（その他世帯）

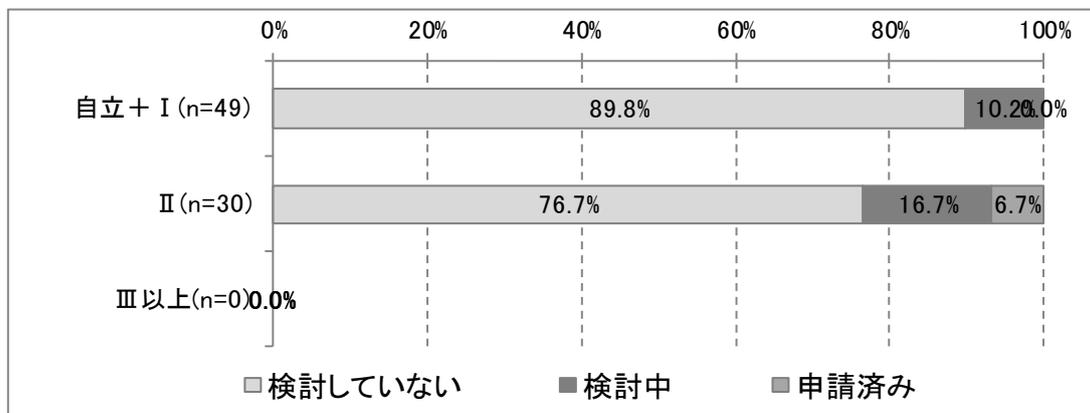


施設等検討の状況（単身世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「検討していない」が89.8%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が10.2%となっています。「Ⅱ」では「検討していない」が76.7%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が16.7%、「申請済み」が6.7%となっています。「Ⅲ以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 7-17 認知症自立度別・施設等検討の状況（単身世帯）

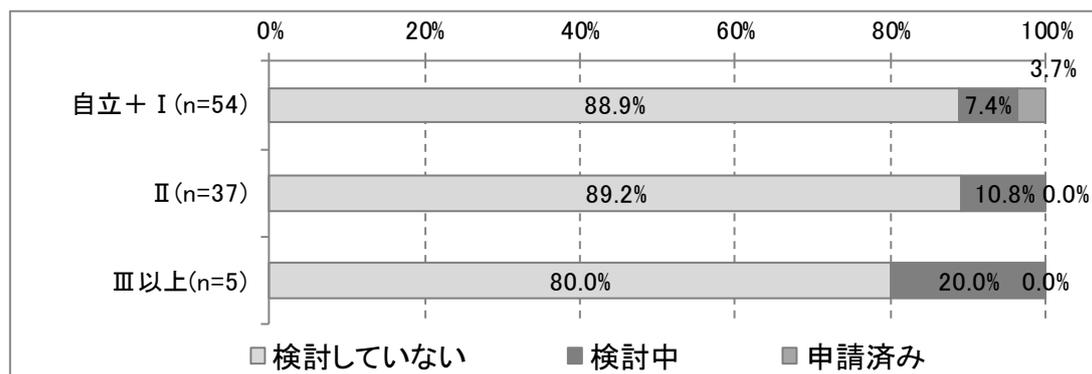


施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+ I」では「検討していない」が88.9%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が7.4%、「申請済み」が3.7%となっています。「II」では「検討していない」が89.2%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が10.8%となっています。「III以上」では「検討していない」が4件、次いで「検討中」が1件となっています。

図表 7-18 認知症自立度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）

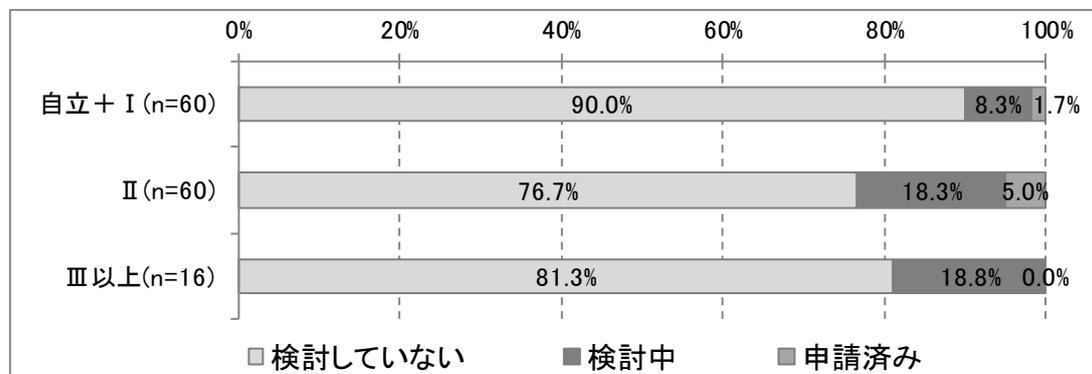


施設等検討の状況（その他の世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+ I」では「検討していない」が90.0%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が8.3%、「申請済み」が1.7%となっています。「II」では「検討していない」が76.7%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が18.3%、「申請済み」が5.0%となっています。「III以上」では「検討していない」が81.3%ともっとも割合が高く、次いで「検討中」が18.8%となっています。

図表 7-19 認知症自立度別・施設等検討の状況（その他の世帯）



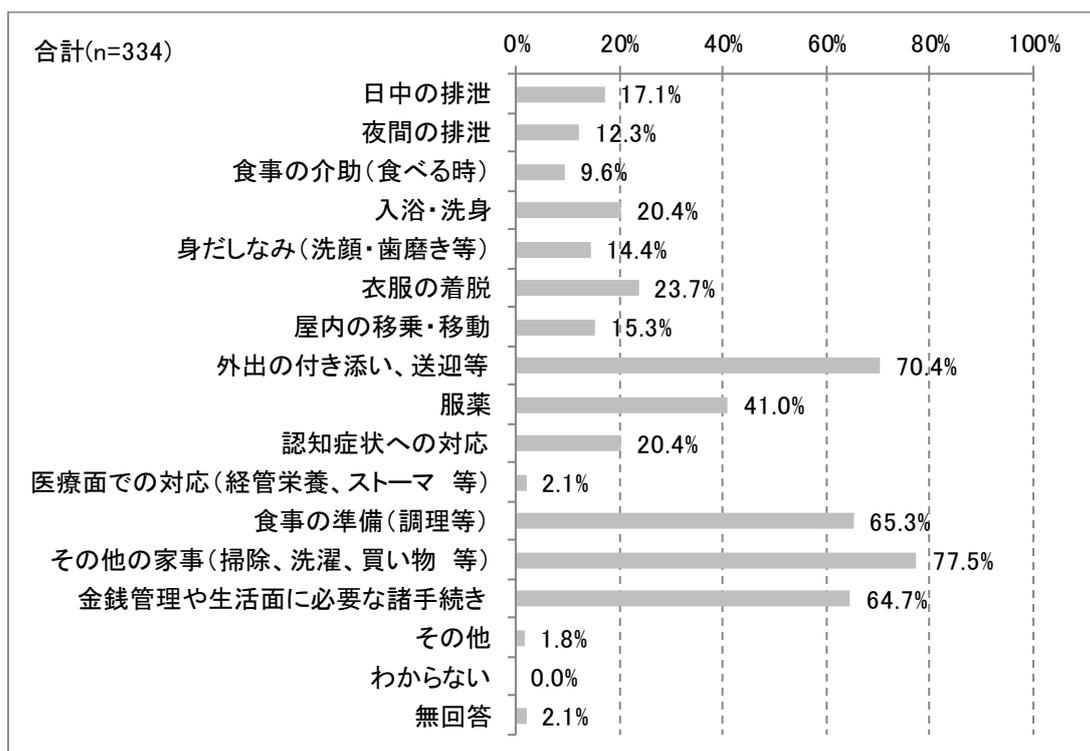
8 医療ニーズの高い在宅療養者を支える支援・サービスの提供体制の検討

(1) 基礎集計

主な介護者が行っている介護

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が最も高く 77.5%となっています。次いで、「外出の付き添い、送迎等（70.4%）」、「食事の準備（調理等）（65.3%）」となっています。

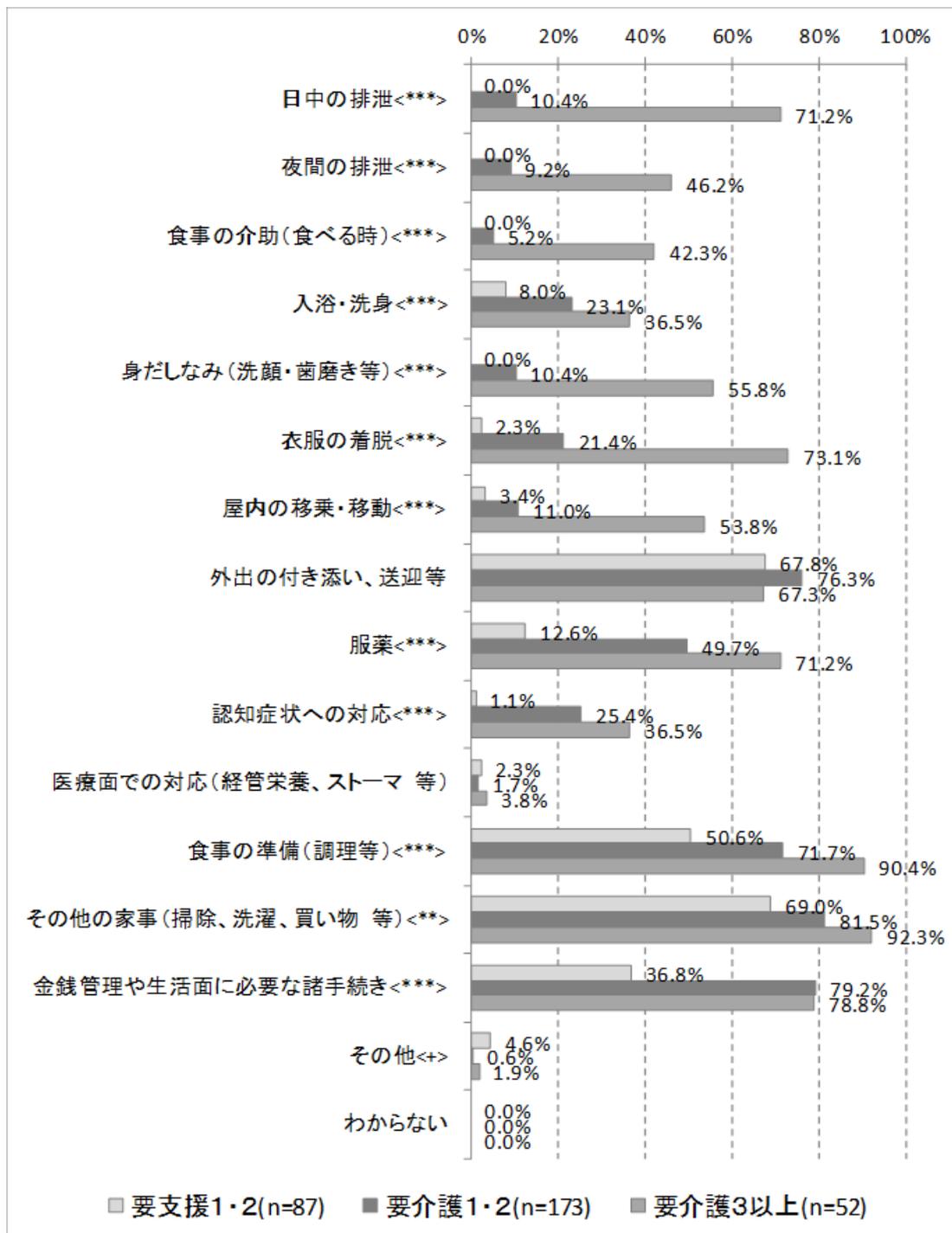
図表 8-1 主な介護者が行っている介護



【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が69.0%と最も割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が67.8%、「食事の準備（調理等）」が50.6%となっています。「要介護1・2」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が81.5%と最も割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が79.2%、「外出の付き添い、送迎等」が76.3%となっています。「要介護3以上」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が92.3%と最も割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が90.4%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が78.8%となっています。

図表 8-2 要介護度別・主な介護者が行っている介護

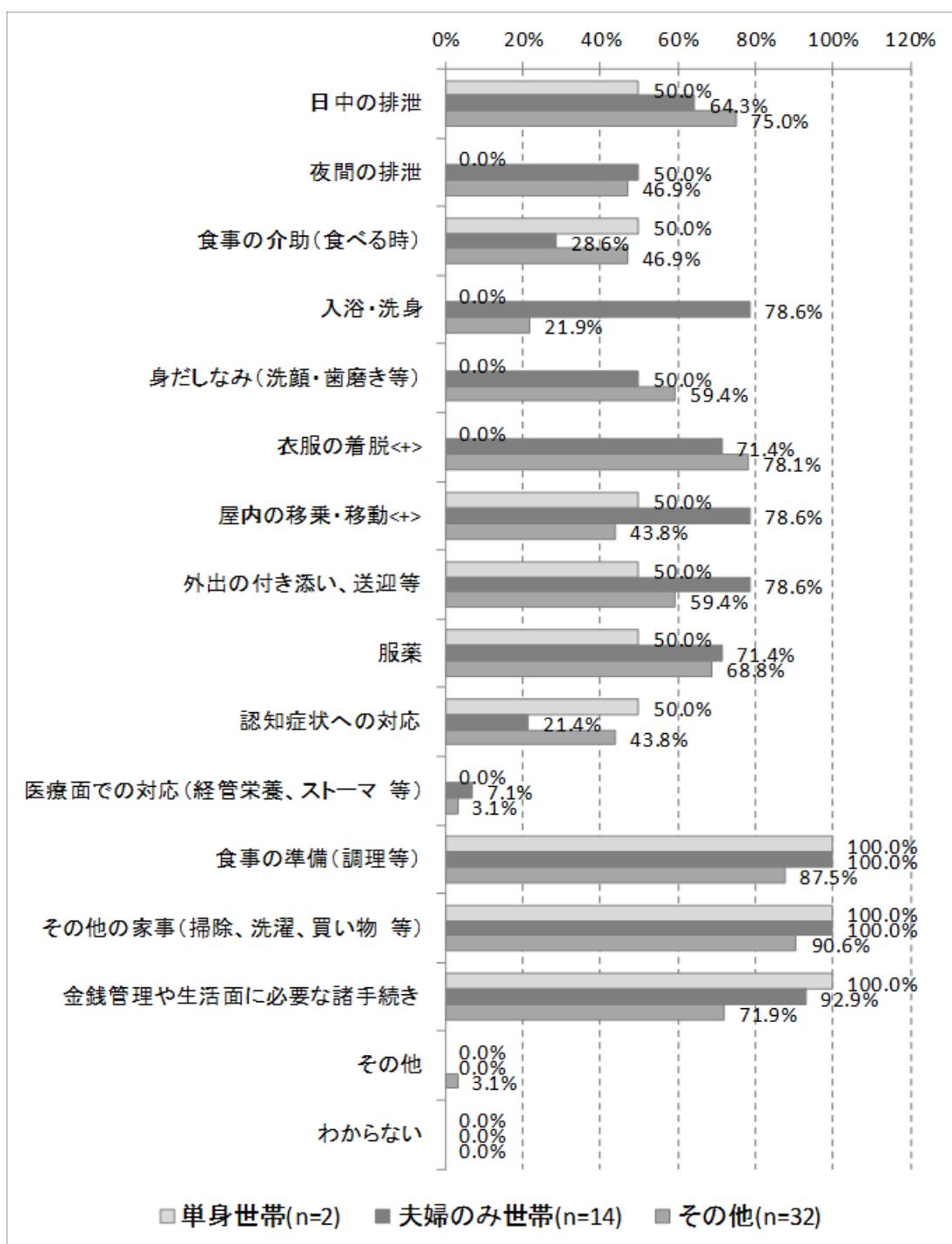


主な介護者が行っている介護（要介護3以上）

【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が2件、次いで「日中の排泄」、「食事の介助（食べる時）」、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」、「服薬」、「認知症状への対応」が1件となっています。「夫婦のみ世帯」では「食事の準備（調理等）」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が100.0%と最も割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が92.9%、「入浴・洗身」、「屋内の移乗・移動」、「外出の付き添い、送迎等」が78.6%となっています。「その他」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が90.6%と最も割合が高く、次いで「食事の準備（調理等）」が87.5%、「衣服の着脱」が78.1%となっています。

図表 8-3 世帯類型別・主な介護者が行っている介護（要介護3以上）

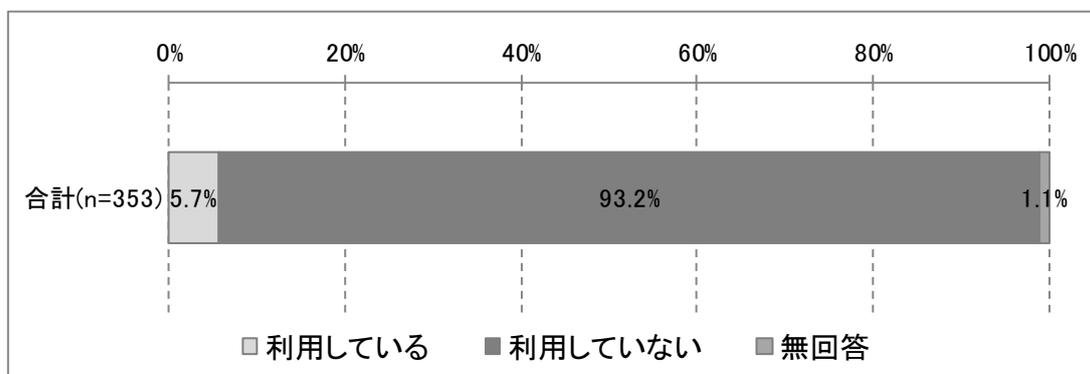


(2) 訪問診療の利用割合

訪問診療の利用の有無

「利用していない」の割合が最も高く 93.2%となっています。次いで、「利用している (5.7%)」となっています。

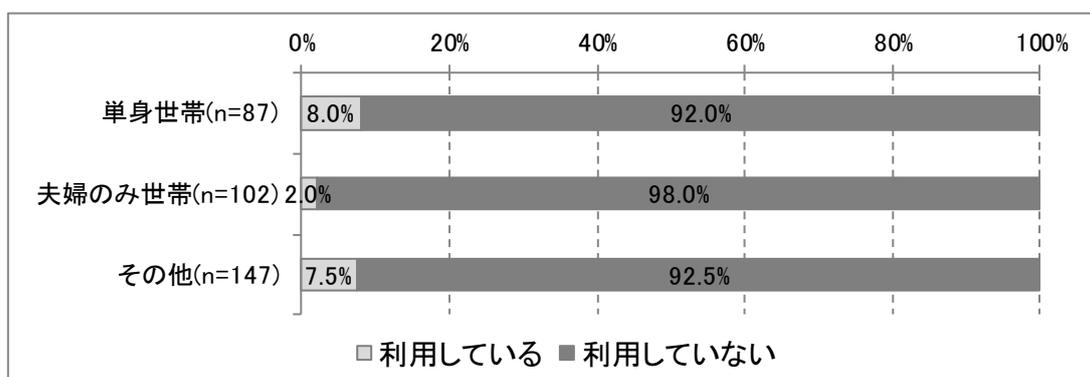
図表 8-4 診療の利用の有無



【世帯類型別】

世帯類型別にみると、「単身世帯」では「利用していない」が 92.0%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が 8.0%となっています。「夫婦のみ世帯」では「利用していない」が 98.0%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が 2.0%となっています。「その他」では「利用していない」が 92.5%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が 7.5%となっています。

図表 8-5 世帯類型別・訪問診療の利用割合

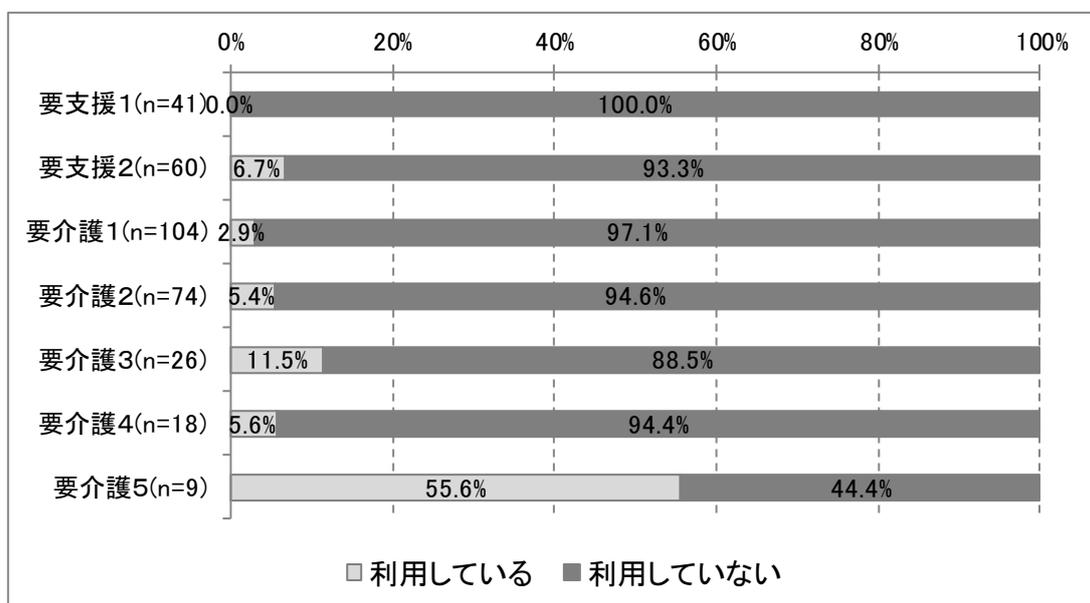


訪問診療の利用割合

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1」では「利用していない」が100.0%となっています。「要支援2」では「利用していない」が93.3%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が6.7%となっています。「要介護1」では「利用していない」が97.1%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が2.9%となっています。「要介護2」では「利用していない」が94.6%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が5.4%となっています。「要介護3」では「利用していない」が88.5%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が11.5%となっています。「要介護4」では「利用していない」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「利用している」が5.6%となっています。「要介護5」では「利用している」が5件、次いで「利用していない」が4件となっています。

図表 8-6 要介護度別・訪問診療の利用割合



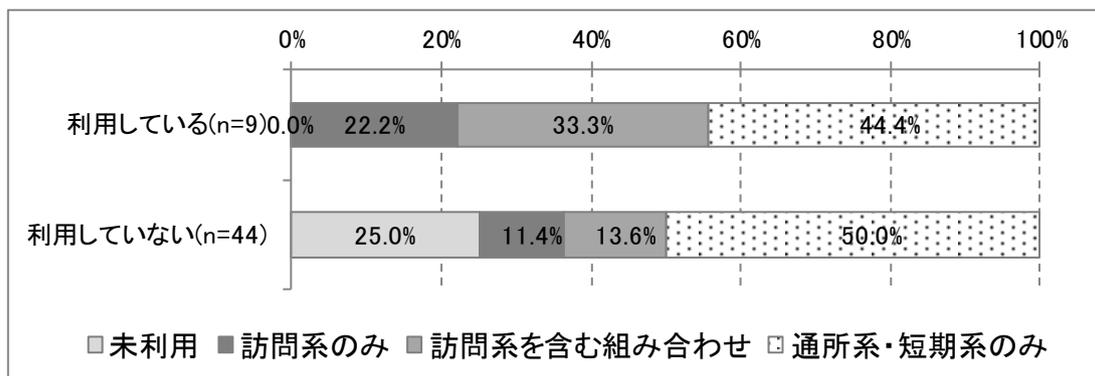
(3) 訪問診療の利用の有無別のサービス利用の組み合わせ

サービス利用の組み合わせ（要介護3以上）

【訪問診療の利用の有無別】

訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「通所系・短期系のみ」が4件、次いで「訪問系を含む組み合わせ」が3件、「訪問系のみ」が2件となっています。「利用していない」では「通所系・短期系のみ」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「未利用」が25.0%、「訪問系を含む組み合わせ」が13.6%となっています。

図表 8-7 訪問診療の利用の有無別・サービス利用の組み合わせ（要介護3以上）



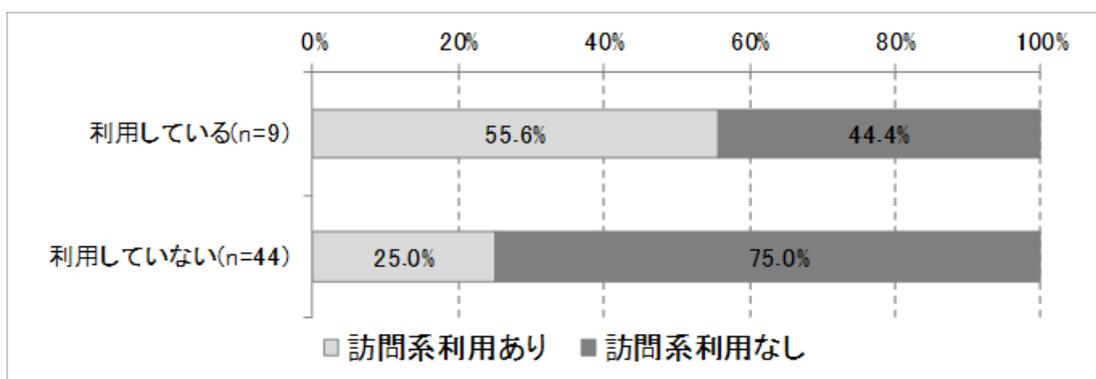
(4) 訪問診療の利用の有無別の訪問系・通所系・短期系サービスの利用の有無

サービスの利用の有無（訪問系、要介護3以上）

【訪問診療の利用の有無別】

訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「訪問系利用あり」が5件、次いで「訪問系利用なし」が4件となっています。「利用していない」では「訪問系利用なし」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「訪問系利用あり」が25.0%となっています。

図表 8-8 訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（訪問系、要介護3以上） <+>

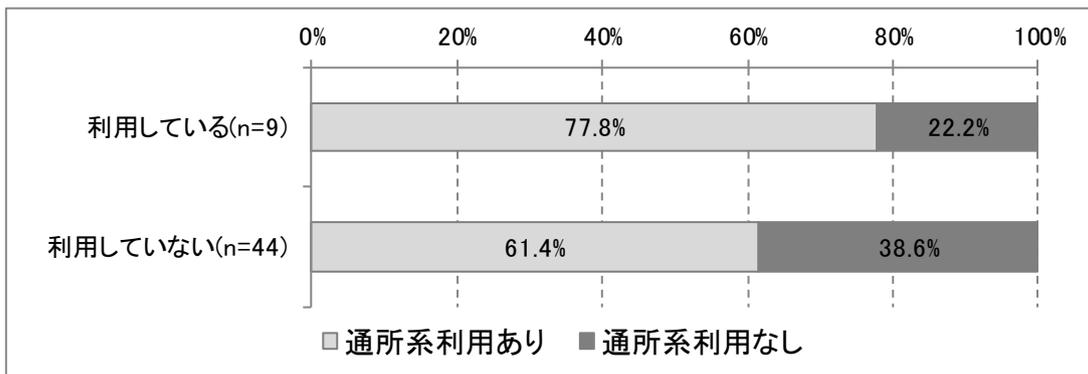


サービスの利用の有無（通所系、要介護3以上）

【訪問診療の利用の有無別】

訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「通所系利用あり」が7件、次いで「通所系利用なし」が2件となっています。「利用していない」では「通所系利用あり」が61.4%ともっとも割合が高く、次いで「通所系利用なし」が38.6%となっています。

図表 8-9 訪問診療の利用の有無別・サービスの利用の有無（通所系、要介護3以上）

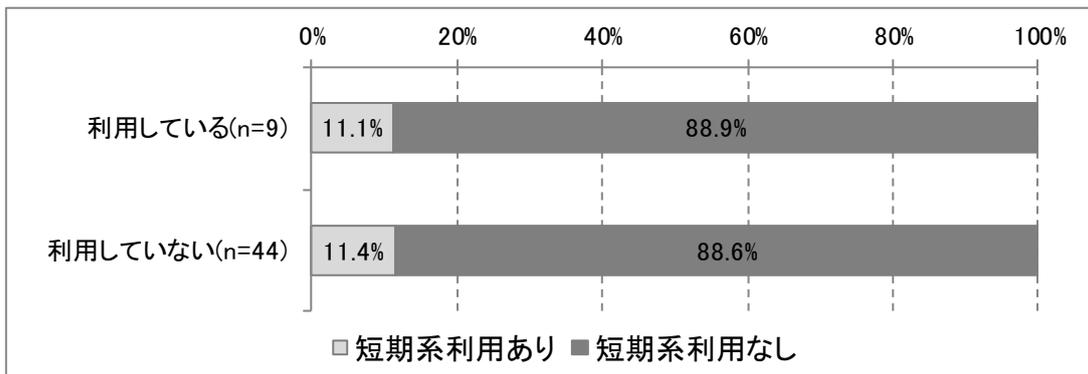


サービス利用の有無（短期系、要介護3以上）

【訪問診療の利用の有無別】

訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「短期系利用なし」が88.9%ともっとも割合が高く、次いで「短期系利用あり」が11.1%となっています。「利用していない」では「短期系利用なし」が88.6%ともっとも割合が高く、次いで「短期系利用あり」が11.4%となっています。

図表 8-10 訪問診療の利用の有無別・サービス利用の有無（短期系、要介護3以上）



9 サービス未利用の理由など

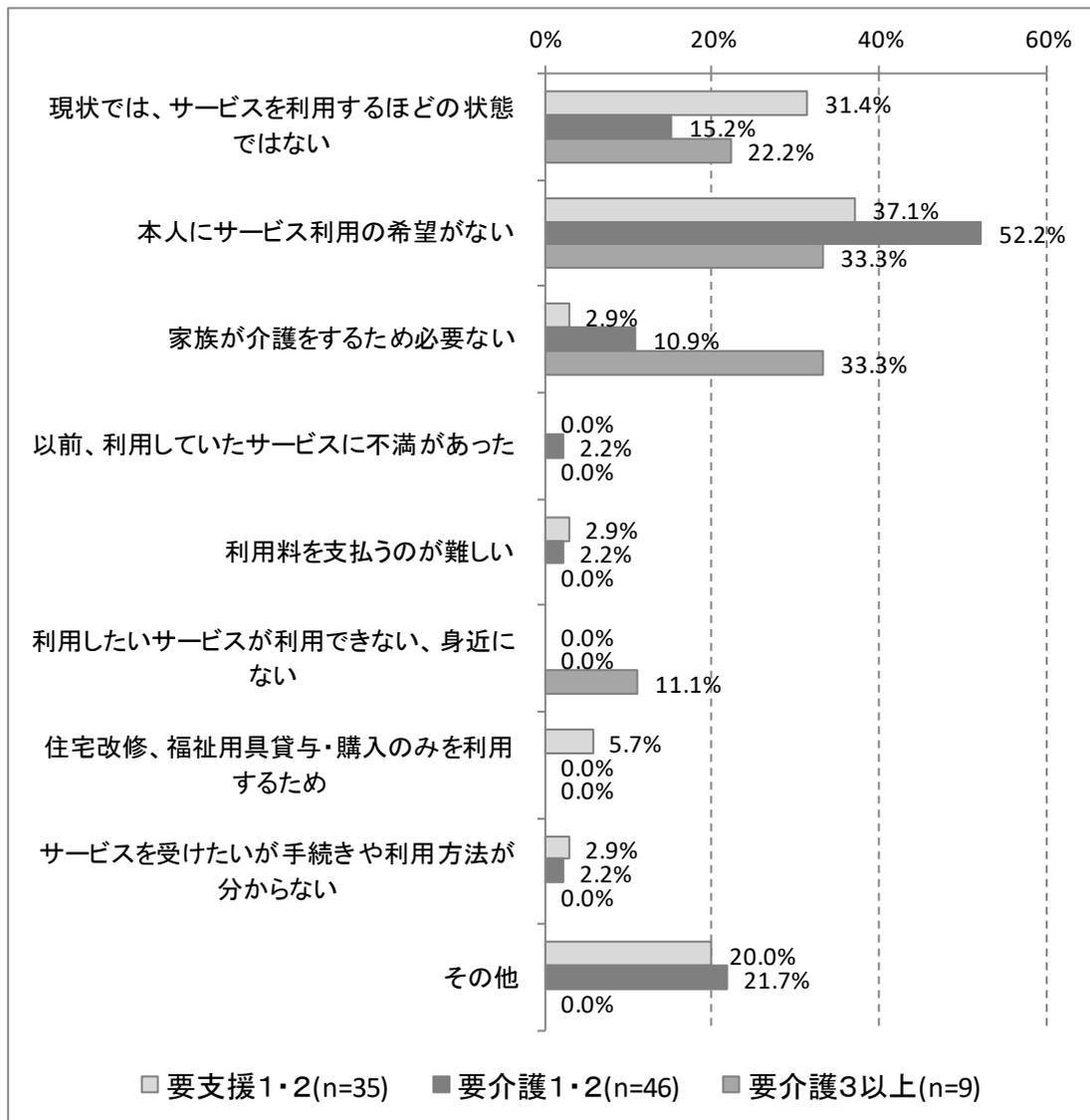
(1) 要介護度別・世帯類型別のサービス未利用の理由

サービス未利用の理由

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が37.1%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が31.4%、「その他」が20.0%となっています。「要介護1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が52.2%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が21.7%、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が15.2%となっています。「要介護3以上」では「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」が3件、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が2件、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」が1件となっています。

図表 9-1 要介護度別のサービス未利用の理由

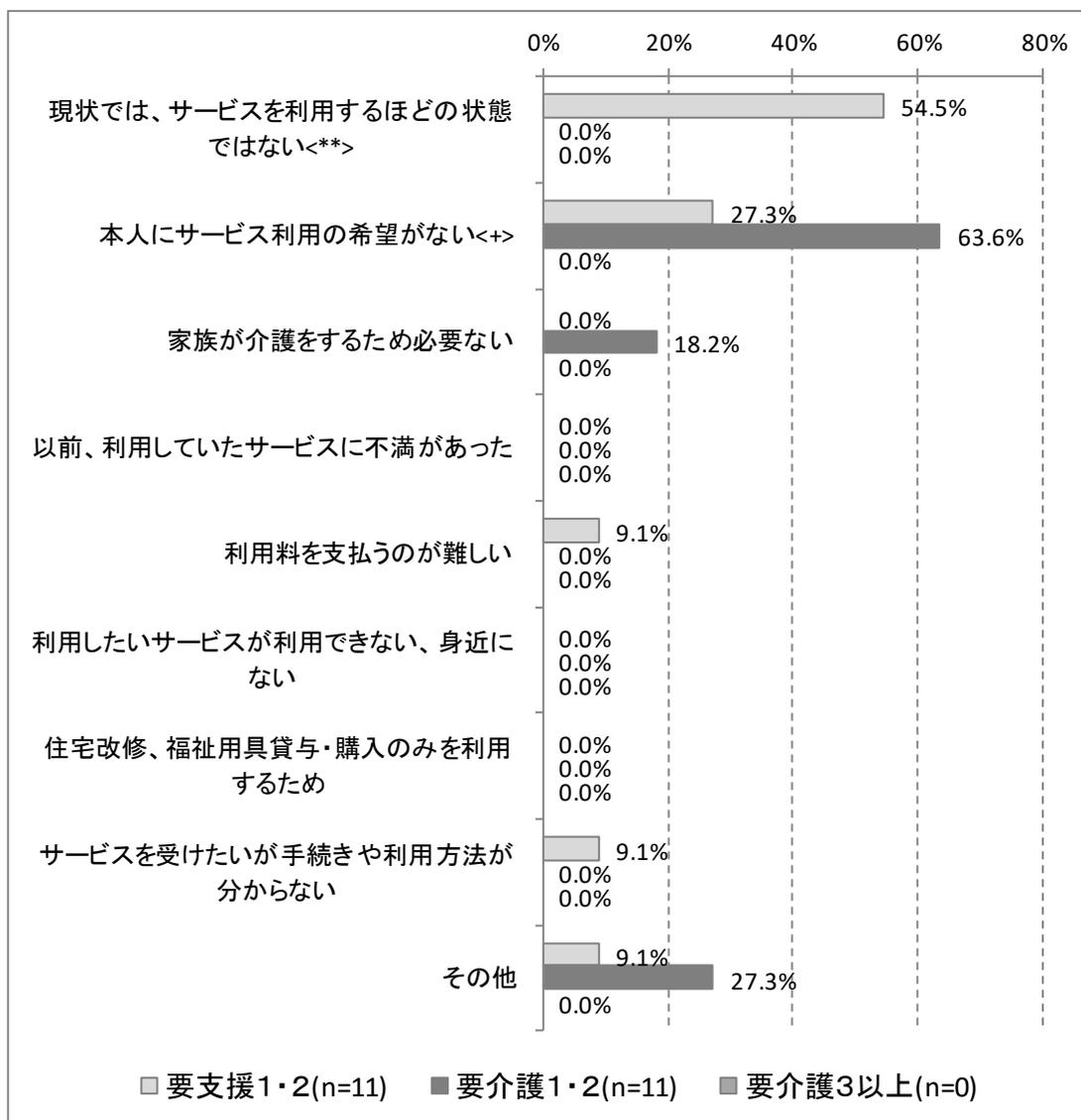


サービス未利用の理由（単身世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が54.5%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が27.3%、「利用料を支払うのが難しい」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が9.1%となっています。「要介護1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が63.6%と最も割合が高く、次いで「その他」が27.3%、「家族が介護をするため必要ない」が18.2%となっています。「要介護3以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 9-2 要介護度別のサービス未利用の理由（単身世帯）

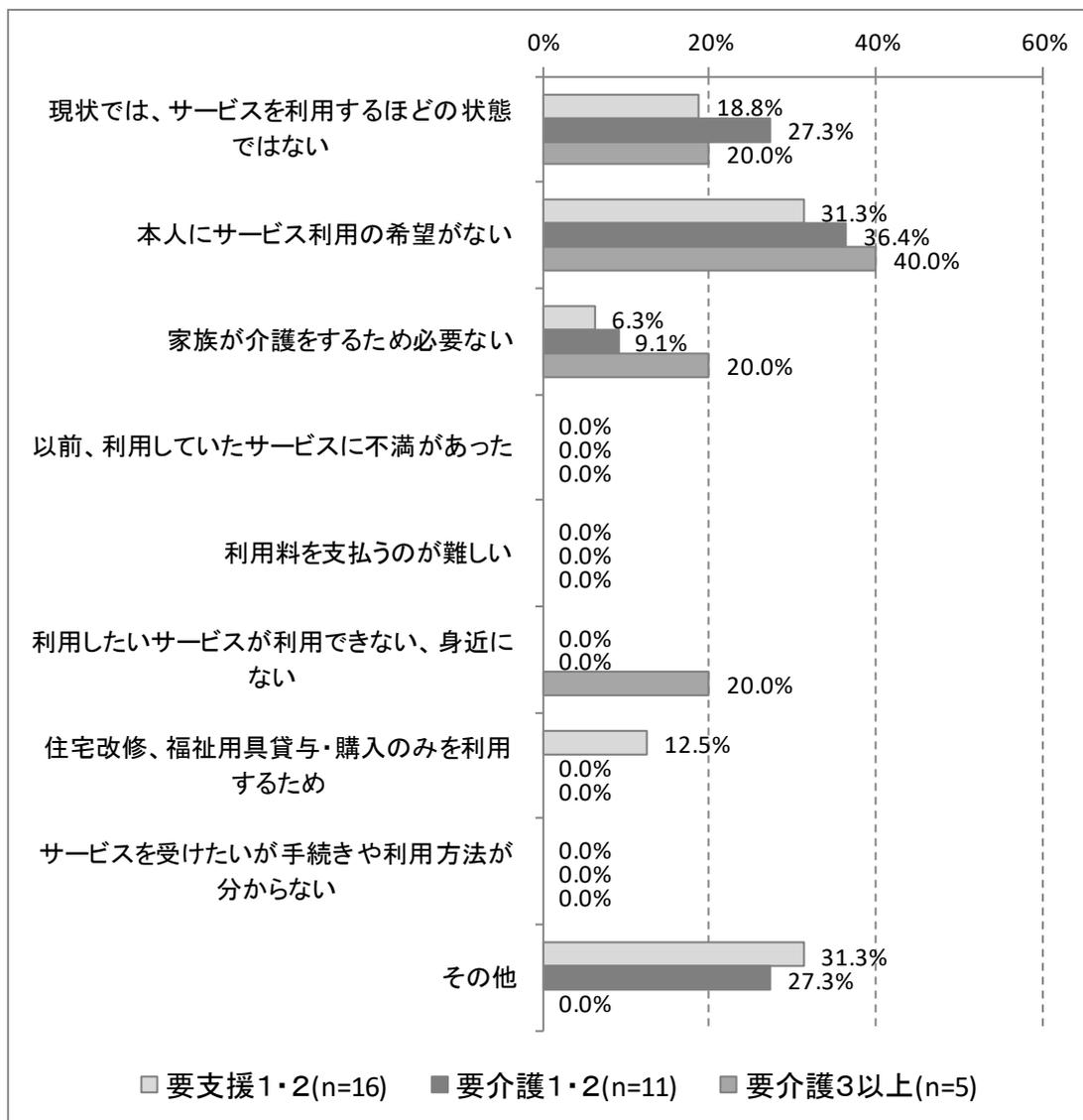


サービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」、「その他」が31.3%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が18.8%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が12.5%となっています。「要介護1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が36.4%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「その他」が27.3%、「家族が介護をするため必要ない」が9.1%となっています。「要介護3以上」では「本人にサービス利用の希望がない」が4件、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「家族が介護をするため必要ない」、「利用したいサービスが利用できない、身近にない」が2件となっています。

図表 9-3 要介護度別のサービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）

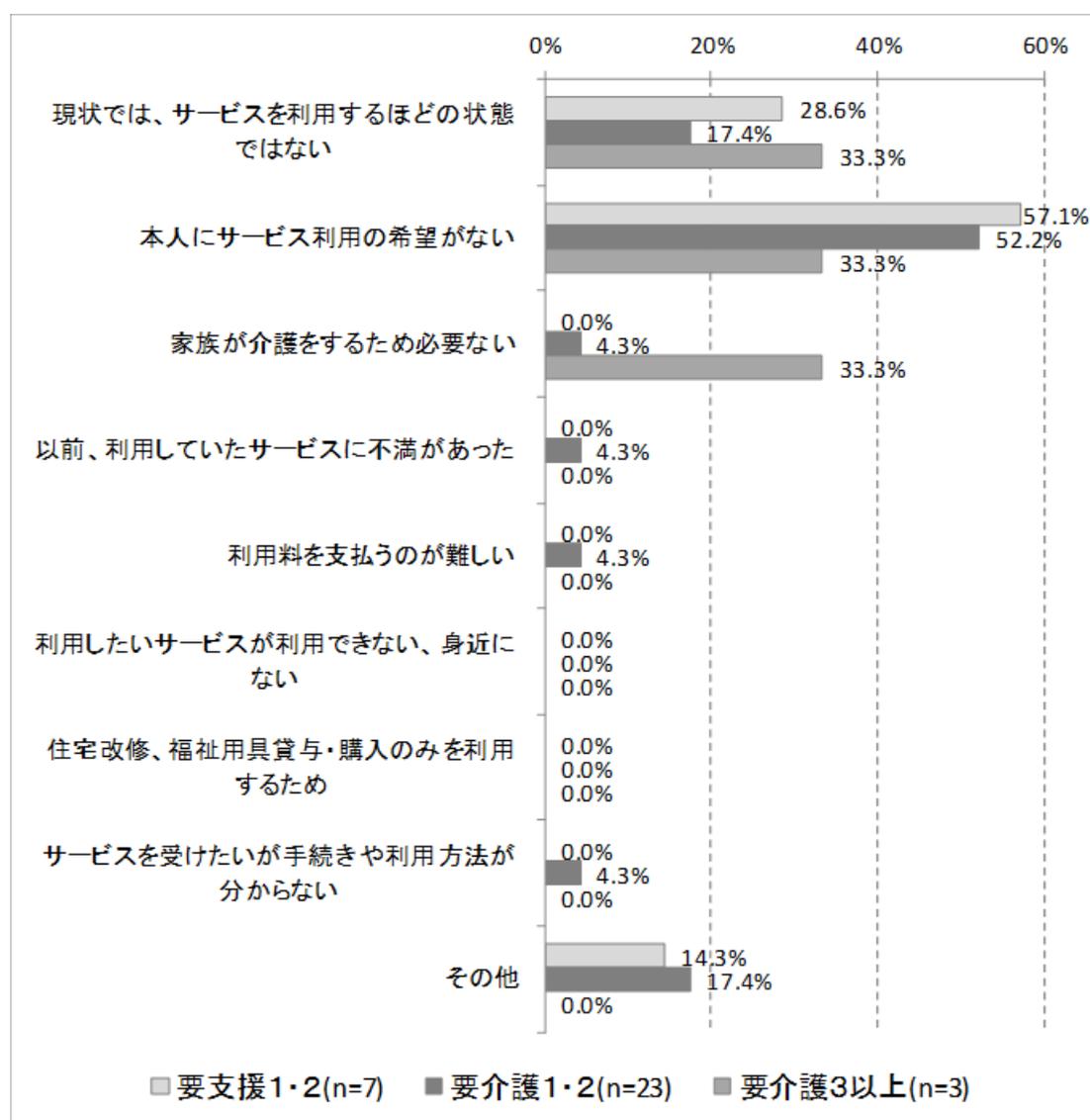


サービス未利用の理由（その他世帯）

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が4件、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が2件、「その他」が1件となっています。「要介護1・2」では「本人にサービス利用の希望がない」が52.2%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「その他」が17.4%、「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が4.3%となっています。「要介護3以上」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「本人にサービス利用の希望がない」、「家族が介護をするため必要ない」が1件となっています。

図表 9-4 要介護度別のサービス未利用の理由（その他世帯）



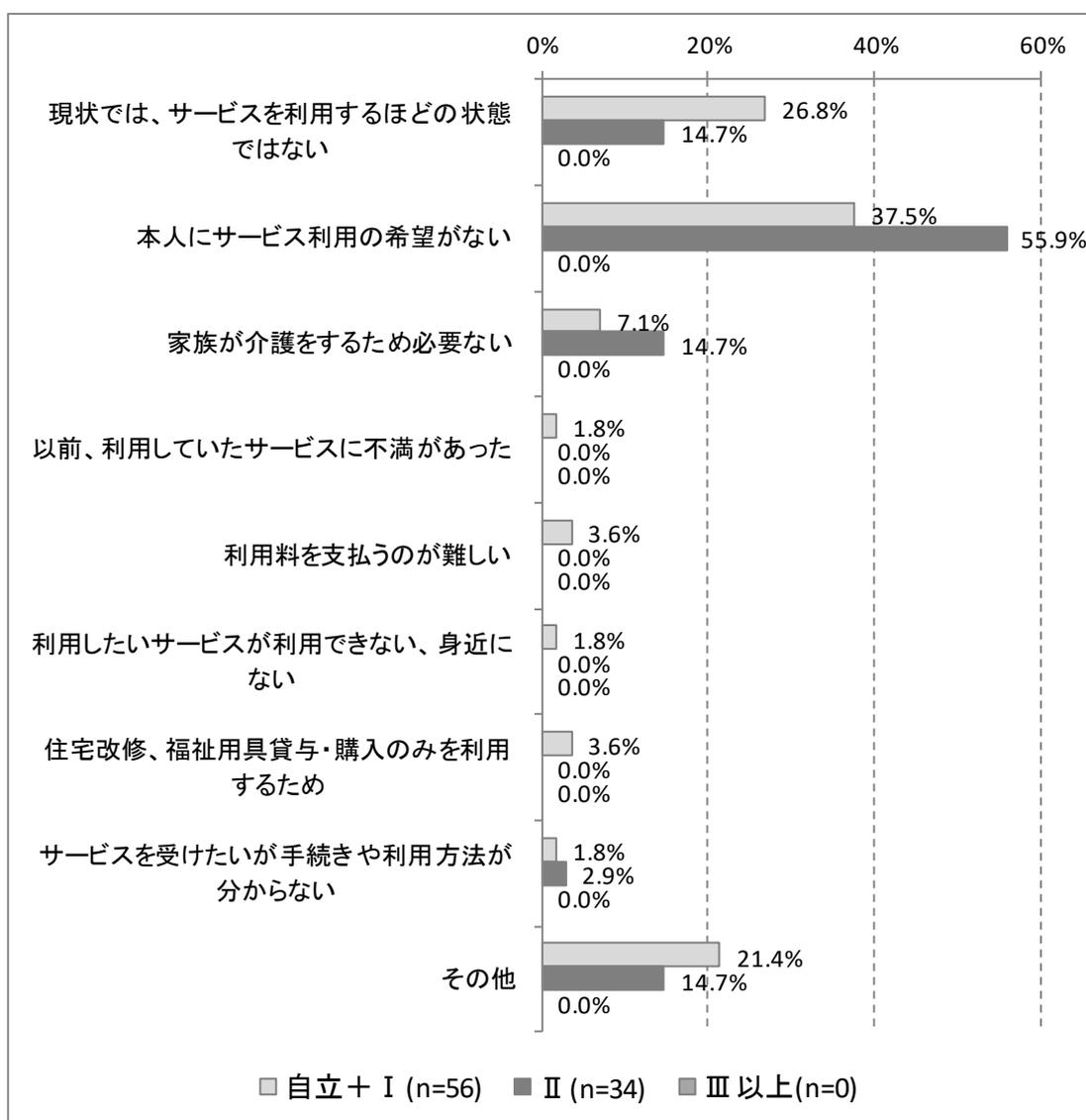
(2) 認知症自立度別・世帯類型別のサービス未利用の理由

サービス未利用の理由

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「本人にサービス利用の希望がない」が37.5%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が26.8%、「その他」が21.4%となっています。「Ⅱ」では「本人にサービス利用の希望がない」が55.9%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「家族が介護をするため必要ない」、「その他」が14.7%、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」が2.9%となっています。「Ⅲ以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 9-5 認知症自立度別のサービス未利用の理由

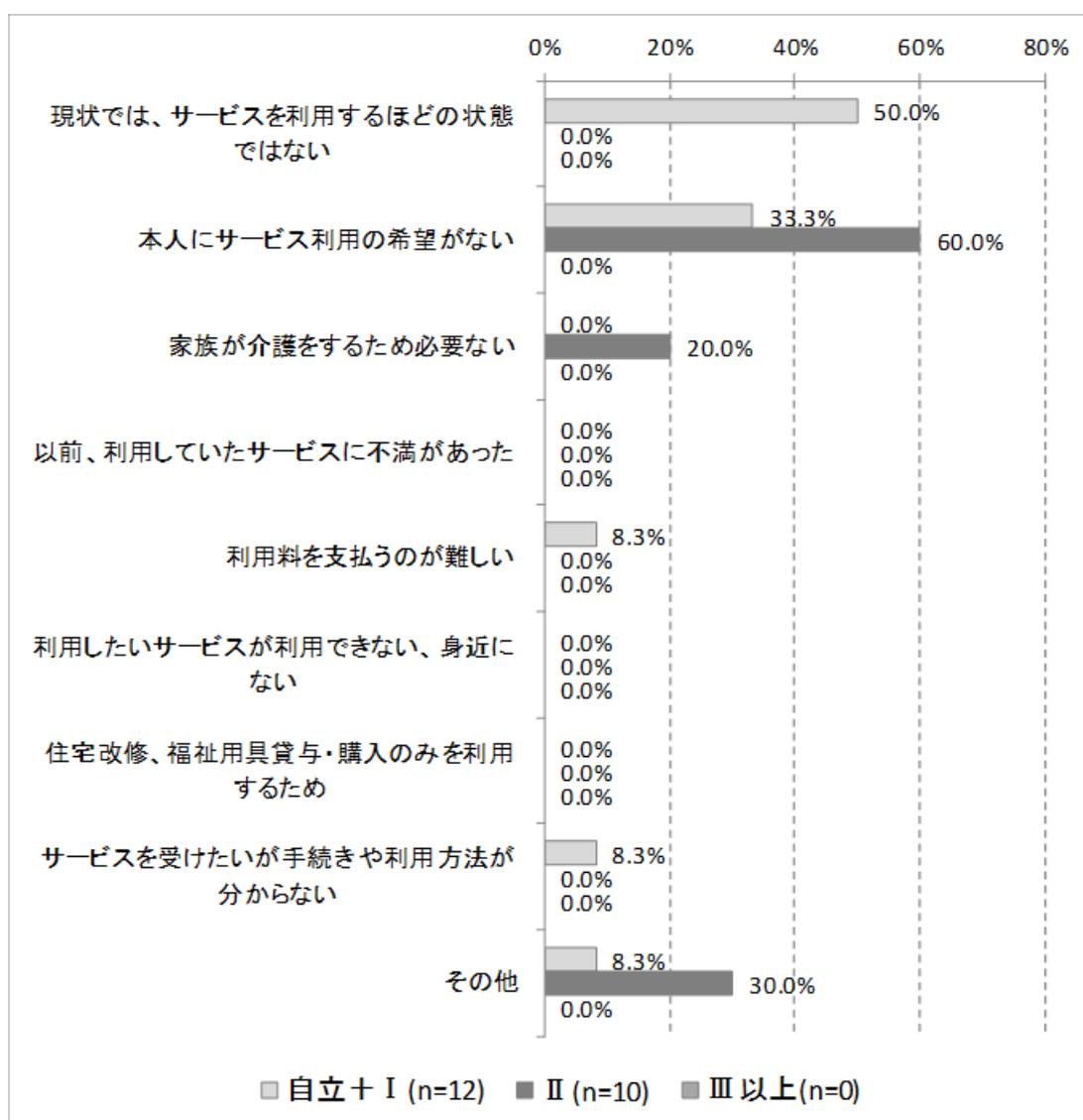


サービス未利用の理由（単身世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が33.3%、「利用料を支払うのが難しい」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が8.3%となっています。「Ⅱ」では「本人にサービス利用の希望がない」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が30.0%、「家族が介護をするため必要ない」が20.0%となっています。「Ⅲ以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 9-6 認知症自立度別のサービス未利用の理由（単身世帯）

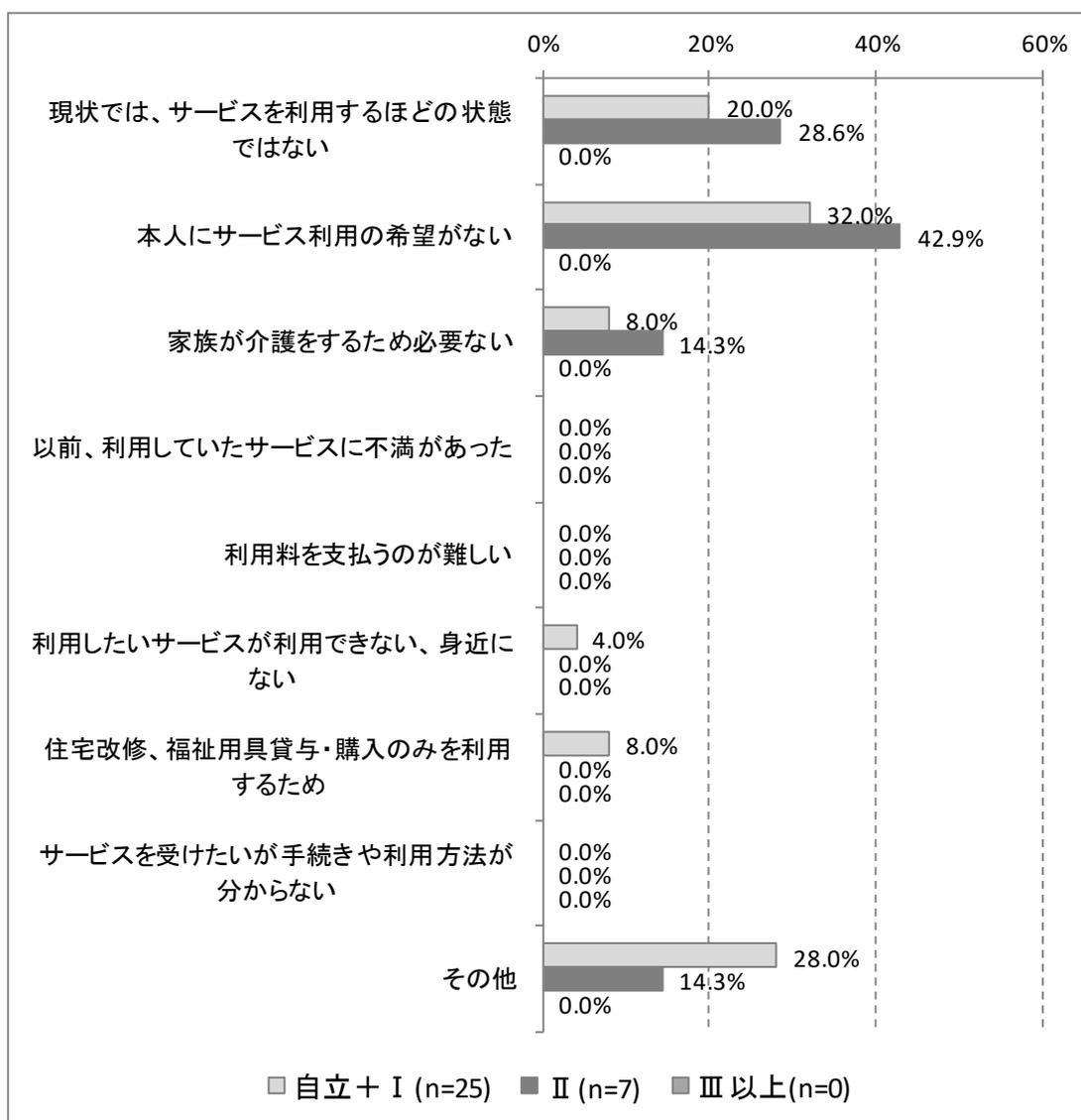


サービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+ I」では「本人にサービス利用の希望がない」が 32.0%と最も割合が高く、次いで「その他」が 28.0%、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 20.0%となっています。「II」では「本人にサービス利用の希望がない」が 3件、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 2件、「家族が介護をするため必要ない」、「その他」が 1件となっています。「III以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 9-7 認知症自立度別のサービス未利用の理由（夫婦のみ世帯）

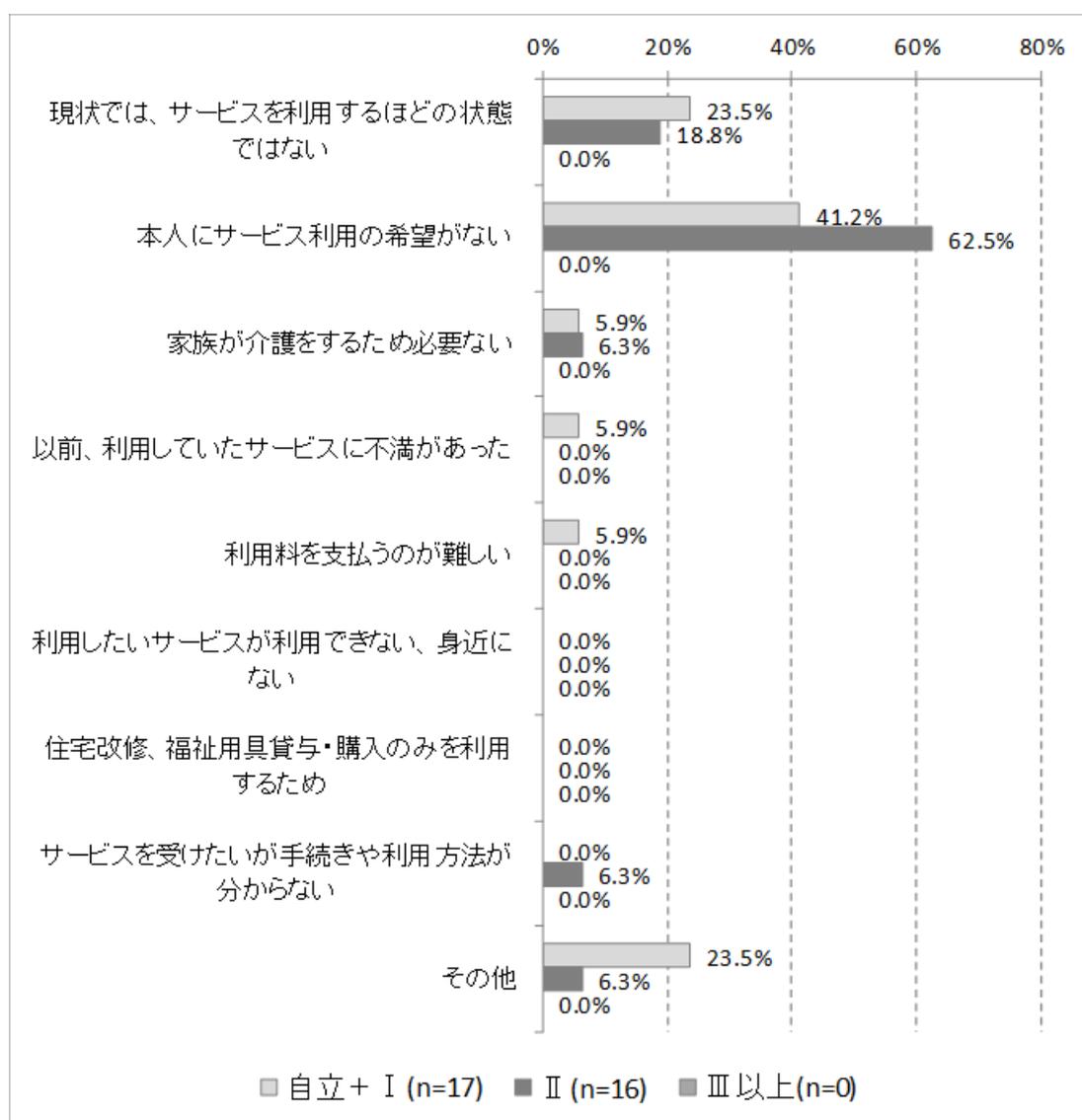


サービス未利用の理由（その他世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「本人にサービス利用の希望がない」が41.2%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、「その他」が23.5%、「家族が介護をするため必要ない」、「以前、利用していたサービスに不満があった」、「利用料を支払うのが難しい」が5.9%となっています。「Ⅱ」では「本人にサービス利用の希望がない」が62.5%ともっとも割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が18.8%、「家族が介護をするため必要ない」、「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」、「その他」が6.3%となっています。「Ⅲ以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 9-8 認知症自立度別のサービス未利用の理由（その他世帯）



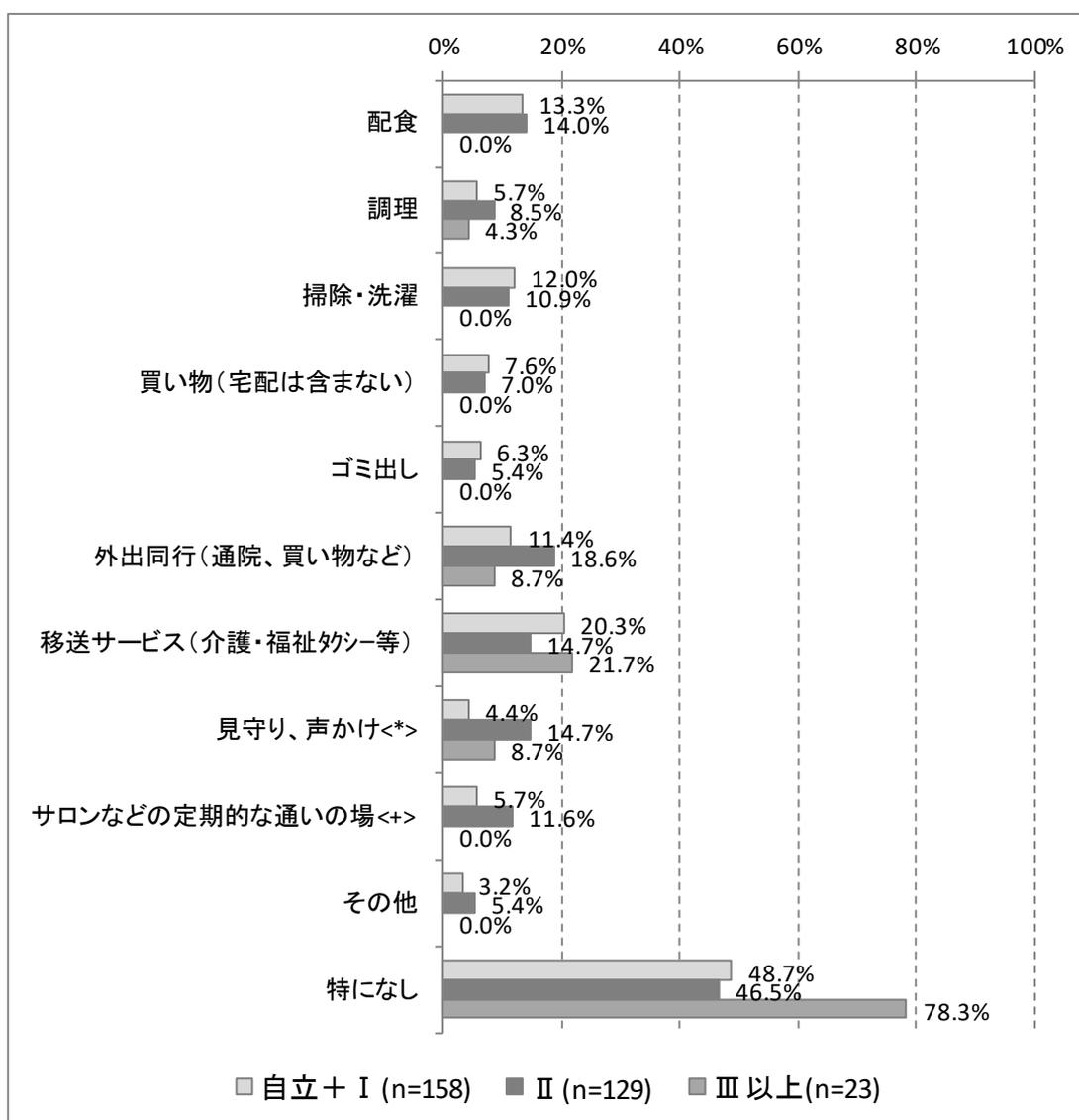
(3) 認知症自立度別の今後の在宅生活に必要と感じる支援・サービス

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が48.7%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が20.3%、「配食」が13.3%となっています。「Ⅱ」では「特になし」が46.5%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が18.6%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、「見守り、声かけ」が14.7%となっています。「Ⅲ以上」では「特になし」が78.3%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が21.7%、「外出同行（通院、買い物など）」、「見守り、声かけ」が8.7%となっています。

図表 9-9 認知症自立度別の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

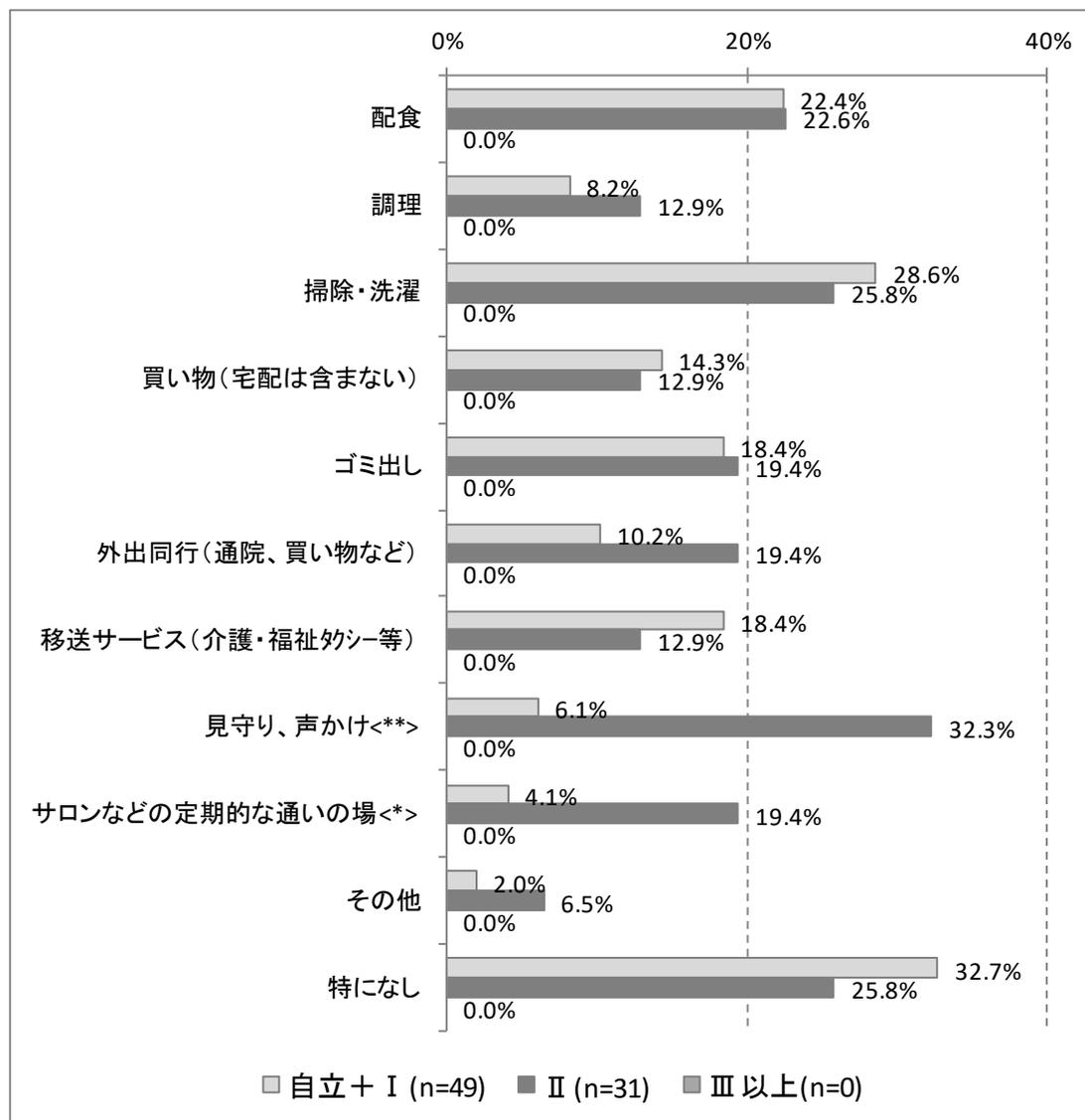


在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が32.7%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が28.6%、「配食」が22.4%となっています。「Ⅱ」では「見守り、声かけ」が32.3%ともっとも割合が高く、次いで「掃除・洗濯」、「特になし」が25.8%、「配食」が22.6%となっています。「Ⅲ以上」では、有効回答がありませんでした。

図表 9-10 認知症自立度別の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（単身世帯）

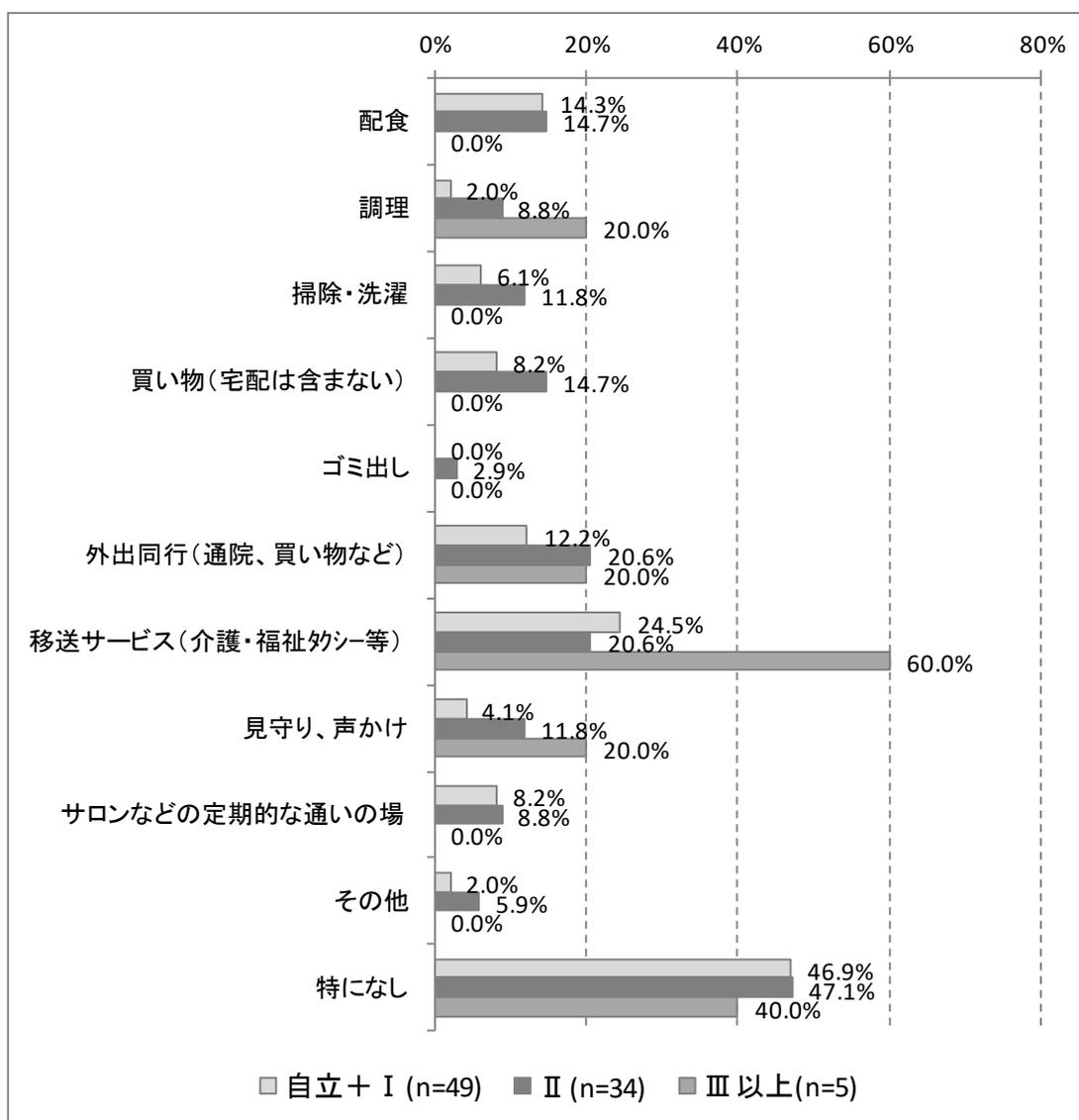


在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が46.9%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が24.5%、「配食」が14.3%となっています。「Ⅱ」では「特になし」が47.1%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が20.6%、「配食」、「買い物（宅配は含まない）」が14.7%となっています。「Ⅲ以上」では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が3件、次いで「特になし」が2件、「調理」、「外出同行（通院、買い物など）」、「見守り、声かけ」が1件となっています。

図表 9-11 認知症自立度別の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（夫婦のみ世帯）

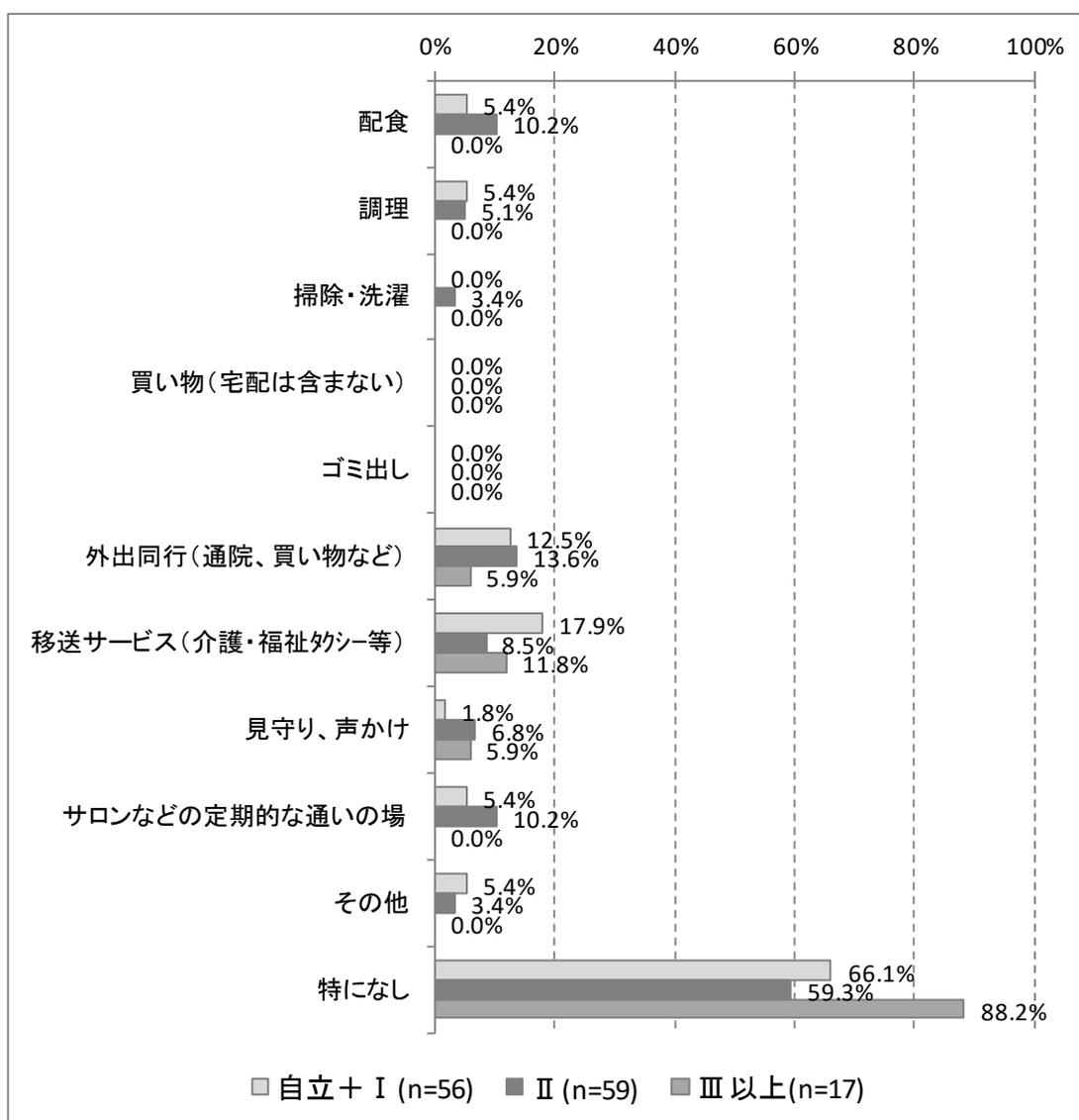


在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）

【認知症自立度別】

認知症自立度別にみると、「自立+Ⅰ」では「特になし」が66.1%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉ｸﾞｰｰ等）」が17.9%、「外出同行（通院、買い物など）」が12.5%となっています。「Ⅱ」では「特になし」が59.3%ともっとも割合が高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が13.6%、「配食」、「サロンなどの定期的な通いの場」が10.2%となっています。「Ⅲ以上」では「特になし」が88.2%ともっとも割合が高く、次いで「移送サービス（介護・福祉ｸﾞｰｰ等）」が11.8%、「外出同行（通院、買い物など）」、「見守り、声かけ」が5.9%となっています。

図表 9-12 認知症自立度別の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（その他世帯）



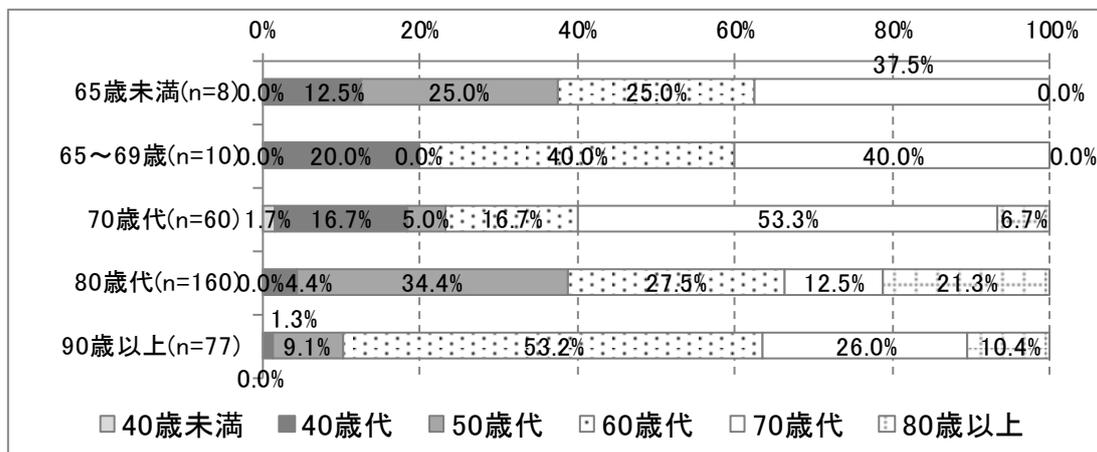
(4) 本人の年齢別・主な介護者の年齢

主な介護者の年齢

【本人の年齢別】

本人の年齢別にみると、「65歳未満」では「70歳代」が3件、次いで「50歳代」、「60歳代」が2件、「40歳代」が1件となっています。「65～69歳」では「60歳代」、「70歳代」が40.0%ともっとも割合が高く、次いで「40歳代」が20.0%、「40歳未満」、「50歳代」、「80歳以上」が0.0%となっています。「70歳代」では「70歳代」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「40歳代」、「60歳代」が16.7%、「80歳以上」が6.7%となっています。「80歳代」では「50歳代」が34.4%ともっとも割合が高く、次いで「60歳代」が27.5%、「80歳以上」が21.3%となっています。「90歳以上」では「60歳代」が53.2%ともっとも割合が高く、次いで「70歳代」が26.0%、「80歳以上」が10.4%となっています。

図表 9-13 本人の年齢別・主な介護者の年齢

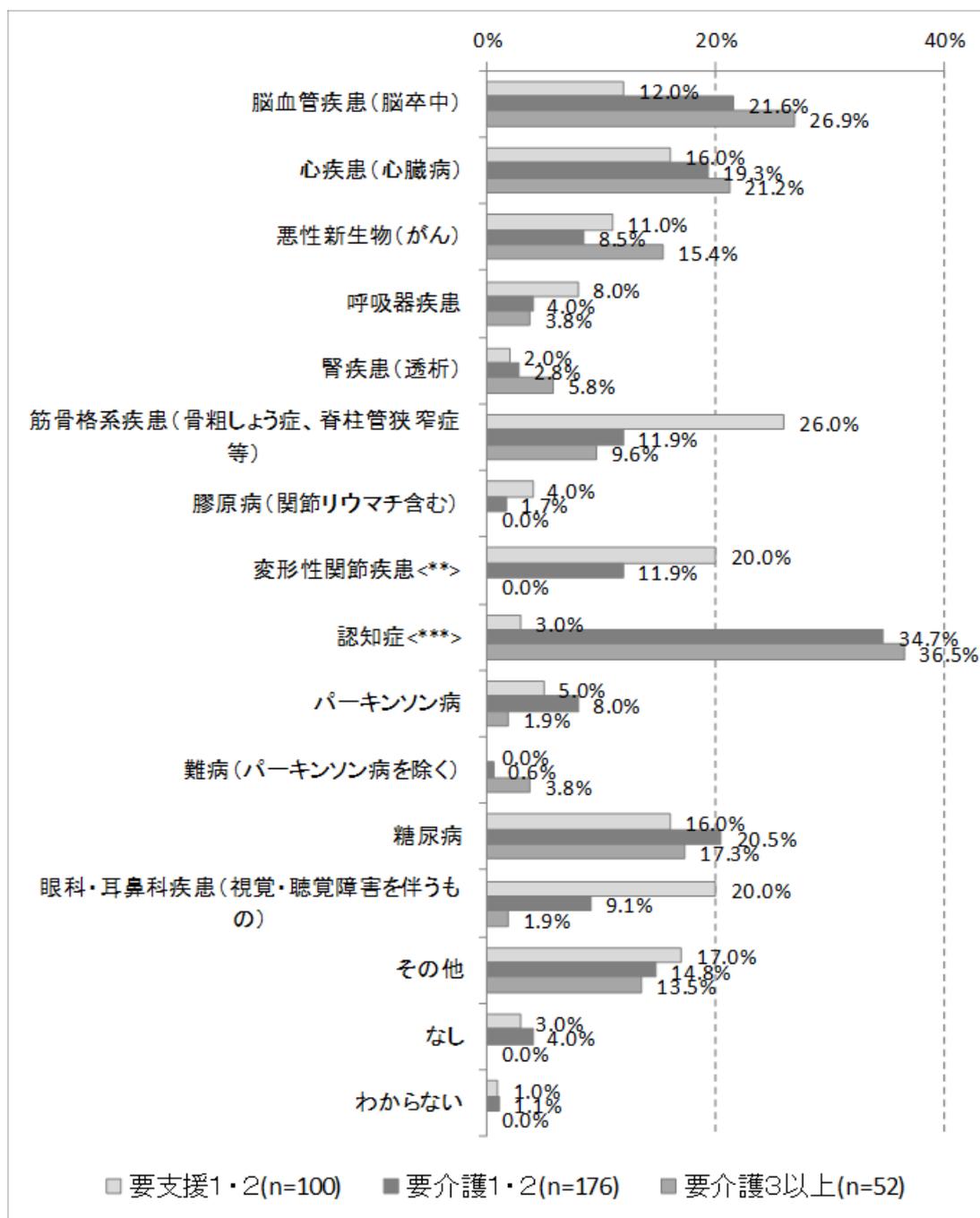


(5) 要介護度別の抱えている傷病

【要介護度別】

要介護度別にみると、「要支援1・2」では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が26.0%ともっとも割合が高く、次いで「変形性関節疾患」、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が20.0%、「その他」が17.0%となっています。「要介護1・2」では「認知症」が34.7%ともっとも割合が高く、次いで「脳血管疾患（脳卒中）」が21.6%、「糖尿病」が20.5%となっています。「要介護3以上」では「認知症」が36.5%ともっとも割合が高く、次いで「脳血管疾患（脳卒中）」が26.9%、「心疾患（心臓病）」が21.2%となっています。

図表 9-14 要介護度別・抱えている傷病

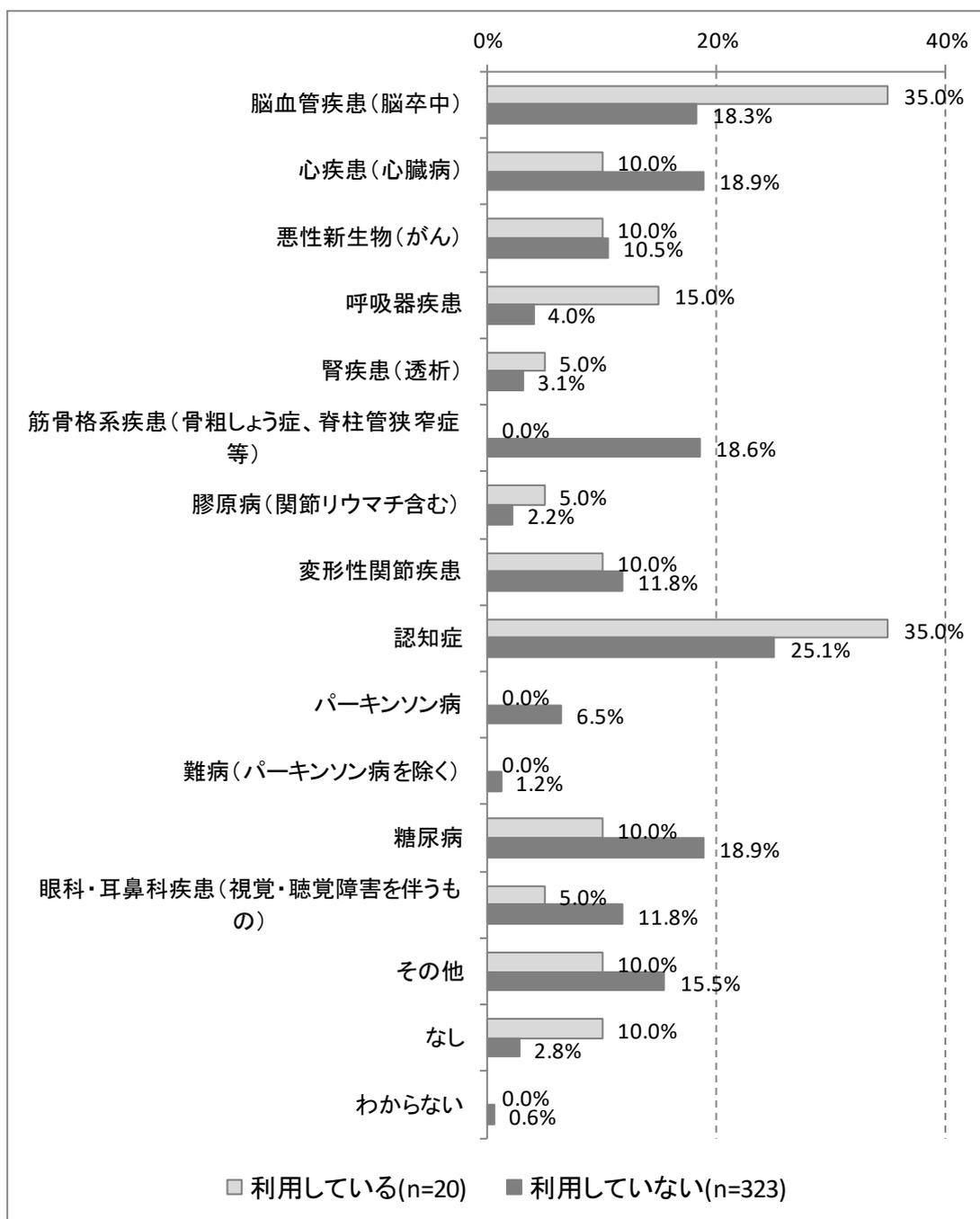


(6) 訪問診療の利用の有無別の抱えている傷病

【訪問診療の利用の有無別】

訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「脳血管疾患（脳卒中）」、「認知症」が35.0%ともっとも割合が高く、次いで「呼吸器疾患」が15.0%、「心疾患（心臓病）」、「悪性新生物（がん）」、「変形性関節疾患」、「糖尿病」、「その他」、「なし」が10.0%となっています。「利用していない」では「認知症」が25.1%ともっとも割合が高く、次いで「心疾患（心臓病）」、「糖尿病」が18.9%、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が18.6%となっています。

図表 9-15 訪問診療の利用の有無別・抱えている傷病



介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
在宅介護実態調査に関する調査
報告書

令和5年7月

発行：周南市役所 こども・福祉部 地域福祉課
高齢者支援課

〒745-8655 山口県周南市岐山通1丁目1番地
0834-22-8462（地域福祉課）
0834-22-8343（高齢者支援課）